Victor "HIS MASTER'S VOICE"

取扱説明書

ビクター 地上・BS・110度CSデジタル
プラズマシステム

⚠ご使用の前に安全上のご注意
（10～15ページ）を必ずお読みください。

型名 **PD-50DH4**
PD-42DH4

エグゼ
EXE

はじめに
準備する
ふだんの使い方
デジタル放送を使いこなす
いろいろな機能を使いこなす
Tナビで楽しむ
SDメモリーカードで楽しむ
番組を予約する
受信設定をする
他の機器をつなぐ
こまったときは

このたびはビクター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます

● ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

LCT1556-001D

もくじ

各章の詳しいもくじは章扉をご覧ください。

SD メモリーカードで楽しむ

番組を予約する

受信設定をする

他の機器をつなぐ

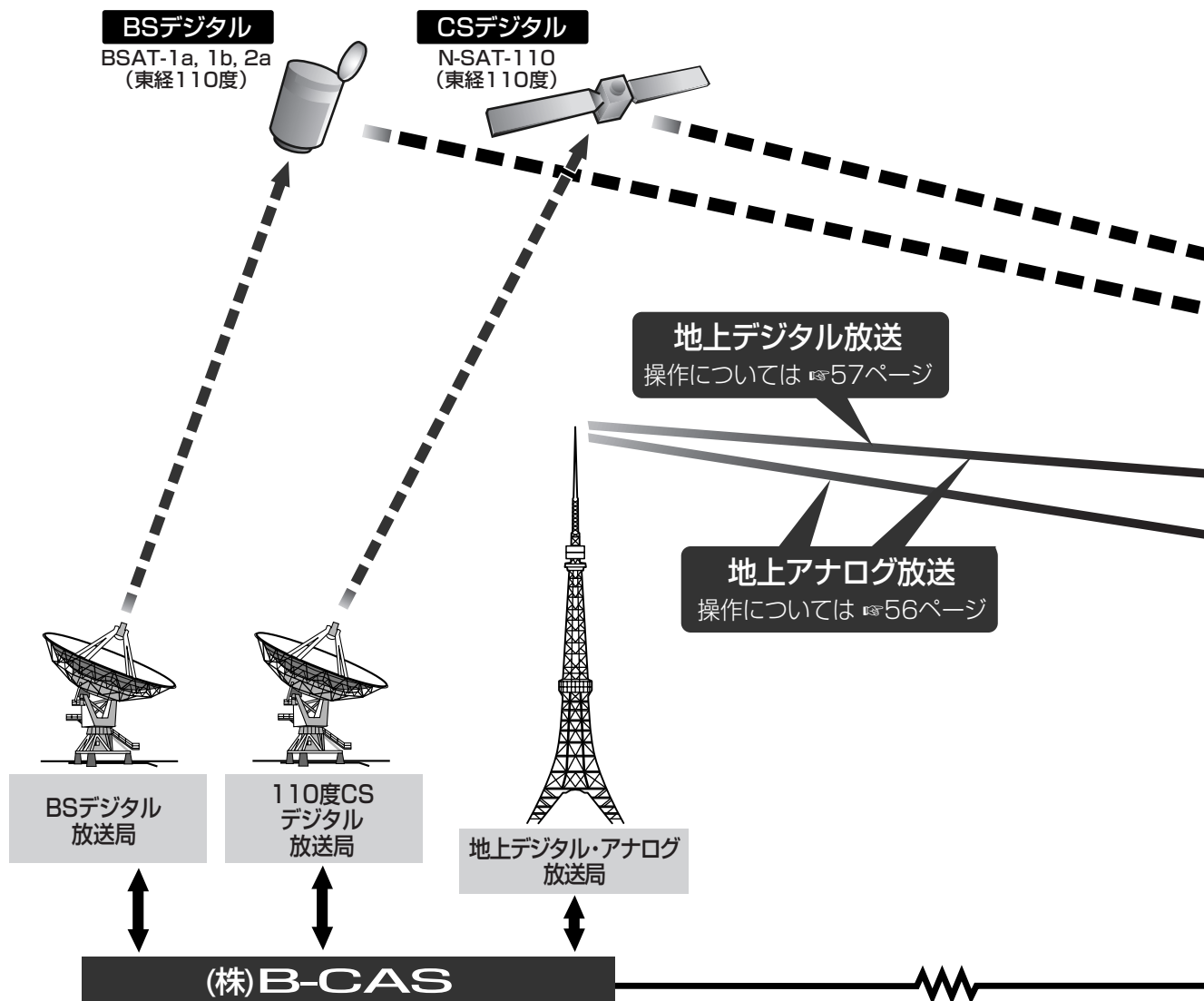
こまったときは

主な特長

本機は、地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタルという、3つのデジタル放送の受信機（チューナー）を内蔵したデジタルハイビジョンプラズマシステムです。
本機は電子番組表（EPG）に対応しています。画面上の番組表から簡単に番組を選んだり、予約することができます。さらに見たい番組を検索することもできます。
その他にも、Tナビ機能（インターネットを利用した双方向情報サービス）や、SDメモリーカードの画像再生機能を備えています。
本機のその他の主な特長については7ページもご覧ください。

本機で受信できる放送サービスのイメージ

（2003年9月現在）

本機で受信できる放送は、次の放送です。
- 地上アナログ放送（従来のテレビ放送）
- 地上デジタル放送*
- 衛星デジタル放送（BSデジタル放送および110度CSデジタル放送）

また本機は、当社が開発した独自の高画質技術、高音質技術を搭載しています。

DET(Digital Emotional Technology)とは（デジタル エモーショナル テクノロジー）

さまざまな映像入力ソースを、高精細な映像につくり換えて再現するビクター独自のデジタル技術です。新開発デジタル方式のクロマデコーダーを採用し、地上アナログ信号を、より高品位なデジタル信号でDETコア部へとダイレクト伝送する事で伝送ロスを大幅に低減し、ノイズや色にじみを抑えた、高精細映像を実現しています。

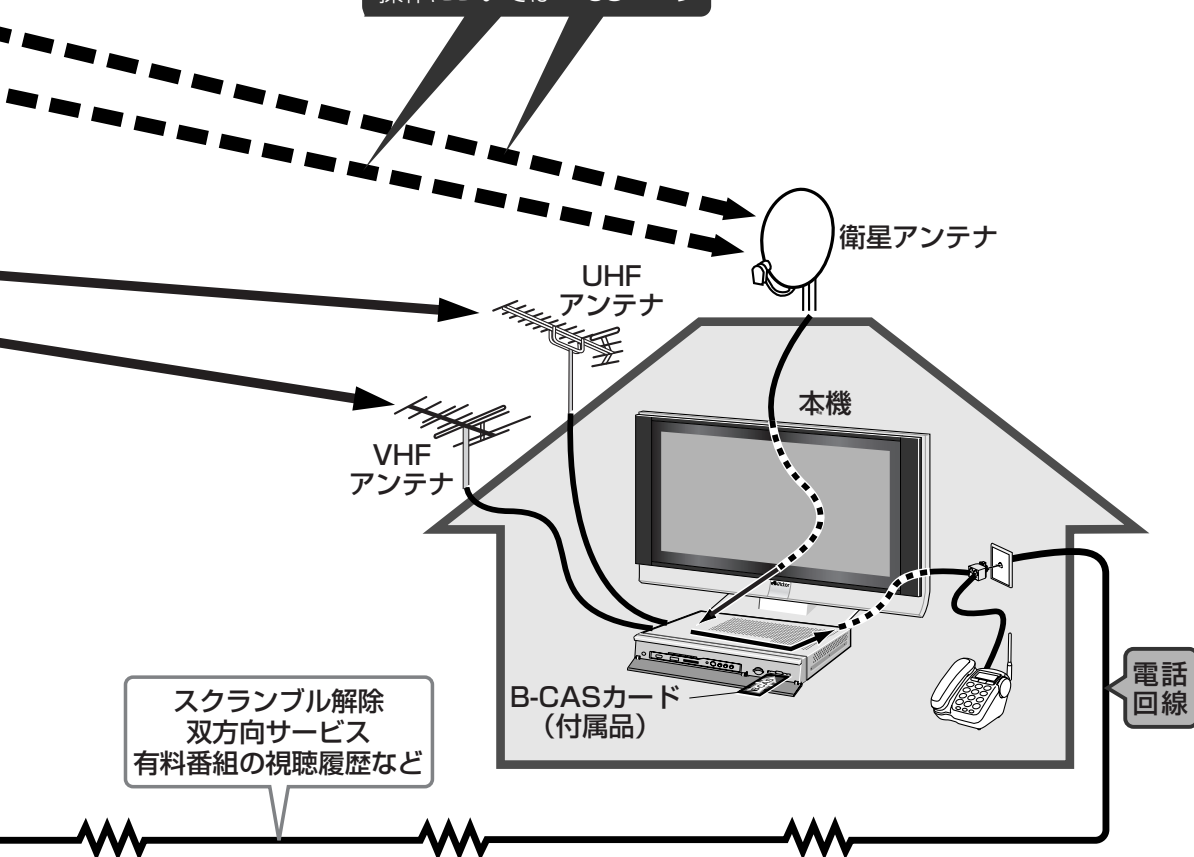
Speaker

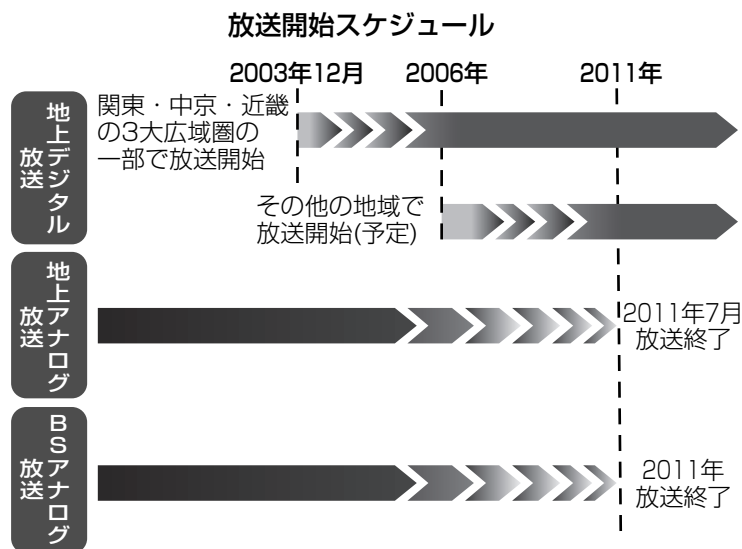
DD(Direct Drive)スピーカーとは（ダイレクト ドライブ）

当社が長年培ってきた音響技術とコンピュータシミュレーションとの融合により実現された音響デバイスです。
広く自然な音場、リアルな音像定位を実現して、どの視聴位置からでも指定席の臨場感を楽しむことができます。

* 地上デジタル放送は2003年12月から、関東（東京）・中京（名古屋）・近畿（大阪）の三大都市圏で放送が開始されます。(☞6ページ)

衛星デジタル放送
操作については ☞58ページ

衛星アンテナ
UHF
アンテナ
VHF
アンテナ
本機
B-CASカード
（付属品）
電話
回線
スクランブル解除
双方向サービス
有料番組の視聴履歴など

地上デジタル放送とは

2003年12月に、東京、名古屋、大阪を中心とする関東、中京、近畿の三大都市圏から始まる、新たな地上波放送です。
すでに始まっている衛星デジタル放送と同様に、デジタル形式で放送されます。
デジタルハイビジョンが中心のワイドで高画質かつ高音質の放送が予定されています。
また、衛星デジタル放送と同様に、データ放送や双方向番組も放送していく予定です。
その他にも、多チャンネル放送やゴーストのない鮮明な映像などといった、いままでのアナログ放送にはなかった、さまざまな利点があります。
地上デジタル放送は、地上アナログ放送と同様に、無料の放送です。（NHKの受信料を除く。）

デジタル放送への移行スケジュール

アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

地上デジタル放送の特長

高画質で高音質な放送

地上デジタル放送は、主にハイビジョン映像とCD並みの音質で放送され、鮮明できめ細かい映像をより良い音質で楽しめるようになります。また、ゴースト（映像が二重、三重に見える現象）のない安定した映像を楽しめます。

マルチチャンネル放送（例）

時刻			
18:00	サッカー中継（ハイビジョン放送）		
20:00	ニュース 標準画質放送	ドラマ 標準画質放送	サッカー中継の延長戦 標準画質放送
21:00	映画（ハイビジョン放送）		

多チャンネル放送

デジタル放送になることで、情報を圧縮して多くの情報を送ることができるようになり、ひとつのチャンネルで最大３チャンネルまでの放送（マルチチャンネル放送）が可能です。

データ放送

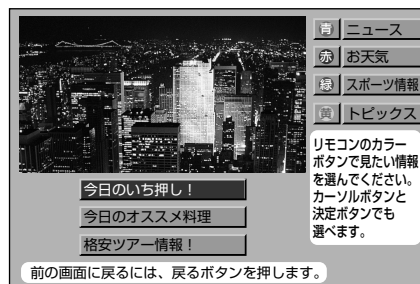
衛星デジタル放送よりさらに地域に密着したデータ放送が行われます。地域のニュースや詳しい天気情報、交通情報、生活情報などが予定されています。

データ放送（例）

電子番組ガイド（EPG）

テレビ画面上に、新聞のテレビ欄のような番組表を表示して、簡単に見たい番組を選んだり、予約できます。また、ジャンルなどから番組を検索できます。

双方向サービス

電話回線に接続することによって、クイズ番組への参加やアンケートの回答などの、双方向サービスが予定されています。

その他にも、高齢者や障害者の方を配慮した放送など、いろいろなサービスが予定されています。

ご注意

- お住まいの地域における地上デジタル放送の開始予定など、地上デジタル放送に関する詳しい情報は地域の放送などによる各種案内を参考にしてください。
- 地上デジタル放送の受信方法やアンテナ設置などについてご不明な点は、お買い上げの販売店やお近くのビクターサービスエンジニアリング（☞243、244ページ）にご相談ください。

衛星デジタル放送とは

BSデジタル放送とは

地上36000kmにある放送衛星(Broadcast Satellite)を使って、2000年12月1日より放送が開始されました。テレビチャンネルを中心にデジタルのラジオ放送やデータ放送もあり、一部の有料放送を除き無料で楽しめます。映像はデジタルハイビジョンが中心のワイドで高画質／高音質の放送です。
電話線を接続すると、双方向データ放送でアンケートやクイズ等に参加するなど新しい時代の放送を楽しむことができます。

110度CSデジタル放送とは

BS デジタル放送の衛星と同じ軌道上の通信衛星(Communication Satellite)を使って、2002年3月に放送が開始されました。110度CSデジタル放送は、「プラットワン」と「スカイパーフェクTV!2」の2つのグループがあります。放送グループごとに見たいチャンネルを選んで契約し、視聴します。専門チャンネルを中心にした、多チャンネル放送です。(視聴契約については添付のパンフレットをご覧ください。)

CS1:プラットワン

プラットワン･カスタマーセンター
0570-001-012(ナビダイヤル)
(携帯電話･PHSの場合は045-227-9650)
受付時間10:00～20:00(年中無休)

CS2:スカイパーフェクTV!2

スカイパーフェクTV!2･カスタマーセンター
0570-088-222(ナビダイヤル)
または045-339-0002
受付時間10:00～20:00(年中無休)

ご注意
- 本機では、東経124度に打ち上げられた通信衛星JCSAT-4を利用して放送されている「スカイパーフェクTV!」はご覧いただけません。
- 本機は、110度CSデジタル放送を利用した蓄積型双方向サービスには対応していません。

その他の主な特長

本機には、その他に次のような機能があります。
それぞれのページをご覧になってお楽しみください。

簡単に番組を選んだり、予約できる
番組ナビ機能
☞63～69ページ

よく見るチャンネルをよく見る順ですぐに選べる
ホームメニュー
☞77ページ

デジタル放送のいろいろな場面で便利なメニューを表示する
便利機能ボタン

インターネットを利用して、いろいろな情報を見る
Tナビ機能
☞119ページ

デジカメの画像などを簡単に楽しめる
SDメモリーカード再生機能
☞141ページ

複数の番組やビデオなどを同時に見る
マルチ画面機能
☞110ページ

住所やレシピのメモをとりたい
メモ画面機能
☞111ページ

横長画面を生かした7種類の画面サイズ
画面サイズ切換
☞108ページ

映画ソフトをフィルム本来の質感で忠実に再現
ナチュラルシネマ機能
☞113ページ

目にやさしく、省エネにもなる
デジタルE.E.
☞115ページ

デジタル放送をデジタルのままD-VHSテープに記録できる
i.LINK(アイリンク)入出力端子2系統装備
☞204、212ページ

DVDやD-VHSテープをよりきれいに見ることができる
D4端子2系統
コンポーネント入力端子1系統装備
☞204～206、210、217ページ

知っておいていただきたいこと

- ＊印のついている用語については「用語解説」☞240、241 ページをご覧ください。

B-CAS（ビーキャス）カード*の挿入と登録をしてください

B-CASカードはカードに組み込まれたICを利用し、登録された受信者に対して、いろいろな放送サービスの利用を可能にします。公共放送や有料放送を視聴するとき、また双方向番組に参加するときに必要です。
B-CASカードを本機に挿入し(☞ 36ページ)、はがきまたはインターネットによる登録をしてください(登録は無料です)。
B-CASカードの台紙の一部が登録はがきになっています。また、台紙に書かれた説明もよくお読みください。(台紙に添付されたバーコードのシールは、有料放送の申し込みに利用します。紛失しないようにしてください。)

ご注意
- **2004年4月(予定)より、B-CASカードが本機に挿入されていないと、放送の受信が正常にできなくなります。B-CASカードを本機に挿入したままでご使用ください。**
また、2004年4月以前でも、B-CASカードが本機に挿入されていないと、公共放送の視聴時にメッセージがでたり、有料放送の視聴や一部のデータ放送の利用ができません。
- ご使用になる前に台紙裏面の使用許諾契約約款をよくお読みください。
- B-CASカードは、株式会社ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズから貸与されたものです。
破損･紛失などにより再発行を依頼されるときは再発行費用がかかります。B-CASカード(またはB-CASカードの台紙)に記載されたカスタマーセンターまでご連絡ください。

NHKや有料放送は視聴の手続きが必要です

NHK、WOWOW、スターチャンネル、プラットワン、スカイパーフェクTV!2をご覧になるには視聴の申し込み手続きが必要です。添付のパンフレットをお読みのうえ、各放送局にお申し込みください。

電源を入れた時の映像について

- 本機は、電源を入れてから映像が映るまでしばらく時間がかかります。
電源ボタンを繰り返し押さないようにしてください。
電源が入っているかどうかは、ディスプレイの電源/機能待機ランプの点灯をご確認ください。(☞22ページ)
- デジタル放送(地上デジタル放送*、BSデジタル放送*、110度CSデジタル放送*)を視聴中に電源を「切/入」すると映像が乱れることがありますが、故障ではありません。電源を切って10秒程度たってから、電源を入れるようにしてください。

データ放送について

デジタル放送では、さまざまなデータ放送が送られてきます。データ放送の種類によっては表示されない場合や表示が出るまでに時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。
番組によっては、選局と同時に「データを取得中です」のメッセージが表示されたり、データ放送画面に自動的に切り換わる場合があります。

自動表示メッセージ機能のご案内

本機はデジタル放送の自動表示メッセージ機能に対応しています。この機能は放送局からの視聴者への案内などに使用されます。
自動表示メッセージを消すには、リモコンの「戻る」ボタンを押してください。(自動表示メッセージのなかには、リモコンの「戻る」ボタンを押しても消せない場合があります。あらかじめご了承ください。)

視聴予約や録画予約を確実に行うために

- 電源が「切」のとき、「見るだけ」予約は実行されません。「見るだけ」予約した番組をご覧になるには、あらかじめ電源を「入」にしておいてください。(☞150 ページ)
- 電源プラグが抜かれていると録画予約は実行されません。電源を切るときは、リモコン、レシーバー、またはディスプレイの電源ボタンを押して、切ってください。(☞153、157 ページ)

天候不良によって画質や音質が悪くなる場合があります

衛星デジタル放送を受信中、悪天候により電波が弱くなっている場合、降雨対応放送が行われているときは降雨対応放送に切り換わります。（画面にメッセージが表示されます。）
降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報が表示できない場合もあります。

ソフトウェアと動作

正常に動作しないときは

本機では、電子番組表*やデータ放送などのデジタル情報を受信して、さまざまなサービスを受けることができます。これらのサービスは精密な電子部品と、パソコンで使われているものと同様のソフトウェアを使用することで実現されています。そのため、外部の影響などが原因で、正常に動作しない場合があります。
正常に動作しない（あるいは全く動作しない）ときは、電源プラグをコンセントから抜き、その後再び電源プラグを差し込んで、電源を入れ直してください。

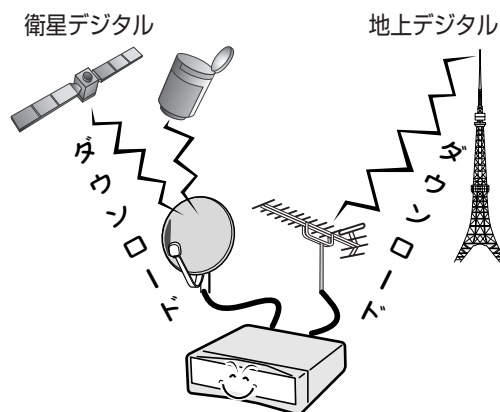
ダウンロード

多くの機能をソフトウェアで実現していますので、将来機能が追加されたときも、ソフトウェアを入れ換えることで機能を追加できるようになっています。このようにして機能を追加することをダウンロードと呼んでいます。
お買い上げ時は、自動的にダウンロードを行ってプログラムを更新する設定になっています。（通常はダウンロードによるプログラムの更新をされることをおすすめします ☞200ページ）。

放送されない機能は動作しません

本機にはさまざまな機能がありますが、放送局がそれらの機能に対応した放送をしていないときは使用できません。

放送切換をした直後の番組表の表示内容について

放送の切換（地上アナログ・地上デジタル・BS・CS1・CS2の切換）をした直後に番組表を表示させると、番組の情報が何も表示されない場合があります。これは、放送を切り換えた直後は番組の情報が充分でないためです。故障ではありません。しばらくすると順次表示されます。（または放送切換をして20秒以上たってから番組表を表示させるようにしてください。）

著作権とご注意

■ 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
■ あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
■ i.LINK は、IEEE（Institute of Electrical and Electronics Engineers）1394-1995 およびその拡張仕様を示す呼称です。i.LINKとi.LINKロゴ「i」はソニー株式会社の商標です。
■ 本機から電話回線を使用して通信を行う場合、フリーダイヤル（通話料金無料）でないかぎり、電話料金はお客様の負担になります。
■ 本機は電波産業界（ARIB）規格に基づいた仕様になっております。将来規格の変更があった際は、本機の仕様を変更する場合があります。
■ この製品に使用されているソフトウェアに関する情報については、番組ナビボタンを押して、「メール/情報」の「ID表示」をご参照ください。「ID表示」画面を表示中に青ボタンを押すと、本機のソフトウェアに関する情報が日本語および英語で表示されます。
■ 本機のブラウザにおける日本語変換ソフトはオムロンソフトウェア（株）のモバイル Wnn を使用しています。

■ 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

• G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. の日本国内における登録商標です。
• Gガイドは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. のライセンスに基づいて生産しております。
• 米 Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
• G コード（または G-CODE ）は、ジェムスター社の登録商標です。

DTLA の説明

著作権保護に対応したi.LINK対応機器には、デジタルデータのコピー・プロテクション技術が採用されています。この技術は、DTLA（The Digital Transmission Licensing Administrator）というデジタル伝送における著作権保護技術の管理運用団体から許可を受けているものです。この DTLA のコピー・プロテクション技術を搭載している機器間では、コピーが制限されている映像/音声/データを、i.LINK を使ってデジタルコピーできない場合があります。
また、DTLAのコピー・プロテクション技術を搭載している機器と搭載していない機器との間では、i.LINKでデジタルの映像/音声/データのやりとりができない場合があります。

この取扱説明書について

• 主にリモコンのボタンを使って説明しています。
• イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。
• イラストは主にPD-42DH4のものを使用しています。外観などはPD-50DH4と多少異なります。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

「安全上のご注意」の絵表示

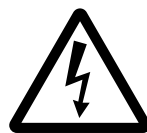
この取扱説明書と製品には、いろいろな絵（マーク）が表示されています。これらは、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するための表示です。
絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

⚠警告
この絵表示（文字を含む）は、そこに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。

⚠注意
この絵表示（文字を含む）は、そこに書かれていることを無視すると、障害を負ったり、物理的損害が想定される内容です。十分注意してください。

● 注意（警告を含む）が必要なことを示す記号

一般的注意

指をはさまれないように注意

感電注意

● してはいけない行為（禁止行為）を示す記号

禁止

水場での使用禁止

ぬれ手禁止

分解禁止

接触禁止

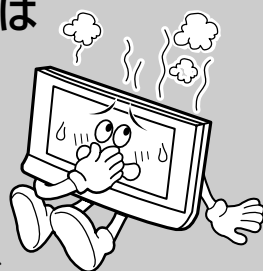
水ぬれ禁止

● 必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号

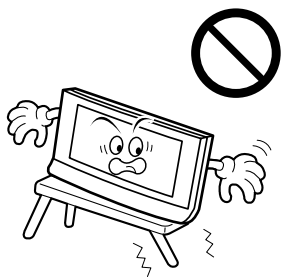
プラグをコンセントから抜く

⚠警告 万一、次のような異常が発生したときは

●煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
●画面が映らない、音が出ないなどの故障のとき。
●本機の内部に水や物が入ってしまったとき。
●本機を落としたり、キャビネットが破損したとき。

このようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、（煙などが出ていたときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
なお、お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

⚠警告 設置するときの警告

不安定な場所に置かない

本機は大型で重量があるので、ぐらついた台や傾いたところなどを避け、安定した場所に置いてください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。

指定の電源電圧（交流100V）以外で使用しない

表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

警告 使用するときの警告

本機内部に物を入れない

金属や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

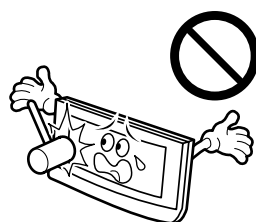
本機に水をかけない

屋外や風呂場など水場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。水などの入った容器（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）は、こぼれたりしますので、本機の上や近くに置かないでください。

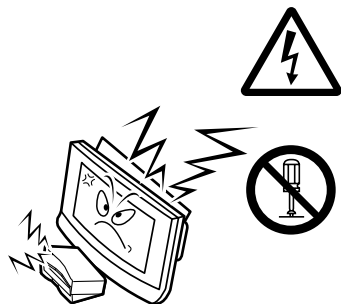
本機の上に物を置かない

重いものを置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

衝撃を与えない

ディスプレイの前面パネルに、たたくなどして衝撃を加えるとパネルが割れ、火災・けがの原因となります。前面パネルには、絶対に衝撃を加えないでください。

警告 使用するときの警告

パネルの裏ぶたやレシーバーのカバーは絶対に外さない

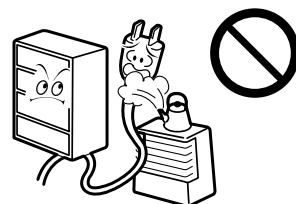
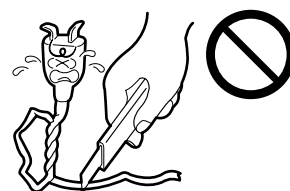
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

本機を改造しない

火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない

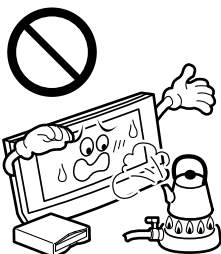
感電の原因となります。

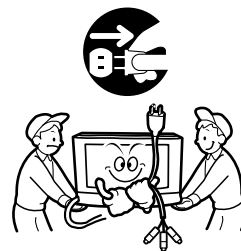
電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを加工したり・無理に曲げたり・ねじったり・引っ張ったり、電源コードを熱器具に近づけたりしないでください。火災・感電の原因となります。

電源コードが切れたり、芯線が出たりしたときは、販売店に電源コードの交換を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠注意　設置するときの注意

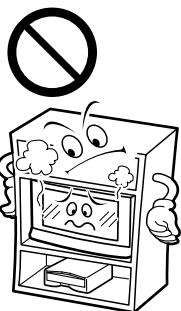
次のような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるところ
- 熱器具の近くまた、直射日光の当たるところに置くと、キャビネットやパネルが変質することがあります。

移動するときは接続コード類をはずす

コードを傷つけますので、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線などの接続コードをはずしてください。
コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。
また、本機のディスプレイは質量が重く奥行きがなくて不安定なため、開梱や持ち運び、設置は二人以上で行ってください。

本機の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げませんので、火災の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

- 壁や家具などから10cm以上離す
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない
- じゅうたんや布団などの上に置かない
- テーブルクロスなどを掛けない
- あお向け、横倒し、逆さまにしない

キャスター付きAVラックに乗せるときは、キャスターを固定する

キャスター止め（受け皿など）で動かないようにしてください。けがの原因となることがあります。

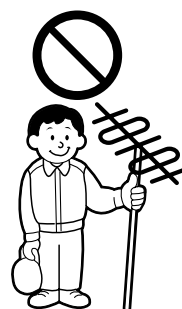
電源プラグは抜き差しが容易にできるよう空間をあける

アース付3極－2極変換アダプターを使用する場合は、アース接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行って下さい。又、アース接続を外す場合は、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行って下さい。

- 感電の原因となりますので、アース工事は専門業者にご依頼ください。

アンテナ工事は販売店に依頼する

技術と経験が必要ですので、販売店に依頼してください。

- 倒れても電線に触れない場所に設置するよう依頼してください。感電の原因となることがあります。
- BS、CS放送用アンテナは、風の影響を受けやすいので、しっかり取り付けるよう依頼してください。

注意 使用するときの注意

本機に乗らない、ぶら下がらない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

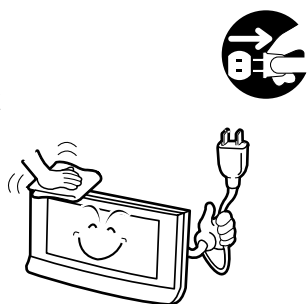
安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れをするときは電源コードを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。

電源コードは電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。

また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

電源プラグのホコリに注意する

電源プラグとコンセントの間にホコリがたまると火災の原因になります。定期的に電源プラグを抜き掃除してください。

音が歪んだ状態で使用しない

長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。
スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

⚠注意 その他の注意

1年に1度は本機内部の掃除を販売店に依頼する

内部にホコリがたまったまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。

乾電池の使いかたに注意する

電池は間違った使いかたをすると、破裂したり液がもれて、火災・けが・故障・周囲の汚損の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

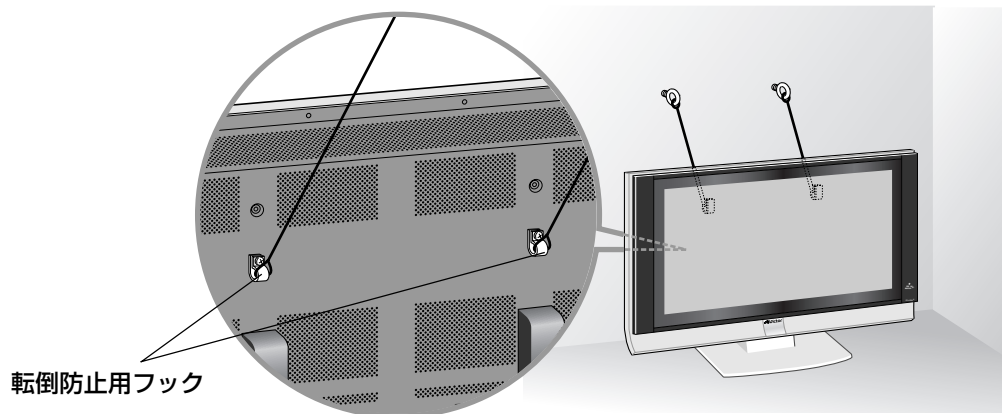
・新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
・種類の違う電池を混ぜて使わない
・電池ケースのプラス（＋）とマイナス（－）の表示どおりに入れる
・指定された電池以外は使わない

レシーバーユニットの安全表示について

レシーバーユニットの安全表示は、レシーバーの底面にあります。

転倒防止の処置をしてください

地震などの非常時の安全確保と、事故を防止するために、落下や転倒を防止する処置をしてください。

- セット本体に同梱されている転倒防止用フックを同梱の取り付けねじを使って、ディスプレイ後面に取り付けていただき、市販の丈夫なひもなどで本機を壁面や柱など堅牢部に固定してください。

プラズマシステムをご使用になる前に

画面の焼きつきについて

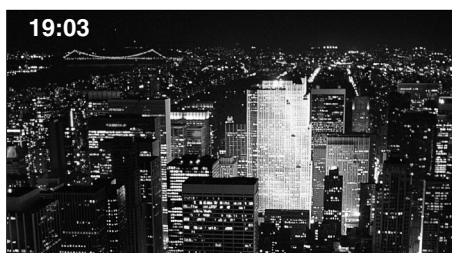
焼きつきとは

プラズマディスプレイの特性として、長時間同じ映像を映し続けますと、部分的に消えない残像が画面に残ってしまうことがあります。これを「焼きつき」といいます。
プラズマディスプレイの蓄積効果によるもので、故障ではありません。
一度発生した焼きつきは、完全に消すことはできません。

焼きつきを防ぐには

焼きつきを避けるために、次のことにご注意ください。

- **静止画や文字を長時間映さないでください。**
  ご覧になるときは、「映像を調節する」(☞99ページ)で「ピクチャー」と「黒レベル」を弱めてご使用ください。

焼きつき
の発生例

映像を映しているとき

電源を切ったとき

- **「ノーマル」の画面サイズ(☞108ページ)で長時間ご覧にならないでください。**
  ふだんは、できるだけ画面いっぱいに映るように「画面サイズ」を選んでください。(☞109ページ)
  左右に黒い帯ができる「ノーマル」の画面サイズでご覧になったあとは、画面いっぱいに表示させる「パノラマ」などの画面サイズに設定を戻すように、習慣づけられることをおすすめします。

焼きつき
の発生例

黒い帯　　黒い帯

映像を映しているとき

電源を切ったとき

- **2画面(☞110ページ)で長時間ご覧にならないでください。**

- **画質を「スタンダード」に設定してください。**
  お買い上げ時は、画質(スタンダード・ダイナミック・シアター・ゲーム)が「ダイナミック」に設定されています。ふだんは「スタンダード」でご覧になることをおすすめします。(☞98ページ)

- **画面シフト機能をご使用ください。**
  本機は、焼きつきを防ぐための「画面シフト」機能を搭載しています。(☞117ページ)

お知らせ

画面の焼きつきを防ぐため、約3分間操作を行わないと、メニューや設定画面、その他の画面表示が消えます。

焼きつきが発生してしまったら

焼きつきが発生したときは、焼きつき低減機能(「画面の焼きつきをやわらげる」☞118ページ)をご活用ください。焼きつきのレベルが軽いときは、次第に目立たなくなる場合があります。

赤外線機器への影響について

赤外線通信機器（赤外線コードレスヘッドホンなど）をご使用中に、通信障害が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。

点欠陥について

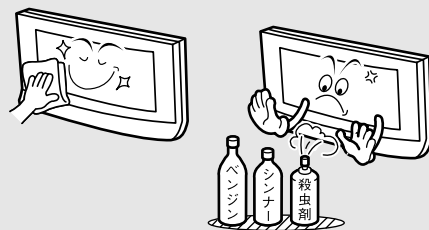
プラズマディスプレイは微細な画素の集合で表示しています。そのため、99.99%以上の有効画素を実現していますが、ごく一部に画素が光らなかったり、常時点灯する画素などがありますので、あらかじめご了承ください。

お手入れのしかた

• 画面のよごれは

画面には反射防止のための表面コーティングなど、特殊な薄膜層が形成されています。この薄膜層がダメージを受けると「ムラ」「変色」「キズ」「欠陥」など、修理不可能な外観変化が生じる恐れがありますので次のことに注意してください。

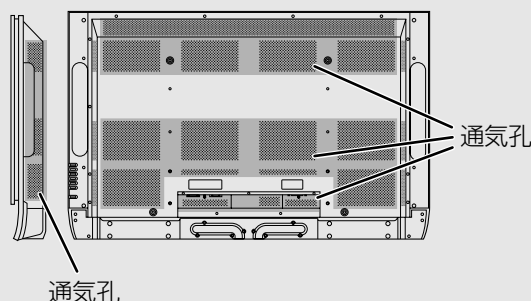
－画面にのりやテープなどを貼らない
－画面にペンなどで書き込みをしない
－画面を硬いものにぶつけない
－画面を結露させない
－画面をアルコール・シンナー・ベンジンなどの溶剤などでふかない
－画面を強くこすらない

画面の汚れを取り除く場合には、柔らかい布を使ってからぶき・かたく絞った水ぶき・薄めた中性洗剤でかたく絞った水ぶきを行ってください。
テープのりなどが付着してとれない場合には、市販の剥がし剤などを使用する必要がありますが、剥がし剤にも溶剤が含まれているため表面を痛める恐れがあります。決して強くこすらずに、できるだけ軽くふき取ってください。

• キャビネットのよごれは

画面両側のスピーカーパネルは大変傷つきやすいため、よごれたときは、CD用クリーニングクロスのようなきめの細かいやわらかい布で軽くふきとってください。
その他の部分は、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。
－シンナーやベンジンでふかない
－殺虫剤など揮発性のものをかけない
－ゴムやビニール製品など長時間接触させたままにしない

• 通気孔に付着したほこりは

ディスプレイ後面に付着したほこりは、掃除機を使って吸い取ってください。掃除機が使えないときには、布で拭き取ってください。通気孔（右のイラスト参照）にほこりが付着したまま放置すると、内部の温度が調節できなくなり、故障の原因となることがあります。

ディスプレイ側面・後面
（イラストは PD-42DH4 を例にしています。）

プラズマシステムをご覧になるときは

- **やや離れてご覧ください**
  画面のたての長さの5〜7倍をめやすにした場所でご覧ください。見やすく、疲れにくくなります。
- **部屋の明るさは新聞が楽に読める程度に…**
  暗すぎる部屋でご覧になると目に負担がかかります。適度な明るさの中でご覧ください。
  また、連続して長い時間画面を見ていることも目に負担をかけます。ときどき目を休めてください。
- **夜間の音量は適度に…**
  周辺の人の迷惑にならないよう適度な音量でお楽しみください。特に、夜間での音量は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めるなどの隣り近所への配慮（思いやり）を十分にし、生活環境を守りましょう。

各部のなまえ

リモコン

1 **メモ画面ボタン** ☞111ページ
押すと2画面に切り換わり、右側の画面は静止画になります。

2 **サービス切換（テレビ、ラジオ、データ）ボタン** ☞58ページ
デジタル放送の放送サービス（テレビ放送、ラジオ放送、データ放送）を切り換えるときに使います。

3 **放送切換（地上アナログ、地上デジタル、BS、CS1、CS2）ボタン** ☞55～58ページ
各放送に切り換えるときに使います。
• 押すとボタンが光ります。

4 **チャンネル数字ボタン**
チャンネルを選ぶときに使います。また、数字や記号を入力するときなどにも使います。

5 **番号入力ボタン** ☞57、59ページ
地上デジタル放送や衛星デジタル放送で、チャンネル番号を直接入力してチャンネルを選ぶときに使います。

6 **チャンネル+/−ボタン** ☞56～58ページ
チャンネルを順番に変えるときに使います。

7 **Tナビボタン** ☞132、133ページ
Tナビを表示します。

8 **番組表ボタン** ☞61ページ
番組表を表示します。

9 **番組内容ボタン** ☞72ページ
番組の内容説明を表示するときに使います。

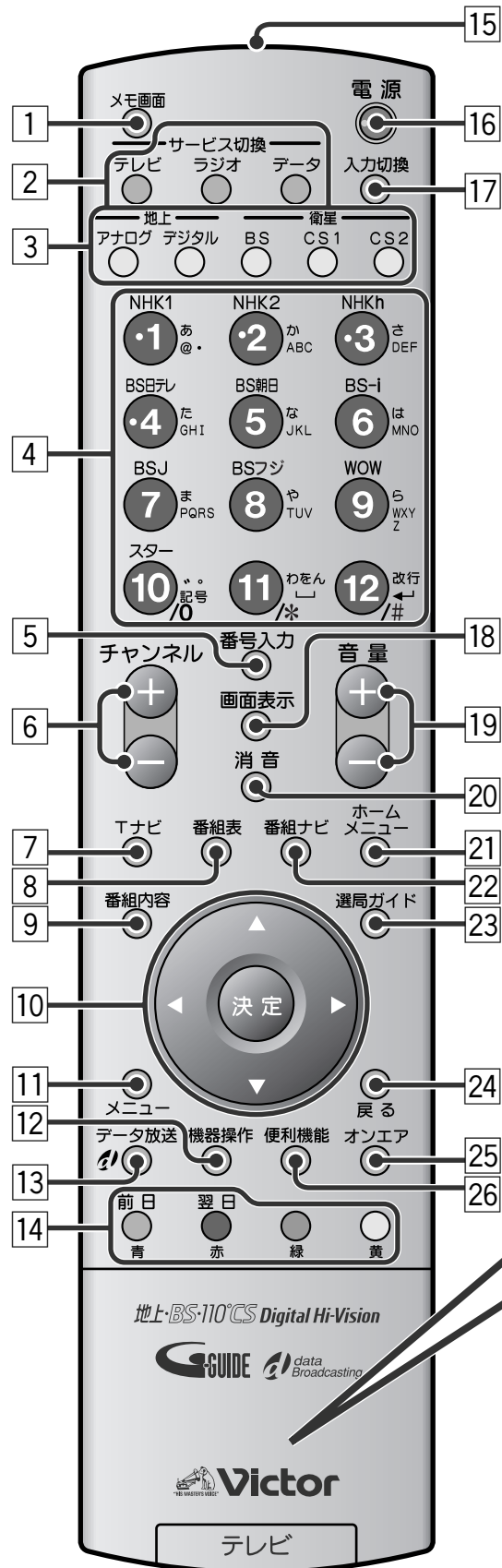
10 **カーソル(◀▶▼▲)ボタン/決定ボタン**
メニューの項目を選ぶときや、設定を変えるときに使います。
データ放送受信時にも使います。

11 **メニューボタン**
メニューを表示します。

12 **機器操作ボタン** ☞215ページ
i.LINK接続したD-VHSビデオデッキなどを本機から操作するときに使います。

13 **データ放送ボタン** ☞74ページ
地上デジタルデータ放送や衛星データ放送を見るときに使います

14 **カラー（青、赤、緑、黄）ボタン** ☞75、76ページ
地上デジタルデータ放送や衛星データ放送を見るときに使います。またSDメモリーカードの画像を再生するときなどにも使います。

前日/翌日ボタン ☞61ページ
番組表の日付けを変えるときに使います。

⑮ **送信部**
ディスプレイのリモコン受光部に向けてリモコンのボタンを押してください。

⑯ **電源ボタン** ☞37、54ページ
電源を「入/切」します。

⑰ **入力切換ボタン** ☞226ページ
接続しているAV機器の映像を見るときに使います。くり返し押して、ご覧になりたい外部入力を選びます。
• 入力切換ボタンを押した後に、チャンネル数字ボタン（「･1」から「･4」）を押すと、外部入力（ビデオ1からビデオ4）を直接選べます。

⑱ **画面表示ボタン** ☞55、226ページ
チャンネルや外部入力、番組の情報を表示させるときに使います。

⑲ **音量+/−ボタン** ☞54ページ
音量を調節するときに使います。

⑳ **消音ボタン** ☞54ページ
急いで音を消すときに使います。

㉑ **ホームメニューボタン** ☞77、79ページ
ホームメニューを表示します。

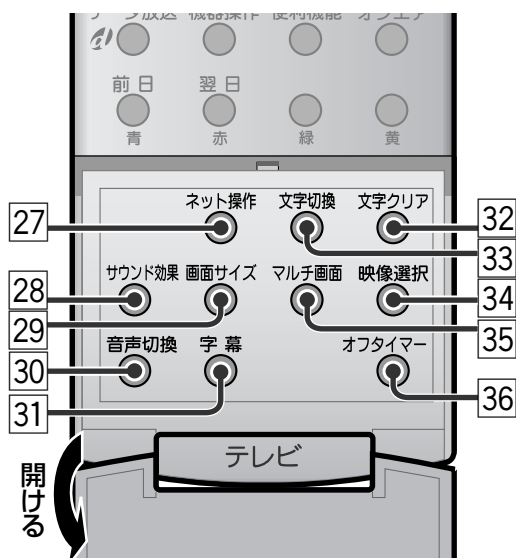
㉒ **番組ナビボタン**
番組ナビを表示します。

㉓ **選局ガイドボタン** ☞70ページ
選局ガイドを表示します。

㉔ **戻るボタン**
一つ前の画面に戻るときなどに使います。
データ放送受信時やTナビ操作時にも使います。

㉕ **オンエアボタン**
番組表や設定画面などから、見ていた番組に戻るときに使います。

㉖ **便利機能ボタン**
便利機能メニューを表示します。

ふたを開けたところ

㉗ **ネット操作ボタン** ☞134ページ
Tナビを操作中に、画面に操作パネルを表示します。

㉘ **サウンド効果ボタン** ☞105ページ
サウンド効果を切り換えるときに使います。

㉙ **画面サイズボタン** ☞109ページ
画面サイズを変更するときに使います。

㉚ **音声切換ボタン** ☞81、104ページ
複数の音声が放送されている番組で、音声を選ぶときに使います。

㉛ **字幕ボタン** ☞82ページ
字幕放送を受信中に、字幕を表示します。

㉜ **文字クリアボタン** ☞129、131ページ
Tナビを操作中に、入力した文字を消します。

㉝ **文字切換ボタン** ☞128ページ
Tナビを操作中に、文字の入力モードを切り換えます。

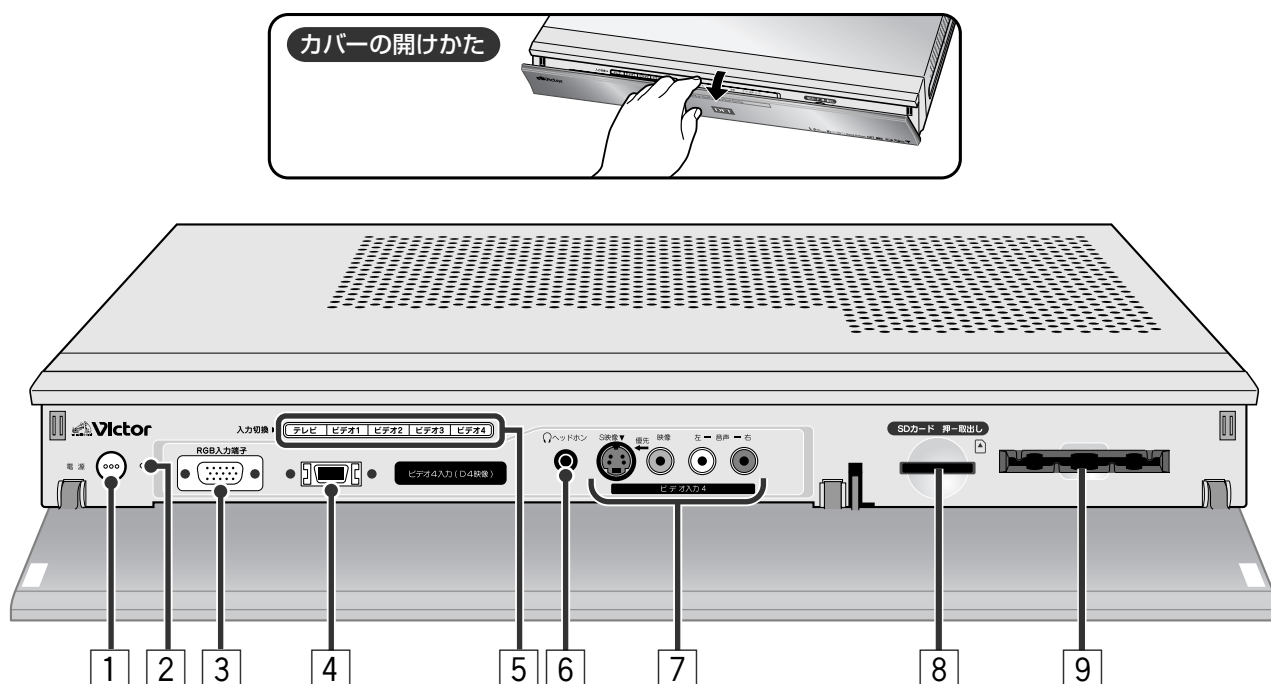
㉞ **映像選択ボタン** ☞98ページ
画質を切り換えるときに使います。

㉟ **マルチ画面ボタン** ☞110、112ページ
マルチ画面（2画面、番組一覧）に切り換えるときに使います。

㊱ **オフタイマーボタン** ☞55ページ
一定時間後に電源を切りたいときに使います。

リモコンを使うときは
• リモコン受光部やリモコンの発信部に明るい光があたっていたり、途中に障害物があって信号をさえぎられていると動作しません。
• リモコンの操作は、ゆっくりと確実に行ってください。

レシーバー

前面

1 **電源ボタン** ☞37、54ページ
本機の電源を「入/切」します。
レシーバーの電源を「入」にすると、ディスプレイの電源も連動して「入」になります。

2 **電源ランプ** ☞37、54ページ
電源が「入」のとき点灯します。

3 **RGB入力端子** ☞206ページ
パソコンの映像出力端子（D-SUB15ピン）をつなぎます。
- RGB入力端子に映像信号が入力されているときは、D4映像端子やS映像端子、映像端子に入力された映像信号よりも優先されます。

4 **ビデオ4入力(D4映像)端子** ☞206ページ
D4映像端子をもった機器をつなぎます。
- D4映像端子に映像信号が入力されているときは、S映像端子や映像端子に入力された映像信号よりも優先されます。

5 **入力切換（テレビ/ビデオ1/ビデオ2/ビデオ3/ビデオ4）ボタン** ☞226ページ
ビデオ1～ビデオ4入力に接続しているAV機器の映像を見るときに使います。ご覧になりたいビデオ入力のボタンを押します。

6 **ヘッドホン端子**
ヘッドホンをつなぎます。
- ヘッドホンをつなぐとスピーカーからの音が消えます。

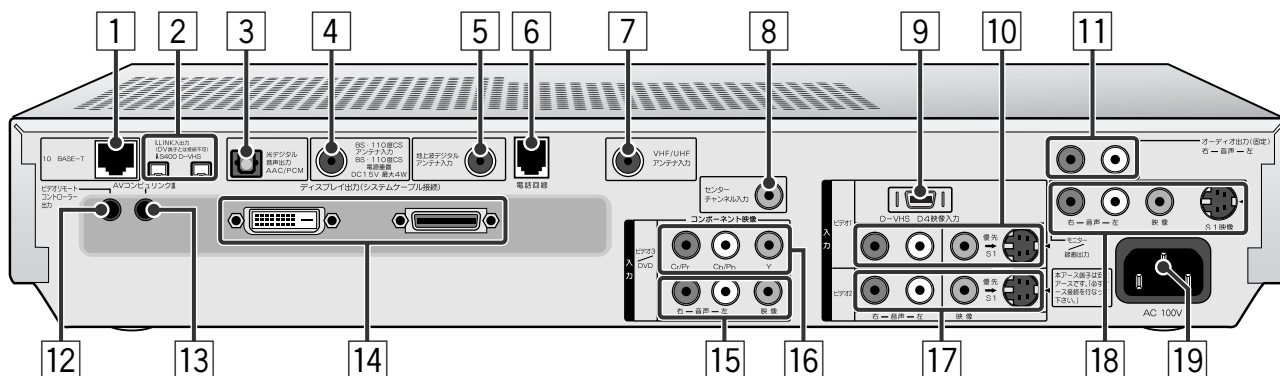
7 **ビデオ入力4端子** ☞206ページ
ビデオカメラやゲーム機の映像･音声出力端子とつなぎます。
- S映像端子と映像端子が同時に使われたときは、S映像端子からの入力信号が優先されます。

8 **SDメモリーカード挿入口** ☞143ページ
SDメモリーカードを挿入します。

9 **B-CAS（ビーキャス）カード挿入口** ☞36ページ
付属のB-CASカードを挿入します。

後面

お知らせ

「本機に接続できる機器」（☞204ページ）もご覧ください。

1 **10 BASE−T端子** ☞35ページ
Tナビを見るためにインターネットへ接続します。
- ADSL回線などのブロードバンド環境が必要です。

2 **i.LINK入出力端子** ☞210、212ページ
D-VHSビデオデッキなどのi.LINK対応機器と接続します。

3 **光デジタル音声出力端子** ☞218、220ページ
MDレコーダーやAACデコーダーを持ったアンプなどと接続します。

4 **BS・110度CSアンテナ入力端子** ☞29ページ
BS・110度CSデジタル放送対応の衛星アンテナを接続します。

5 **地上波デジタルアンテナ入力端子**
☞30ページ
地上デジタル放送のUHFアンテナを接続します。

6 **電話回線端子** ☞32、35ページ
電話線（アナログ回線のモジュラーコード）を接続します。

7 **VHF/UHFアンテナ入力端子** ☞28ページ
地上アナログ放送（VHF、UHF）のアンテナをつなぎます。

8 **センターチャンネル入力端子** ☞218ページ
5.1chなどマルチチャンネル音声を聴くときに本機のスピーカーをセンタースピーカーとして使用する場合、AVアンプなどのセンターチャンネル出力を接続します。

9 **ビデオ1 D-VHS D4映像入力端子** ☞210ページ
D-VHSビデオデッキなどのD映像端子をもった機器をつなぎます。
- D4映像入力に映像信号が入力されているときは、ビデオ1入力（10）に入力されるS1映像信号や映像信号よりも優先されます。

10 **ビデオ1入力端子** ☞207、210ページ
ビデオデッキなどの映像・音声出力端子をつなぎます。
- S1映像端子と映像端子が同時に使われたときは、S1映像端子からの入力信号が優先されます。

11 **オーディオ出力(固定)端子** ☞223ページ
AVアンプなどの音声入力端子をつなぎます。

12 **ビデオリモートコントローラー出力端子**
☞207、210ページ
付属のビデオリモートコントローラーを接続します。

13 **AVコンピュリンクⅢ端子** ☞224ページ
AVコンピュリンク対応の機器をつなぎます。

14 **ディスプレイ出力端子（2ケ所）** ☞26ページ
付属のシステムケーブルでディスプレイのディスプレイ入力端子（2ケ所）をつなぎます。

15 **ビデオ3/DVD入力端子** ☞217ページ
ビデオデッキやDVDプレーヤーなどの映像・音声出力端子をつなぎます。

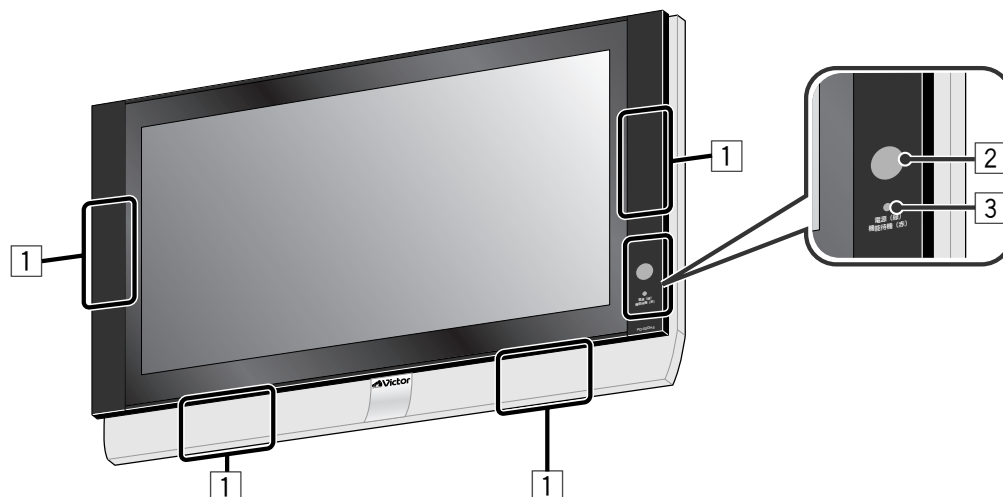
16 **ビデオ3/DVD コンポーネント映像入力端子**
☞217ページ
DVDプレーヤーなどのコンポーネント映像出力端子をもった機器をつなぎます。
- コンポーネント映像入力に映像信号が入力されているときは、ビデオ3/DVD入力（15）に入力された映像信号よりも優先されます。

17 **ビデオ2入力端子** ☞207ページ
ビデオデッキなどの映像・音声出力端子をつなぎます。
- S1映像端子と映像端子が同時に使われたときは、S1映像端子からの入力信号が優先されます。

18 **モニター/録画出力端子** ☞207、210ページ
ビデオデッキの映像・音声入力端子と接続します。ふだんは、画面に映っている映像と音声を出力します。録画予約の実行中はその映像と音声の録画用出力になります。
- D4映像入力（ビデオ1、ビデオ4）端子やビデオ3/DVDコンポーネント映像入力端子から入力された映像信号は出力されません。
- マルチ画面のとき、2画面を表示中は左画面の映像と音声が出力されます。番組一覧中は出力されません。
- 地上アナログ放送の映像はS1映像出力端子からは出力されません。
- 番組表やメニューなどは出力されません。

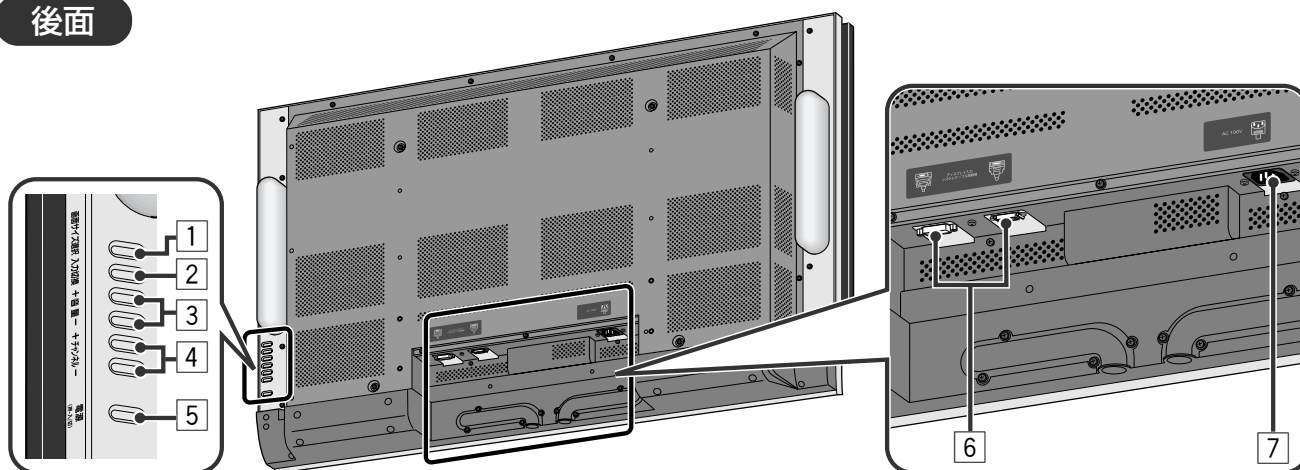
19 **AC100V電源入力端子** ☞26ページ
付属の電源コードをつないで、コンセントに差し込みます。

プラズマディスプレイ

前面

1 **スピーカー**

2 **リモコン受光部/明るさセンサー** ☞115ページ
リモコンを操作するときは、リモコンの送信部をここに向けます。また、省電力機能の「デジタルE.E.」を利用したとき、周囲の明るさを感知する部分です。

3 **電源/機能待機ランプ** ☞37、54ページ
本機の電源が「入」のとき、緑色で点灯します。
- 電源が「切」の場合でも、番組表データを受信しているときやデジタルチューナーが働いているときは、赤く点灯します。

後面

1 **画面サイズ選択ボタン** ☞109ページ
画面サイズを変更するときに使います。
くり返し押して、お好みの画面サイズを選びます。

2 **入力切換ボタン** ☞226ページ
接続しているAV機器の映像を見るときに使います。くり返し押して、ご覧になりたい外部入力を選びます。

3 **音量+/−ボタン** ☞54ページ
音量を調節するときに使います。

4 **チャンネル+/−ボタン** ☞56～58ページ
チャンネルを順番に変えるときに使います。

5 **電源ボタン** ☞37、54ページ
本機の電源を「入/切」します。
ディスプレイの電源を「入」にすると、レシーバーの電源も連動して「入」になります。

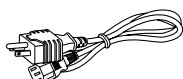
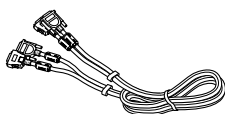
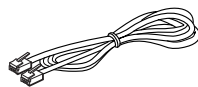
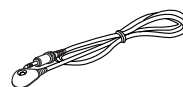
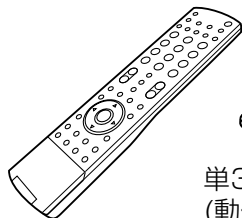
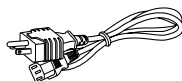
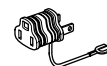
6 **ディスプレイ入力端子(2ヵ所)** ☞26ページ
付属のシステムケーブルでレシーバーのディスプレイ出力端子（2ヵ所）をつなぎます。

7 **AC100V電源入力端子** ☞26ページ
付属の電源コードをつなぎます。

準備する

1 付属品を確かめる

ご購入の際は、プラズマディスプレイユニット（VM-50DH4/VM-42DH4）とレシーバーユニット（TU-50DH4/TU-42DH4）の2つが別々の梱包となっております。
それぞれの付属品などを確認してください。付属品などで不足しているものがありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店またはビクターサービス窓口までご連絡ください。

プラズマディスプレイユニット

- ディスプレイ
- 電源コード（1.8m）
- 3極-2極変換アダプター
- アンテナコネクター
- アンテナ用フェライトコア
- システムケーブル（3m）
- モジュラーコード（電話線:10m）
- モジュラー分配コネクター
- ビデオリモートコントローラー（Irシステム）
- 両面テープ
- リモコン（RM-C1600）
- 単3形乾電池(動作確認用)
- 取り付けねじ(2本)
- 転倒防止用フック(2個)
- B-CASカード 局名シール その他の印刷物
- 取扱説明書 保証書

レシーバーユニット

レシーバー　電源コード（1.8m）　3極-2極変換プラグ

2 組み立てる

ディスプレイとレシーバーを設置する

本機には設置用のスタンドが付属していません。
ディスプレイを設置の際は、専用のスタンドや壁掛け金具をご使用ください。
専用スタンドをご使用のときは、スタンドの取付説明書をご覧ください。また、壁に掛けてご使用になるときの設置、据え付けは工事専門業者に依頼してください。

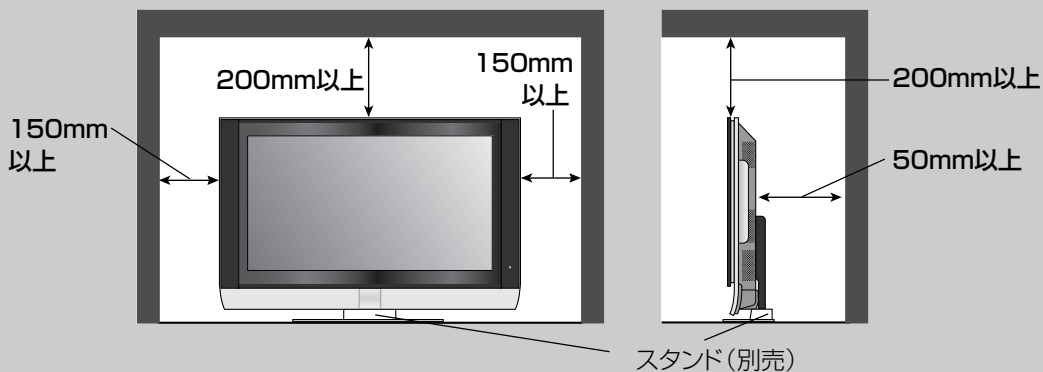
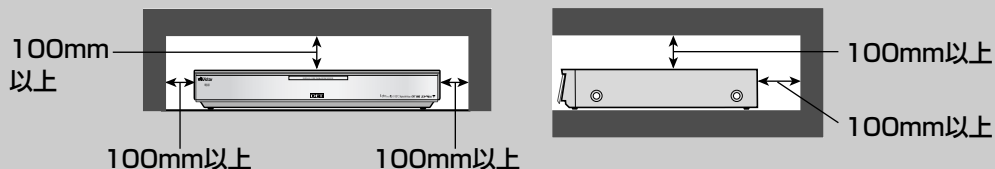
設置するときのご注意

- ディスプレイを左右および背面方向へ傾けないでください。
- 電源コード、接続ケーブルは引っかからないように、壁、床などの隅に配置してください。
- 設置場所によっては、周囲の影響を受け、正しくリモコン操作ができないことがあります。影響のでない場所に設置してください。

転倒防止の処置をしてください

地震などの非常時の安全確保と、事故を防止するために、落下や転倒を防止する処置をしてください。
詳しくは15ページをご覧ください。

設置に必要な空間のご注意

- 放熱をよくするため周囲には下図の空間距離を保つようにしてください。
  本機は若干熱を帯びる構造になっています。過熱防止のため下図の空間距離を保つとともに、取り扱いには十分気をつけてください。
- 本機は、電源プラグの抜き差しで、主電源が入り/切りします。本機を設置するときは、できるだけコンセントの近くに設置してください。また、電源プラグの抜き差しが容易にできる空間を設けてください。

ディスプレイとレシーバーをつなぐ

ディスプレイとレシーバーを接続します。
端子によって接続のしかたが異なります。

ディスプレイ後面

A

システムケーブル

A

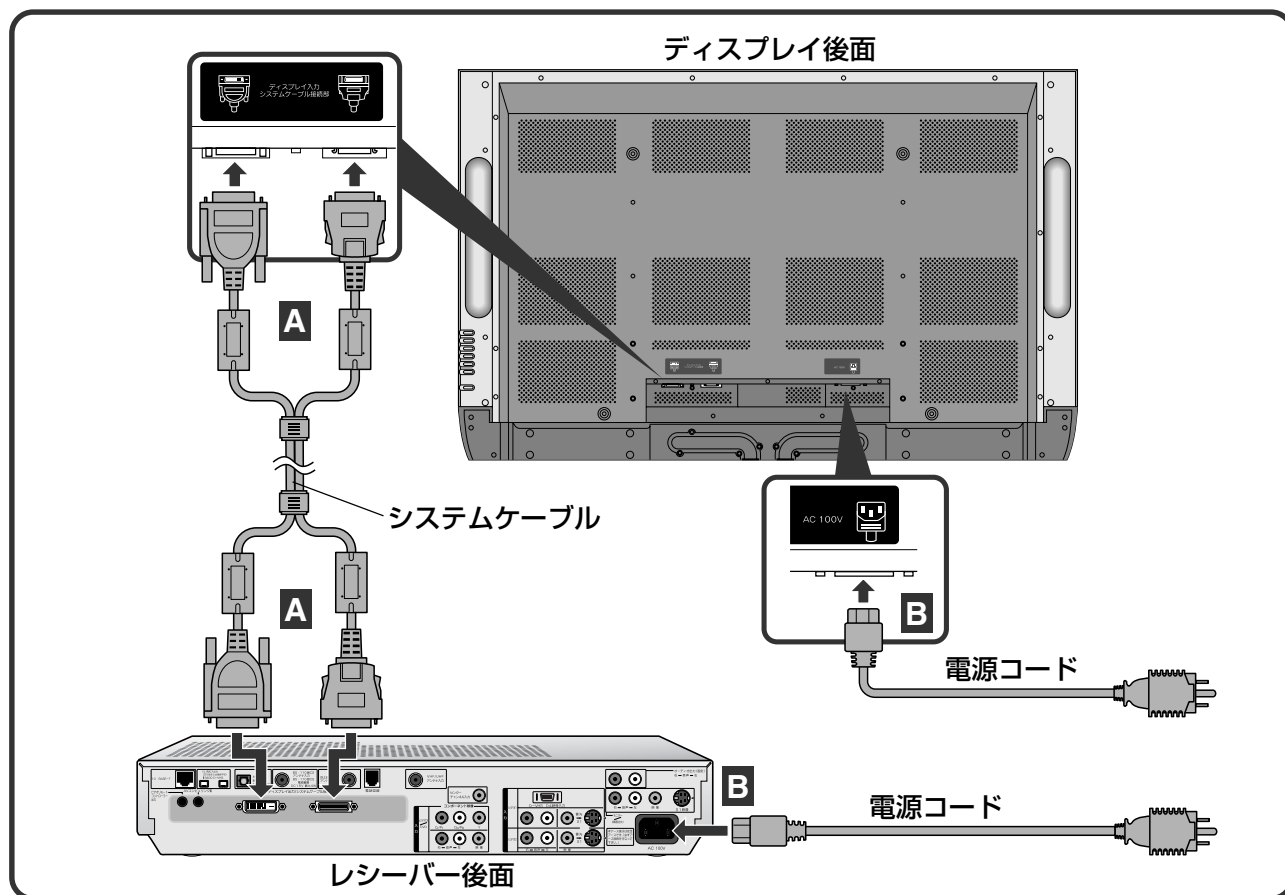
AC 100V

B

電源コード

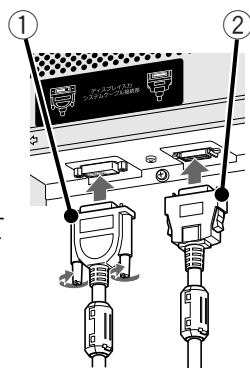
B

電源コード

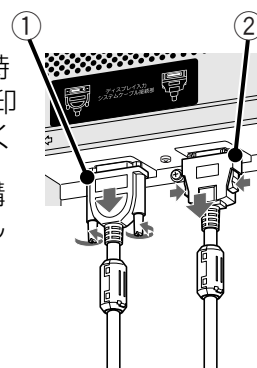
レシーバー後面

システムケーブルをつなぐ A

取り付けるとき

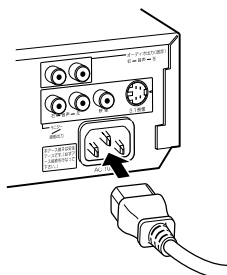
① コネクターの形状に合わせて矢印の方向へしっかり差し込み、左右のねじを時計回りに回して固定する

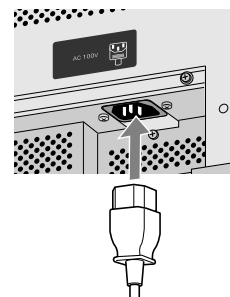
② コネクターの形状に合わせて矢印の方向へカチッと音がして、ロックされるまでしっかり差し込む

取り外すとき

① 左右のねじを反時計回りに回し、矢印の方向へ引き抜く

② 両端のロック機構解除ボタンを押しながら、矢印の方向へ引き抜く

電源コードをつなぐ B

レシーバーにつなぐ

AC100V電源入力端子と電源コードのコネクターの形状を合わせて、矢印の方向へしっかり差し込みます。

ディスプレイにつなぐ

AC100V電源入力端子は、ディスプレイ内部にあります。
コネクターの形状を合わせて、矢印の方向へしっかり差し込みます。

3 アンテナをつなぐ

アンテナをつなぐ前に

アンテナをつなぐ前に、お使いのアンテナの受信形態を確認してください。

アンテナをつなぐときは

- **接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。**
- アンテナの設置・接続は、できるだけお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。
- アンテナは定期的に点検・交換してください。特にばい煙や潮風があるところでは、傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

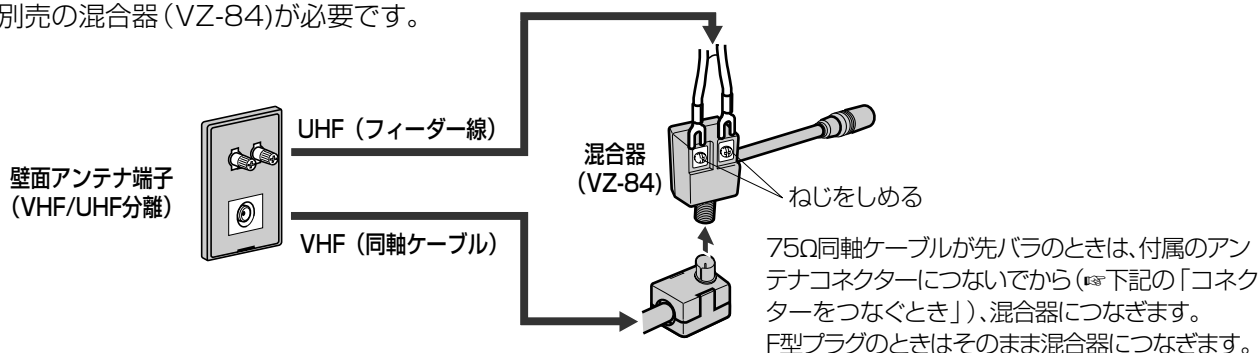
次のようなときは、アンテナをつなぐ前に準備が必要です。

VHF/UHFと衛星デジタル放送が一緒のとき

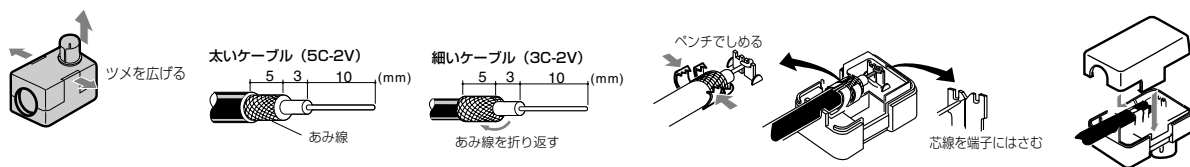
マンションなどの共同受信システムをお使いで、地上アナログ（VHF/UHF）と衛星デジタル（BS・110度CS）が混合されているときは、それぞれの電波を振り分ける分波器（または分配器）が必要です。分波器（または分配器）は妨害を受けにくくするため、金属のケースで作られたものをご使用ください。ご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお住まいの管理会社にお問い合わせください。

VHFとUHFが分かれているとき

別売の混合器（VZ-84)が必要です。

75Ω同軸ケーブルが先バラのときは、付属のアンテナコネクターにつないでから（☞下記の「コネクターをつなぐとき」）、混合器につなぎます。
F型プラグのときはそのまま混合器につなぎます。

コネクターをつなぐとき

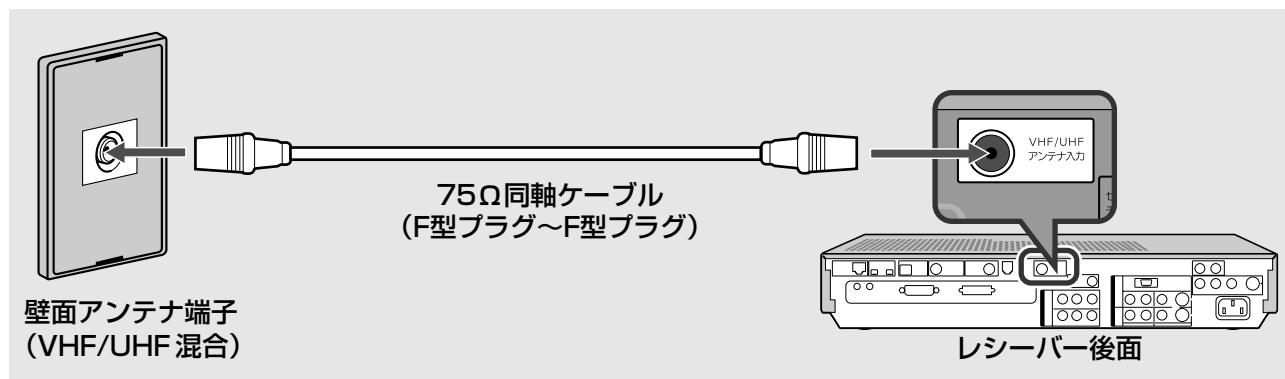
アンテナコネクター（付属）のつなぎかた（地上デジタル、BS・110度CSアンテナには使用できません。）

1 カバーをはずす **2** ケーブルを加工する **3** ケーブルをつなぐ **4** カバーをつける

F型コネクター（別売）のつなぎかた

1 ケーブルを加工する **2** リングをとおす **3** コネクターを差し込む **4** リングをペンチで締める

地上アナログ(VHF/UHF)アンテナをつなぐ

地上アナログ放送を受信するために、地上アナログ（VHF/UHF）アンテナを接続します。
地上デジタル放送のUHFアンテナについては、30ページをご覧ください。

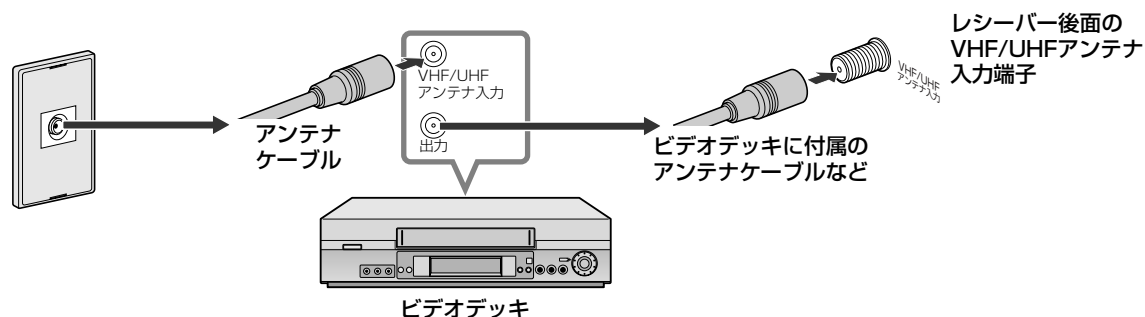
ご注意
アンテナケーブルには同軸ケーブル（別売）をお使いください。フィーダー線の使用はできるだけ避けてください。

お知らせ

- VHF端子とUHF端子が別々に分かれているときは、「VHFとUHFが分かれているとき」（☞27ページ）をご覧ください。
- 先バラの同軸ケーブルをお使いになる場合など、付属のアンテナコネクターの取り付けが必要なときは、「コネクターをつなぐとき」（☞27ページ）をご覧ください。

ビデオデッキをつなぐときは

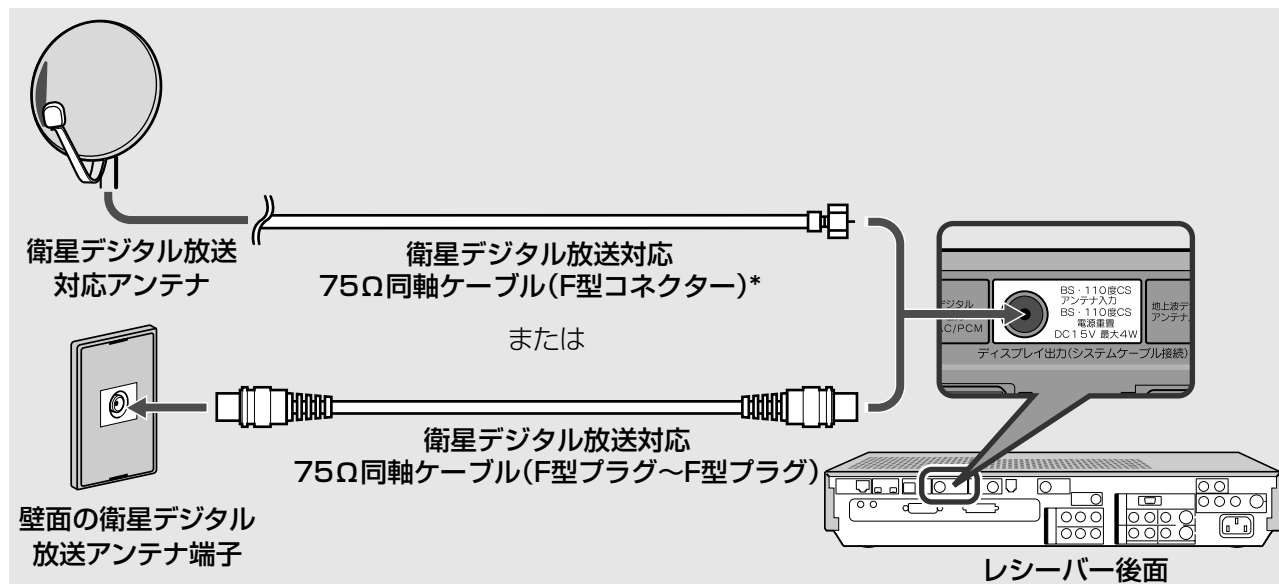
VHF/UHFアンテナをビデオデッキ経由でレシーバー後面のVHF/UHFアンテナ入力端子に接続します。

お知らせ

- 映像・音声コードの接続は、「他の機器をつなぐ」の「ビデオデッキをつなぐ」（☞207ページ）をご覧ください。
- ビデオデッキの取扱説明書もご覧ください。

衛星アンテナをつなぐ

BSデジタル放送や110度CSデジタル放送を受信するには、双方に対応した衛星アンテナをご使用ください。

ご注意

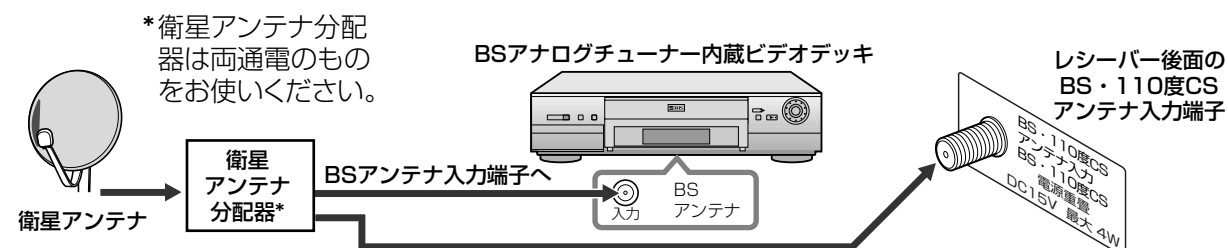
- 同軸ケーブルや分配器も衛星デジタル放送対応品をご使用ください。
- 衛星デジタル放送はアンテナケーブル・分配器・ブースターなどの機器の影響を受けやすくなっています。現在ご使用の衛星アンテナでBSアナログ放送が映っていても、衛星デジタル放送は映らない場合があります。このような場合は販売店にご相談ください。
- 映らなかったり、映りが悪い場合は、アンテナレベルが50以上あることを確認してください。(☞193ページ)

お知らせ

- 個別に衛星アンテナを設置しているときは、「かんたん設置設定」で、「アンテナ設定」を「個別」に設定してください。
- 本体後面のBS・110度CSアンテナ入力端子にケーブルの芯線を差し込んで、ナットを締め付けてください。(ケーブルにF型コネクターを取り付けるときは「F型コネクター(別売)のつなぎかた」(☞27ページ)をご覧ください。)

BSアナログチューナー内蔵ビデオデッキをつなぐときは

衛星アンテナはビデオデッキを経由せず、直接レシーバーに接続します。必要な場合は、110度CS対応の衛星アンテナ分配器でレシーバーとビデオデッキに分配してください。

お知らせ

- 映像・音声コードの接続は、「他の機器をつなぐ」の「ビデオデッキをつなぐ」(☞207ページ)をご覧ください。
- ビデオデッキの取扱説明書もご覧ください。

「かんたん設置設定」で、衛星アンテナの設定を次のように行います。(☞44ページ)
- 「設置設定」の「アンテナ設定」で設定するときは193ページをご覧ください。

個別に衛星アンテナを設置しているとき

本機またはビデオデッキから、衛星アンテナへ電源を供給します。
- 本機から電源を供給する場合: 「個別」を選ぶ
- ビデオデッキから電源を供給する場合: 「共同」を選ぶ

マンション、集合住宅などで、共聴アンテナをお使いのとき

本機、ビデオデッキ共に電源を供給しません: 「共同」を選ぶ

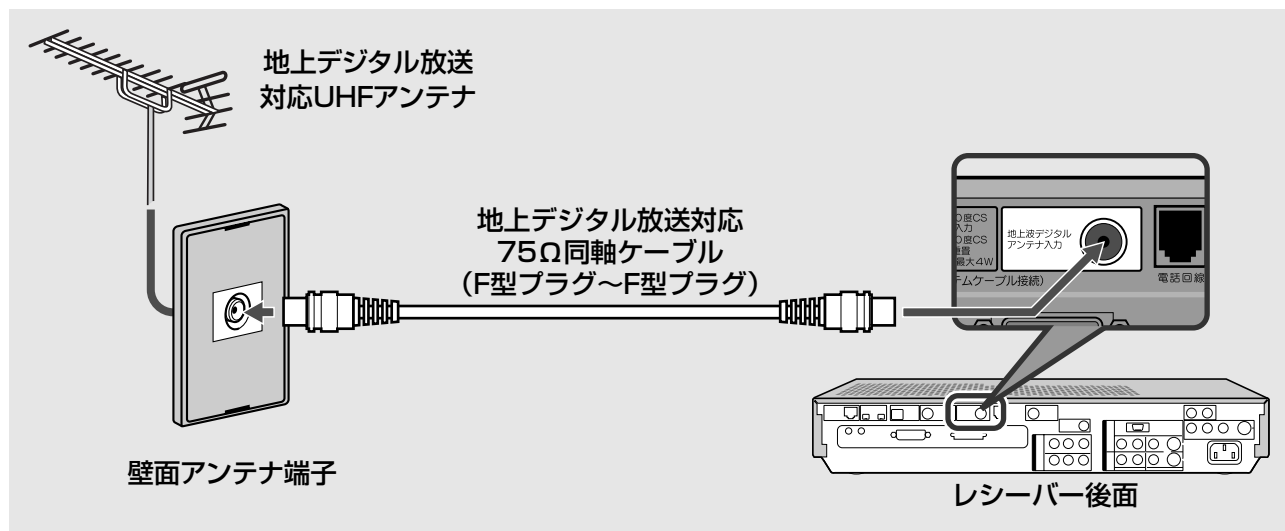
地上デジタルアンテナをつなぐ

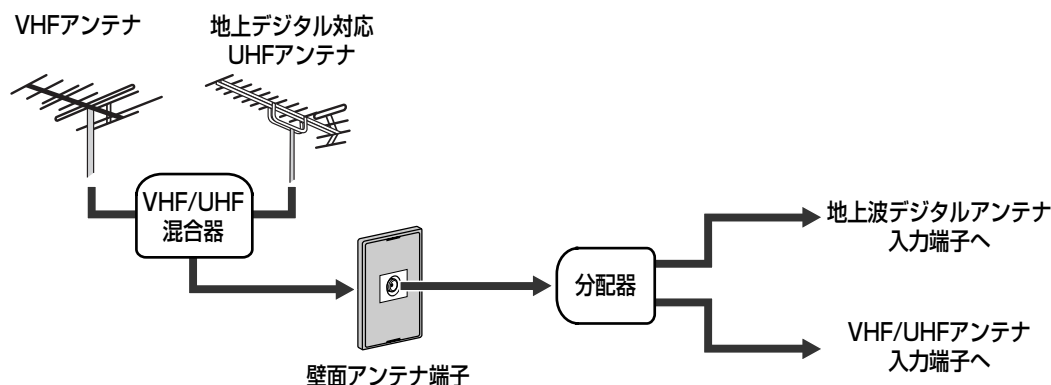
地上デジタル放送を受信するには、地上デジタル放送に対応したUHFアンテナが必要です。

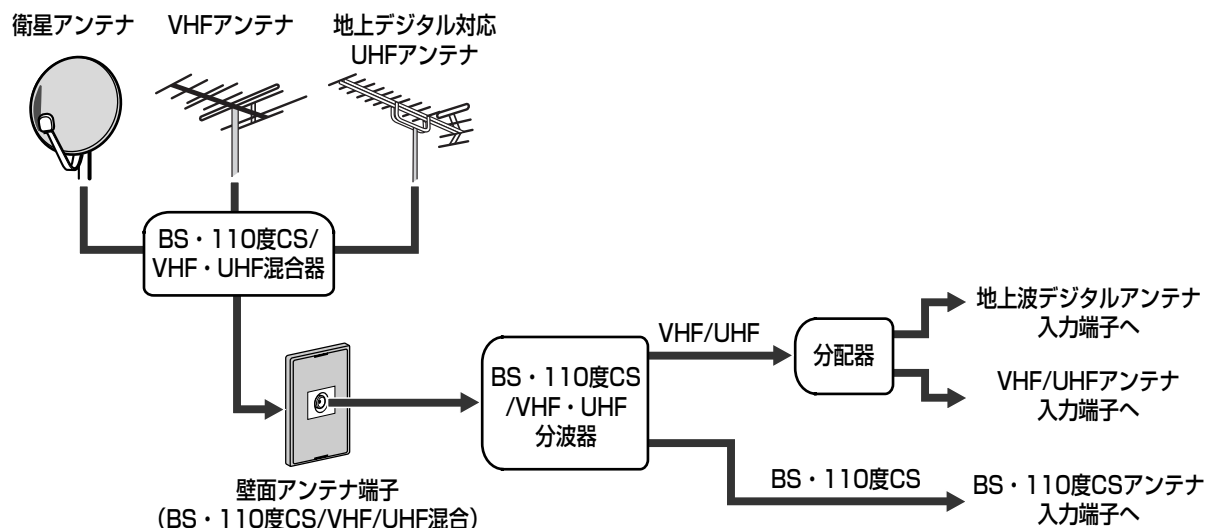
お知らせ

- お住まいの地域における地上デジタル放送の開始予定など、地上デジタル放送に関する詳しい情報は地域の放送などによる各種案内を参考にしてください。
- 地上デジタル放送の受信方法や、アンテナまたはアンテナ周辺機器の設置などについてご不明な点は、お買い上げの販売店にご相談ください。

地上デジタルアンテナをつなぐときは

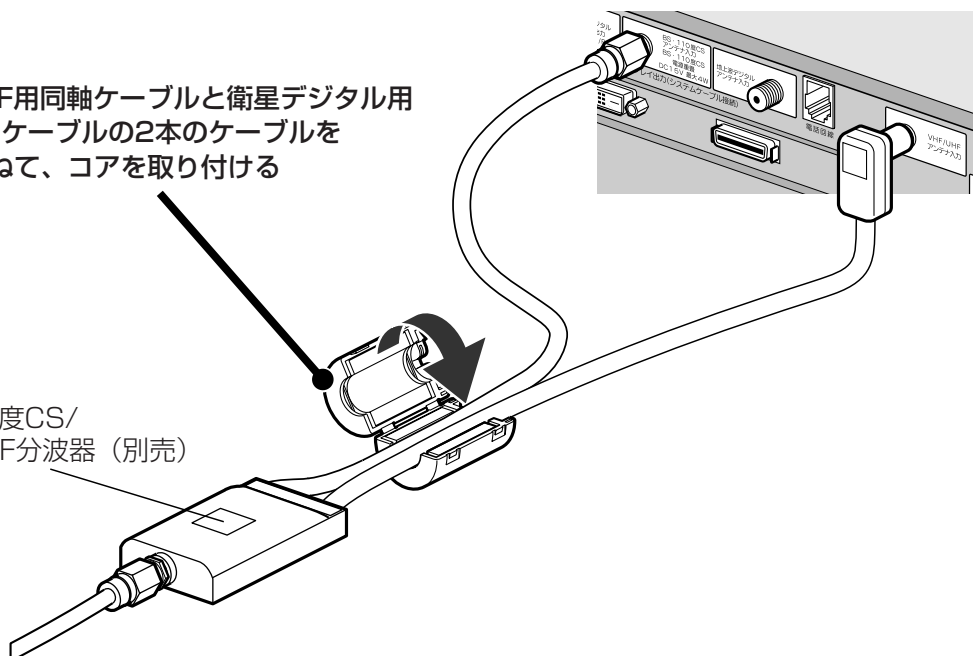
- UHFアンテナやアンテナケーブル、ブースター、混合器、分配器は地上デジタル放送対応品をお使いください。地上デジタル対応品でない機器をお使いになると、うまく受信できない場合があります。
- 地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さな出力で開始されます。そのため、受信エリアが限定され、地域によっては地上デジタル対応のブースターが必要になります。また、受信障害のある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。ご不明な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 地上デジタルアンテナは、できるだけ地上アナログアンテナと混合せずに、独立して接続することをおすすめします。
- 現在お使いのUHFアンテナで地上アナログ放送が受信できていても、お住まいの地域によってはアンテナの交換や調節が必要な場合があります。
- マンションなどの共同受信システムをお使いの場合、お住まいの共同受信システムが地上デジタル放送に対応しているか、また各戸で受信するにはどうすればよいかなど、ご不明な点はお住まいの管理会社にお問い合わせください。
- CATV（ケーブルテレビ）での地上デジタル放送の受信は、地上デジタル放送のサービスを行っているCATV局がある地域でのみ可能です。受信するには使用する機器ごとにCATV各社との受信契約が必要です。またスクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはアダプターが必要です。詳しくはお住まいの地域のCATV各社にご相談ください。
- フィーダー線はご使用にならないでください。

地上アナログ放送（VHFとUHF）と地上デジタル放送のアンテナが混合されているとき

地上デジタル放送対応の分配器が必要です。

すべての放送のアンテナが混合されているとき

地上アナログ（VHFとUHF）と地上デジタル、衛星デジタルのアンテナが混合されているときは、デジタル放送対応の分波器および分配器が必要です。

ご注意

地上アナログ放送のUHFチャンネルと、地上デジタル放送の両方を受信するためには、お住まいの地域により、地上アナログ放送用と地上デジタル放送用に別々のUHFアンテナが必要な場合や、分配器と地上波デジタルアンテナ入力端子の間に別途フィルターやブースターが必要な場合があります。ご不明な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

フェライトコアを取り付ける

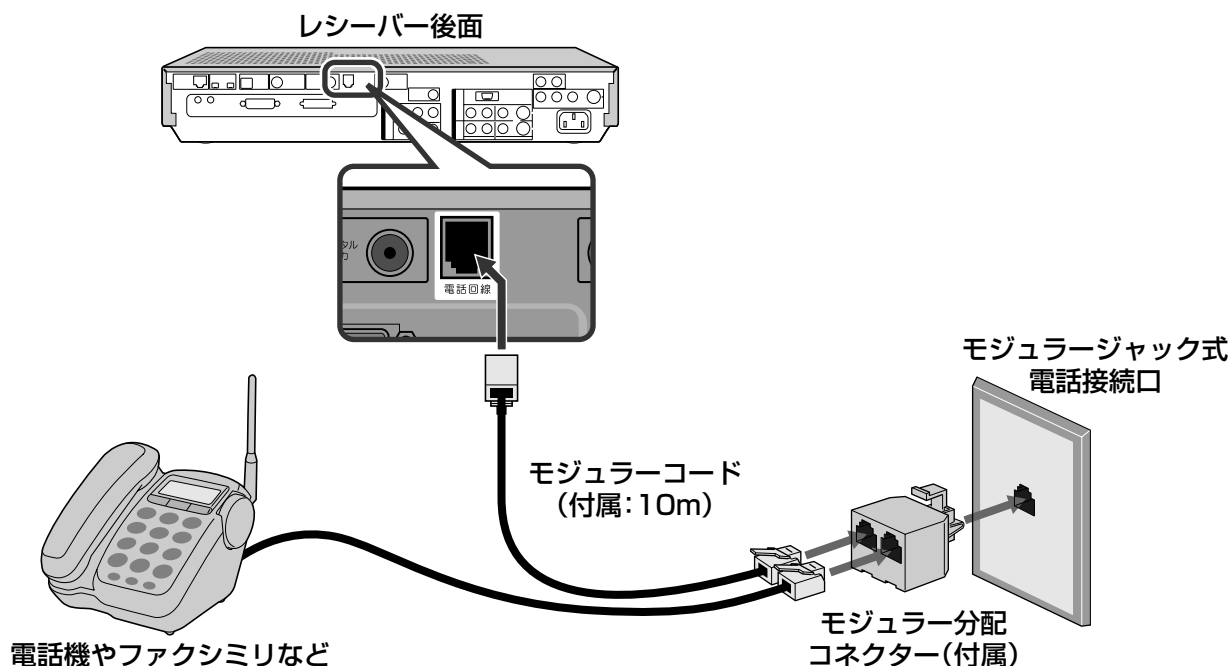
地上アナログ（VHF/UHF）アンテナと衛星アンテナの同軸ケーブルに、付属のアンテナ用フェライトコアを下図のように取り付けてください。
できるだけレシーバー側のアンテナコネクターの近くに取り付けてください。

4 ネットワークへつなぐ

デジタル放送では電話回線を使用して、有料番組を購入したり、クイズやアンケートの回答、ショッピングの申し込みといった双方向型の番組への参加ができます。
また本機には、インターネットを利用していろいろな情報サービスを受けられる、Tナビ機能(☞119ページ)があります。
これらのサービスを受けるには、電話回線やインターネットへ接続します。

電話線をつなぐ

有料番組を購入したり(☞84ページ)、クイズやアンケートの回答、ショッピングの申し込みなどの双方向型の番組へ参加するには、電話線を接続してください。

お知らせ

- 電話線は常に接続しておく必要があります。
- 「かんたん設置設定」で電話の接続テストを行います。(☞45ページ)
- Tナビをお使いになる場合は、「インターネットへつなぐ」(☞34ページ)をご覧ください。

電話接続口について

- **3ピン差し込みコンセントのときは**
  市販の交換アダプターでモジュラージャックに変換してモジュラー分配コネクターをつなぎます。
- **モジュラージャック式や3ピン差し込みコンセント以外のときは**
  お買い上げの販売店またはお近くの電話会社にご相談ください。

本機が通信を行うのは

- ICカードに記録された番組購入、契約状況などのデータが、月1回程度自動的に放送局に送信されます。
- 投票やショッピングなどの双方向型の番組へ参加した場合は、そのつどセンターに送信します。

お知らせ

電話料金が、有料か無料かは、放送事業者(放送局)にご確認ください。

キャッチホンサービスをご利用のときは

本機の通信中にキャッチホンが入ると通信が中断し、データが送れなくなります。キャッチホンのサービスをキャッチホンⅡに変更してください。詳しくはお近くの電話会社にご相談ください。

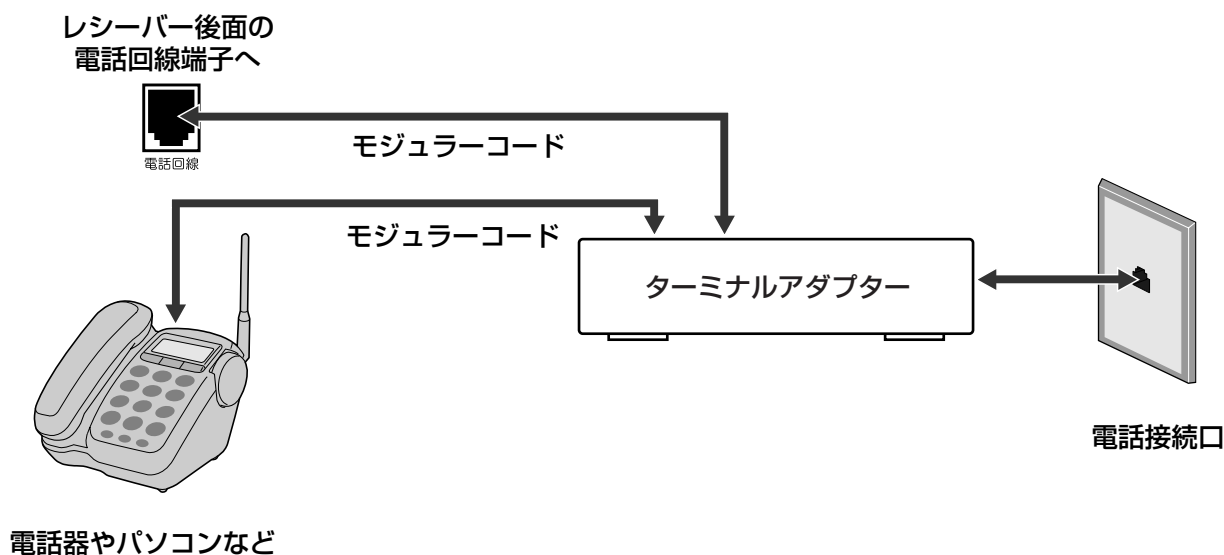
ご注意

- 本機は、専用線、公衆電話、共同電話、携帯電話、PHS、自動車電話、船舶電話、地域集団電話、ホームテレホンには接続できません。また、構内交換機(PBX)には接続できないものがあります。
- 本機が通信を行っているときは、同じ電話接続口に接続されている電話機やファクシミリなどは使用できません。また、一部の電話器やファクシミリでは呼び出し音が鳴ることがあります。そのような場合は、電話機やファクシミリのメーカーにご相談ください。

電話回線の使用状況に合わせてつなぐ

ISDN回線やADSL回線をご使用の場合は、こちらをご覧になって接続してください。

ISDN回線をお使いのとき

ターミナルアダプター（市販品）が必要です。
ターミナルアダプター（市販品）の電話用またはモデム用モジュラージャックに接続してください。ターミナルアダプターを使用していないときは、お買い上げの販売店またはお近くの電話会社にご相談ください。

ADSL回線をお使いのとき

スプリッター（市販品）にモジュラー分配コネクター（付属）を接続して、モジュラーコード（付属）で本機と接続してください。詳細についてはお買い上げの販売店またはお近くの電話会社にご相談ください。

レシーバー後面の
電話回線端子へ

電話回線

モジュラーコード

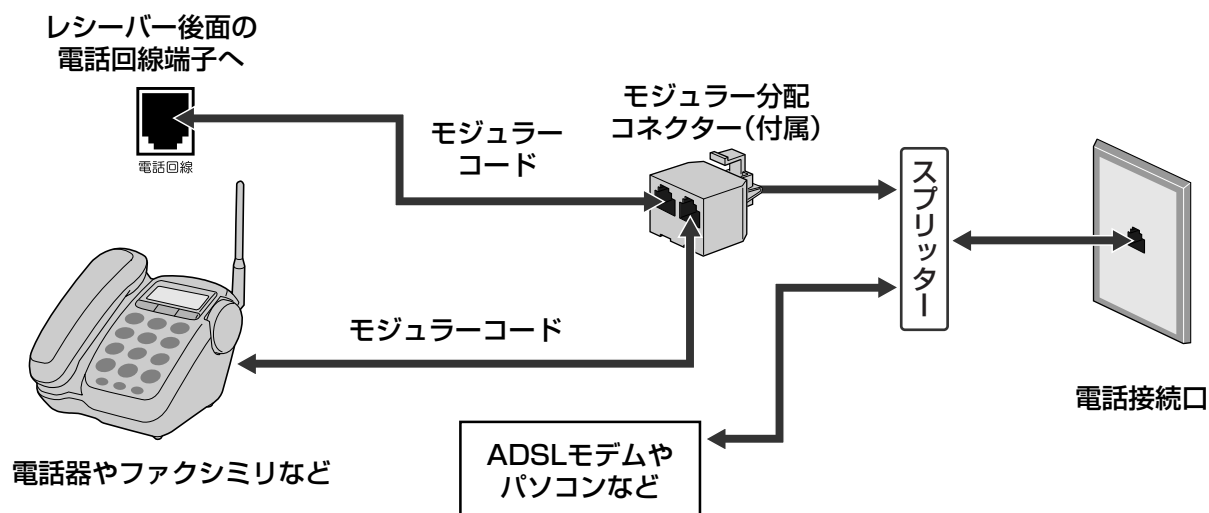
モジュラー分配コネクター（付属）

スプリッター

モジュラーコード

電話接続口

電話器やファクシミリなど

ADSLモデムやパソコンなど

インターネットへつなぐ

本機には、インターネットを利用していろいろな情報サービスを受けられる、Tナビ機能（☞119ページ）があります。
Tナビ機能を使用するには、ブロードバンド[1]環境が必要です。
ここではブロードバンド環境を既に導入されていることを前提に説明しています。

お知らせ

- Tナビをお使いにならずに、デジタル放送用の電話回線のみを接続する場合は、「電話線をつなぐ」（☞32ページ）をご覧ください。
- 接続の後で、「ネットワーク設定」と「ブラウザ設定」を必ず行ってください。（☞121、124ページ）

次のことを確認してください。

- ADSL[2]事業者やプロバイダーとのご契約はお済みですか？
- ブロードバンドでのインターネット接続に必要な機器の準備はお済みですか？
- ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定はお済みですか？

お使いのブロードバンド環境やインターネット接続についてご不明な点がある方は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ADSLなどのブロードバンド環境をお持ちでない方は

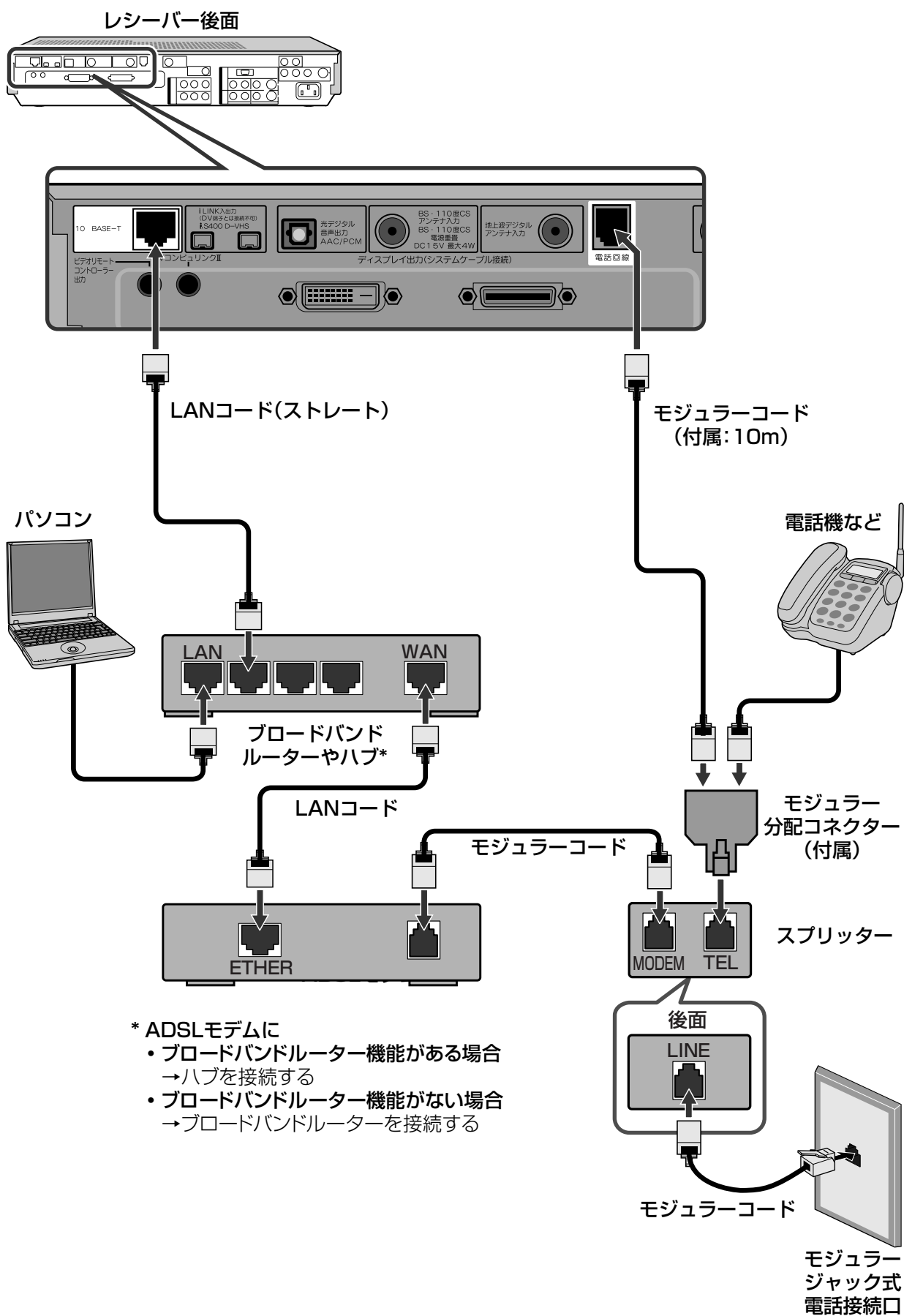
ブロードバンド環境をお持ちでない場合、別途ADSL事業者およびプロバイダーとご契約（有料）をしていただく必要があります。ブロードバンド環境の構築や契約については、お買い上げの販売店にご相談ください。

ADSL事業者やプロバイダーにより、接続に必要な機器や接続方法が異なります。

- ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルなどは、ADSL事業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。
- ブリッジ型のADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーターが必要です。
- USB接続のADSLモデムをお使いの場合は、ADSL事業者などにご相談ください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブなどの取扱説明書もご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能つきADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ブロードバンドルーターやハブは、必ず10BASE-Tに対応しているかどうか確認してください。（100BASE-TX専用の環境では本機をお使いいただけません。10BASE-T/100BASE-TX両対応の機器はお使いいただけます。）
- ADSLモデムやブロードバンドルーターなどについてご不明な点は、ご利用の回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。

[1] ブロードバンド
高速な通信回線を用いたコンピュータネットワークと、その上で提供される大容量のデータを活用したサービスです。ADSL回線や光ファイバー、CATV（ケーブルTV）などを用いて実現されます。
一般には、今までのダイヤルアップ接続などでは実用にならなかった映像や音声などの大容量データの送受信ができる、"高速なインターネット接続サービス" を指します。「ブロードバンド」とは、「ブロード（broad）＝広い」「バンド（band）＝帯域」という意味です。

[2] ADSL
ADSL（エー･ディー･エス･エル）とは「Asymmetric Digital Subscriber Line」の略で、非対称型デジタル加入者回線のことです。主に、ブロードバンドでのインターネット常時接続を、定額で提供する通信サービスの名称として使われています。ADSLは、電話局と加入者宅（ユーザー）間に敷設された1対の電話線または銅線を用いて、エンド･ユーザーとプロバイダーの間で、データ通信を行います。「非対称」とは、プロバイダからエンド･ユーザーへの方向（下り）の通信速度が、逆方向（上り）よりも大きくなることを指しています。

接続例
レシーバー後面
10 BASE-T
ビデオリモート コントローラー 出力
コンピュリンクⅢ
光デジタル 音声出力 AAC/PCM
ディスプレイ出力(システムケーブル接続)
地上波デジタル アンテナ入力
電話回線
LANコード(ストレート)
モジュラーコード
(付属:10m)
パソコン
電話機など
LAN
WAN
ブロードバンド
ルーターやハブ*
LANコード
モジュラーコード
モジュラー
分配コネクター
(付属)
ETHER
MODEM
TEL
スプリッター
後面
LINE
モジュラーコード
モジュラー
ジャック式
電話接続口
* ADSLモデムに
• ブロードバンドルーター機能がある場合
→ハブを接続する
• ブロードバンドルーター機能がない場合
→ブロードバンドルーターを接続する

5 B-CASカードを入れる

公共放送や有料放送を視聴したり、双方向型の番組に参加するにはB-CASカードが必要です。
付属のB-CASカードを本体に挿入します。

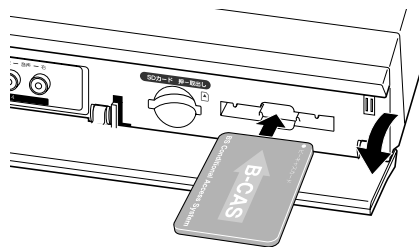
お知らせ

「知っておいていただきたいこと」(☞8ページ)もご覧ください。

ご注意

- **2004年4月(予定)より、B-CASカードが本機に挿入されていないと、放送の受信が正常にできなくなります。**
  B-CASカードを本機に挿入したままでご使用ください。
  また、2004年4月以前でも、B-CASカードが本機に挿入されていないと、公共放送の視聴時にメッセージがでたり、有料放送の視聴や一部のデータ放送の利用ができません。

1 レシーバー前面のカバーを開け、B-CASカードを入れる

- B-CASカードは、台紙から外してご使用ください。

B-CASカードの表(矢印が印刷されている面)を上に向けて、止まる位置まで入れます。

2 カバーを閉める

B-CASカード取り扱い上のご注意

- B-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。また、分解加工は行わないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CASカードのIC(集積回路)部分には手を触れないでください。
- 本機の電源が「入」のときに、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

B-CASカードの情報を表示するには

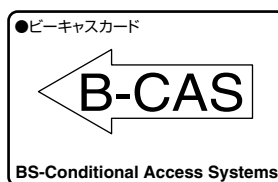
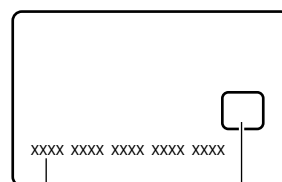
1. **番組ナビボタンを押す**
   番組ナビが表示されます。
2. **カーソルボタン(▲▼)を押して「メール/情報」を選び、決定ボタンを押す**
3. **カーソルボタン(▲▼)を押して「B-CASカード」を選び、決定ボタンを押す**
   B-CASカードの情報が表示されます。
4. **オンエアボタンを押して終了する**

B-CASカードを抜くときは

万一、抜く必要があるときは、本機の電源プラグをコンセントから抜いた後、ゆっくりとB-CASカードを抜いてください。B-CASカードの中にはIC(集積回路)が組み込まれているため、テレビ画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

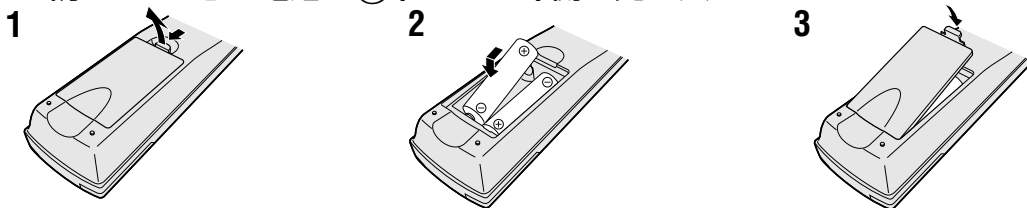
〈表面〉 〈裏面〉

●ビーキャスカード
B-CAS
BS-Conditional Access Systems

xxxx xxxx xxxx xxxx xxxx

カード番号　IC(集積回路)

6 電源を入れる

リモコンに電池を入れる

リモコンに付属の単3乾電池2本を入れます。
ショートを防ぐため、必ず電池の⊖（マイナス）側を先に入れてください。

1
2
3
お知らせ

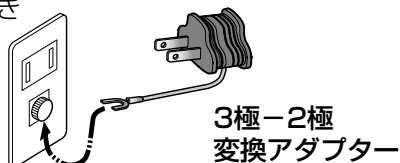
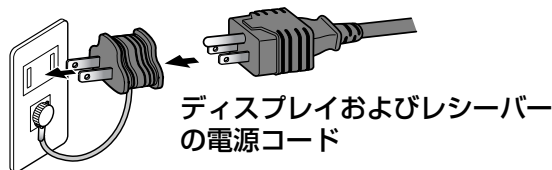
- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 長期間使用しないときは取り出しておいてください。
- 電池はふつうの使いかたで、6か月から1年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなることがあります。操作しにくくなったら交換してください。

電源プラグを差し込む

本機の電源プラグはアース付きの3極端子です。ご家庭のコンセント（2極専用）に接続するには、付属の3極－2極変換アダプターを使います。

ご注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、システムケーブルなどその他の接続が済んでいることを確認してください。
- アース線の接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。またアース線を外すときは、コンセントから電源プラグを抜いた後に行ってください。
- 本機のアースは確実に取ってご使用ください。アースが取られていないと電波妨害が生じる場合があります。
- コンセントが2極専用の場合はアース工事を行い、付属の3極－2極変換アダプターをご使用ください。感電の原因となりますので、アース工事は専門業者にご依頼ください。

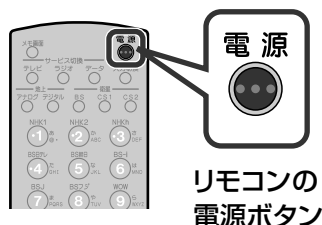
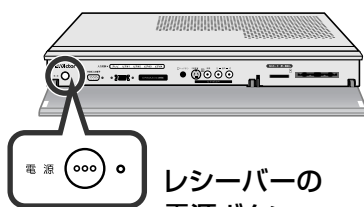
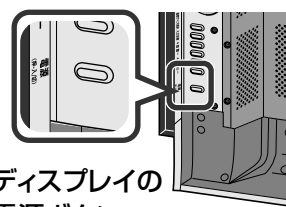
1 アース線を接続する

2 3極－2極変換アダプターと電源プラグをコンセントに差し込む

お知らせ

電源プラグを差し込むと、デジタルチューナー部などの初期化を行います。（10数分かかります。）初期化中はディスプレイの電源/機能待機ランプが赤く点灯し、レシーバーの電源ランプが消灯します。

電源を入れる

リモコン、レシーバー、またはディスプレイの電源ボタンを押します。

お知らせ

- どの電源ボタンを押しても、レシーバーとディスプレイの電源が連動して入ります。電源が「入」になると、ディスプレイの電源/機能待機ランプとレシーバーの電源ランプが緑色に点灯し、約15秒後に映像が出ます。
- 電源が入っているときに電源プラグを抜き、再び電源プラグを差し込んだときも、ディスプレイの電源/機能待機ランプとレシーバーの電源ランプが緑色に点灯し、約15秒後に映像が出ます。
- お買い上げ後はじめて本機の電源を入れると、お買い上げ画面が表示され、「かんたん設置設定」が始まります。38～46ページをご覧になって設定してください。

リモコンの電源ボタン

レシーバーの電源ボタン

ディスプレイの電源ボタン

7 かんたん設置設定をする

お買い上げ後はじめて本機の電源を入れると、自動的に「かんたん設置設定」が始まります。画面の指示に従って、本機の初期設定を行ってください。

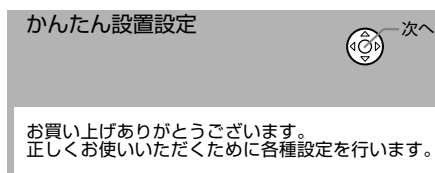
「かんたん設置設定」を始める前に

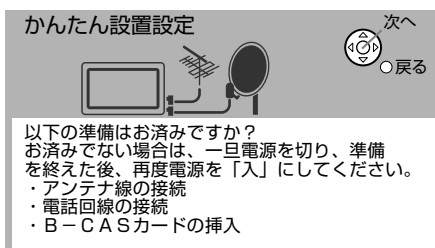
次のことを確認してください。
- アンテナは正しく接続されていますか？（☞27～31ページ）
- 電話線は正しく接続されていますか？（☞32、35ページ）
- B-CASカードは挿入されていますか？（☞36ページ）

お知らせ
- 本機をお楽しみになる前に、必ず「かんたん設置設定」を最後まで行ってください。「かんたん設置設定」を最後まで行っていない場合、電源を入れるたびにお買い上げ画面が表示され、「かんたん設置設定」が始まります。
- 「かんたん設置設定」をやり直す場合は46ページをご覧ください。
- 各放送のチャンネル設定や、お住まいの地域、電話などの設定を個別に行う場合は、「受信設定をする」（☞169ページ）をご覧ください。

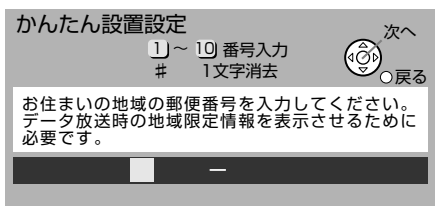
ステップ1：かんたん設置設定を始める

1 本機の電源を入れる

お買い上げ画面が表示されます。

2 決定ボタンを押す

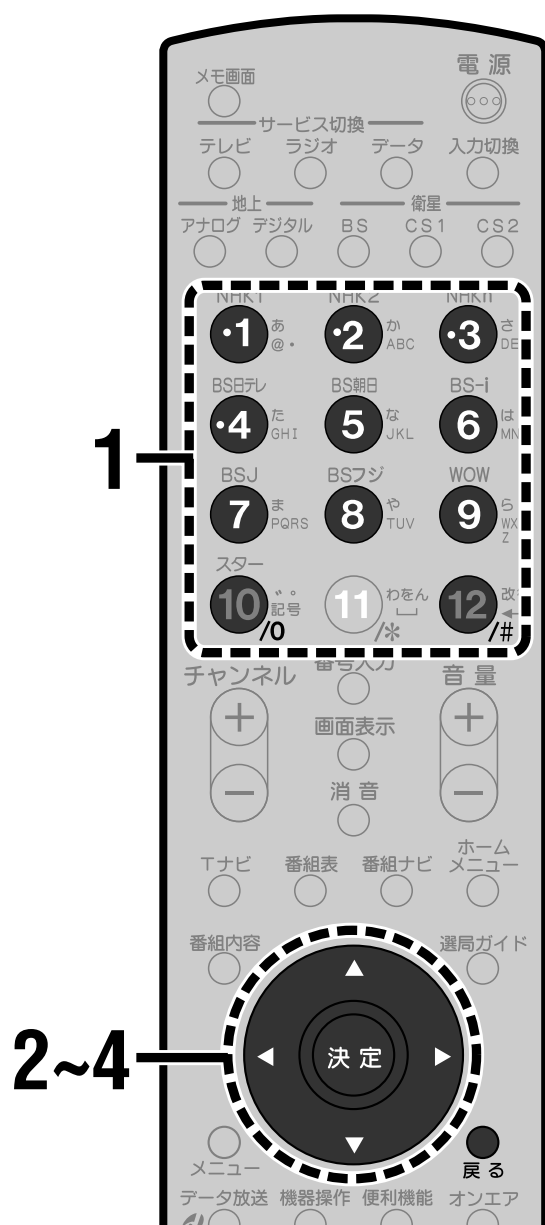
準備が済んでいるかを確認する画面が表示されます。

準備が済んでいるかどうか、確認してください。

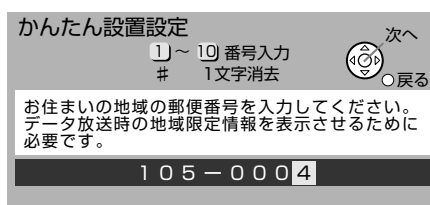
3 決定ボタンを押す

お住まいの地域設定に移ります。

➡ステップ2へ

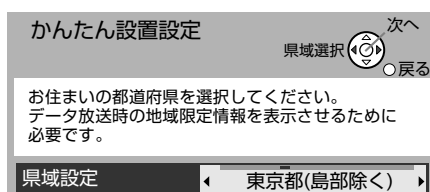
- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

ステップ2：お住まいの地域を設定する

お住まいの郵便番号や都道府県を設定します。
緊急警告放送やデータ放送を受信中に、お住まいの地域に関する情報を表示するための設定です。正しく設定されることをおすすめします。

• **設定を途中でやり直すには**
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

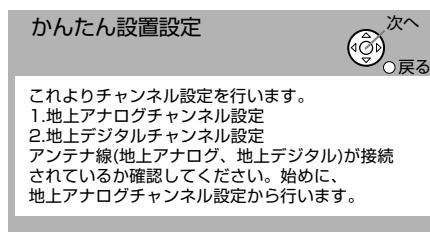
1 チャンネル数字ボタンを押して7桁の郵便番号を入力する

• 0を入力するときはチャンネル数字ボタンの10を押します。
• 番号を間違えたときは、#(12)ボタンを押します。押すたびに最後に入力した桁が消えます。

2 決定ボタンを押す

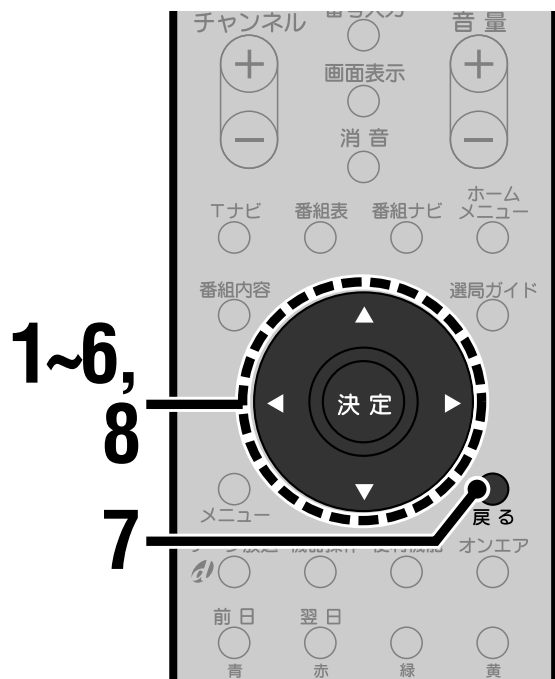
お住まいの県域を設定する画面が表示されます。

3 カーソルボタン(◀▶)を押して、お住まいの都道府県を選ぶ

• 伊豆、小笠原諸島地域にお住まいのかたは、「東京都島部」を選んでください。
• 南西諸島鹿児島県地域にお住まいのかたは、「鹿児島県島部」を選んでください。

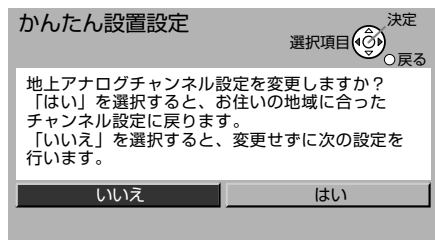
4 決定ボタンを押す

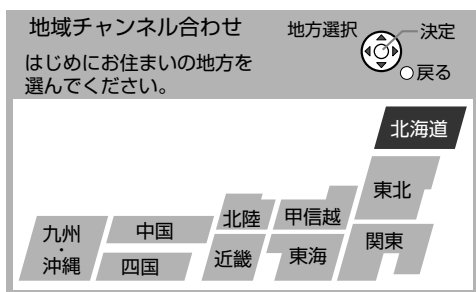
チャンネル設定の説明文が表示されます。

➡ステップ3へ

ステップ3：地上アナログ放送の受信設定をする

お住まいの地域を選ぶと、受信できる地上アナログ放送のチャンネルを一括して自動的に設定します。

• **設定を途中でやり直すには**
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

1 決定ボタンを押す

地上アナログ放送の受信設定を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

2 カーソルボタン（▶）を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

「地域チャンネル合わせ」画面が表示されます。

3 カーソルボタン（◀▶▲▼）を押してお住まいの地方を選び、決定ボタンを押す

例：「関東」を選んだとき

地域チャンネル合わせ　　地域選択　決定
次にお住まいの地域または近辺の地域を選んでください。　戻る

水戸	日立	宇都宮1
宇都宮2	矢板1	矢板2
前橋	桐生1	桐生2
さいたま	熊谷1	熊谷2
秩父1	秩父2	千葉
銚子	23区	八王子1
八王子2	多摩1	多摩2
横浜みなと	横浜	平塚
秦野	小田原	

4 カーソルボタン（◀▶▲▼）を押してお住まいの都市を選び、決定ボタンを押す

選んだ地域のチャンネルが自動的に設定されます。

• お住まいの地域名がないときは、地域チャンネル表（☞47～50ページ）から、お住まいに近い地域名をさがして設定してください。

例：「23区」を選んだとき

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

*チャンネル数字ボタンで選局するときの番号

5 カーソルボタン(◀)をくり返し押して「修正」を選び、決定ボタンを押す

かんたん設置設定　リモコン番号選択　項目選択　○終了
修正したい設定を選択してください。

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

6 カーソルボタン(▲▼)を押して各チャンネルが受信できることを確認する

選んだチャンネルに切り換わります。

- 番組表で表示するには「放送局名」が正しく設定されていることが必要です。
  地域チャンネル表(☞47〜50ページ)をご覧になって、設定を確認してください。
  設定が正しくない場合は、「かんたん設置設定」の終了後、173〜174ページをご覧になって修正してください。

7 戻るボタンを押す

8 カーソルボタン(▶)をくり返し押して「終了」を選び、決定ボタンを押す

地上デジタル放送の受信設定を行うかどうかを確認する画面が表示されます。

➡ステップ4へ

うまく受信できないチャンネルがあるときは

お住まいの場所によっては、近隣の地域を選んだ方がうまく受信できることがあります。戻るボタンを押して、近県または近隣の地域を選び直し、もう一度地域チャンネル合わせを行ってみてください。
「1」と「2」がある地域の場合、「1」でうまく受信できないときは「2」を選んで、もう一度地域チャンネル合わせを行ってみてください。
例: 八王子市にお住まいの方で「八王子1」で放送が受信できないときは「八王子2」に設定してください。

ご注意
横浜市にお住まいの方は、はじめに「横浜」で設定してください。放送が受信できないときは「横浜みなと」に設定してください。

受信状態が悪いときは

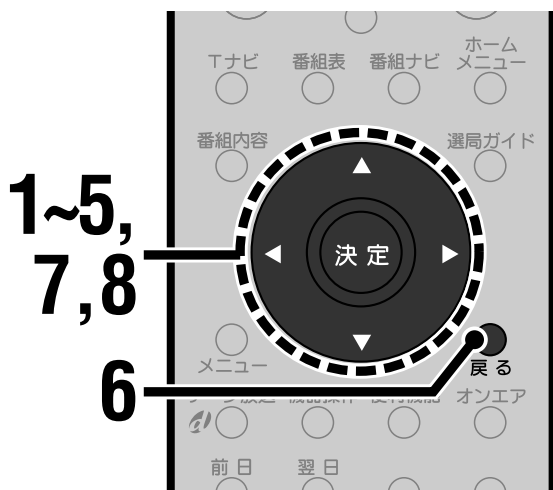
173〜175ページをご覧になって、チャンネルごとに微調整を行ってください。

その他のチャンネル設定を変更するには

チャンネル数字ボタンに登録されているチャンネルを入れ替えたり、空きチャンネルや画面表示の設定を変えたいときは、「かんたん設置設定」の終了後、173ページをご覧になって変更してください。

ご注意
地域チャンネル合わせはテレビの中継局には対応していません。中継局からの電波を受信したい場合は、「かんたん設置設定」の終了後、個別にチャンネル合わせを行ってください。(☞173ページ)

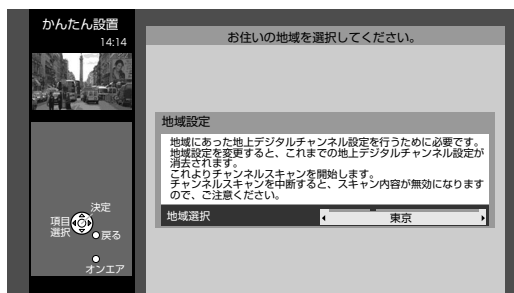
ステップ4：地上デジタル放送の受信設定をする

お住まいの地域を選ぶと、受信できる地上デジタル放送のチャンネルを一括して自動的に設定します。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

1 地上デジタル放送の受信設定をするかどうか選ぶ

設定するとき

カーソルボタン（▶）を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

地上デジタル放送の地域設定画面が表示されます。

➡**手順2へ**

設定しないとき

カーソルボタン（◀）を押して「いいえ」を選び、決定ボタンを押す

衛星デジタル放送のアンテナ設定画面が表示されます。

➡**ステップ5へ**（☞44ページ）

- お住まいの地域ではまだ地上デジタル放送が開局していない場合などは、「いいえ」を選んでください。

2 カーソルボタン（◀▶）を押してお住まいの都道府県を選ぶ

3 決定ボタンを押す

チャンネルスキャンが始まります。受信できるチャンネルを自動で探し出し、設定します。

チャンネルスキャンの経過状態を示します。

- チャンネルスキャンには10分程度かかります。チャンネルスキャンが終わると、地上デジタル放送のチャンネル設定画面が表示されます。

受信するチャンネル番号　　放送サービスの種類（テレビ、データなど）

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

リモコン番号*　　放送局の名称

*チャンネル数字ボタンで選局するときの番号

4 カーソルボタン(◀)をくり返し押して「修正」を選び、決定ボタンを押す

チャンネル設定

修正 入替 終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

5 カーソルボタン(▲▼)を押して各チャンネルが受信できることを確認する

選んだチャンネルに切り換わります。

- 地上デジタルチャンネル表(☞51、52ページ)もご覧ください。

6 戻るボタンを押す

7 カーソルボタン(▶)をくり返し押して「終了」を選び、決定ボタンを押す

設定を確認する画面が表示されます。

8 カーソルボタン(▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

衛星デジタル放送のアンテナ設定画面が表示されます。

➡ステップ5へ

お知らせ

- お住まいの地域でまだ地上デジタル放送が開局していない場合、開局後にあらためて地上デジタル放送の受信設定を行うときは、180ページをご覧ください。
- 新たに地上デジタル放送局が開局した場合など、地上デジタル放送の受信状況が変わったときは、180ページをご覧になって、「再スキャン」を行ってください。
- 地上デジタルアンテナの受信レベルを確認するときは、192ページをご覧ください。

チャンネルスキャンがうまくいかないときは

- お住まいの地域で地上デジタル放送が開局されているかどうか確認してください。
- 地上デジタル放送用のUHFアンテナは正しく接続されているか、またアンテナの向きは正しいかどうか確認してください。
- 個別に受信設定が必要な場合は、182ページをご覧ください。

ご注意

地上デジタルアンテナの設置や接続についてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

チャンネル設定を変更するには

チャンネル数字ボタンに登録されているチャンネルを変更したり、入れ替えたいときは、「かんたん設置設定」の終了後、182ページをご覧になってください。

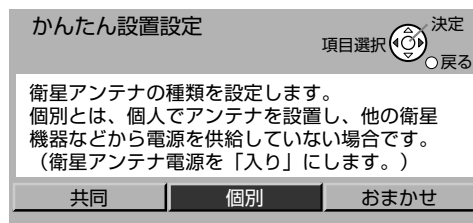
ステップ5：衛星アンテナを設定する

お使いの衛星アンテナに合わせて、衛星アンテナの種類を設定します。

お知らせ

衛星アンテナの入力レベルを確認するときやアンテナの向きを調節するときは、193ページをご覧ください。

1 カーソルボタン（◀▶）を押して設定を切り換える

衛星アンテナの種類を設定します。

共同

衛星アンテナに電源を供給しません。マンションなどで共聴システムをお使いのときや、BSアナログチューナー内蔵ビデオデッキなどから電源を供給しているときに選びます。

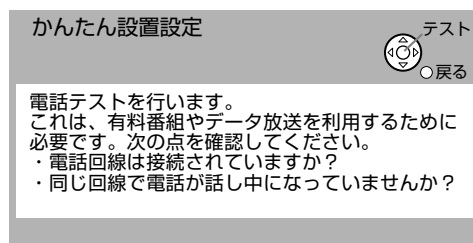
個別

衛星アンテナに電源を供給します。ご自宅で個別に衛星アンテナを設置している場合など、本機に直接衛星アンテナをつないでいるときに選びます。

おまかせ

「個別」と同じ設定にします。（衛星アンテナに電源を供給します。）お使いの衛星アンテナが、個別に設置しているのか共同受信なのかご不明な場合に選びます。

2 決定ボタンを押す

電話テストの説明文が表示されます。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

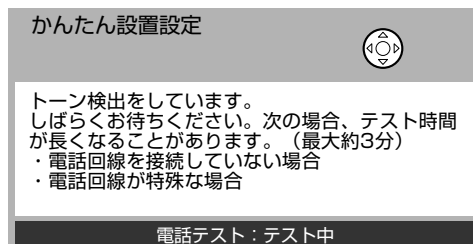
➡ステップ6へ

ステップ6：電話回線の接続をテストする

有料番組を購入したり、クイズやアンケートの回答、ショッピングの申し込みなどといった双方向型の番組へ参加するには、電話回線への接続と設定が必要です。
正しく接続できるかどうかテストします。

お知らせ
有料番組や双方向型番組をご利用にならない場合は、電話回線の接続は必要ありません。この場合、テストの結果に「NG」と表示されますが、問題はありません。決定ボタンを押して、次へ進んでください。

1 決定ボタンを押す

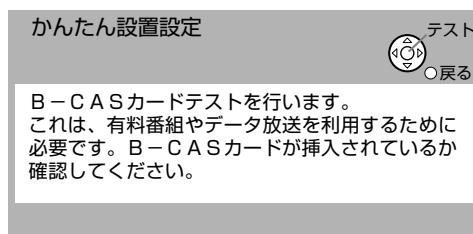
本機が電話回線につながっているかどうかをテストします（トーン検出）。

• 電話のテストには数分かかる場合があります。
• トーンが検出できなかった場合は、B-CASカードのカスタマーセンターへの接続テストを行います。

しばらくするとテストの結果が表示されます。

電話テストが成功したとき
テストの結果に「OK」と表示されます。

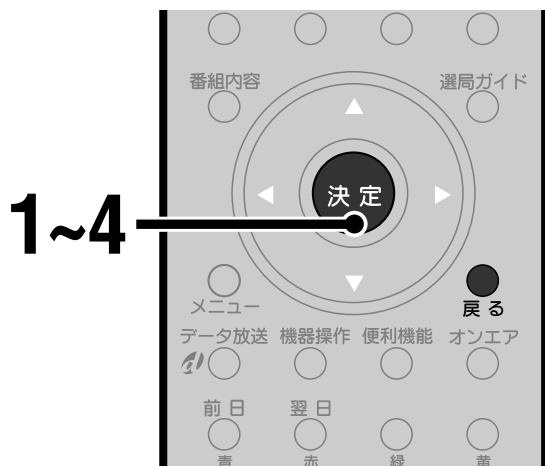
電話テストが失敗したとき
テストの結果に「NG」と表示されます。
「かんたん設置設定」の終了後、194ページをご覧になって電話設定を行ってください。

2 決定ボタンを押す

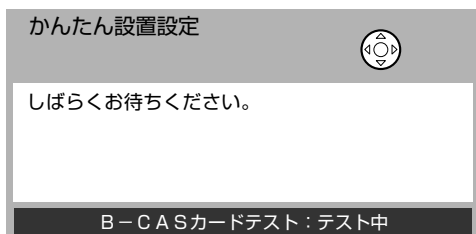
B-CASカードテストの説明文が表示されます。

➡ステップ7へ

• **設定を途中でやり直すには**
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

ステップ7：B-CASカードをテストする

B-CASカードの動作テストを行います。B-CASカードが本体に入っていることを確認してください。（☞36ページ）

• **設定を途中でやり直すには**
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

1 決定ボタンを押す

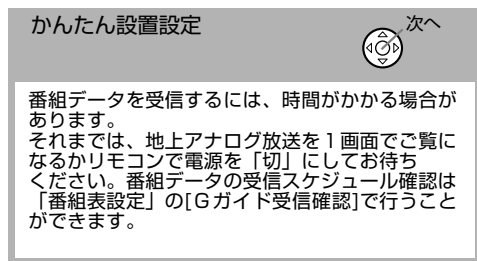
B-CASカードの動作テストが始まります。

テストが成功したとき
テストの結果に「OK」と表示されます。

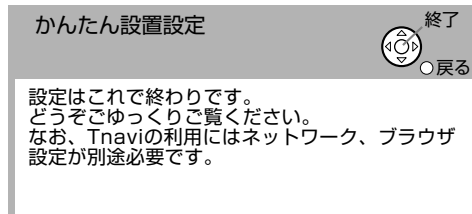
テストが失敗したとき
テストの結果に「NG」と表示されます。
「かんたん設置設定」の終了後、B-CASカードを正しく挿入し（☞36ページ）、もう一度テストしてください。（☞199ページ）

2 決定ボタンを押す

次の画面が表示されます。
画面の注意事項を確認してください。

かんたん設置設定　次へ

番組データを受信するには、時間がかかる場合があります。
それまでは、地上アナログ放送を１画面でご覧になるかリモコンで電源を「切」にしてお待ちください。番組データの受信スケジュール確認は「番組表設定」の[Gガイド受信確認]で行うことができます。

3 決定ボタンを押す

次の画面が表示されます。

• 地上デジタル放送の受信設定が行われていない場合や、電話テストやB-CASカードテストが失敗した場合は、メッセージが表示されます。
「かんたん設置設定」の終了後、「受信設定をする」（☞169ページ）をご覧になって、再度設定やテストを行ってください。

4 決定ボタンを押す

以上で「かんたん設置設定」は終了です。

お知らせ

Tナビをお使いになるときは、「ネットワーク設定」と「ブラウザ設定」が必要です。121～126ページをご覧になって、設定してください。

「かんたん設置設定」をやり直すには

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいときは次のように行ってください。

1. **メニューボタンを押す**
2. **カーソルボタン（▲▼）を押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**
3. **カーソルボタン（▲▼）を押して「かんたん設置設定」を選び、決定ボタンを押す**
「かんたん設置設定」が始まります。
画面の指示に従って、「ステップ2：お住まいの地域を設定する」（☞39ページ）から行ってください。

項目ごとに受信設定するときは

各放送のチャンネル設定や、地域、アンテナ、電話の設定を個別に行うときは、「受信設定をする」（☞169ページ）をご覧ください。

地域チャンネル表

お知らせ

- 地域チャンネル表に記載の放送局名は、地上アナログ放送のチャンネル設定画面（☞40、172ページ）の表示とは一部異なります。
- 「NHK総合」および「NHK教育」は、地上アナログ放送のチャンネル設定画面（☞40、172ページ）では「NHK総合＊」または「NHK教育＊」（＊は地方局名）と表示されます。
- 放送大学の番組表は表示できません。
- 放送局名･受信チャンネルは当社の調査によるものです。

地域チャンネル表の見かた

	地域名	リモコン番号 1
都道府県名	地域名（対応都市）	放送局名 受信チャンネル

	地域名	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌（江別）	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
	小樽		NHK教育 2		北海道テレビ 4			札幌テレビ 7	北海道文化 26	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
	旭川		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
	名寄			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
	室蘭		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	函館		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
	帯広		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	網走	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
	北見		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
青森	青森（弘前）	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
	八戸		岩手めんこい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
	むつ				NHK総合 4		青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡				NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
	釜石		NHK総合 2				テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
	二戸		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12
宮城	仙台	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
	石巻	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
	気仙沼		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 10		
秋田	秋田		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
	大館				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
	大曲		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山形		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビュー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
	鶴岡(酒田)	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビュー山形 22				山形テレビ 39
	米沢		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビュー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58
福島	福島（郡山）		NHK教育 2		テレビュー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
	いわき		テレビュー福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 60
	会津若松	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビュー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		
茨城	水戸（勝田）	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
	日立	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮1	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	とちぎテレビ 31	テレビ東京 17
	宇都宮2	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 41	とちぎテレビ 31	テレビ東京 44
	矢板1	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
	矢板2	NHK総合 40		NHK教育 30	日本テレビ 36		TBS 42		フジテレビ 45		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61

地域チャンネル表（つづき）

お知らせ

- 地域チャンネル表に記載の放送局名は、地上アナログ放送のチャンネル設定画面（☞40、172ページ）の表示とは一部異なります。
- 「NHK総合」および「NHK教育」は、地上アナログ放送のチャンネル設定画面（☞40、172ページ）では「NHK総合＊」または「NHK教育＊」（＊は地方局名）と表示されます。
- 放送大学の番組表は表示できません。
- 放送局名･受信チャンネルは当社の調査によるものです。

地域チャンネル表の見かた

	地域名	リモコン番号 1
都道府県名	地域名（対応都市）	放送局名 受信チャンネル

	地域名	放送局名・受信チャンネル 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
群馬	前橋（伊勢崎・高崎）	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	桐生1	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39	群馬テレビ 41	TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 33		テレビ東京 31
	桐生2	NHK総合 51		NHK教育 57	日本テレビ 53	群馬テレビ 41	TBS 55	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
埼玉	さいたま（三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
	熊谷1	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	テレビ埼玉 28	テレビ東京 17
	熊谷2	NHK総合 51		NHK教育 35	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 30	テレビ東京 61
	秩父1	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
	秩父2	NHK総合 14		NHK教育 49	日本テレビ 16		TBS 18		フジテレビ 29		テレビ朝日 38	テレビ埼玉 47	テレビ東京 44
千葉	千葉（我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	銚子	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61
東京	23区（昭島・青梅・清瀬・小金井・小平・立川・調布・西東京・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	八王子1	NHK総合 51	MXテレビ 47	NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
	八王子2	NHK総合 33	MXテレビ 40	NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 31		テレビ朝日 45		テレビ東京 62
	多摩1	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26		TBS 24		フジテレビ 22		テレビ朝日 20		テレビ東京 18
	多摩2	NHK総合 49	MXテレビ 61	NHK教育 47	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
神奈川	横浜みなと（横浜の一部）	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62
	横浜（横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀）	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ東京 12
	平塚（茅ヶ崎）	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43
	秦野	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57	テレビ神奈川 61	テレビ東京 59
	小田原	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62
山梨	甲府	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
長野	長野1		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
	長野2		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11	
	松本		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40/11	
	飯田			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
	岡谷・諏訪				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
新潟	新潟（長岡）			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
	上越	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		
富山	富山	北日本放送 1		NHK総合 3					富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32
	高岡	北日本放送 50		NHK総合 48					富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42
石川	金沢（小松）		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
	七尾	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11	
福井	福井			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
	敦賀						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12

	地域名	放送局名・受信チャンネル 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岐阜	岐阜（大垣）	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
岐阜	高山		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	中京テレビ 26	東海テレビ 8		岐阜放送 38		名古屋テレビ 12
岐阜	中津川				NHK総合 4		名古屋テレビ 6	中京テレビ 26	中部日本放送 8		東海テレビ 10	岐阜放送 28	NHK教育 12
静岡	静岡（清水・焼津）		NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
静岡	浜松		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
静岡	富士（富士宮）		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
静岡	三島・沼津		NHK教育 51	静岡第1 61		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55	
静岡	島田	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第1 48			静岡朝日 50		テレビ静岡 58
静岡	藤枝	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡第1 24			静岡朝日 26		テレビ静岡 38
愛知	名古屋（安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田）	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
愛知	豊橋（豊川）	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
愛知	豊田	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49
三重	津（鈴鹿・松阪・四日市）	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
三重	伊勢	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61	
三重	名張	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 54		NHK教育 50	三重テレビ 58	名古屋テレビ 56	
滋賀	大津		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
滋賀	彦根		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
京都	京都（宇治）		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
京都	舞鶴		NHK総合 51		毎日放送 53	京都テレビ 57	朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
京都	福知山		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
大阪	大阪（池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾）		NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	神戸1		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24	テレビ大阪 19	NHK教育 26
兵庫	神戸2		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 31		朝日放送 41		関西テレビ 43		読売テレビ 47	テレビ大阪 19	NHK教育 45
兵庫	神戸灘		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
兵庫	川西		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31
兵庫	三木		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46
兵庫	姫路		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
兵庫	明石（加古川）		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
奈良	奈良（橿原）		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	NHK奈良 51	朝日放送 6	京都テレビ 34	関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
奈良	五條		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山		NHK総合 32	テレビ和歌山 30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
和歌山	海南・田辺		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK 教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		
島根	松江	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
島根	浜田		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			
岡山	岡山（倉敷）	TVせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
岡山	津山		NHK総合 2		TVせとうち 56		瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
岡山	笠岡		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
広島	広島	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35			広島テレビ 12
広島	福山	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 57		広島テレビ 11	
広島	尾道	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
広島	呉	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5			テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11	

地域チャンネル表（つづき）

お知らせ

- 地域チャンネル表に記載の放送局名は、地上アナログ放送のチャンネル設定画面（☞40、172ページ）の表示とは一部異なります。
- 「NHK総合」および「NHK教育」は、地上アナログ放送のチャンネル設定画面（☞40、172ページ）では「NHK総合＊」または「NHK教育＊」（＊は地方局名）と表示されます。
- 放送大学の番組表は表示できません。
- 放送局名・受信チャンネルは当社の調査によるものです。

地域チャンネル表の見かた

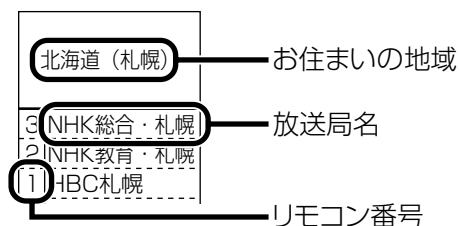
リモコン番号

	地域名	1
都道府県名	地域名（対応都市）	放送局名 受信チャンネル

	地域名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
山口	山口（徳山・防府）	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
山口	下関	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
山口	宇部	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
山口	岩国	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	TVせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
香川	丸亀	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
愛媛	松山		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島 31	広島ホームTV 35
愛媛	新居浜		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
愛媛	今治		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
愛媛	宇和島	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさんテレビ 40
福岡	福岡	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9		TXN九州 19	福岡放送 37
福岡	久留米	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		NHK教育 54			テレビ西日本 60		TXN九州 14	福岡放送 52
福岡	大牟田	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55		TXN九州 19	福岡放送 43
福岡	北九州		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
福岡	行橋		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
長崎	長崎	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
長崎	佐世保		NHK教育 2		長崎国際 17		長崎文化 31		NHK総合 8		長崎放送 10		テレビ長崎 35
長崎	諫早	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
熊本	熊本（八代）		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
大分	大分（別府）			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
大分	中津			NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17			NHK教育 45
宮崎	宮崎（都城）						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
宮崎	延岡		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
鹿児島	阿久根		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
鹿児島	鹿屋		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇（沖縄）		NHK総合 2			琉球朝日 28			沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

地上デジタルチャンネル表

お知らせ

- 「地上デジタルチャンネル設定」で選んだ地域の、地上デジタル放送局とチャンネル番号の組み合わせは下記のようになります。他の地域の放送局が受信されたときは、表のようにならない場合があります。
- 地上デジタル放送が開始される時期は、地域により異なります。また、地上デジタル放送の開始時は、地上アナログ放送との混信を避けるため、非常に小さい出力で放送されます。そのため、受信できるエリアが限定されます。
- 放送局の名称や数、チャンネル番号などは変更される場合があります。

（2003年6月25日現在）

お住まいの地域	北海道（札幌）	北海道（函館）	北海道（旭川）	北海道（帯広）	北海道（釧路）	北海道（北見）	北海道（室蘭）
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

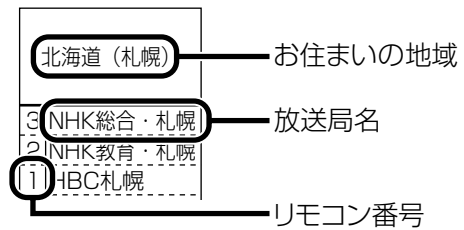
お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島 NHK総合は県域'21'優先して割り当て	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・盛岡	1 NHK総合・福島	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・東京
	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 テレビユー山形	8 めんこいテレビ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビユー福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 東京MXテレビ
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・長野
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 ABN長野朝日放送
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	6 SBC信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 TVKテレビ	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 ちばテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレビ埼玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・甲府	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・甲府	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYテレビ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

地上デジタルチャンネル表（つづき）

お知らせ

- 「地上デジタルチャンネル設定」で選んだ地域の、地上デジタル放送局とチャンネル番号の組み合わせは下記のようになります。他の地域の放送局が受信されたときは、表のようにならない場合があります。
- 地上デジタル放送が開始される時期は、地域により異なります。また、地上デジタル放送の開始時は、地上アナログ放送との混信を避けるため、非常に小さい出力で放送されます。そのため、受信できるエリアが限定されます。
- 放送局の名称や数、チャンネル番号などは変更される場合があります。

（2003年6月25日現在）

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・高松	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本テレビ	4 RNC西日本テレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BBSテレビ	6 BBSテレビ	3 TYSテレビ山口
	8 関西テレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 よみうりテレビ	8 TSS	7 テレビせとうち	7 テレビせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋	3 NHK総合・津	3 NHK総合・岐阜	1 NHK総合・金沢	1 NHK総合・静岡	1 NHK総合・福井	3 NHK総合・富山
	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・名古屋	2 NHK教育・金沢	2 NHK教育・静岡	2 NHK教育・福井	2 NHK教育・富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ〜テレ	6 メ〜テレ	6 メ〜テレ	6 MRO	4 静岡第一テレビ		6 チューリップテレビ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日テレビ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 岐阜テレビ				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山	3 NHK総合・徳島	1 NHK総合・高知	3 NHK総合・福岡	1 NHK総合・熊本	1 NHK総合・長崎	3 NHK総合・鹿児島
	2 NHK教育・松山	2 NHK教育・徳島	2 NHK教育・高知	3 NHK総合・北九州	2 NHK教育・熊本	2 NHK教育・長崎	2 NHK教育・鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK教育・福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	1 MBC南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK教育・北九州	8 TKUテレビ熊本	8 KTNテレビ長崎	8 KTS鹿児島テレビ
	6 あいテレビ		8 さんさんテレビ	1 KBC九州朝日放送	4 KKTくまもと県民	5 NCC長崎文化放送	5 KKB鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 NIB長崎国際テレビ	4 KYT鹿児島讀賣TV
				5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCテレビ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎	1 NHK総合・大分	1 NHK総合・佐賀	1 NHK総合・那覇			
	2 NHK教育・宮崎	2 NHK教育・大分	2 NHK教育・佐賀	2 NHK教育・那覇			
	6 MRT宮崎放送	3 OBS大分放送	3 STSサガテレビ	3 RBCテレビ			
	3 UMKテレビ宮崎	4 TOSテレビ大分		5 QAB琉球朝日放送			
		5 OAB大分朝日放送		8 沖縄テレビ(OTV)			

ふだんの使い方

基本の操作

この取扱説明書ではリモコンを使っての操作を説明しています。
レシーバーおよびディスプレイにある同じ名前のボタンでも同様に操作できます。

電源を入れる

リモコンの電源ボタンを押す

ディスプレイとレシーバーの電源が連動して入ります。

- ディスプレイまたはレシーバーの電源ボタンを押しても電源が入ります。
- ディスプレイの電源/機能待機ランプとレシーバーの電源ランプが緑色に点灯します。

ご注意

本機の電源を入れてから映像が映るまで、しばらく時間がかかります。電源ボタンをくり返し押さないでください。電源が入っているかどうかは、ディスプレイの電源/機能待機ランプ、またはレシーバーの電源ランプの点灯（緑色）をご確認ください。

電源を切るには

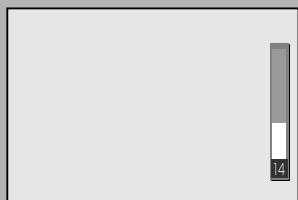
リモコンの電源ボタンを押す

- ディスプレイまたはレシーバーの電源ボタンを押しても電源が切れます。
- ディスプレイの電源/機能待機ランプ*とレシーバーの電源ランプが消えます。

*電源が「切」の場合でも、番組表データを受信しているときやデジタルチューナーが働いているときは、赤く点灯します。

音量を調節する

音量＋/－ボタンを押す

画面に音量が表示されます。

画面表示

急いで音を消すには

消音ボタンを押す

電話がかかってきたときなど、一時的に音を消します。
「消音」と画面に表示され続けます。
もう1度押すと、元の音量に戻ります。

見たい放送を切り換える

放送切換ボタン(地上アナログ、地上デジタル、BS、CS1、CS2)を押す

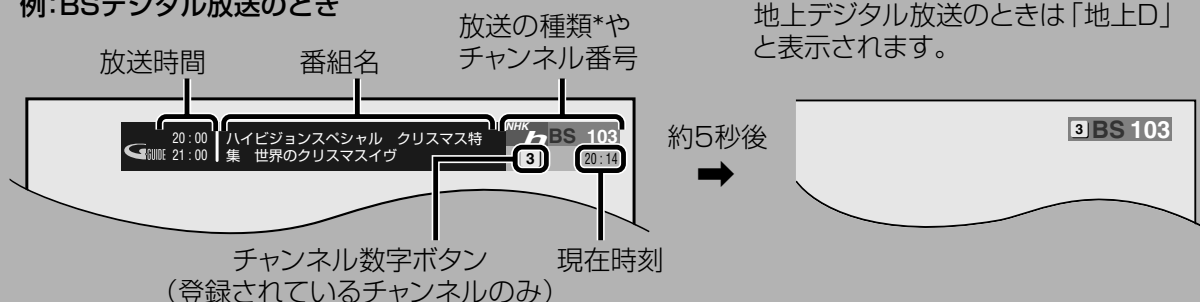
- **地上アナログボタン:** 地上アナログ放送を見る(☞56ページ)
- **地上デジタルボタン:** 地上デジタル放送を見る(☞57ページ)
- **BSボタン:** BSデジタル放送を見る(☞58ページ)
- **CS1ボタン:** CS1デジタル放送(プラットワン)を見る(☞58ページ)
- **CS2ボタン:** CS2デジタル放送(スカイパーフェクTV!2)を見る(☞58ページ)

チャンネル番号や番組の情報を画面に表示する

画面表示ボタンを押す

例:BSデジタル放送のとき

*地上アナログ放送のときは「地上A」、地上デジタル放送のときは「地上D」と表示されます。

約5秒後 ➡

- 次の番組が始まる約3分前になると、現在の番組名の下側に、次の番組名が表示されます。
- デジタル放送のときは、「DIGITAL」と表示されます。

画面表示を消すには
もう一度画面表示ボタンを押す

お知らせ
チャンネルを切り換えたときも、番組情報が数秒間表示されます。

指定した時間に電源を切る

オフタイマーボタンをくり返し押して、設定する時間を選ぶ

押すたびに設定時間が変わります。
設定した時間が過ぎると、自動的に電源が切れます。

オフタイマー
切り(解除)
30分
1時間
1時間30分
2時間

➡

オフタイマー動作
残り1時間30分

しばらくすると設定画面が消え、残り時間が画面右下に表示されます。

残り時間の表示を消すには
オフタイマーボタンを押す
- 画面表示ボタンや決定ボタンを押しても残り時間の表示が消えます。

お知らせ
電源の切れる3分前になると再び残り時間が表示され、電源が切れるまで強制的に表示されます。

設定時間を変更するには
オフタイマーボタンをくり返し押して、設定時間を選び直す

オフタイマーを解除するには
オフタイマーボタンをくり返し押して、「切り(解除)」を選ぶ

地上アナログ放送を見る

地上アナログ放送に切り換えてから、チャンネルを選びます。
操作する前に、まず本機の電源を入れてください。

地上アナログ放送の番組を見る

1 地上アナログボタンを押す
地上アナログ放送に切り換わります。

2 チャンネル数字ボタンを押す
選んだチャンネルが画面に表示されます。

画面表示

チャンネルを順番に選ぶには

チャンネル＋/－ボタンを押す

番組表から番組を探すには

「番組表から探す」(☞60ページ)をご覧ください。

地上デジタル放送を見る

地上デジタル放送に切り換えてから、チャンネルを選びます。
操作する前に、まず本機の電源を入れてください。

地上デジタル放送の番組を見る

1 地上デジタルボタンを押す

地上デジタル放送に切り換わります。

2 チャンネル数字ボタンを押す

選んだチャンネルが画面に表示されます。

画面表示

チャンネルを順番に選ぶには

チャンネル＋/－ボタンを押す

番組表から番組を探すには

「番組表から探す」(☞60ページ)をご覧ください。

お知らせ

- 選局ガイドからもチャンネルを選べます。(☞70ページ)
- 番組によっては、番組に連動したデータ放送が行われている場合があります。データ放送の操作については74ページをご覧ください。

枝番号の異なるチャンネルを選局するときは

地上デジタル放送の放送エリア境界付近にお住まいの場合などは、同じチャンネル番号の放送局が複数受信できることがあります。この場合、それぞれのチャンネルを識別し、選局できるようにするために割り当てられる番号を、枝番号といいます。
枝番号の異なるチャンネルを選ぶには、次のように行います。

1 枝番号のあるチャンネルを見ているときに、便利機能ボタンを押す
便利機能メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「枝番選局」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン(▲▼)を押して見たい放送局を選び、決定ボタンを押す

- カーソルボタン(◀▶)を押すとチャンネルが切り換わります。
- 番号入力ボタンを押すと、選択中の放送局にマークがつきます。チャンネル番号を入力して選局するときは、マークのついた放送局が選局されます。

地上デジタル放送のチャンネルを番号で直接選ぶには

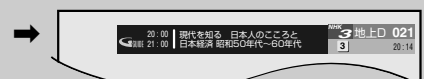
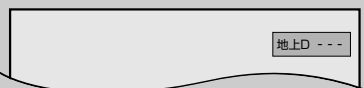
1 地上デジタル放送を見ているときに、番号入力ボタンを押す

番号入力の画面が表示されます。

地上D - - -

2 チャンネル数字ボタンを押してチャンネル番号を入力する

例：021チャンネルを選ぶとき

① 0(10)ボタンを押す　地上D 0 - -
② (約5秒以内に)2ボタンを押す　地上D 02 -
③ (約5秒以内に)1ボタンを押す　地上D 021 ➡

- 入力する番号を間違えたときは、#(12)ボタンを押します。押すたびに最後に入力した桁が消えます。
- 約5秒以内につづきの番号を入力しなかったときは、番号入力の画面が消えます。

衛星デジタル放送を見る

衛星デジタル放送に切り換えてから、チャンネルを選びます。
操作する前に、まず本機の電源を入れてください。

衛星デジタル放送の番組を見る

1 BSボタン、CS1ボタン、またはCS2ボタンを押す

- BSボタン:　BSデジタル放送を見る
- CS1ボタン: CS1デジタル放送(プラットワン)を見る
- CS2ボタン: CS2デジタル放送(スカイパーフェクTV!2)を見る

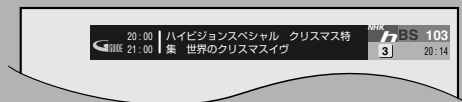
2 サービス切換ボタン(テレビ、ラジオ、データ)を押す

見たい放送サービスのボタンを押します。

3 チャンネルを選ぶ

テレビ放送を見るとき

チャンネル数字ボタンを押す
ボタンに登録されているチャンネルに切り換わります。(下記の表をご覧ください。)

- チャンネル+/−ボタンで順番に選ぶこともできます。

画面表示

ラジオ放送またはデータ放送を見るとき

チャンネル+/−ボタンを押す
チャンネルが順番に切り換わります。

- チャンネル+/−ボタンで選ぶときは、システム設定メニューの「選局対象」の設定により、選べるチャンネルが異なります。(☞86ページ)

画面表示

番組表から番組を探すには

「番組表から探す」(☞60ページ)をご覧ください。

お知らせ

- 選局ガイドからもチャンネルを選べます。(☞70ページ)
- データ放送については74ページもご覧ください。
- 音声放送サービスのないデジタル放送でサービス切換ボタンのラジオボタンを押したときは、データ放送のチャンネルが表示されます。

お買い上げ時はチャンネル数字ボタンに次のチャンネルが登録されています。

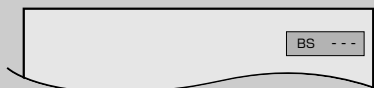
- チャンネル数字ボタンに登録されているチャンネルは変更できます。(☞71、185ページ)
- 放送局名やチャンネル名は実際とは異なる場合があります。

BS デジタル		
1	101	NHK1 (NHK BS1)
2	102	NHK2 (NHK BS2)
3	103	NHKh (NHK ハイビジョン)
4	141	BS 日テレ
5	151	BS 朝日
6	161	BS-i
7	171	BSJ (BS ジャパン)
8	181	BS フジ
9	191	WOWOW
10	200	スター (スター・チャンネル)
11	700	NHK データ 1
12	701	NHK データ 2

CS1 (プラットワン)		
1	001	プロモ CH
2	999	カルチャー TV
3	963	ハロー Tivi !
4	011	CS 日本
5	055	ep プラザ
6	900	お一当たり ch
7	700	Soundscape
8	—	—
9	090	WOWOW PPV ナビ
10	—	—
11	—	—
12	—	—

CS2 (スカイパーフェク TV!2)		
1	100	スカパー！ 2 プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	CS 映画
4	128	—
5	250	アクティブ！スポーツチャンネル
6	160	C-TBS ウェルカムチャンネル
7	170	BAZ
8	182	フジテレビ 739
9	194	AQ ステーション
10	190	TAKARAZUKA SKY STAGE
11	—	—
12	—	—

衛星デジタル放送のチャンネルを番号で直接選ぶには

1 **衛星デジタル放送を見ているときに、番号入力ボタンを押す**
番号入力の画面が表示されます。

2 **チャンネル数字ボタンを押してチャンネル番号を入力する**

例:101チャンネルを選ぶとき

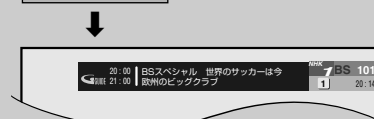
① 1ボタンを押す

BS 1 - -

② (約5秒以内に)0(10)ボタンを押す

BS 10 -

③ (約5秒以内に)1ボタンを押す

BS 101

- 入力する番号を間違えたときは、#(12)ボタンを押します。押すたびに最後に入力した桁が消えます。
- 約5秒以内につづきの番号を入力しなかったときは、番号入力の画面が消えます。

見たい番組を探す

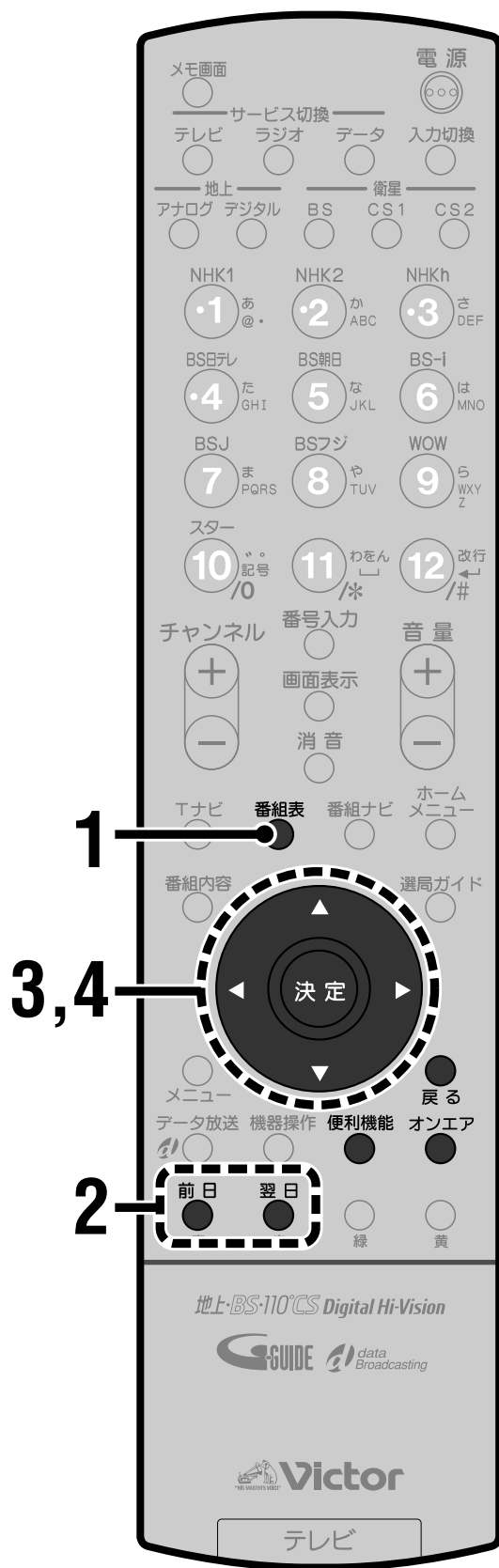
番組表から探す

現在から一週間先までの全番組を表示できます。新聞や雑誌の番組欄を見るような感覚で番組を選べます。また、放送予定の番組を予約することもできます。(☞149ページ)

お知らせ

- 番組表はBSデジタル放送を通じて配信されます。番組表の受信には、衛星アンテナの接続および衛星デジタル放送の受信設定が必要です。
- 地上アナログ放送の番組表は1日に数回配信されます(2003年9月現在)。配信回数や配信間隔は予告無しに変更される場合があります。
- 本機を初めてご使用になるときや、約1週間以上コンセントを抜いていたときは、番組表は表示されません。
  リモコンで電源を切った状態または地上アナログ放送を受信した状態で、しばらくお待ちください。
  番組表の受信スケジュールを確認するには、「番組表設定」の「Gガイド受信確認」をご覧ください。(☞187ページ)

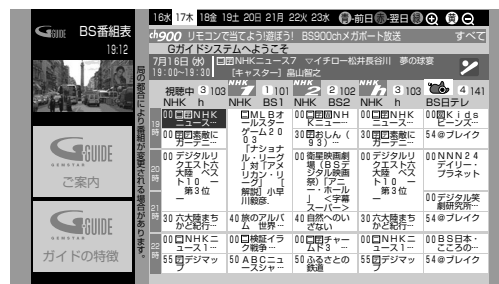
ご注意

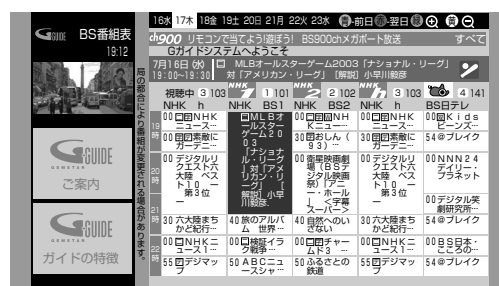
- 最新の番組表をお使いになるために、電源を切るときはリモコン、レシーバー、またはディスプレイの電源ボタンで電源をお切りください。
- 次の場合は番組表は受信されません。
  - ・電源プラグが抜かれているとき
  - ・衛星デジタル放送を見ているとき
  - ・i.LINK機器での録画または再生をしているとき
  - ・BSデジタル放送の受信状態がよくないとき
- 「地域設定」(☞39、190ページ)が設定されていないと地上アナログ放送の番組表は表示できません。
- 番組表設定(☞187ページ)で選んだ地域外の番組表データは表示できません。
- 電源を入れた後、番組表、番組内容表示などの機能が働くようになるまでに10秒程かかる場合があります。
- デジタル放送をご覧のときは、「選局対象」(☞86ページ)の設定によって、番組表に表示されるチャンネルが異なります。
- 放送局の都合により番組が変更された場合は、番組表と実際の放送内容が一致しないことがあります。

1 番組表ボタンを押す

見ている放送の番組表が表示されます。

例:BSデジタル放送のとき

2 前日(青)/翌日(赤)ボタンを押して放送日を選ぶ

選んだ日付の番組が表示されます。

3 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して番組を選ぶ

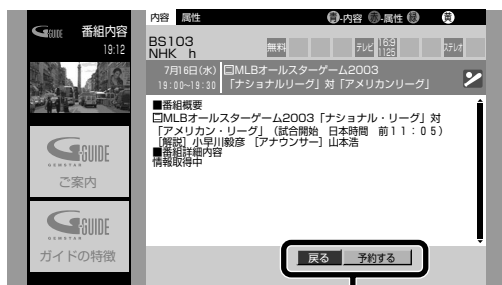
選んだ番組の放送時間とタイトルが上部に表示されます。

- カーソルボタン(▲▼)をくり返し押すと上下に移動して、1週間分の番組を表示します。
- カーソルボタン(◀▶)をくり返し押すと左右に移動してチャンネルが変わります。

➡次のページへ

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

番組表から探す(つづき)

4 決定ボタンを押す

番組の内容説明(☞72ページ)と選択ボタンが表示されます。

選択ボタン

放送中の番組を選んだとき

戻る	予約する	今すぐ見る

カーソルボタン(◀▶)を押して、番組を見るか、予約するかを選び、決定ボタンを押します。

「戻る」
番組表に戻ります。

「予約する」
「予約設定」画面が表示されます。(☞150、153、158ページ)

「今すぐ見る」
選んだ番組に切り換わります。

放送予定の番組を選んだとき

戻る	予約する

カーソルボタン(◀▶)を押して、「予約する」を選び、決定ボタンを押します。
「予約設定」画面が表示されます。(☞150、153、158ページ)

操作の途中で番組表を消すには
番組表ボタンを押す

お知らせ

- 最大7日先まで選択できます。
- 現在の時刻より前に戻すことはできません。
- 有料番組を選んだときは購入画面が表示されます。(☞84ページ)
- 視聴制限のある番組を選んだときは暗証番号の入力が必要になります。(☞91ページ)
- すでに予約済みの番組を選んだときは、番組内容の選択ボタンに「予約変更」、「予約取消」ボタンが表示されます。(☞167ページ)

番組ナビから番組表を表示するには

1 番組ナビボタンを押す
番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「番組を探す」または「予約する」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「番組表で」を選び、決定ボタンを押す
番組表が表示されます。

番組表を表示しているときは

- チャンネル数字ボタンを押すと、そのボタンに登録されているチャンネルが、番組表の左端に表示されます。
- 放送切換ボタン(地上アナログ、地上デジタル、BS、CS1、CS2)を押すと、選んだ放送の番組表を表示できます。
- デジタル放送をご覧のときは、サービス切換ボタン(テレビ、ラジオ、データ)を押すと、選んだサービスの番組だけを表示できます。
- デジタル放送をご覧のときは、番号入力ボタンを押すと、数字ボタンで入力してチャンネルを選べます。(☞57、59ページ)
  選んだチャンネルが番組一覧の左端に表示されます。
- 選局ガイドボタンを押すと、「ガイド入力」(☞70ページ)が表示されます。チャンネルを選ぶと、選んだチャンネルが番組一覧の左端に表示されます。

番組表を拡大または縮小するには

番組欄の大きさを4段階で調節できます。

拡大するには
緑ボタンを押す

縮小するには
黄ボタンを押す

便利機能ボタンを押すと…

番組表を表示中に便利機能ボタンを押すと、便利機能メニューが表示されます。カーソルボタン(▲▼)で項目を選び、決定ボタンを押すかカーソルボタン(◀▶)で切り換えることで、以下の機能が使用できます。

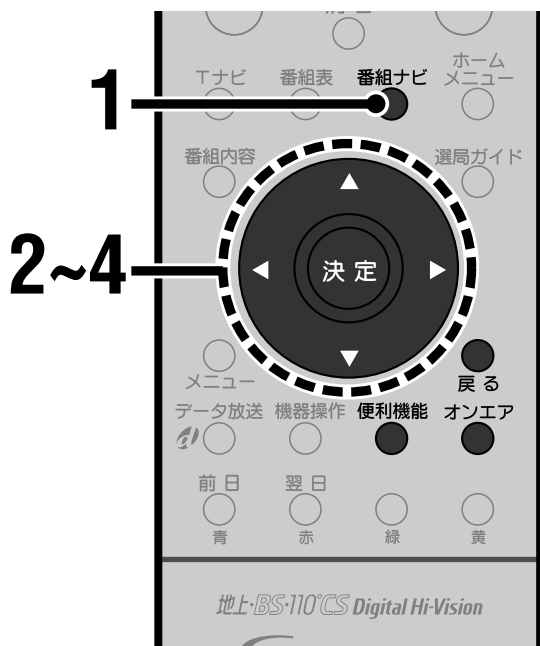
地上アナログ放送のとき

- パネル広告またはテキスト広告の内容表示(☞60ページ)

デジタル放送のとき

- 視聴制限の一時解除(☞91ページ)
- 番組表に表示する内容の切換(すべて、ガイド、テレビ、ラジオ、データ ☞86ページ)
- 新しい番組データの受信(地上デジタル放送のときのみ)
- パネル広告またはテキスト広告の内容表示(☞60ページ)

放送中の番組から探す

現在放送中の番組(裏番組)を検索できます。検索結果の一覧から番組を選べます。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 番組ナビボタンを押す

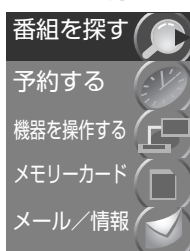
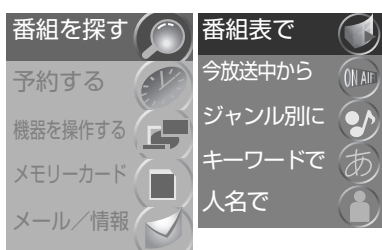
番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「番組を探す」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「今放送中から」を選び、決定ボタンを押す

現在放送中の番組が一覧表示されます。

- 一度に表示できない番組があるときは、カーソルボタン(▲▼)をくり返し押すと表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)を押して見たい番組を選び、決定ボタンを押す

選んだ番組に切り換わります。

お知らせ

- 有料番組を選んだときは購入画面が表示されます。(☞84ページ)
- 視聴制限のある番組を選んだときは暗証番号の入力が必要になります。(☞91ページ)

検索結果を表示しているときに

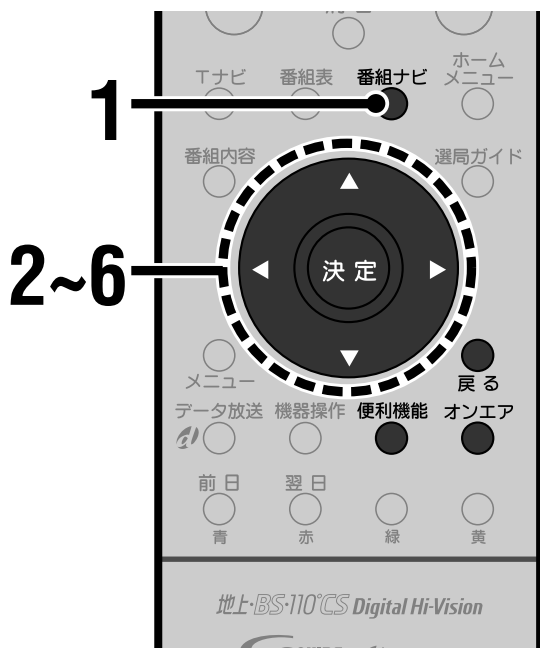
- 放送切換ボタン(地上アナログ、地上デジタル、BS、CS1、CS2)を押すと、選んだ放送の番組が表示されます。
- デジタル放送をご覧のときは、サービス切換ボタン(テレビ、ラジオ、データ)を押すと、選んだサービスの番組だけを表示できます。

便利機能ボタンを押すと…

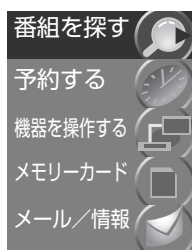
デジタル放送の番組を表示中に便利機能ボタンを押すと、便利機能メニューが表示されます。カーソルボタン(▲▼)で項目を選び、決定ボタンを押すかカーソルボタン(◀▶)で切り換えることで、以下の機能が使用できます。

- 視聴制限の一時解除(☞91ページ)
- 表示する番組の内容切換(すべて、ガイド、テレビ、ラジオ、データ ☞86ページ)

ジャンルから探す

番組のジャンル(種類)を指定して検索できます。検索結果の一覧から番組を選んだり、予約できます。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 番組ナビボタンを押す

番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「番組を探す」を選び、決定ボタンを押す

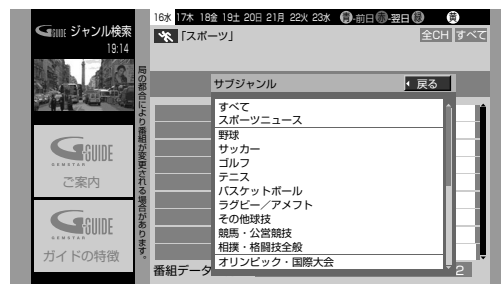
- 予約したい番組を探すときは、「予約する」を選び、決定ボタンを押してください。

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「ジャンル別に」を選び、決定ボタンを押す

メインジャンルの項目が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)を押してメインジャンルを選び、決定ボタンを押す

サブジャンルの項目が表示されます。

例:「スポーツ」を選んだとき

5 カーソルボタン(▲▼)を押してサブジャンルを選び、決定ボタンを押す

検索結果が表示されます。当日の全番組から条件に合った番組を表示します。

- 別の日の番組を探すときは、前日(青)ボタンまたは翌日(赤)ボタンを押します。

番組データの取得状況を示すめやすです。

- 検索結果が1ページを超える場合は、一覧の横にスクロールバーが表示されます。表示されていない番組はカーソルボタン(▲▼)を押すと表示されます。

6 カーソルボタン(▲▼)を押して番組を選び、決定ボタンを押す

番組の内容説明(☞72ページ)と選択ボタンが表示されます。

選択ボタン

放送中の番組を選んだとき

戻る	予約する	今すぐ見る

カーソルボタン(◀▶)を押して、番組を見るか、予約するかを選び、決定ボタンを押します。

「戻る」
番組表に戻ります。

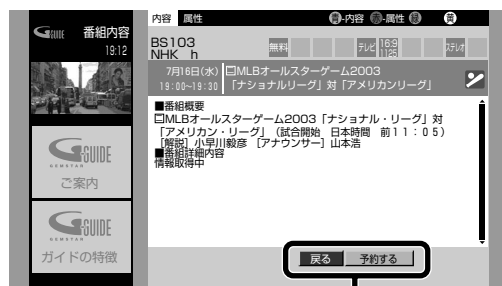
「予約する」
「予約設定」画面が表示されます。(☞150、153、158ページ)

「今すぐ見る」
選んだ番組に切り換わります。

放送予定の番組を選んだとき

戻る	予約する

カーソルボタン(◀▶)を押して、「予約する」を選び、決定ボタンを押します。
「予約設定」画面が表示されます。(☞150、153、158ページ)

お知らせ

- メインジャンルやサブジャンルに表示される項目は変わる場合があります。
- 「サブジャンル」画面で項目をすべて検索したい場合には、「すべて」を選んで決定ボタンを押してください。
- 有料番組を選んだときは購入画面が表示されます。(☞84ページ)
- 視聴制限のある番組を選んだときは暗証番号の入力が必要になります。(☞91ページ)
- すでに予約済みの番組を選んだときは、番組内容の選択ボタンに「予約変更」、「予約取消」ボタンが表示されます。(☞167ページ)

ご注意

- ジャンルによっては検索に時間のかかる場合があります。(検索の途中でも、すでに表示されている番組を選んだり、予約できます。)

検索結果を表示しているときに

- 放送切換ボタン(地上アナログ、地上デジタル、BS、CS1、CS2)を押すと、選んだ放送の番組が表示されます。
- デジタル放送をご覧のときは、サービス切換ボタン(テレビ、ラジオ、データ)を押すと、選んだサービスの番組だけを表示できます。

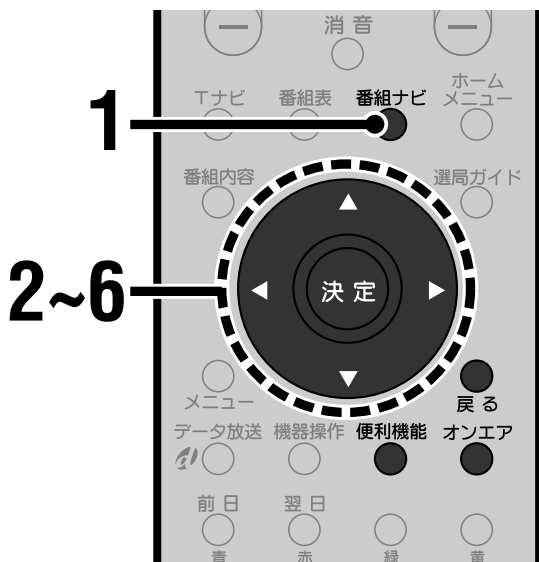
便利機能ボタンを押すと…

検索結果の一覧を表示中に便利機能ボタンを押すと、便利機能メニューが表示されます。カーソルボタン(▲▼)で項目を選び、決定ボタンを押すかカーソルボタン(◀▶)で切り換えることで、以下の機能が使用できます。

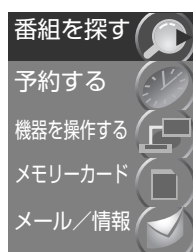
- 視聴制限の一時解除(☞91ページ)
- 表示する番組の内容切換(すべて、ガイド、テレビ、ラジオ、データ ☞86ページ)
- 表示する番組の放送切換(全CH、地上A、地上D、BS、CS1、CS2)

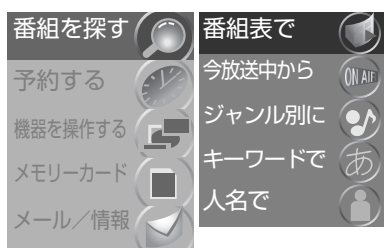
キーワードから探す

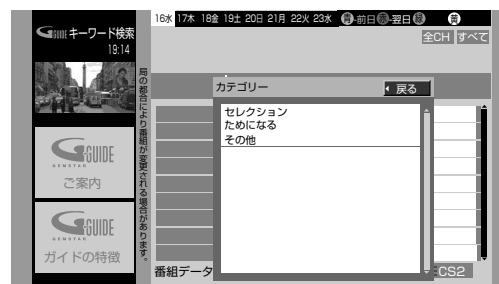
探したい番組の種類をキーワードで指定して、検索できます。検索結果の一覧から番組を選んだり、予約できます。

ご注意
地上デジタル放送の番組はキーワードから検索できません。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 番組ナビボタンを押す

番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）を押して「番組を探す」を選び、決定ボタンを押す

- 予約したい番組を探すときは、「予約する」を選び、決定ボタンを押してください。

3 カーソルボタン（▲▼）を押して「キーワードで」を選び、決定ボタンを押す

カテゴリーの項目が表示されます。

4 カーソルボタン（▲▼）を押してカテゴリーを選び、決定ボタンを押す

選んだカテゴリーのキーワードが表示されます。

5 カーソルボタン（▲▼）を押してキーワードを選び、決定ボタンを押す

検索結果が表示されます。当日の全番組から条件に合った番組を表示します。

- 別の日の番組を探すときは、前日（青）ボタンまたは翌日（赤）ボタンを押します。

番組データの取得状況を示すめやすです。

- 検索結果が1ページを超える場合は、一覧の横にスクロールバーが表示されます。表示されていない番組はカーソルボタン(▲▼)を押すと表示されます。

6 カーソルボタン(▲▼)を押して番組を選び、決定ボタンを押す

番組の内容説明(☞72ページ)と選択ボタンが表示されます。

選択ボタン

放送中の番組を選んだとき

戻る	予約する	今すぐ見る

カーソルボタン(◀▶)を押して、番組を見るか、予約するかを選び、決定ボタンを押します。

「戻る」
番組表に戻ります。

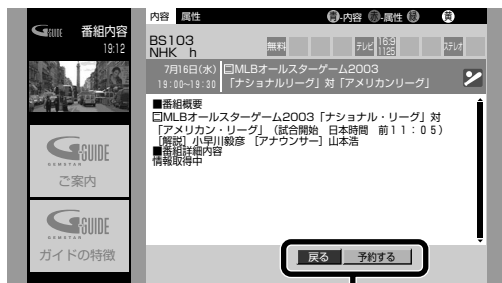
「予約する」
「予約設定」画面が表示されます。(☞150、153、158ページ)

「今すぐ見る」
選んだ番組に切り換わります。

放送予定の番組を選んだとき

戻る	予約する

カーソルボタン(◀▶)を押して、「予約する」を選び、決定ボタンを押します。
「予約設定」画面が表示されます。(☞150、153、158ページ)

お知らせ

- カテゴリーやキーワードに表示される項目は変わる場合があります。
- 有料番組を選んだときは購入画面が表示されます。(☞84ページ)
- 視聴制限のある番組を選んだときは暗証番号の入力が必要になります。(☞91ページ)
- すでに予約済みの番組を選んだときは、番組内容の選択ボタンに「予約変更」、「予約取消」ボタンが表示されます。(☞167ページ)

ご注意

- キーワードによっては検索に時間のかかる場合があります。(検索の途中でも、すでに表示されている番組を選んだり、予約できます。)
- キーワード検索で検索できる番組は、キーワード検索に対応した情報が番組データに含まれている番組のみです。該当する番組データがない場合、番組は検索されません。

検索結果を表示しているときに

- 放送切換ボタン(地上アナログ、BS、CS1、CS2)を押すと、選んだ放送の番組が表示されます。
- デジタル放送をご覧のときは、サービス切換ボタン(テレビ、ラジオ、データ)を押すと、選んだサービスの番組だけを表示できます。

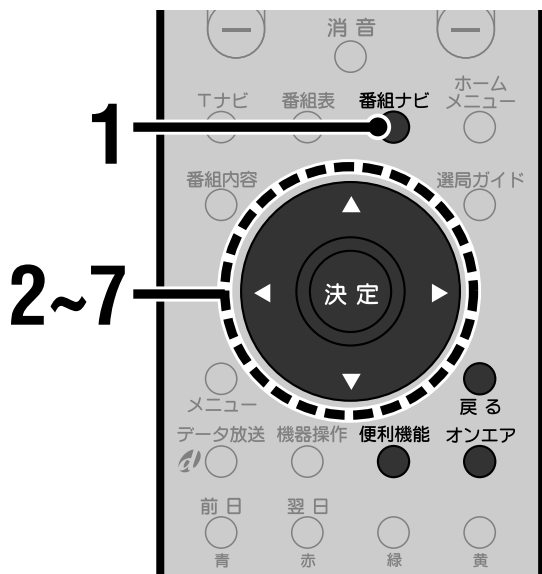
便利機能ボタンを押すと…

検索結果の一覧を表示中に便利機能ボタンを押すと、便利機能メニューが表示されます。カーソルボタン(▲▼)で項目を選び、決定ボタンを押すかカーソルボタン(◀▶)で切り換えることで、以下の機能が使用できます。

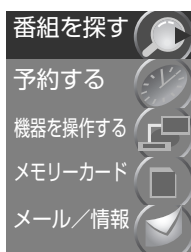
- 視聴制限の一時解除(☞91ページ)
- 表示する番組の内容切換(すべて、ガイド、テレビ、ラジオ、データ ☞86ページ)
- 表示する番組の放送切換(全CH、地上A、BS、CS1、CS2)

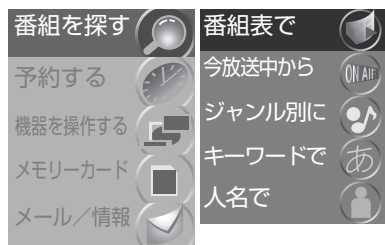
出演者から探す

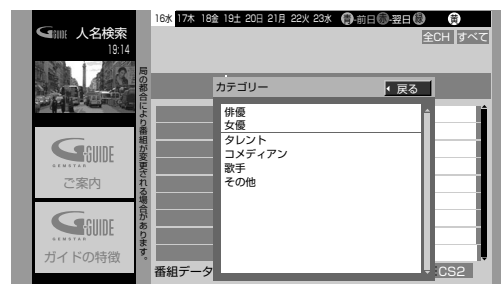
番組の出演者名を指定して検索できます。検索結果の一覧から番組を選んだり、予約できます。

ご注意
地上デジタル放送の番組は出演者名から検索できません。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 番組ナビボタンを押す

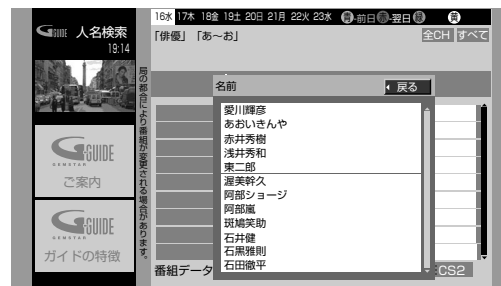
番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「番組を探す」を選び、決定ボタンを押す

- 予約したい番組を探すときは、「予約する」を選び、決定ボタンを押してください。

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「人名で」を選び、決定ボタンを押す

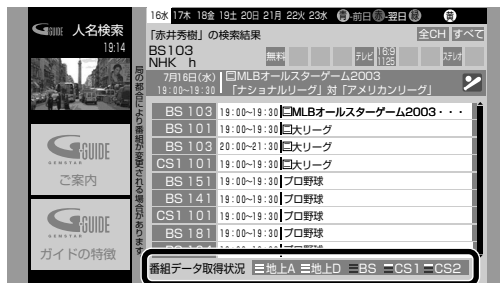
カテゴリーの項目が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)を押してカテゴリーを選び、決定ボタンを押す

名前の最初の読みを選ぶ画面が表示されます。

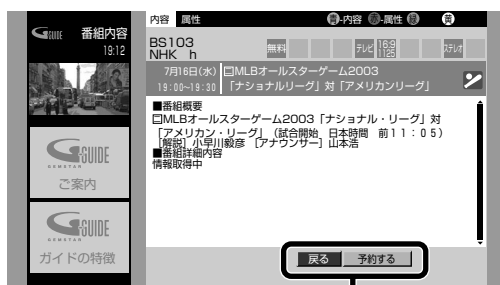
5 カーソルボタン(▲▼)を押して名前の最初の読みを選び、決定ボタンを押す

人名の一覧が表示されます。

6 カーソルボタン(▲▼)を押して名前を選び、決定ボタンを押す

検索結果が表示されます。当日の全番組から条件に合った番組を表示します。

- 別の日の番組を探すときは、前日(青)ボタンまたは翌日(赤)ボタンを押します。

番組データの取得状況を示すめやすです。

- 検索結果が1ページを超える場合は、一覧の横にスクロールバーが表示されます。表示されていない番組はカーソルボタン(▲▼)を押すと表示されます。

7 カーソルボタン(▲▼)を押して番組を選び、決定ボタンを押す

番組の内容説明(☞72ページ)と選択ボタンが表示されます。

選択ボタン

放送中の番組を選んだとき

戻る	予約する	今すぐ見る

カーソルボタン(◀▶)を押して、番組を見るか、予約するかを選び、決定ボタンを押します。

「戻る」
番組表に戻ります。

「予約する」
「予約設定」画面が表示されます。(☞150、153、158ページ)

「今すぐ見る」
選んだ番組に切り換わります。

放送予定の番組を選んだとき

戻る	予約する

カーソルボタン(◀▶)を押して、「予約する」を選び、決定ボタンを押します。
「予約設定」画面が表示されます。(☞150、153、158ページ)

お知らせ

- カテゴリーや人名に表示される項目は変わる場合があります。
- 有料番組を選んだときは購入画面が表示されます。(☞84ページ)
- 視聴制限のある番組を選んだときは暗証番号の入力が必要になります。(☞91ページ)
- すでに予約済みの番組を選んだときは、番組内容の選択ボタンに「予約変更」、「予約取消」ボタンが表示されます。(☞167ページ)

ご注意

- 人名によっては検索に時間のかかる場合があります。(検索の途中でも、すでに表示されている番組を選んだり、予約できます。)
- 人名検索で検索できる番組は、人名検索に対応した情報が番組データに含まれている番組のみです。該当する番組データがない場合、番組は検索されません。

検索結果を表示しているときに

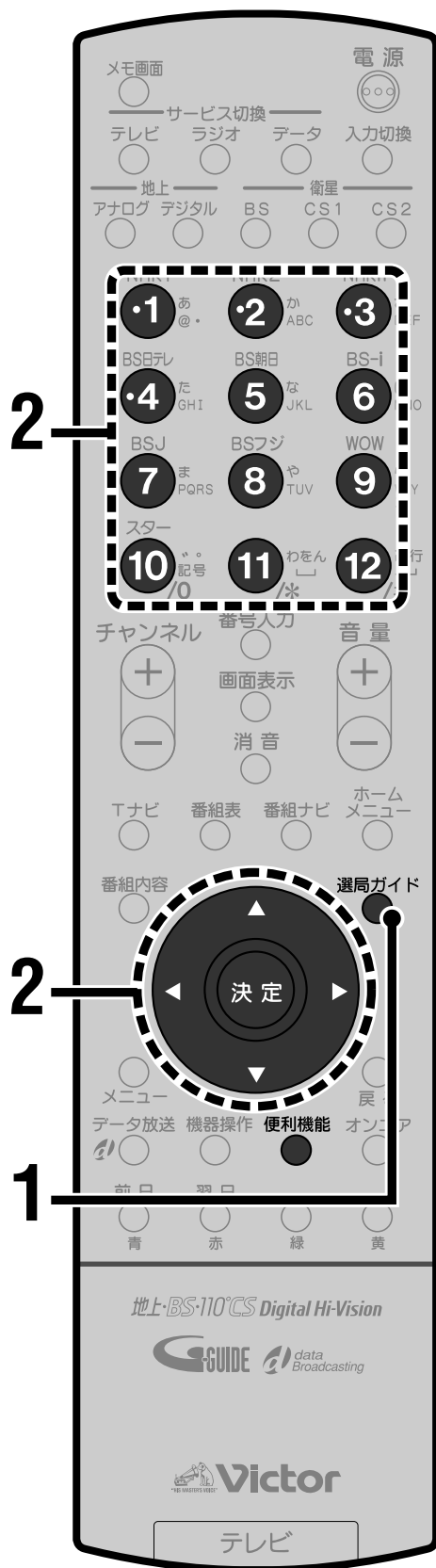
- 放送切換ボタン(地上アナログ、BS、CS1、CS2)を押すと、選んだ放送の番組が表示されます。
- デジタル放送をご覧のときは、サービス切換ボタン(テレビ、ラジオ、データ)を押すと、選んだサービスの番組だけを表示できます。

便利機能ボタンを押すと…

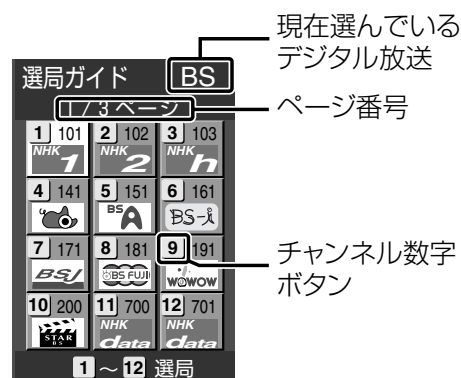
検索結果の一覧を表示中に便利機能ボタンを押すと、便利機能メニューが表示されます。カーソルボタン(▲▼)で項目を選び、決定ボタンを押すかカーソルボタン(◀▶)で切り換えることで、以下の機能が使用できます。

- 視聴制限の一時解除(☞91ページ)
- 表示する番組の内容切換(すべて、ガイド、テレビ、ラジオ、データ ☞86ページ)
- 表示する番組の放送切換(全CH、地上A、BS、CS1、CS2)

選局ガイドでチャンネルを選ぶ

デジタル放送(地上デジタル放送と衛星デジタル放送)をご覧のとき、チャンネル数字ボタンに設定されたチャンネルやお好みで登録したチャンネルを、画面に表示して選べます。
地上デジタル放送、BSデジタル放送、CS1デジタル放送、CS2デジタル放送それぞれのお好みのチャンネルを、36チャンネルずつ登録できます。(☞71ページ)

1 デジタル放送を見ているときに、選局ガイドボタンを押す

選局ガイドが表示されます。

例:BSデジタル放送のとき

- ページを切り換えるには、選局ガイドボタンをくり返し押します。

2 見たいチャンネルのチャンネル数字ボタンを押す

選んだチャンネルに切り換わります。

- カーソルボタン(◀▶▲▼)で選局ボタンを選んで、決定ボタンを押しても切り換えられます。

選局ガイドにチャンネルを登録するには

地上デジタル放送、BSデジタル放送、CS1デジタル放送、CS2デジタル放送それぞれのお好みのチャンネルを、36チャンネルずつ登録できます。

1 **登録したいデジタル放送のチャンネルに切り換える**

2 **選局ガイドボタンを3秒以上押す**

選局ガイドの設定画面が表示されます。

3 **カーソルボタン(◀▶▲▼)で画面上の選局ボタンを選ぶ**

4 **決定ボタンを押す**

選んでいる選局ボタンに現在選んでいるチャンネルが登録され、設定画面が消えます。

登録されたチャンネルを削除するには

削除したい選局ボタンを選び、選局ガイドボタンを1秒以上押す

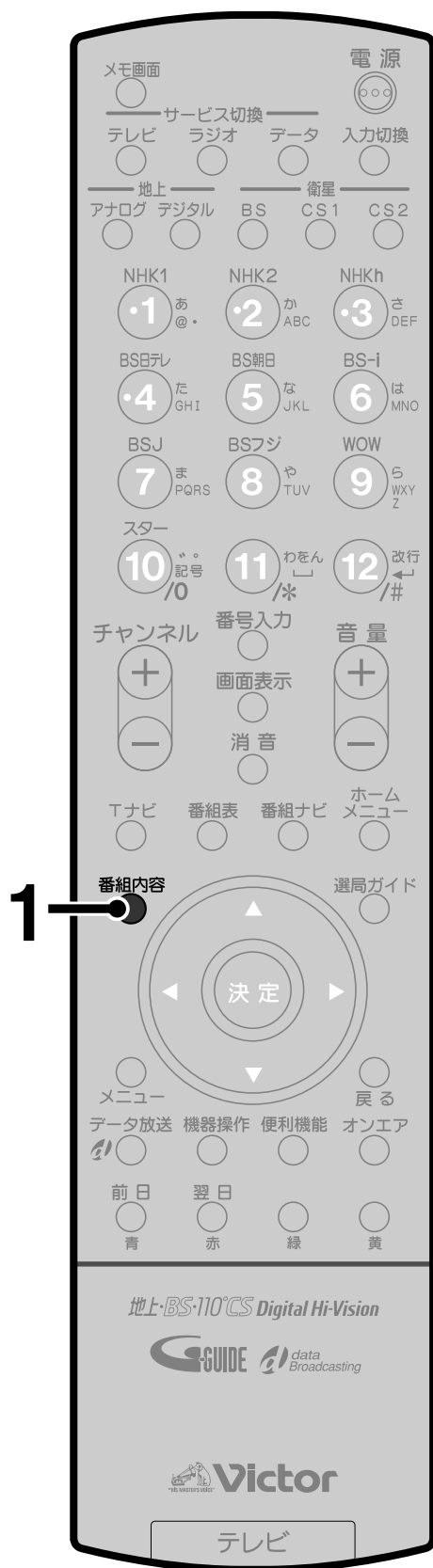
便利機能ボタンを押すと…

選局ガイドの設定画面を表示しているときに便利機能ボタンを押すと、チャンネル削除の確認画面が表示されます。確認画面で決定ボタンを押すと、選んでいる選局ボタンに登録されたチャンネルを削除できます。

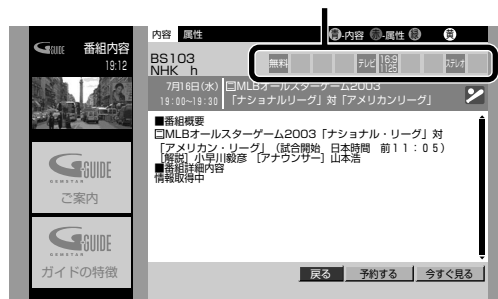
お知らせ

チャンネル設定(地上デジタル、BSデジタル、CS1、CS2)を変更すると、選局ガイドの設定も同様に変更されます。(☞182、185ページ)

番組の内容を確認する

現在見ている番組の内容説明を見ることができます。

1 番組を見ているときに、番組内容ボタンを押す

現在見ている番組の内容説明が表示されます。

番組の特徴を表すアイコンが表示されます。(☞239ページ)

内容説明を消すには

番組内容ボタンを押す

お知らせ

- 戻るボタンまたはオンエアボタンを押しても説明表示が消えます。
- 番組の内容説明は、番組表やジャンル検索、キーワード検索、人名検索で番組を選んで決定ボタンを押したときも表示されます。(☞60、64〜69ページ)
- 番組を予約したいときは、カーソルボタンで「予約する」を選んで決定ボタンを押すと、「予約設定」画面が表示されます。(☞150、153、158ページ)
  「今すぐ見る」を選んで決定ボタンを押すと、番組に戻ります。

番組の属性を見るには

番組の内容説明を表示中に赤ボタンを押すと、番組の属性(アイコンで表示している、放送形式や映像・音声信号の形式などといった、番組の特徴)の詳しい説明を確認できます。

- 青ボタンを押すと、内容説明に戻ります。

デジタル放送を使いこなす

データ放送を操作する

デジタル放送のデータ放送では、リモコンを操作していろいろな情報を表示したり、クイズやアンケートに答えるといった双方向型番組へ参加することができます。

データ放送について

連動型データ放送
地上デジタル放送、衛星テレビ放送や衛星ラジオ放送の番組に連動して、付加情報などを放送するデータ放送です。
データが連動して放送されているかどうかは番組によります。
番組情報で、次のアイコンが表示されている番組は連動型データ放送です。

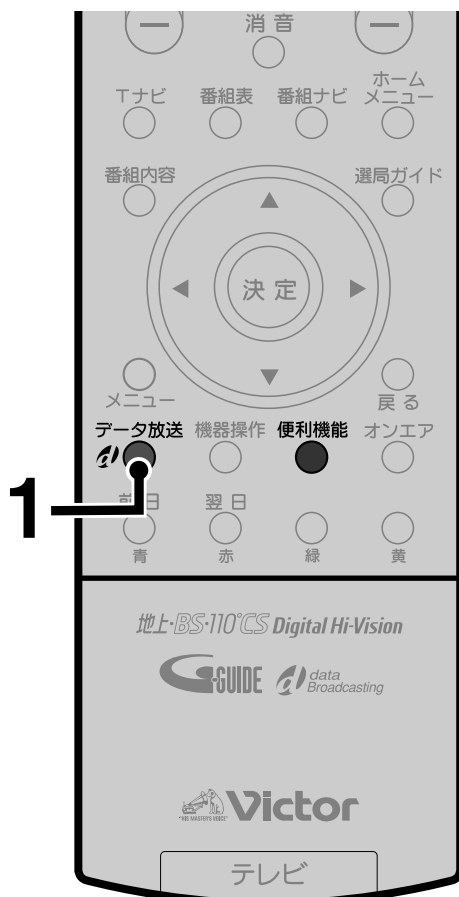
連動型データ放送を表すアイコン:

独立型データ放送
データ放送だけの放送です。現在、主に衛星デジタル放送で放送されています。
「独立型データ放送」は、テレビ放送を選ぶときと同じように、チャンネルを選んで見ることができます。(☞58ページ)

データ放送の特長
- ニュース、天気予報などをいつでも見られます。
- クイズやアンケートに答えたり、ショッピングなど双方向のサービスを受けられます。(電話線の接続および電話設定が必要です。☞32、35、45、194ページ)
- テレビ番組関連の情報を見られます。例えばスポーツ中継中に選手のプロフィールや他の試合の経過などを見られます。

お知らせ
データ放送のサービス内容は各放送局や番組によって異なります。

連動型データ放送を表示する

連動型データ放送のデータを表示するには、次の操作をしてください。

1 データ放送ボタンを押す

データ放送を見ることができます。

元の映像に戻るには
データ放送ボタンまたはオンエアボタンを押す

便利機能ボタンを押すと…

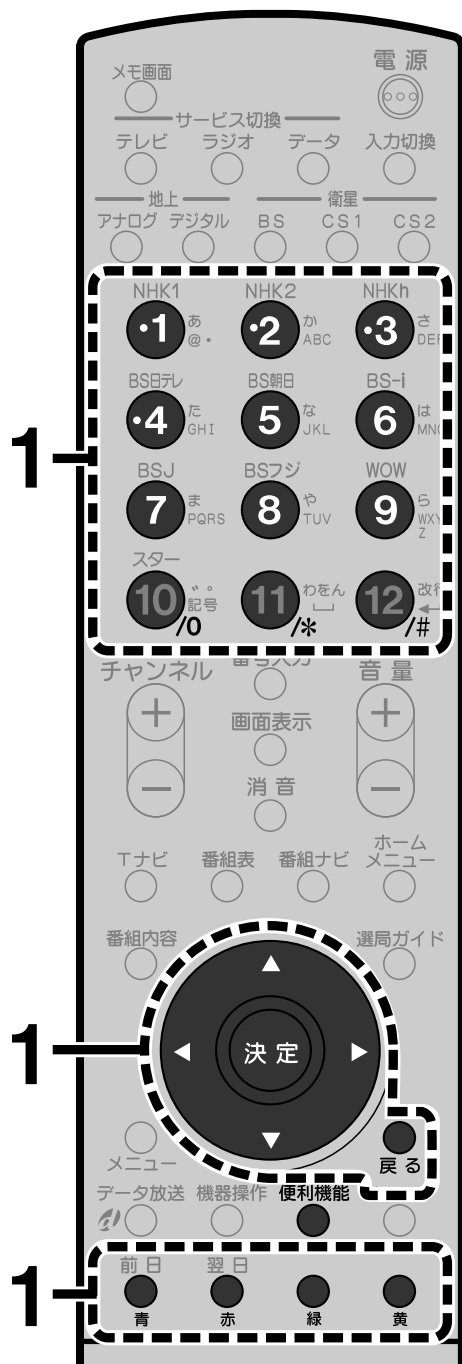
連動型データ放送の表示を消すことができます。

1. **連動型データ放送の表示中に便利機能ボタンを押す**
2. **カーソルボタン(▲▼)を押して「データ放送表示オフ」を選び、決定ボタンを押す**

ご注意
- 時間帯によっては、データ放送が放送されていない場合もあります。
- データ放送の種類によっては表示されない場合や、表示が出るまでに時間がかかる場合があります。故障ではありません。
- 番組によっては、選局と同時に「データを取得中です」の表示が出たり、データ放送に自動的に切り換わる場合があります。

データ放送の操作

データ放送の操作をするときは

- 操作は画面を見ながらゆっくりと行ってください。操作が速いと正しく反応しないことがあります。
- チャンネルを切り換えたり、別のデータ放送に切り換えた後は表示に時間がかかります。（一度受信したデータは記憶していますので、再表示するときは速くなります。）
- データ放送のボタンの表示は、放送局や番組によって異なります。
- 画面上に操作ガイドが表示されているときは、その指示にしたがって操作してください。
- **データ放送では、画面で表示される操作ボタンと実際に操作するボタンが異なることがあります。**

1 画面の表示にしたがって操作する

- **項目を選ぶとき**
  カーソルボタン（◀▶▲▼）で項目を選び、決定ボタンを押す
- **画面上のボタンに色がついているとき**
  同じ色のカラーボタンを押す
- **数字を選んだり、入力するとき**
  チャンネル数字ボタンを押す
- **前の画面に戻るとき**
  戻るボタンを押す

便利機能ボタンを押すと…

番組で複数のデータが送信されているとき、データを切り換えることができます。

1. **データ放送の信号が複数ある番組のときに、便利機能ボタンを押す**
2. **カーソルボタン（▲▼）を押して「信号切換」を選び、決定ボタンを押す**
3. **カーソルボタン（▲▼）を押して「データ」を選ぶ**
4. **カーソルボタン（◀▶）を押して信号を切り換える**
5. **オンエアボタンを押して終了する**

お好みのデータ放送を登録する

データ放送では、番組や番組内の情報、番組に関連したインターネット上のホームページなどを本機に登録して、呼び出すことができるサービスのある番組があります。また今後こういったサービスが増えていく予定です。

1 データ放送の画面表示にしたがって、番組を本機に登録する

操作は番組によって異なります。
番組によっては「ブックマーク（しおり）」アイコンが画面に表示されます。このしおりの情報を本機に登録しておくと、番組のタイトルや内容を一覧表示して、番組を選べます。

登録したデータ放送を選ぶには

1. 番組ナビボタンを押す
2. カーソルボタン（▲▼）を押して「メール/情報」を選び、決定ボタンを押す
3. カーソルボタン（▲▼）を押して「お好みページ」を選び、決定ボタンを押す
4. 赤ボタンを押して「データ放送」を選ぶ

登録された番組を選べる有効期限

5. カーソルボタン（▲▼）を押して表示したいタイトルまたは内容を選び、決定ボタンを押す

お知らせ

- 有効期限が過ぎた番組は選べません。
- 番組によってはデータ放送ではなく、番組に関連したホームページのアドレスが登録される場合があります。この場合はTナビが起動して登録先のホームページが表示されます。Tナビの操作については132ページをご覧ください。
- お好みページに登録した内容を編集するときは、137ページをご覧ください。

ホームメニューを使う

本機が視聴履歴を記憶し、ホームメニューを使ってお気に入りのチャンネルを簡単に選べます。ホームメニューには次の2つがあります。

いつでも情報

お好みのジャンルを登録しておくと、Gガイドの番組情報をもとに、現在放送中の番組から、そのジャンルに当てはまる番組を選べます。

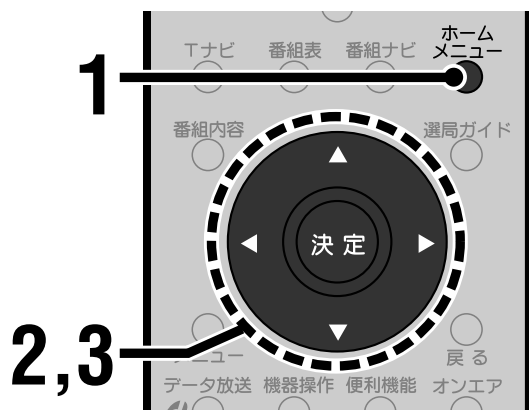
マイチャンネル

現在の時間帯によく見ているチャンネルを視聴時間の長い順に上位10局まで表示します。よく見るチャンネルを簡単に選ぶことができます。

ご注意

ジャンルに該当しない番組や、番組情報にジャンル情報が含まれない番組は視聴履歴に記憶されません。そのため「いつでも情報」や「マイチャンネル」の表示は実際の視聴履歴と異なる場合があります。

「いつでも情報」からチャンネルを選ぶ

現在放送中の番組の中から、お好みのジャンルに当てはまる番組を簡単に選べます。

1 ホームメニューボタンを押す

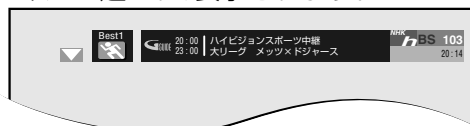
ホームメニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して、「いつでも情報」を選び、決定ボタンを押す

登録されているジャンルが表示されます。

- ジャンルを登録するには78ページをご覧ください。

3 カーソルボタン(▲▼)を押して、ジャンルを選び、決定ボタンを押す

選んだジャンルの中で一番よく見ているチャンネルが選ばれ、表示されます。

- 2番目以下のチャンネルがあるときは、▽が表示されます。カーソルボタン(▼)を押すごとに、2番目以下のチャンネルが最大10局まで表示されます。

ご注意

- 番組編成の改変などにより、該当するジャンルの番組が選局されない場合があります。
- 「履歴リセット」(☞79ページ)を行うと今まで蓄積された視聴履歴が消去されます。新たに視聴履歴が蓄積されるまでは履歴順に表示できません。

登録したジャンルを履歴順に表示するには

本機が視聴履歴を記憶し、このデータをもとにジャンルをよく見る順に表示します。

1. メニューボタンを押す
2. カーソルボタン(▲▼)を押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す
3. カーソルボタン(▲▼)を押して「ホームメニュー設定」を選び、決定ボタンを押す
4. カーソルボタン(▲▼)を押して「履歴順表示」を選ぶ
5. カーソルボタン(◀▶)を押して「する」を選ぶ
6. オンエアボタンを押して終了する

「いつでも情報」にジャンルを登録する

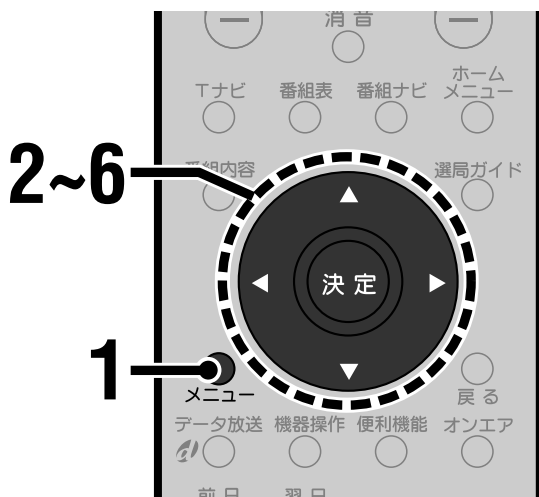
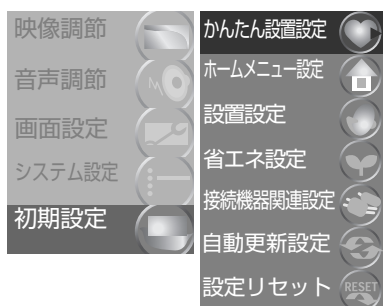
1 メニューボタンを押す

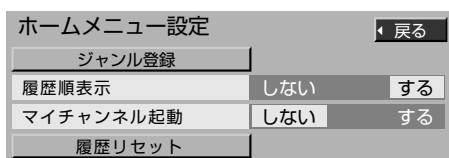
メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して、「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが、表示されます。

映像調節
音声調節
画面設定
システム設定
初期設定

かんたん設置設定
ホームメニュー設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

3 カーソルボタン(▲▼)を押して、「ホームメニュー設定」を選び、決定ボタンを押す

「ホームメニュー設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)を押して、「ジャンル登録」を選び、決定ボタンを押す

「ジャンル登録」画面が表示されます。

5 カーソルボタン(◀▶▲▼)をくり返し押して、登録したいジャンルを選び、決定ボタンを押す

登録されたジャンルにチェック印がつきます。

6 他のジャンルを選ぶには、カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して、登録したいジャンルを選び、決定ボタンを押す

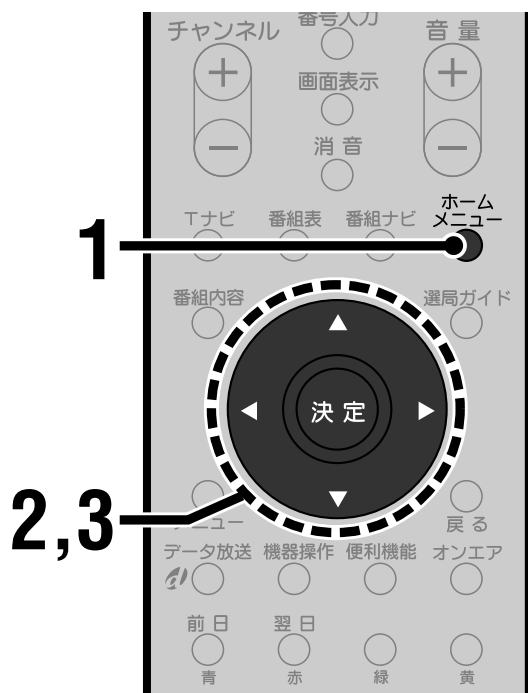
「ジャンル登録」画面を消すには
オンエアボタンを押す

ご注意
登録できるジャンルは、最大で12までです。

選択したジャンルを削除するには

1. **手順1～4をくり返す**
2. **カーソルボタン(◀ ▶▲ ▼)をくり返し押してチェック印のついたジャンルを選び、決定ボタンを押す**
   チェック印が消えます。
3. **オンエアボタンを押して終了する**

「マイチャンネル」からチャンネルを選ぶ

その時間帯によく見ているチャンネルを、視聴時間の長い順に表示します。その中から見たいチャンネルを選べます。

1 ホームメニューボタンを押す

ホームメニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して、「マイチャンネル」を選び、決定ボタンを押す

現在の時間帯によく見ているチャンネルが、順番に表示されます。

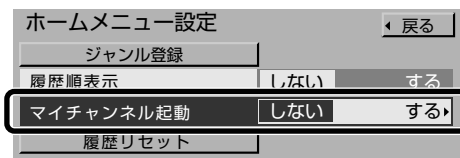
- 視聴履歴が記憶されていない場合は表示されません。

3 カーソルボタン(▲▼)を押して、見たいチャンネルを選び、決定ボタンを押す

電源を入れたときによく見るチャンネルにするには

電源を入れると、その時間帯でよく見ているチャンネルが映るように設定できます。

- 電源を入れると、最後に見ていたチャンネルが映り、その後よく見ているチャンネルに切り換わります。
- この機能を常時お使いになるときは、「接続機器関連設定」の「i.LINK待機」を「する」に設定してください。(☞214ページ)

1. **メニューボタンを押す**
2. **カーソルボタン(▲▼)を押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**
3. **カーソルボタン(▲▼)を押して「ホームメニュー設定」を選び、決定ボタンを押す**
4. **カーソルボタン(▲▼)を押して「マイチャンネル起動」を選ぶ**

5. **カーソルボタン(◀▶)を押して「する」を選ぶ**
6. **オンエアボタンを押して終了する**

ご注意

- マイチャンネル起動が働くのは、電源/機能待機ランプが赤く点灯しているときです。
- 最後に見ていた映像が外部入力だった場合、マイチャンネル起動は働きません。

視聴履歴を消すには

本機に記憶していた視聴履歴を消します。

1. **メニューボタンを押す**
2. **カーソルボタン(▲▼)を押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**
3. **カーソルボタン(▲▼)を押して「ホームメニュー設定」を選び、決定ボタンを押す**
4. **カーソルボタン(▲▼)を押して「履歴リセット」を選び、決定ボタンを押す**
   確認画面が表示されます。
5. **カーソルボタン(▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す**
   視聴履歴が消去されます。
   - 「いいえ」を選んで決定ボタンを押すと、視聴履歴は消去されません。
6. **オンエアボタンを押して終了する**

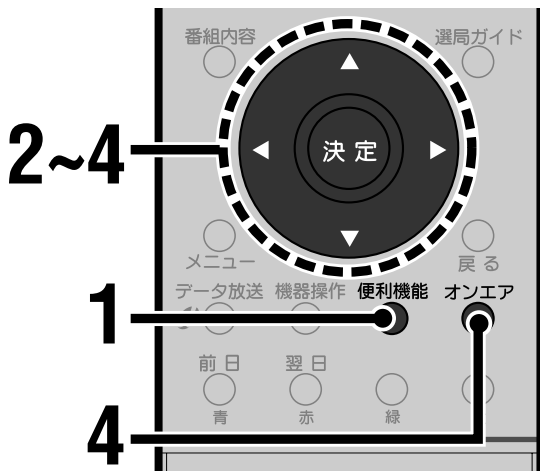
信号を切り換えて楽しむ

映像を切り換える

デジタル放送には、マルチビュー放送など、複数の映像を放送している番組があります。このような番組では、映像を切り換えて楽しむことができます。

マルチビュー放送について

マルチビュー放送は、プロ野球中継などの番組で、最大3つの異なる映像を同じチャンネルで放送します。これらの映像を切り換えて楽しめます。

- マルチビュー放送の番組は、番組の内容説明に[マルチビュー]のアイコンが表示されます。(☞72ページ)

1 便利機能ボタンを押す

便利機能メニューが表示されます。

便利機能
視聴制限一時解除
信号切換
アンテナレベル

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「信号切換」を選び、決定ボタンを押す

「信号切換」画面が表示されます。

信号切換	
マルチビュー	主番組
映像	映像1
音声	日本語
二重音声	主
データ	ーー
字幕	オフ　オン
字幕言語	日本語　英語

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「マルチビュー」または「映像」を選ぶ

信号切換	
マルチビュー	主番組
映像	◂ 映像1 ▸
音声	日本語
二重音声	主
データ	ーー
字幕	オフ　オン
字幕言語	日本語　英語

4 カーソルボタン(◀▶)をくり返し押して見たい番組または映像を選び、オンエアボタンを押す

選ばれた映像が表示されます。

お知らせ

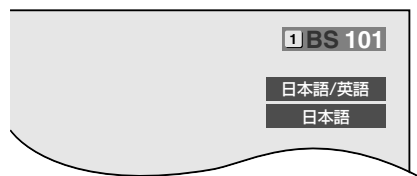
追加購入が必要な映像のときは、追加金額が表示されます。「追加購入選択」を選び、決定ボタンを押すと追加購入の画面が表示されます。画面の指示に従って購入してください。

音声を切り換える

デジタル放送には、複数の音声を放送している番組があります。このような番組では、音声を切り換えて楽しむことができます。

1 音声切換ボタンをくり返し押して、音声を切り換える

番組に複数の音声や二重音声があるときは、音声切換ボタンを押すごとに音声が切り換わります。

例:二重音声を受信しているとき

- 二重音声の場合は、「主」、「副」、「主＋副」の順番に音声が切り換わります。

便利機能ボタンを押すと…

便利機能メニューで、簡単に音声を切り換えることができます。

1. 複数の音声や二重音声がある番組のときに、便利機能ボタンを押す
2. カーソルボタン(▲▼)を押して「信号切換」を選び、決定ボタンを押す
3. カーソルボタン(▲▼)を押して「音声」または「二重音声」を選ぶ
4. カーソルボタン(◀▶)を押して設定を切り換える
5. オンエアボタンを押して終了する

字幕を見る

字幕ボタンを使って、字幕のある番組を見ているときに字幕を表示させたり消したりできます。

お知らせ

番組に字幕があるかどうかは、番組の内容説明で確認できます（☞72ページ）。

1 字幕ボタンを押す

字幕ボタンを押すたびに字幕表示が「入/切」します。

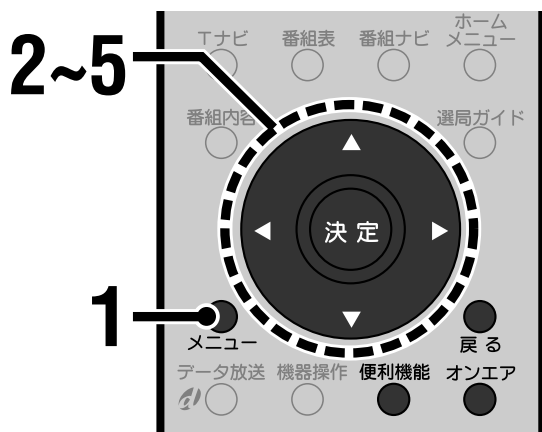
お知らせ

字幕のある番組を見るときに字幕を表示するかしないかをあらかじめ設定できます。（☞83ページ）

ご注意

強制的に字幕を表示する放送などでは、字幕表示を消せない場合があります。

字幕や文字スーパーを設定する

字幕や文字スーパーのある番組を視聴するときに、表示するかしないかなどを設定できます。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「システム設定」を選び、決定ボタンを押す

「システム設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「字幕の設定」を選び、決定ボタンを押す

「字幕の設定」画面が表示されます。

字幕の設定	戻る	
字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オフ	オン
文字スーパー言語	日本語	英語

4 カーソルボタン(▲▼)を押して設定したい項目を選ぶ

字幕の設定	戻る	
字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語
文字スーパー	オフ	オン
文字スーパー言語	日本語	英語

字幕
字幕表示の有無を選択します。
「オン」: 字幕を表示します。
「オフ」: 通常は字幕を表示しません。字幕ボタンを押すことによって表示します。

字幕言語
字幕で表示される言語を選択します。
「日本語」: 日本語の字幕を表示します。
「英語」: 英語の字幕を表示します。

文字スーパー
文字スーパー表示の有無を選択します。
「オン」: 文字スーパーを表示します。
「オフ」: 文字スーパーを表示しません。

文字スーパー言語
文字スーパーで表示される言語を選択します。
「日本語」: 日本語の文字スーパーを表示します。
「英語」: 英語の文字スーパーを表示します。

5 カーソルボタン(◀▶)を押して設定を切り換える

「字幕の設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

ご注意
・放送によっては設定が無効になる場合もあります(強制的に字幕や文字スーパーを表示する放送など)。
・言語が1つしかないときは、その言語で表示します。

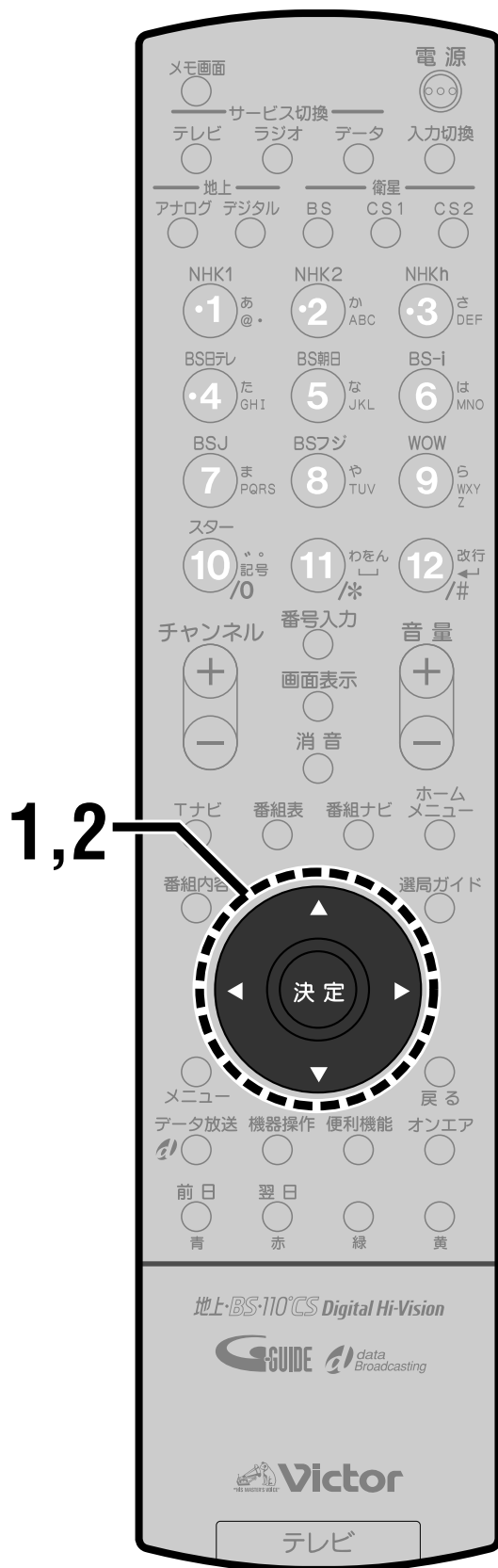
便利機能ボタンを押すと…

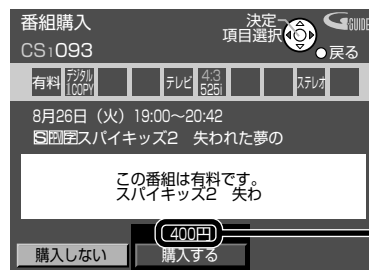
便利機能メニューで、簡単に字幕の設定を切り換えることができます。

1. **番組を見ているときに便利機能ボタンを押す**
2. **カーソルボタン(▲▼)を押して「信号切換」を選び、決定ボタンを押す**
3. **カーソルボタン(▲▼)を押して切り換える項目を選ぶ**
4. **カーソルボタン(◀▶)を押して設定を切り換える**
5. **オンエアボタンを押して終了する**

有料番組を見る

有料番組を購入する

衛星デジタル放送には、番組単位で購入できる有料の番組(ペイ・パー・ビュー)があります。
有料の番組を視聴するときや録画するときは、購入するための操作が必要となります。

1 有料番組を選ぶ

放送中の有料番組に切り換えたり、番組表などから放送予定の有料番組を選ぶと、購入画面が表示されます。

- 現在放送中の番組のときは、購入の操作が終わるまで映像･音声は出ません。
- 番組によってはプレビュー(番組の内容を確認するための短時間の放送)を見ることができます。この場合は、決定ボタンを押すと購入画面が表示されます。

2 カーソルボタン(◀▶)を押して選び、決定ボタンを押す

購入しない

番組を購入しません。他のチャンネルを選択してください。

購入する

番組を購入したことになり、視聴できます。ただし、コピーガードがかかっている番組は録画できません。(☞168ページ)

- 録画のために追加料金が必要なときは、「購入する」のかわりに次の二つが表示されます。

視聴購入

番組を購入したことになり視聴できますが、録画機器で録画することはできません。

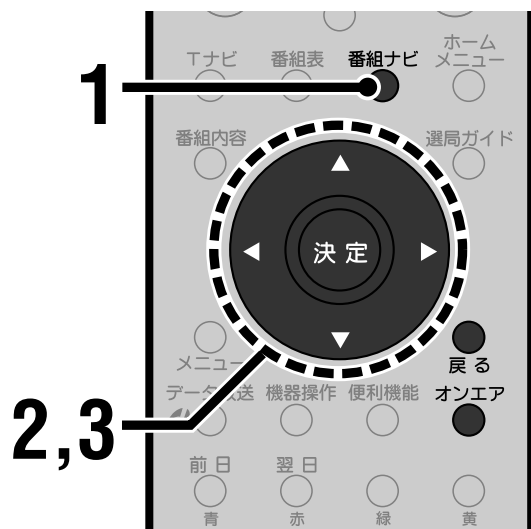
録画購入

番組を購入したことになり、録画できます。録画機器で録画をしたいときに選択してください。

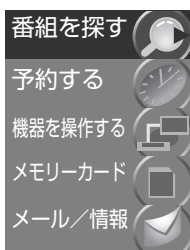
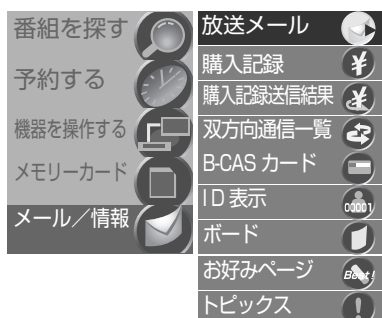
購入に関するご注意

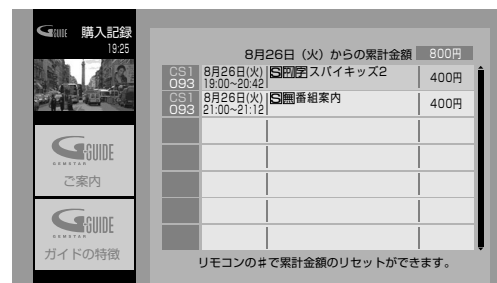
- 購入した番組を視聴中に他のチャンネルに切り換えても､購入した番組に戻れます。
  ただし､購入した番組を実際に視聴していなくても購入料金が請求されます。
- 視聴制限の対象になる番組を選局した場合には､暗証番号の入力が必要になります。(☞91ページ)
- 追加購入の必要な信号がある番組の場合は､追加購入の画面が表示されます。

購入記録を確認する

購入した有料番組の購入日や番組名、金額などの履歴（最近の25番組について）を確認することができます。また、累計金額をリセットしたり、購入記録を送信することができます。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 番組ナビボタンを押す

番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「メール/情報」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「購入記録」を選び、決定ボタンを押す

「購入記録」画面が表示されます。

- 一度に表示できない項目があるときは、カーソルボタン(▲▼)を押すと表示できます。

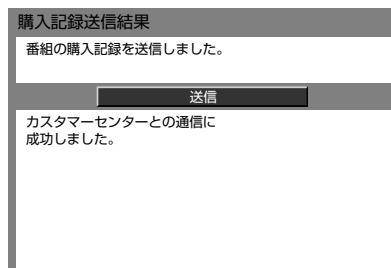
「購入記録」画面を消すには
オンエアボタンを押す

累計金額をリセットするには

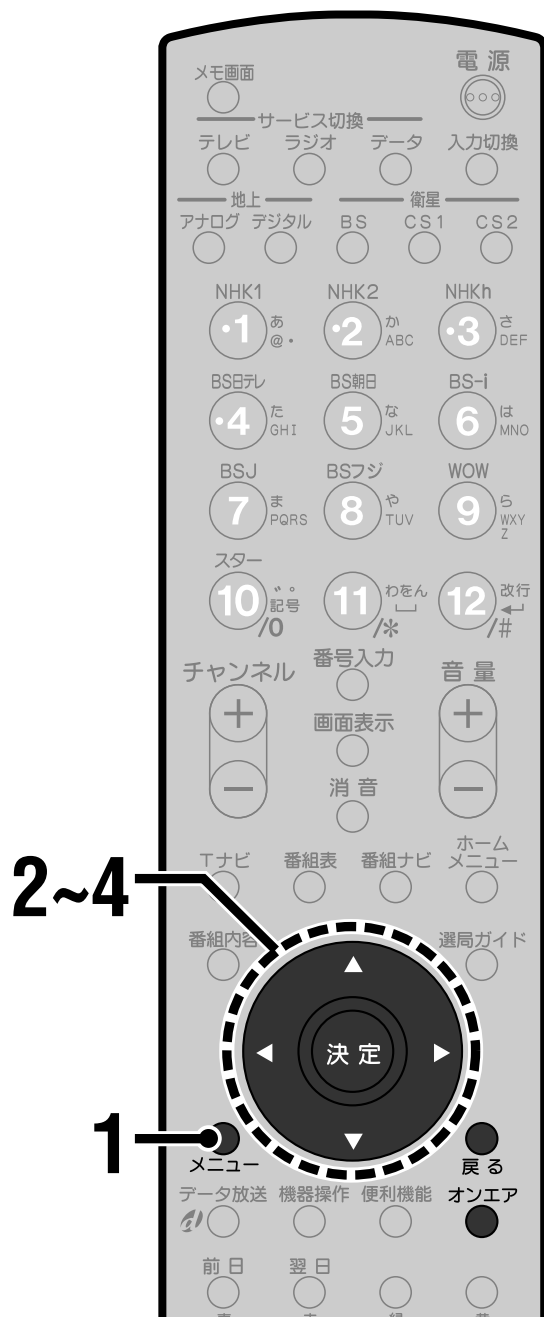
＃(12)ボタンを押すと、累計金額リセットの確認画面が表示されます。カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押すと累計金額が0円に戻ります。

- 番組の履歴を消すことはできません。
- 金額がリセットされた履歴は薄い文字で表示されます。

購入記録の送信結果を知るには

1. 番組ナビボタンを押す
2. カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「メール/情報」を選び、決定ボタンを押す
3. カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「購入記録送信結果」を選び、決定ボタンを押す

購入記録が送信できる場合には、カーソルボタン(▲▼)で「送信」を選んで決定ボタンを押します。電話回線を通してB-CASカードのカスタマーセンターへ番組の購入記録などを送信できます。
- 通常は自動的に送信されます。

選局できるチャンネルを設定する

チャンネル＋/－ボタンで選べるチャンネルや、番組表または検索結果などに表示するチャンネルの種類（選局対象）を選択できます。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「システム設定」を選び、決定ボタンを押す

「システム設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「選局対象」を選ぶ

4 カーソルボタン（◀▶）をくり返し押して対象を設定する

番組表などで表示したいチャンネルや、チャンネル＋/－ボタンで選びたいチャンネルの種類を選びます。

ガイド
「選局ガイド」（☞70ページ）や「衛星チャンネル設定」（☞185ページ）で登録したチャンネル

テレビ
テレビ放送のチャンネル

ラジオ
ラジオ放送のチャンネル
- 地上デジタル放送にラジオ放送のサービスはありません。

データ
データ放送のチャンネル

すべて
現在放送されている全てのチャンネル

「システム設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

安心して使うための設定をする

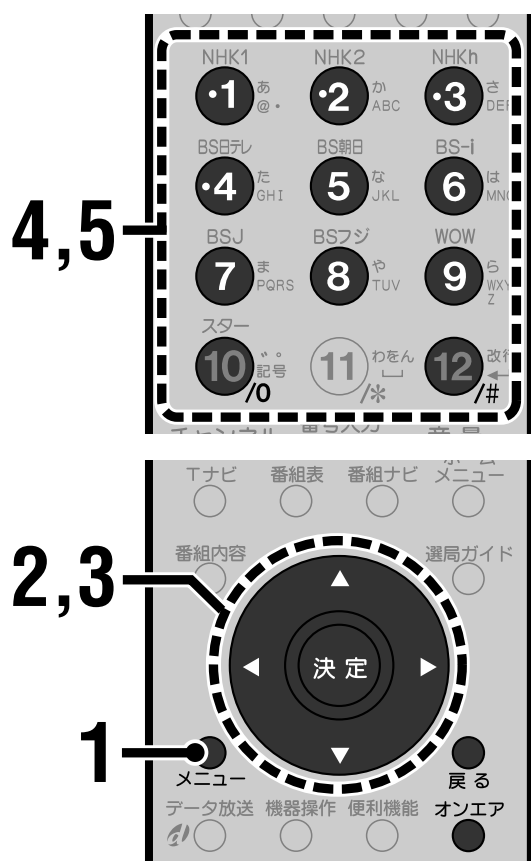
デジタル放送には有料番組や成人向けの番組があります。これらの番組の視聴をあらかじめ制限できます。視聴制限には視聴年齢制限と一番組限度額の二種類があります。

視聴制限の種類

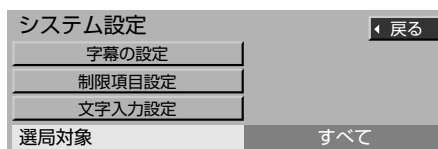
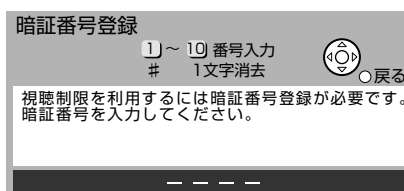
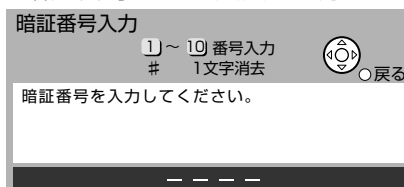
視聴年齢制限
視聴年齢制限の対象になる番組については、番組名のかわりに「･･･」と表示され、暗証番号を入力しない限り番組を視聴することも詳細情報を見ることもできません。

一番組限度額
設定した限度額より高い有料番組は、暗証番号を入力しない限り視聴（購入）できなくなります。

暗証番号を設定する

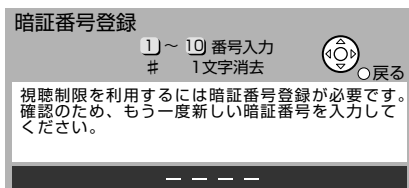
視聴制限を設定するには、あらかじめ暗証番号を登録しておく必要があります。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 **メニューボタンを押す**
メニューが表示されます。

2 **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「システム設定」を選び、決定ボタンを押す**
「システム設定」画面が表示されます。

3 **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「制限項目設定」を選び、決定ボタンを押す**
暗証番号が設定されていない場合には、暗証番号の登録画面が表示されます。

- すでに暗証番号が設定されている場合には、暗証番号の入力画面が表示されます。

➡次のページへ

暗証番号を設定する（つづき）

4 チャンネル数字ボタンで4桁の暗証番号を登録する

画面の指示に従って暗証番号を登録します。

- 入力する番号を間違えたときは、＃(12)ボタンを押します。最後の桁が取り消されます。

5 もう一度同じ暗証番号を登録する

登録終了のメッセージが表示された後、「制限項目設定」画面が表示されます。

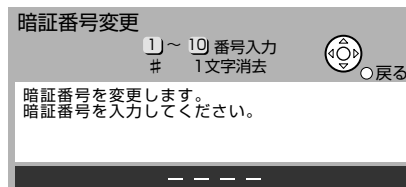
制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
暗証番号変更	
暗証番号取消し	

続けてデジタル放送の視聴制限を設定するには各ページをご覧ください。
視聴可能年齢（☞89ページ）
一番組限度額（☞90ページ）

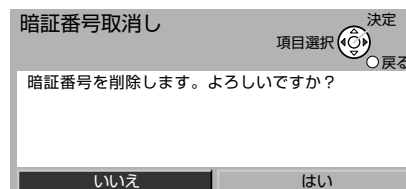
「制限項目設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

ご注意
- 暗証番号を入力しても、画面上には「＊＊＊＊」と表示されます。
- 登録または変更した暗証番号はメモをしておいてください。

暗証番号を変更するには

1. メニューボタンを押す
2. カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「システム設定」を選び、決定ボタンを押す
3. カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「制限項目設定」を選び、決定ボタンを押す
4. 現在の暗証番号を入力する
5. カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「暗証番号変更」を選び、決定ボタンを押す
   「暗証番号変更」画面が表示されます。

6. 新しい暗証番号を入力する
7. もう一度新しい暗証番号を入力する
8. オンエアボタンを押して終了する

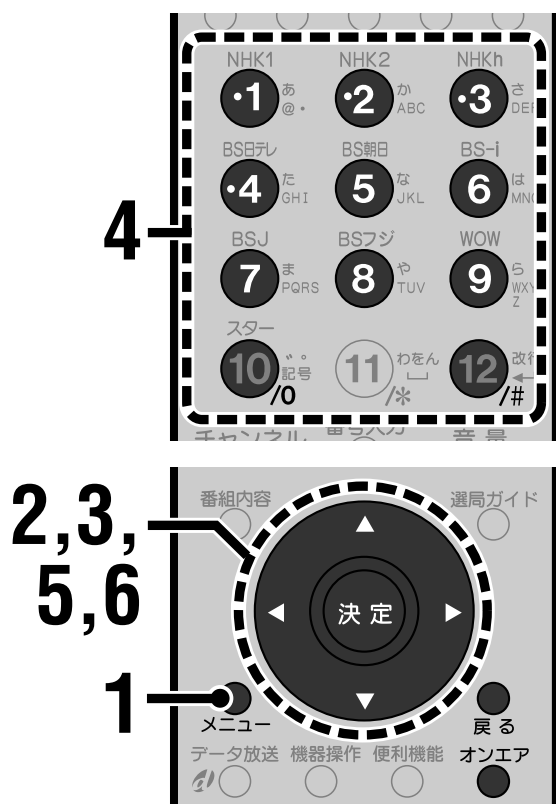
暗証番号を取り消すには

1. メニューボタンを押す
2. カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「システム設定」を選び、決定ボタンを押す
3. カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「制限項目設定」を選び、決定ボタンを押す
4. 現在の暗証番号を入力する
5. カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「暗証番号取消し」を選び、決定ボタンを押す
   「暗証番号取消し」画面が表示されます。

6. カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す
   - 「いいえ」を選んで決定ボタンを押すと、暗証番号は取り消されません。
7. オンエアボタンを押して終了する

- 暗証番号の取消しが終わると、約10秒後に「システム設定」画面に戻ります。

ご注意
- 暗証番号を取り消すと、設定されていた視聴制限は無効になります。視聴制限を有効にするには、もう一度暗証番号を登録のうえ、設定をやり直してください。

年齢による視聴制限を設定する

年齢による視聴制限を設定できます。視聴年齢を設定すると、制限の対象になる番組は、番組表などで表示されるときに、番組名のかわりに「･･･」と表示されます。
このような番組は、暗証番号を入力しない限り視聴することも詳細情報を見ることもできません。視聴制限を設定する前に、暗証番号の登録を済ませてください。(☞87ページ)

4

2,3,
5,6

1

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「システム設定」を選び、決定ボタンを押す

「システム設定」画面が表示されます。

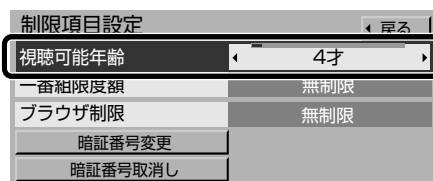
3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「制限項目設定」を選び、決定ボタンを押す

「暗証番号入力」画面が表示されます。

4 チャンネル数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する

- 入力する番号を間違えたときは、#(12)ボタンを押します。最後の桁が取り消されます。

5 カーソルボタン(▲▼)を押して「視聴可能年齢」を選ぶ

制限項目設定　戻る
視聴可能年齢　4才
一番組限度額　無制限
ブラウザ制限　無制限
暗証番号変更
暗証番号取消し

6 カーソルボタン(◀▶)を押して視聴可能年齢を設定する

4才～19才(1才単位)
設定した年齢より視聴制限の高い番組を視聴するときには、視聴制限を一時的に解除しない限り(☞91ページ)、暗証番号の入力が必要になります。

無制限
番組の対象年齢に関係無く番組が視聴できます。

「制限項目設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

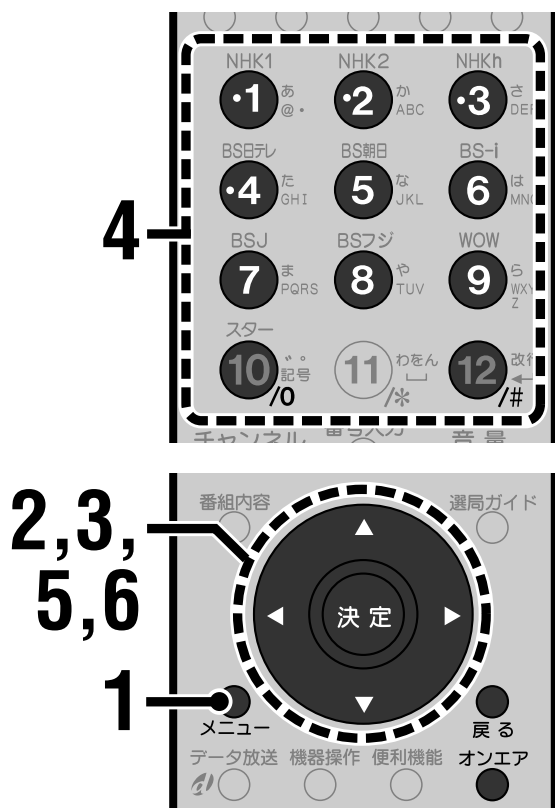
暗証番号を間違えたときは

暗証番号を間違えると、再度「暗証番号入力」画面が表示されます。暗証番号を確認の上、入力してください。
- 暗証番号を3回間違えると、入力できなくなります。(しばらくすると「システム設定」画面に戻ります。)

暗証番号を忘れてしまったときは

B-CASカードのカスタマーセンターにお問い合わせ下さい。

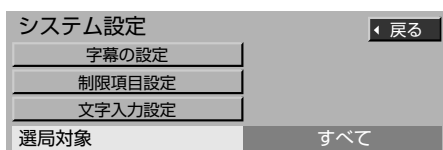
料金による視聴制限を設定する

有料番組を購入するときに、一番組あたりの料金の限度額を設定することができます。
設定した限度額より高額の番組は、暗証番号を入力しない限り視聴（購入）できなくなります。
視聴制限を設定する前に、暗証番号の登録を済ませてください。（☞87ページ）

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「システム設定」を選び、決定ボタンを押す

「システム設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「制限項目設定」を選び、決定ボタンを押す

「暗証番号入力」画面が表示されます。

4 チャンネル数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する

- 入力する番号を間違えたときは、#（12）ボタンを押します。最後の桁が取り消されます。

5 カーソルボタン（▲▼）を押して「一番組限度額」を選ぶ

6 カーソルボタン（◀▶）を押して限度額を設定する

100円、500円〜3000円
設定した金額よりも高い番組を視聴するときは、暗証番号の入力が必要になります。
- 「500円」〜「3000円」は500円きざみで設定できます。

無制限
一番組あたりの料金にかかわらず、番組を購入することができます。

「制限項目設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

暗証番号を間違えたときは

暗証番号を間違えると、再度「暗証番号入力」画面が表示されます。暗証番号を確認の上、入力してください。
- 暗証番号を3回間違えると、入力できなくなります。（しばらくすると「システム設定」画面に戻ります。）

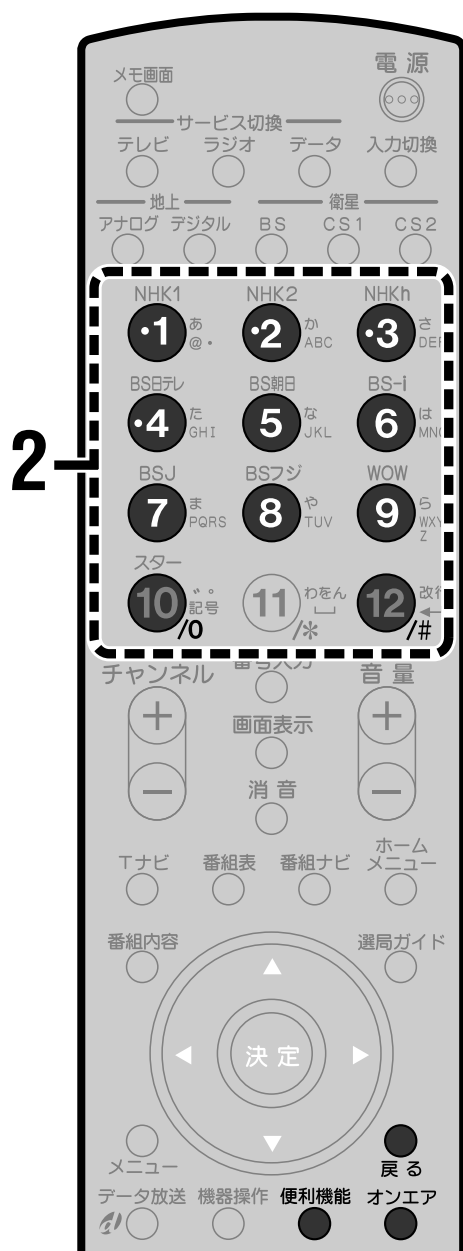
暗証番号を忘れてしまったときは

B-CASカードのカスタマーセンターにお問い合わせ下さい。

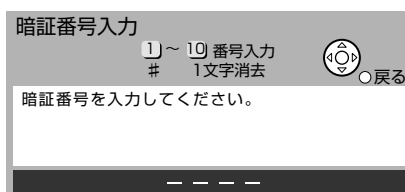
視聴制限を一時的に解除する

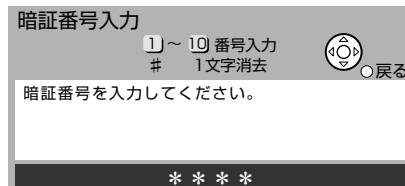
視聴制限は一時的に解除することができます。

ご注意

視聴制限を一時解除すると、電源を切るまで解除されたままになります。ただし、一番組限度額の対象になる番組を選んだときは、視聴制限が解除されていても必ず「暗証番号入力」画面が表示されます。(☞90ページ)

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 視聴制限の対象となる番組を選ぶ

設定した視聴制限(視聴可能年齢または一番組限度額)の対象になる番組を選ぶと、「暗証番号入力」画面が表示されます。

2 チャンネル数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する

暗証番号を入力すると、視聴制限は電源を切るまで一時的に解除されます。

- 入力する番号を間違えたときは、#(12)ボタンを押します。最後の桁が取り消されます。

暗証番号を間違えたときは

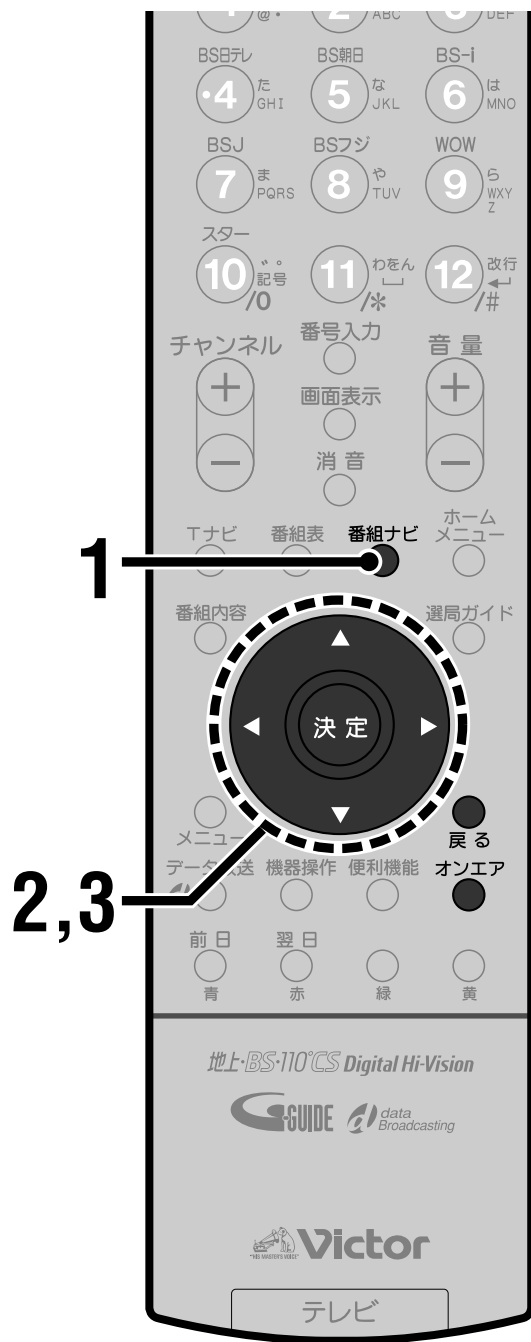
暗証番号を間違えると、再度「暗証番号入力」画面が表示されます。暗証番号を確認の上、入力してください。

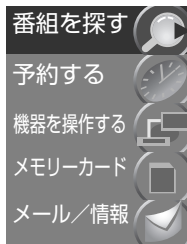
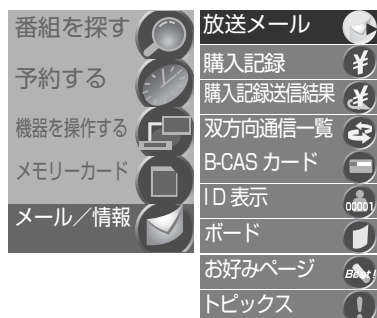
便利機能ボタンを押すと…

視聴制限の対象になっている番組を選局していなくても、便利機能メニューで、あらかじめ視聴制限を一時解除しておくことができます。

1. **番組を見ているとき、または番組表や番組の検索結果を表示しているときに便利機能ボタンを押す**
2. **カーソルボタン(▲▼)を押して「視聴制限一時解除」を選び、決定ボタンを押す**
3. **暗証番号を入力する**

双方向通信の記録を確認する

双方向通信一覧では、「データ放送など双方向番組を視聴中に行った通信の履歴」を確認できます。

1 番組ナビボタンを押す

番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「メール/情報」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「双方向通信一覧」を選び、決定ボタンを押す

「双方向通信一覧」画面が表示されます。

双方向通信一覧

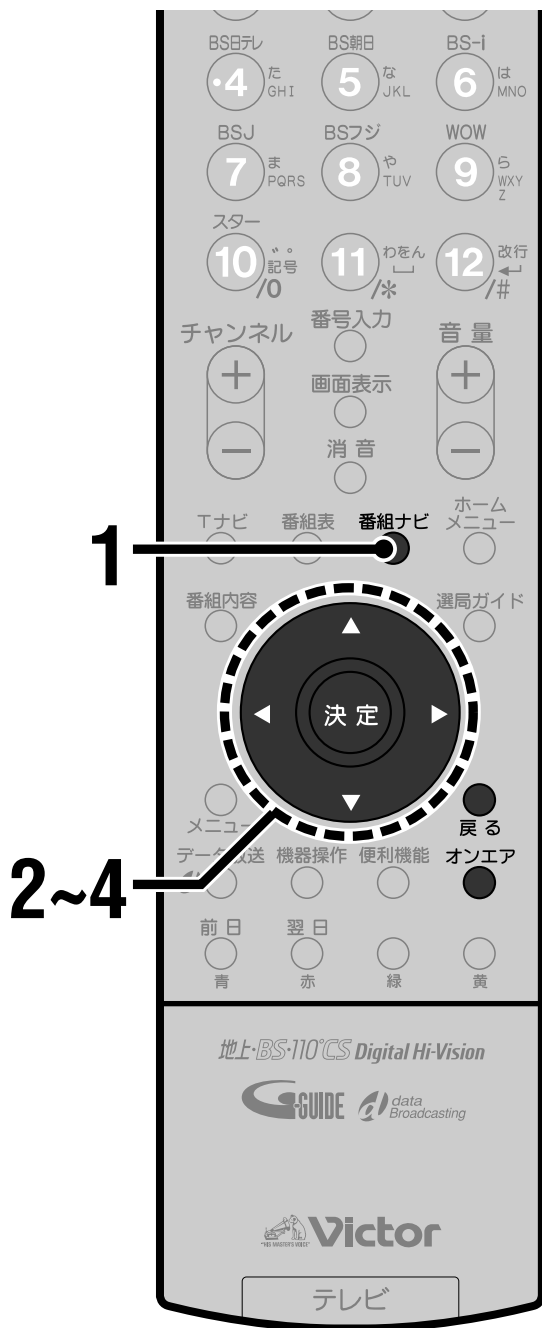
通信開始時刻	電話番号	
8月26日(火)19:05	186,057000**	
8月26日(火)19:15	057000****	
8月26日(火)19:25	057000****	

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

「双方向通信一覧」画面を消すには

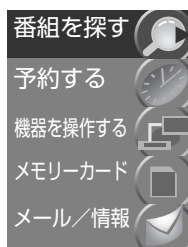
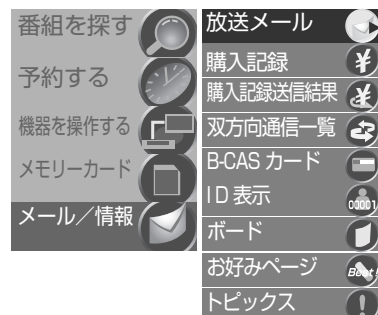
オンエアボタンを押す

放送局からのお知らせを見る

放送メールを読む

放送メールには、放送局から送られてくる情報や、本機の機能向上を行うダウンロード情報(☞200ページ)などがあります。重要なお知らせが含まれていますので、必ずお読みください。

・**操作を途中でやり直すときは**
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
・**見ていた番組に戻るには**
オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 番組ナビボタンを押す

番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「メール/情報」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「放送メール」を選び、決定ボタンを押す

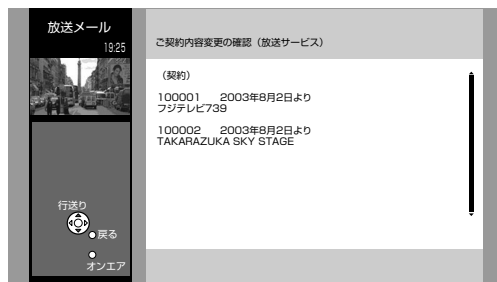
:まだ読んでいない放送メール

:すでに読んだ放送メール

・放送メールは10通まで表示されます。11通以上の放送メールがあるときはカーソルボタン(▲▼)を押すと表示されます。

➡次のページへ

放送メールを読む（つづき）

4 カーソルボタン（▲▼）を押して読みたいメールを選び、決定ボタンを押す

- 表示しきれない部分があるときは、カーソルボタンで「次ページ」を選び、決定ボタンを押すと表示されます。

5 内容を確認する

「放送メール」画面を消すには
オンエアボタンを押す

他のメールを読みたいときは

手順5で戻るボタンを押し、手順4からくり返します。

ご注意
- B-CASカードが挿入されていないとメールを受信する事ができません。B-CASカードは本機に異常が発生しない限り抜かないでください。
- メールは合計で24通（各放送では最大13通）まで保存できます。24通を超えると古いメールから自動的に削除されます。

本機が出すメールの内容

本機が発信するメールには次のようなものがあります。

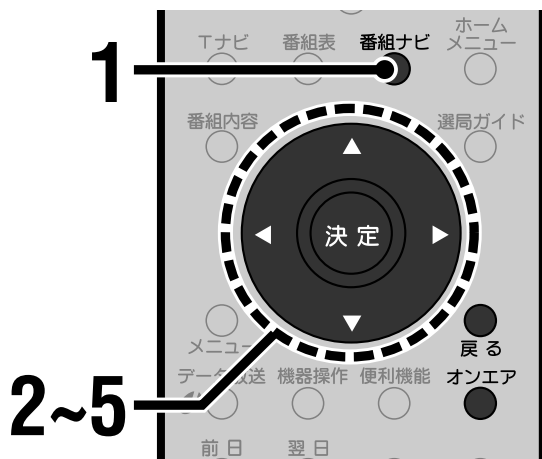
電話回線の通信異常通知

電話回線を使用した通信で異常があった場合に届きます。
- 通信異常のメールが届いたときは、電話回線の接続、電話設定を確認のうえ、正しく設定や接続を行ってください（☞32、35、194ページ）。電話回線の接続や設定に問題がない場合は、ＰＰＶ（ペイ・パー・ビュー）の契約をしている放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。
- 決定ボタンを押すと、「購入記録送信結果」画面（☞85ページ）が表示されます。

ダウンロードの通知

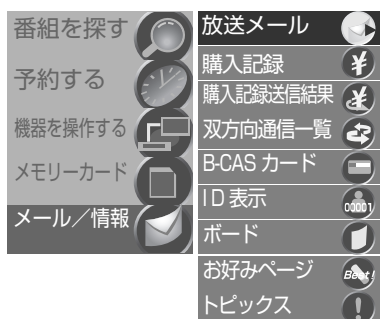
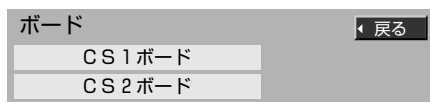
ダウンロードの予約やダウンロードの実行結果のメールが届きます。ダウンロードについての詳しい説明は200ページをご覧ください。

ボードを読む

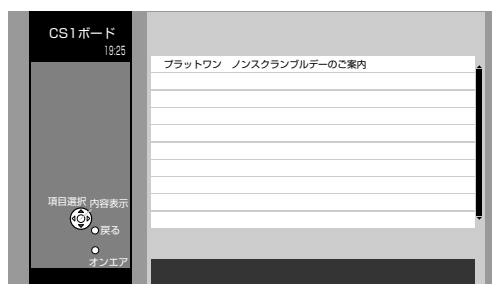
ボードは、110°CSデジタル放送局から送られてくる情報や、ご案内などがあります。重要なお知らせが含まれていますので、定期的に目を通すようにしてください。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

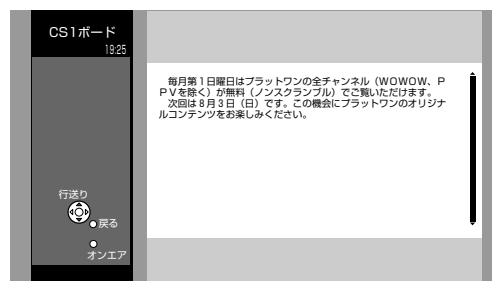
1 番組ナビボタンを押す

番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「メール/情報」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「ボード」を選び、決定ボタンを押す

4 カーソルボタン(▲▼)を押して「CS１ボード」「CS2ボード」を選び、決定ボタンを押す

CS1ボード
プラット･ワンからのお知らせを表示します。

CS2ボード
スカイパーフェクTV!2からのお知らせを表示します。

- ボード項目は10通まで表示されます。11通以上の項目があるときはカーソルボタン（▲▼）を押すと表示されます。

5 カーソルボタン(▲▼)を押して読みたいボード項目を選び、決定ボタンを押す

- 表示しきれない部分を読むには、カーソルボタンで「次ページ」を選び、決定ボタンを押します。

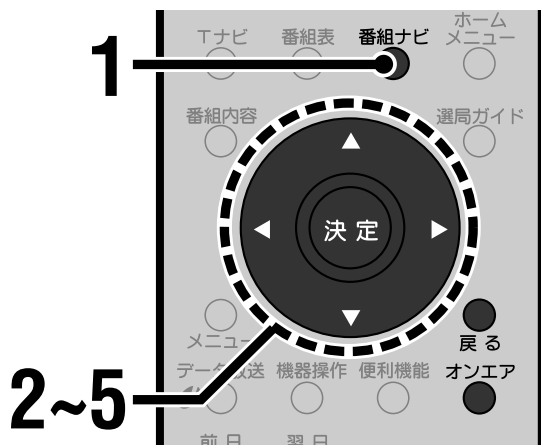
6 内容を確認する

「ボード」画面を消すには
オンエアボタンを押す

他のボードを読みたいときは

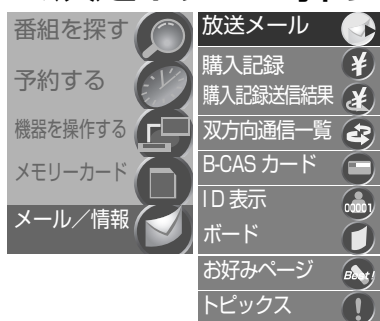
手順5で戻るボタンを押し、手順4からくり返します。

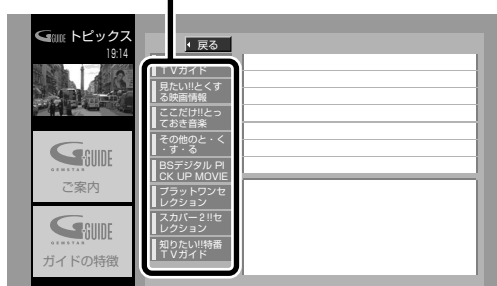
トピックスを見る

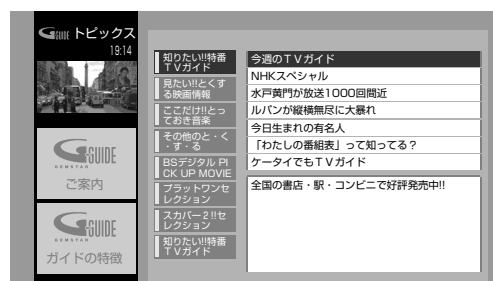
放送局から送られてくるいろいろな映画やスポーツ、音楽などの情報トピックスを見ることができます。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

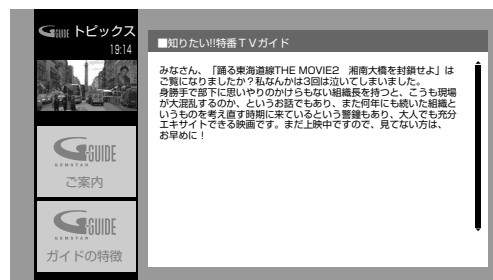
1 番組ナビボタンを押す

番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「メール/情報」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「トピックス」を選び、決定ボタンを押す

「トピックス」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)を押して読みたいタイトルを選び、決定ボタンを押す

右側に、選んだタイトルのトピックスが表示されます。

5 カーソルボタン(▲▼)を押して読みたいトピックスを選び、決定ボタンを押す

選んだトピックスの詳細が表示されます。

- 表示しきれない部分を読むには、カーソルボタン(▲▼)を押します。

6 内容を確認する

「トピックス」画面を消すには
オンエアボタンを押す

他のトピックスを読みたいときは

手順5で戻るボタンを押し、手順4からくり返します。

いろいろな機能を使いこなす

お好みの映像にする

画質を選ぶ

4種類の画質(スタンダード・ダイナミック・シアター・ゲーム)から選びます。
お買い上げ時は「スタンダード」に設定されています。
ふだんは「スタンダード」でご覧になることをおすすめします。

1 映像選択ボタンをくり返し押してお好みの画質を選ぶ

設定画面が表示されます。
押すたびに画質が変わります。

例:「スタンダード」を選んでいるとき

スタンダード
ふつうの明るさの部屋でくっきりとした映像を見たいとき

ダイナミック
明るい部屋で明暗のはっきりとしたメリハリのある映像を見たいとき

シアター
映画番組や映画ソフトを楽しむとき

ゲーム
テレビゲームを楽しむとき
(明るさをおさえ、輪郭を強調した映像になります。)

しばらくすると設定画面が消えます。

お知らせ

「シアター」を選んでいるときは、100ページの「シアタープロで調節する」でさらに細かな調節ができます。

メニューから画質を選ぶには

1. **メニューボタンを押す**
2. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「映像調節」を選び、決定ボタンを押す**
   「映像調節」画面が表示されます。
3. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「映像選択」を選び、決定ボタンを押す**
   設定画面が表示されます。
4. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押してお好みの画質を選び、決定ボタンを押す**
   選んだ画質に切り換わります。
5. **オンエアボタンを押して終了する**

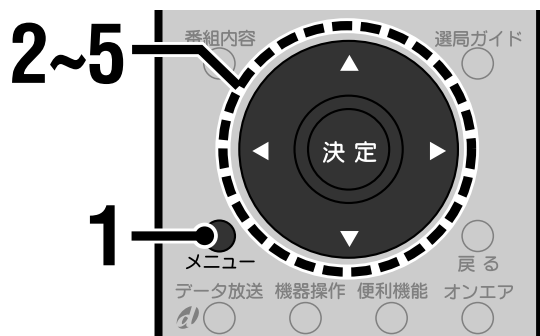
映像を調節する

選んだ画質をお好みに合わせて調節できます。(4種類の画質を別々に調節できます。)

映像調節の項目と調節のめやす

調節項目	◀	▶	調節のめやす
ピクチャー	薄く	濃く	明るさ·色の濃さを決める
黒レベル	暗く	明るく	見やすい明るさに
色あい	赤っぽく	緑っぽく	健康的な肌色に
色の濃さ	薄く	濃く	(交互に調節)
シャープネス*	やわらか	くっきり	好みの輪郭に
ノイズクリア	切り 弱い	強い	画面のざらつきが少なくなるように調節

* 画質に「シアター」を選んでいるときはシャープネスの調節はできません。「シアタープロ設定」でHシャープネス、Vシャープネスの調節を行ってください。(☞100ページ)

調節項目	▲	▼	調節のめやす
黒補正	切り	入り	映像の暗い部分を強調し、奥行き感を出す。
DCC (DET カラークリエーション) (☞102ページ)	標準	弱い	くすんだ色を自然な色調に補正 標準: お勧めの色調を再現します。 弱い: 補正を弱める •「標準」を選んだときは「シアタープロ設定」でお好みの色調に調節できます。
白バランス	高い色温度	低い色温度	画面全体の色調を選ぶ 高い: 標準 低い: 赤みが強くなる

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「映像調節」を選び、決定ボタンを押す

「映像調節」画面が表示されます。

映像調節 1/2	戻る
標準	
映像選択	スタンダード
ピクチャー	0
黒レベル	0
色あい	0
色の濃さ	0
シャープネス	0

•「映像調節」画面は2ページ構成です。上記の画面イラストは1ページ目です。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して調節する項目を選ぶ

4 決定ボタンを押す

調節画面が表示されます。

例:「ピクチャー」を選んだとき

ピクチャー +2
薄く 濃く

例:「ノイズクリア」を選んだとき

ノイズクリア
切り
弱い
強い

5 カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

しばらくすると設定画面が消えます。

•「ノイズクリア」と「黒補正」、「DCC」、「白バランス」の調節はカーソルボタン(▲▼)を使います。

6 他の項目も調節するときは手順3から手順5をくり返す

「映像調節」画面を消すには

オンエアボタンを押す

お買い上げの時の設定に戻すには

手順3で「標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

シアタープロで調節する

映像選択で「シアター」を選択しているときは、「シアタープロ設定」でさらに細かく映像を調節できます。（通常は、お買い上げ時のままで十分な画質になるように設定されています。）

お知らせ

設定できる項目は、微妙な調節を行うために専門的な内容になっています。調節するときは、少しずつ設定値を変更して変化を確認しながら、設定項目の内容を把握されることをおすすめします。

シアタープロ設定の項目と調節のめやす

DSDエッジ

文字やイラストなどの輪郭部の明るさの変化を急峻（きゅうしゅん）にして、映像の輪郭をきちんと見せる効果があります。
設定値を大きくしすぎると、風景などの映像が不自然になることがあります。
（設定値:輪郭をつけない －30･･･+30 輪郭をつける）

Hシャープネス、Vシャープネス

映像の輪郭部に、明るいところはより明るく、暗い部分はより暗い信号を加えて、輪郭を強調してはっきりとした映像にします。
調節するときにはHシャープネス、Vシャープネスを交互に調節します。数値を大きくしすぎると、加えた信号が目立ち、不自然な映像になることがあります。
（設定値:輪郭を強調しない －30･･･+30 輪郭を強調する）

DSDコアリング

画面のざらざら感（ノイズ）を抑えるため、原因となる微少信号成分を除去します。よりノイズを抑えたいときに+側に調節します。
（設定値:あまりノイズを除去しない －5･･･+5 よりノイズを除去する）

白バランス 赤、白バランス 青、白バランス 緑

映像の基準となる白をより白く見えるように調節するときに使います。
調節するときには「白バランス 赤」と「白バランス 青」および「白バランス 緑」を交互に調節して、白が白らしく見えるように調節します。
（設定値:赤色を弱くする －30･･･+30 赤色を強くする）
（設定値:青色を弱くする －30･･･+30 青色を強くする）
（設定値:緑色を弱くする －30･･･+30 緑色を強くする）

色バランス

肌色の調節をしたあと、他の色のバランスを整えるときに使います。
映像調節の「色あい」で肌色を調節すると（☞99ページ）、他の色もわずかに変化してしまいます。（例:肌色を調節したら、緑の葉が少し黄色味がかった葉になってしまった。）このようなとき、お好みに調節した肌色はそのままに、青みだけを変化させることができます。肌色以外の色が自然な色になるように調節してください。
（設定値:青みを弱くする－5･･･+5 青みを強くする）

- 次の項目はDCC（DET カラークリエーション）機能を使って調節するための項目です。
  調節のしかたについては、102ページをご覧ください。

DCC赤色色選択、DCC黄色色選択
DCC緑色色選択、DCC水色色選択

DCCで補正する色を選びます。
（設定値:－30･･･+30）

DCC赤色色あい、DCC黄色色あい
DCC緑色色あい、DCC水色色あい

「DCC色選択」で指定した色の色あいを調節します。
（設定値:－15･･･+15）

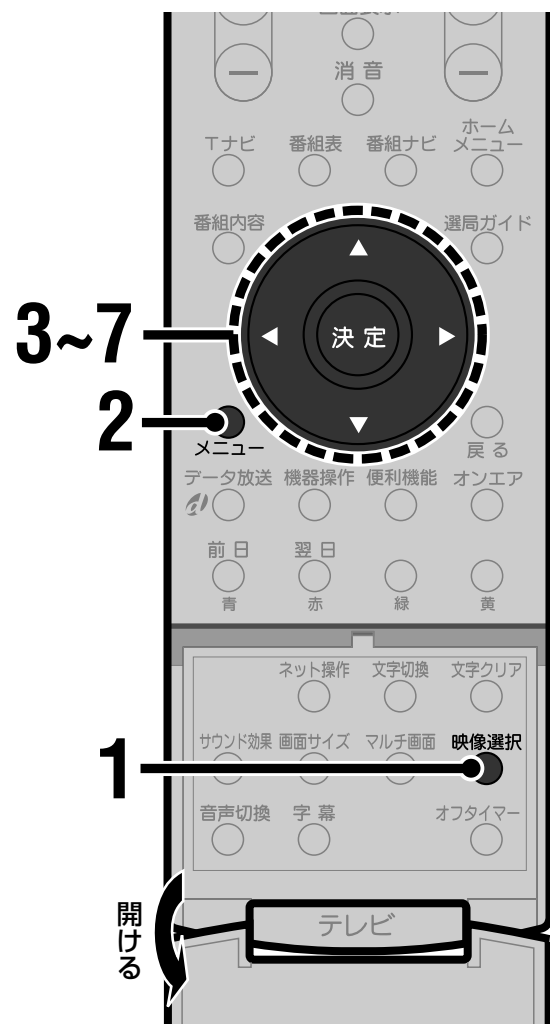
DCC赤色色の濃さ、DCC黄色色の濃さ
DCC緑色色の濃さ、DCC水色色の濃さ

「DCC色選択」で指定した色の濃さを調節します。
（設定値:－30･･･+30）

暗部:色の濃さ

赤色や青色などの明るさ成分の低い色の濃さを調節します。
（設定値:－15･･･+15）

明部:色の濃さ

黄色や緑色などの明るさ成分の高い色の濃さを調節します。
（設定値:－15･･･+15）

1 映像選択ボタンをくり返し押して画質を「シアター」にする

• 98ページもご覧ください。

2 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「映像調節」を選び、決定ボタンを押す

「映像調節」画面が表示されます。

映像調節 1／2	戻る
標準	
映像選択	シアター
ピクチャー	0
黒レベル	0
色あい	0
色の濃さ	0
シャープネス	0

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「シアタープロ設定へ」を選ぶ

映像調節 2／2	戻る
ノイズクリア	切り
黒補正	切り
DCC	標準
白バランス	高い色温度
シアタープロ設定へ	

• 「映像調節」画面は2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

5 決定ボタンを押す

「シアタープロ設定」画面が表示されます。

シアタープロ設定 1／4	戻る
標準	
DSDエッジ	0
Hシャープネス	0
Vシャープネス	0
DSDコアリング	0
白バランス赤	0
白バランス青	0

• 「シアタープロ設定」画面は4ページ構成です。上記の画面イラストは1ページ目です。

6 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して調節したい項目を選び、決定ボタンを押す

設定画面が表示されます。

例:「DSDエッジ」を選んだとき

例:「白バランス赤」を選んだとき

7 カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

しばらくすると設定画面が消えます。

8 他の項目も調節するときは手順6から手順7をくり返す

「シアタープロ設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

お買い上げの時の設定に戻すには

手順6で「標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

DCC（DETカラークリエーション）で調節する

映像調節で「DCC」を「標準」に設定する（☞99ページ）と、映像選択の「シアター」をさらに細かく調節できます。（お買い上げ時は、当社がおすすめする色が再現できるように設定されています。）
DCCは、赤色・黄色・緑色・水色の4色を検出・制御して、美しい色再現を実現します。
指定の4色をさらに調節し、お好みの色再現にできます。また、指定の色を任意で選べます。

お知らせ

設定できる項目は、微妙な調節を行うために専門的な内容になっています。調節するときは、少しずつ設定値を変更して変化を確認しながら、設定項目の内容を把握されることをおすすめします。

DCCの調節項目と調節のめやす

DCC赤色色選択、DCC黄色色選択
DCC緑色色選択、DCC水色色選択
DCCで補正する色を選びます。
（設定値：−30･･･+30）

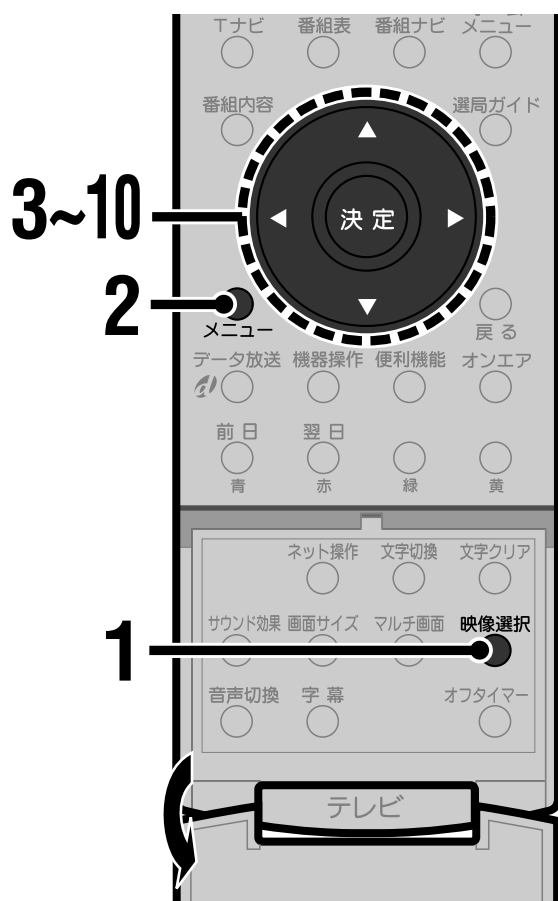
DCC赤色色あい、DCC黄色色あい
DCC緑色色あい、DCC水色色あい
「DCC色選択」で指定した色の色あいを調節します。
（設定値：−15･･･+15）

DCC赤色色の濃さ、DCC黄色色の濃さ
DCC緑色色の濃さ、DCC水色色の濃さ
「DCC色選択」で指定した色の濃さを調節します。
（設定値：−30･･･+30）

暗部：色の濃さ
赤色や青色などの明るさ成分の低い色の濃さを調節します。
（設定値：−15･･･+15）

明部：色の濃さ
黄色や緑色などの明るさ成分の高い色の濃さを調節します。
（設定値：−15･･･+15）

お知らせ

上記以外の「シアタープロ設定」の項目については、100ページをご覧ください。

1 映像選択ボタンをくり返し押して画質を「シアター」にする

• 98ページをご覧ください。

2 メニューボタンを押す

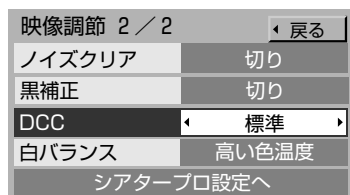
メニュー画面が表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「映像調節」を選び、決定ボタンを押す

「映像調節」画面が表示されます。

映像調節 1／2	◂ 戻る
標準	
映像選択	シアター
ピクチャー	0
黒レベル	0
色あい	0
色の濃さ	0
シャープネス	0

4 「DCC」を「標準」に設定する

•99ページをご覧ください。

• 「映像調節」メニューは2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

5 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「シアタープロ設定へ」を選ぶ

6 決定ボタンを押す

設定画面が表示されます。

シアタープロ設定 1／4 戻る

標準	
DSDエッジ	0
Hシャープネス	0
Vシャープネス	0
DSDコアリング	0
白バランス赤	0
白バランス青	0

• 「シアタープロ設定」の設定画面は4ページ構成です。
上記の画面イラストは1ページ目です。

7 調節したい色を選ぶ

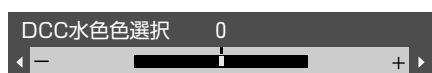
以下の手順で調節したい色を選びます。

1）カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して調節したい色を「DCC色選択」から選ぶ

例：青色を調節したいときは「DCC水色色選択」を選びます。

2）決定ボタンを押す

設定画面が表示されます。

例：「DCC水色色選択」を選んだとき

3）カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

例：「DCC水色色選択」を選んだとき

しばらくすると設定画面が消えます。

• 「DCC色選択」の調節中は選ばれた色以外が薄くなります。

8 「色あい」を調節する

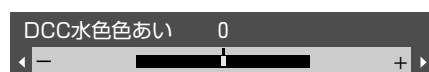
以下の手順で色合いを調節します。

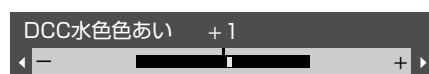
1）カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して、手順7で選んだ色の「DCC色あい」を選ぶ

例：「DCC水色色選択」で色を指定したときは、「DCC水色色あい」を選びます。

2）決定ボタンを押す

設定画面が表示されます。

例：「DCC水色色あい」を選んだとき

3）カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

例：「DCC水色色あい」を選んだとき

しばらくすると設定画面が消えます。

9 「色の濃さ」を調節する

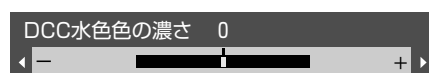
以下の手順で色の濃さを調節します。

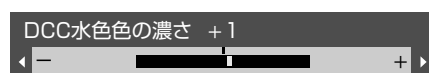
1）カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して、手順7で選んだ色の「DCC色の濃さ」を選ぶ

例：「DCC水色色選択」で色を指定したときは、「DCC水色色の濃さ」を選びます。

2）決定ボタンを押す

設定画面が表示されます。

例：「DCC水色色の濃さ」を選んだとき

3）カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

例：「DCC水色色の濃さ」を選んだとき

しばらくすると設定画面が消えます。

10 他の色も調節するときは、手順7から手順9をくり返す

メニュー画面を消すには

メニューボタンを押す

お買い上げの時の設定に戻すには

手順7で「標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

お好みの音声にする

音声を切り換える

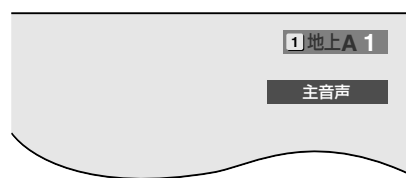
二重音声放送やステレオ音声放送のときに、聞きたい音声を選びます。

お知らせ

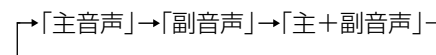
- このページでは地上アナログ放送をご覧のときについて説明しています。デジタル放送の音声切換については、81ページをご覧ください。
- 2画面のときは左画面の音声を切り換えられます。

1 音声切換ボタンをくり返し押してお好みの音声を選ぶ

設定画面が表示されます。

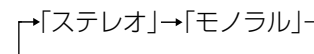
例：二重音声放送を受信しているとき

押すたびに次のように音声が切り換わります。

二重音声放送受信中

→「主音声」→「副音声」→「主＋副音声」

例：ステレオ放送を受信しているとき

押すたびに次のように音声が切り換わります。

ステレオ放送受信中

→「ステレオ」→「モノラル」

しばらくすると設定画面が消えます。

ご注意

- 音声が切り換えられるかどうかは番組によって異なります。
- 外部入力映像のときは音声を切り換えられません。
- 番組一覧（☞112ページ）を表示中は、音声の切り換えはできません。

サウンド効果を選ぶ

4 種類の効果（スタンダード、ダイナミック、リラックス、ユーザー）からお好みの効果を選びます。

1 サウンド効果ボタンをくり返し押してお好みの効果を選ぶ

設定画面が表示されます。
押すたびに効果が切り換わります。

スタンダード
音声のバランスがとれた標準モード

ダイナミック
迫力ある音声を楽しむとき

リラックス
ゆったりとしたナチュラルな音声を楽しむとき

ユーザー
あらかじめ設定したお好みの音声を楽しむとき（☞107ページ）

しばらくすると設定画面が消えます。

メニューからサウンド効果を選ぶには

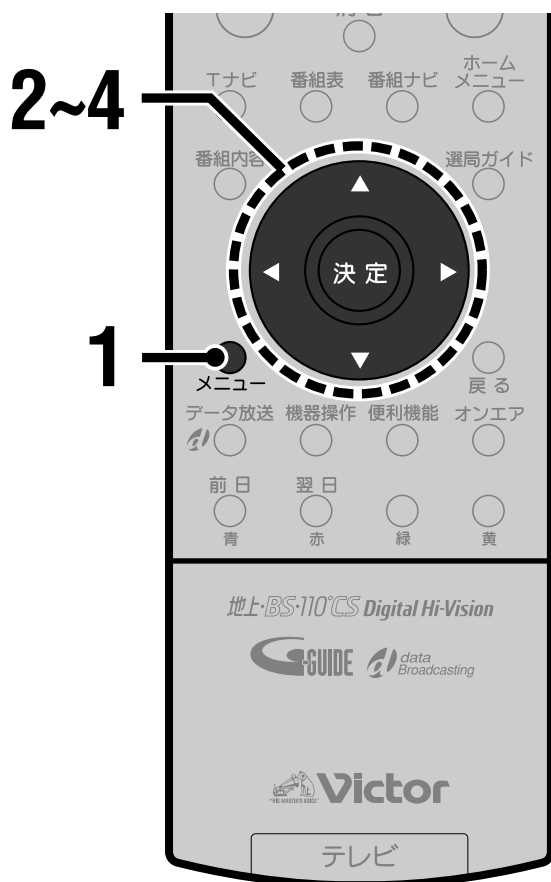
1. **メニューボタンを押す**
2. **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「音声調節」を選び決定ボタンを押す**
   「音声調節」画面が表示されます。
3. **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「サウンド効果」を選び、決定ボタンを押す**
   設定画面が表示されます。
4. **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押してお好みの効果を選び、決定ボタンを押す**
   選んだ効果に切り換わります。
5. **オンエアボタンを押して終了する**

音声を調節する

選んだサウンド効果をお好みの音声に調節できます。
また、お好みの設定を「ユーザー」に記憶させることができます。

音声調節の内容と調節のめやす

調節項目	◀	▶
高音	弱く	強く
低音	弱く	強く
左右バランス	左側が大きく	右側が大きく
BBE*1	BBEとは、音声をより原音に忠実な臨場感ある音で再現する回路です。このBBE回路によって、音楽のみならず人の声や効果音なども、鮮明で存在感のある音で再現されます。 「入り」：　原音に忠実で聞きやすい音を再現します。 「切り」：　この機能は働きません。	
ステレオサラウンド*2	ステレオ音声のサラウンド効果を設定します。 「入り」：　音源の広がりを楽しめます。 「切り」：　この機能は働きません。	
モノラルサラウンド*2	モノラル放送や、二重音声放送の「主音声」「副音声」(☞81、104ページ)を受信しているときのサラウンド効果を設定します。 「入り」：　広がりのある効果を楽しめます。 「切り」：　この機能は働きません。	
AHB （アクティブハイパーバス）	重低音を強調したいときや小さな音量で聞くときに使います。 「入り」：　クリアで迫力ある重低音を楽しめます。 「切り」：　この機能は働きません。	

*1　BBEは、BBE Sound社の登録商標です。
*2　サラウンドとは、臨場感あふれる豊かなサウンドをお楽しみいただくための機能です。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

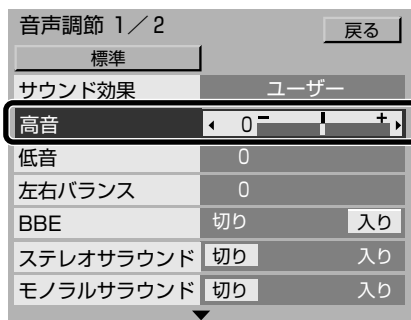
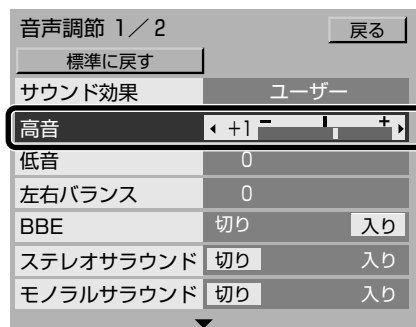
2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「音声調節」を選び、決定ボタンを押す

「音声調節」画面が表示されます。

音声調節 1／2	戻る
標準	
サウンド効果	スタンダード
高音	0
低音	0
左右バランス	0
BBE	切り　入り
ステレオサラウンド	切り　入り
モノラルサラウンド	切り　入り

- 「音声調節」画面は2ページ構成です。上記の画面イラストは1ページ目です。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して調節する項目を選ぶ

例:「高音」を選んだとき

4 カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

5 他の項目も調節するときは手順3から手順4をくり返す

「音声調節」画面を消すには
オンエアボタンを押す

お買い上げの時の設定に戻すには

手順3で「標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

ご注意

- 各モードごとに調節はできますが、サウンドモードを切り換えると、スタンダード、ダイナミック、リラックスの設定値はお買い上げ時の設定に戻ります。
- ヘッドホンを使用しているときは、音声調節はできません。
- 二重音声放送の「主+副音声」(☞81、104ページ)はステレオサラウンド、モノラルサラウンドともサラウンド効果は出ません。
- 番組やソフトによっては、サラウンド効果が出にくかったり、全く出ない場合があります。
- 「接続機器関連設定」の「センターチャンネル入力」(☞219ページ)が「入り」に設定されているときは、左右バランスとステレオサラウンド、モノラルサラウンドの設定はできません。
- デジタル放送時は、モノラルサラウンドが「入り」に設定されている場合でも、ステレオサラウンドの動作になります。

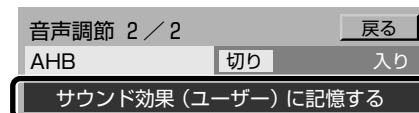
お好みの音声を記憶させるには

サウンド効果がユーザーモードのとき

音声調節を行うと、設定値は自動的にユーザーモードに記憶されます

サウンド効果がスタンダード、ダイナミック、リラックスのとき

次のようにして、音声調節の設定値をユーザーモードに記憶させることができます。

1. **メニューボタンを押す**
2. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「音声調節」を選び、決定ボタンを押す**
   「音声調節」画面が表示されます。
3. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して調節する項目を選ぶ**
4. **カーソルボタン(◀▶)を押して調節する**
5. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「サウンド効果(ユーザー)に記憶する」を選ぶ**

   - 「音声調節」画面は2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。
6. **決定ボタンを押す**
   「音声調節の値をサウンド効果(ユーザー)に記憶しました。」のメッセージが出て、記憶されます。

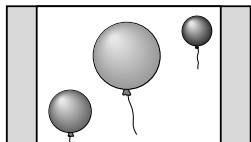
記憶させた設定で音声を聴くには
サウンド効果ボタンをくり返し押して「ユーザー」を選ぶ(☞105ページ)

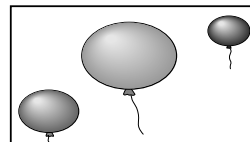
画面サイズを変える

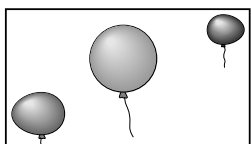
画面サイズの種類

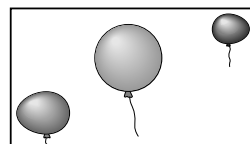
このテレビでは、横縦比(画面サイズ)16:9の横長画面を活かして、いろいろな画面サイズで映像を楽しむことができます。ここでは画面サイズの種類と、その見えかたを説明します。

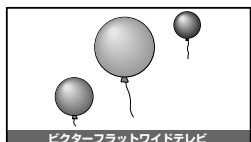
ノーマル

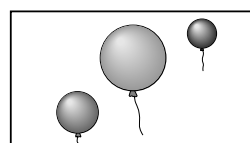
- **テレビ番組をオリジナルサイズ(4:3)で見るとき**
  地上アナログ放送の映像は横と縦の比率が4:3となっています。このオリジナルのサイズで映像を映します。このとき、左右に帯が残ります。

フル

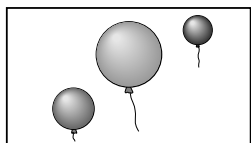
- **テレビ番組を画面いっぱいに拡大して見るとき**
  オリジナルサイズのテレビ映像(4:3)を、そのまま画面いっぱいに映します。

パノラマ

- **テレビ番組を自然に拡大して見るとき**
  地上アナログ放送の映像を、不自然に見えないように、横長の画面いっぱいに拡大します。

パノラマズーム

- **テレビ番組を自然に拡大して見るとき**
  デジタル放送(1125i)で放送されている4:3の映像で、左右に帯がついている画面のときに、横長の画面いっぱいに拡大します。

字幕パノラマ

- **字幕入りの映画番組を見るとき**
  映画番組などで画面下側に字幕の入った部分を圧縮して、字幕が切れないようにします。

シネマズーム

- **映画番組を見るとき**
  デジタル放送(1125i)で放送されている劇場サイズの映画番組や映画ソフトを、黒い帯が見えないように拡大します。映像によっては帯が残ることがあります。

シネマ

- **映画番組を見るとき**
  劇場サイズの映画番組や映画ソフトを、黒い帯が見えないように拡大します。映像によっては帯が残ることがあります。

お知らせ

各放送や外部入力の映像信号によって選べる画面サイズが次のようになります。(*「用語解説」☞240、241ページ)

地上アナログ放送やビデオ、デジタル放送(525i*、525p*)のとき

画面サイズ
パノラマ
字幕パノラマ
シネマ
フル
ノーマル

デジタル放送(750p*、1125i*)のとき

コンポーネント/D4映像入力端子から750p*の映像が入力されているとき

画面サイズ
フル

ご注意

- 長期間「ノーマル」サイズでご覧になると、画面左右に帯が残る「焼きつき」が発生しやすくなります。また非常に明るい映像でご覧になると、さらに焼きつきが発生しやすくなります。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において画面サイズ選択機能(パノラマ)等を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

画面サイズを選ぶ

1 画面サイズボタンをくり返し押してお好みの画面サイズを選ぶ

「画面サイズ設定」画面が表示されます。

例：地上アナログ放送のとき

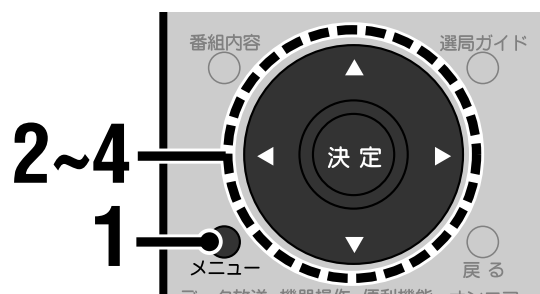
- ご覧になっている放送や外部入力により、選べる画面サイズが異なります。(☞108ページ)

しばらくすると設定画面が消えます。

お知らせ

本体の画面サイズ選択ボタンでも同様に操作できます。

メニューから画面サイズを選ぶには

1. **メニューボタンを押す**
2. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「画面設定」を選び、決定ボタンを押す**
   「画面設定」画面が表示されます。
3. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「画面サイズ」を選び、決定ボタンを押す**
   設定画面が表示されます。
4. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押してお好みの画質を選び、決定ボタンを押す**
   選んだ画面サイズに切り換わります。
5. **オンエアボタンを押して終了する**

画面の位置を調節する

映画の字幕や野球放送のスコア表示が隠れてしまうときなどに、画面の上下左右の位置を調節します。

1 メニューボタンを押す

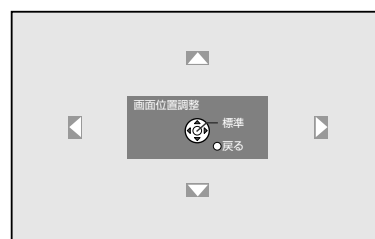
メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「画面設定」を選び、決定ボタンを押す

「画面設定」画面が表示されます。

画面設定 1／2	戻る		
画面位置			
画面サイズ	パノラマズーム		
ＳＮ連動	切り		入り
ナチュラルシネマ	切り	入り	自動
映画モード	切り		入り

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「画面位置」を選び、決定ボタンを押す

「画面位置調整」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して画面の位置を調節する

- 決定ボタンを押すと標準位置に戻ります。

「画面位置調整」画面を消すには

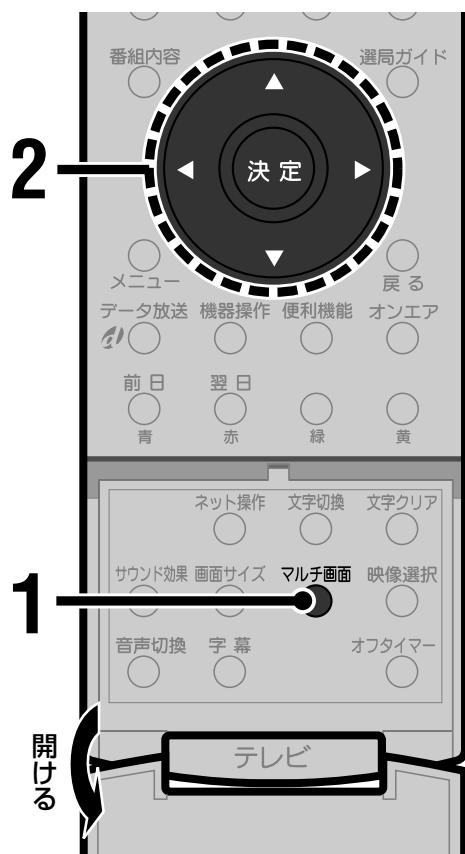
オンエアボタンを押す

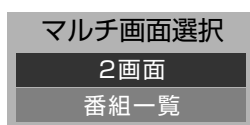
ご注意

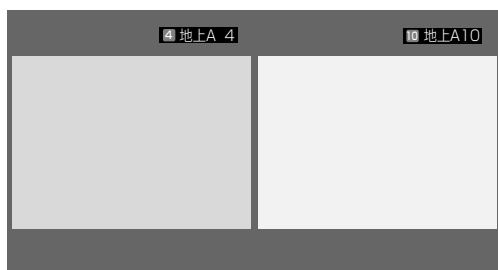
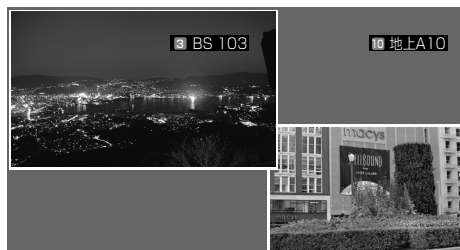
- 次のときは画面の位置を調節できません。
  - ・画面サイズで「ノーマル」を選んでいるとき
  - ・RGB入力端子からの映像を表示しているとき(「この操作はできません」と表示されます。)
- 左右の位置調節ができるのは画面サイズがパノラマズームとシネマズーム(☞108ページ)のときだけです。
- 放送切換や入力切換、画面サイズの切換を行うと、画面位置の設定は解除されます。

マルチな画面で楽しむ

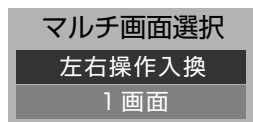
2つの番組を同時に楽しむ

異なる番組やビデオなどの映像を、2つの画面で同時に楽しむことができます。

1 マルチ画面ボタンを押す

「マルチ画面選択」画面が表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「2画面」を選び、決定ボタンを押す

2画面表示になります。
それまでご覧になっていた画面が左画面(操作画面)になります。
左画面(操作画面)の音声がスピーカーまたはヘッドホンから聞こえます。

- デジタル放送(1125i、525p、750p)の映像をご覧のときは、次のような画面になります。

操作画面を切り換えるには

1 マルチ画面ボタンを押す

「マルチ画面選択」画面が表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「左右操作入換」を選び、決定ボタンを押す

操作画面が切り換わります。

右画面が操作画面のとき

- が右画面に表示されます。

左画面が操作画面のとき

- 左画面が操作画面のときははは表示されません。音量調節などの操作を行うと、調節画面などが左画面に表示されます。

2画面で見ることができる組み合わせ

2画面で表示できる放送や外部入力の組み合わせは次のとおりです。

左画面 ＼ 右画面			テレビ			i.LINK入出力		ビデオ1		ビデオ2	ビデオ3		ビデオ4*	
			地上アナログ・CATV	衛星デジタル	地上デジタル	機器1	機器2	映像・S映像入力	D4映像入力		映像入力	コンポーネント映像入力	映像・S映像入力	D4映像入力
左画面	テレビ	地上アナログ·CATV	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×
		衛星デジタル	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×
		地上デジタル	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×
	i.LINK入出力	機器1	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×
		機器2	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×
	ビデオ1	映像·S映像入力	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×
		D4映像入力	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×
	ビデオ2		○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×
	ビデオ3	映像入力	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×
		コンポーネント映像入力	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×
	ビデオ4*	映像·S映像入力	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×
		D4映像入力	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×

* RGB入力端子からの映像は、2画面で表示できません。

1画面に戻すには

オンエアボタンを押します。左画面の映像が1画面になります。

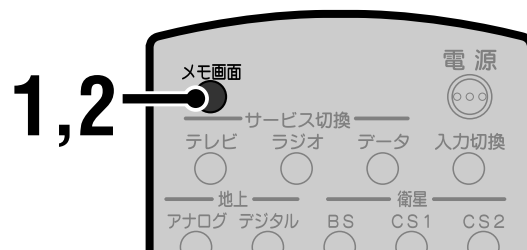
- 左画面が外部入力のときは、最後に見ていたチャンネルが表示されます。
- 前ページの手順1と手順2を行い、手順2で「1画面」を選び、決定ボタンを押しても1画面に戻ります。左画面の映像が1画面になります。

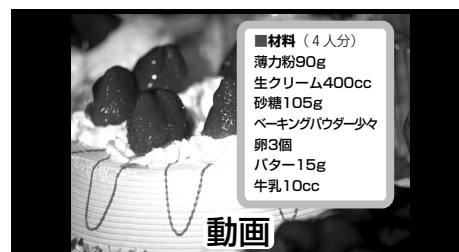
ご注意

2画面中は次のようになります。

- メモ画面ボタンは使えません。
- 番組表、番組内容、Tナビの各ボタンを押したり、SDメモリーカードを挿入すると、2画面が解除され、それぞれの画面が表示されます。
- 右画面で地上アナログ放送をご覧の場合は、右画面の音声はモノラルになります。地上アナログ放送が予約録画中の場合は、放送されている音声のまま固定されます。
- ビデオ4入力のRGB入力端子からの映像は2画面で表示できません。（黒い画面になります。）他の入力端子（D4映像、S映像、映像）も接続しているときは、入力端子の優先順に表示されます。

メモ画面機能を使う

今見ている映像を、メモ画面（静止画面）で見ることができます。
応募先の住所や、料理番組のレシピなどをメモするときに便利です。今まで見ていた番組も同時に楽しめます。

1 静止させたい場面で、メモ画面ボタンを押す

次のように画面が切り換わります。

2 メモを取り終わったら、もう一度メモ画面ボタンを押す

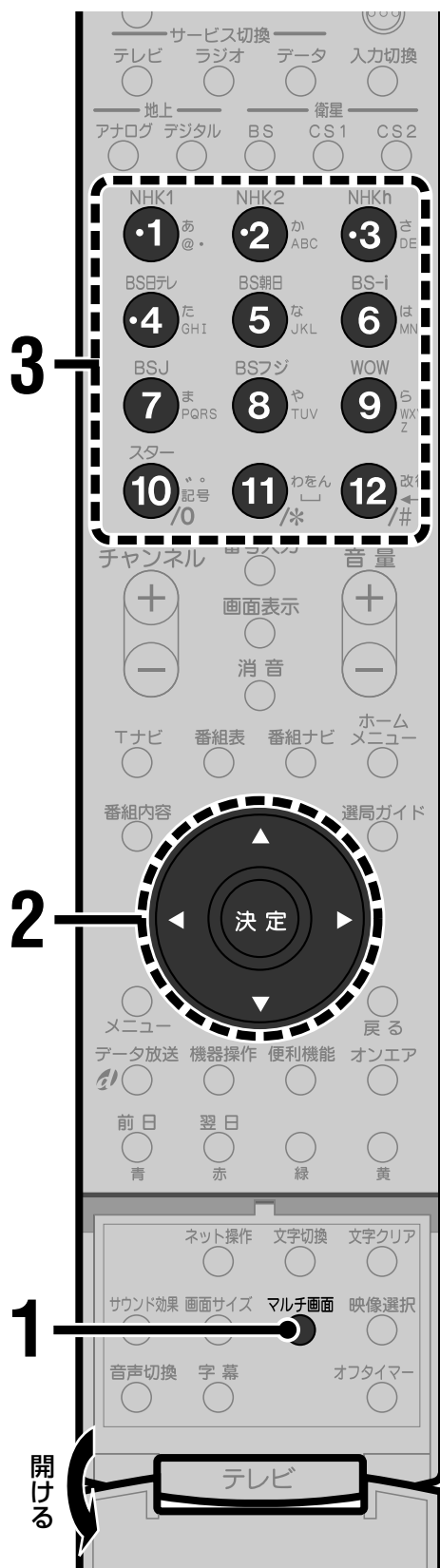
通常の表示に戻ります。

ご注意

- 次のときはメモ画面を表示できません。
  - ・2画面または番組一覧を表示しているとき
  - ・RGB入力端子からの映像を表示しているとき（メモ画面ボタンを押すと、「この操作はできません」と表示されます。）
- チャンネル切換、入力切換を行うとメモ画面は解除されます。
- メニューボタンを押すと、メモ画面が解除されて、メニューが表示されます。

放送されている番組を一覧表示する

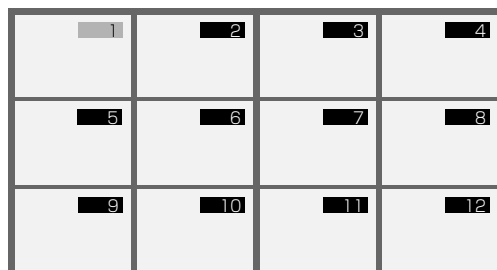
現在放送されている地上アナログ放送やCATVの番組一覧を表示できます。どのチャンネルでどんな番組が放送されているのかを見ながら、番組を選べます。

ご注意
デジタル放送をご覧のときは、番組一覧は表示されません。

1 マルチ画面ボタンを押す

マルチ画面選択画面が表示されます。

マルチ画面選択
2画面
番組一覧

2 カーソルボタン（▲▼）を押して「番組一覧」を選び、決定ボタンを押す

画面が12分割されて、番組が静止画で映ります。

受信できる放送局が、数秒間ずつ順々に、音声とともに動画で表示されます。

3 見たい番組をチャンネル数字ボタンで選ぶ

選んだチャンネルが1画面で映ります。

お知らせ
見たい番組が動画になったときに決定ボタンを押すと、チャンネルが選ばれて1画面で映ります。

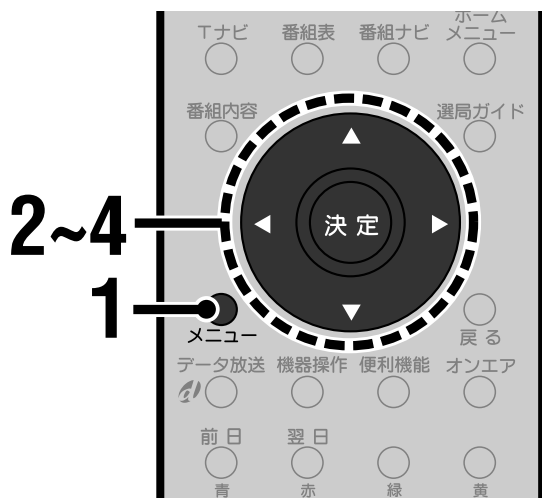
1画面に戻すには

オンエアボタンを押します。
- マルチ画面ボタンを押して選択画面を表示させ、決定ボタンを押しても、1画面に戻ります。

ご注意
- 地上アナログ放送の「チャンネル設定」で「スキップ0」に設定されているチャンネルは、番組一覧で表示されません。（☞174ページ）
- 番組一覧の表示中に次のボタンは操作できません。
  チャンネル＋/ー、入力切換、音声切換、サウンド効果、オフタイマー、メモ画面
- 番組一覧の表示中にメニューボタンを押すと、番組一覧は解除され、メニューが表示されます。
- 番組予約が始まると番組一覧は解除されます。

映画を楽しむ

フィルム撮影された映画などをキレイに見る

フィルム撮影された映画やアニメをご覧になるときに、動きが速いところの輪郭がぼんやりと見えることがあります。
ナチュラルシネマを使うと、動きの速いところもぼんやり感のない映像でご覧になれます。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「画面設定」を選び、決定ボタンを押す

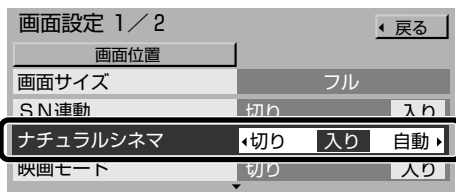
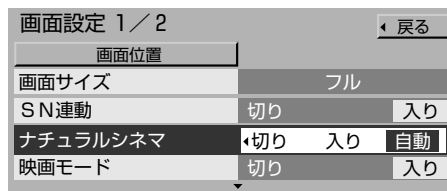
「画面設定」画面が表示されます。

画面設定 1／2	◂ 戻る
画面位置	
画面サイズ	フル
ＳＮ連動	切り　入り
ナチュラルシネマ	切り　入り　自動
映画モード	切り　入り

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「ナチュラルシネマ」を選ぶ

画面設定 1／2	◂ 戻る
画面位置	
画面サイズ	フル
ＳＮ連動	切り　入り
ナチュラルシネマ	◂切り　入り　自動 ▸
映画モード	切り　入り

4 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

画面設定 1／2	◂ 戻る
画面位置	
画面サイズ	フル
ＳＮ連動	切り　入り
ナチュラルシネマ	◂切り　入り　自動
映画モード	切り　入り

自動
映像に合わせて自動的に「入り」「切り」します。

入り
常にナチュラルシネマを使います。

切り
そのままの映像で表示します。

「画面設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

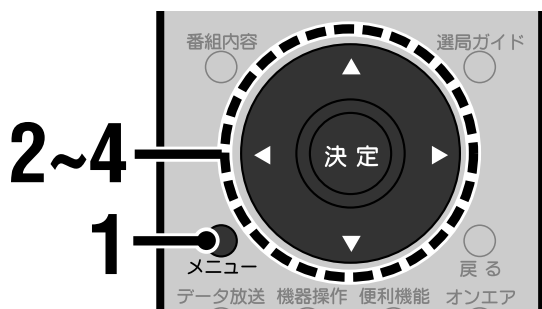
お知らせ

- 通常は「自動」に設定してください。
- 地上アナログ放送などではナチュラルシネマを「入り」にすると、輪郭が二重になったり、不自然な映像になることがまれにあります。その場合は、ナチュラルシネマを「切り」にしてお使いください。

ご注意

- 電源を切ったときや、チャンネルや入力を切り換えたとき、2画面に切り換えたときは、ナチュラルシネマの設定が「入り」の状態から「自動」に切り換わります。
- プログレッシブ*(525pや750p)を見ているときは切り換えできません。(*「用語解説」☞241ページ)

映画に最適な映像にする

映画番組や映画ソフトに最適な画面設定にできます。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「画面設定」を選び、決定ボタンを押す

「画面設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「映画モード」を選ぶ

4 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

入り

映像選択、デジタルE.E.、白バランスが自動的に設定されます。

切り

そのままの映像で表示します。

「画面設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

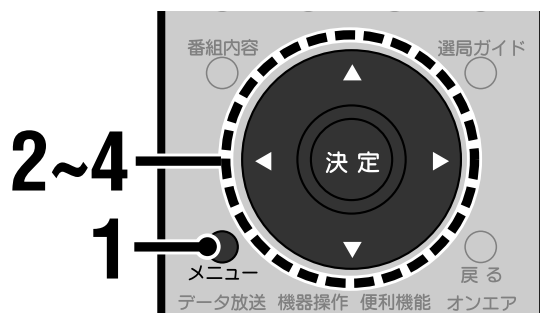
ご注意

次のようなときは映画の設定は「切り」になります。

- チャンネルや入力を切り換えたとき
- S1映像信号*が入力されたとき

（*「用語解説」☞240ページ）

本来の解像度で表示する

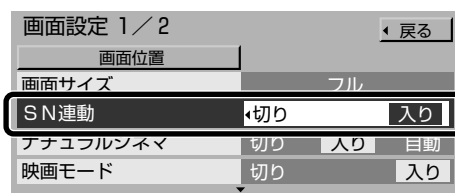
本機はノイズを抑えた見やすい映像でご覧いただく「ＳＮ連動」機能を持っています。通常は、「SN連動」を「入り」にしてご使用ください。
ノイズを抑えた見やすい映像よりも、解像度を優先したい場合は、「切り」に設定してください。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「画面設定」を選び、決定ボタンを押す

「画面設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「SN連動」を選ぶ

画面設定 1／2　戻る
画面位置
ＳＮ連動　切り　入り
映画モード　切り　入り

4 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

入り

ノイズを抑えた見やすい映像になります。

切り

本来の解像度で映像を表示します。

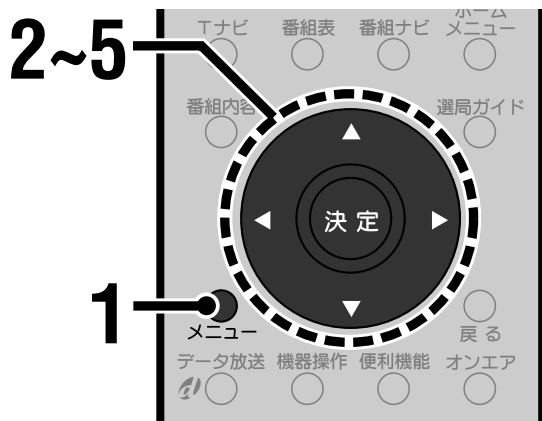
「画面設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

省エネ設定をする

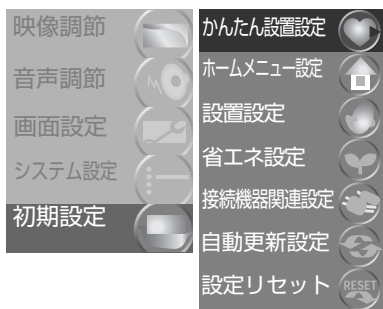
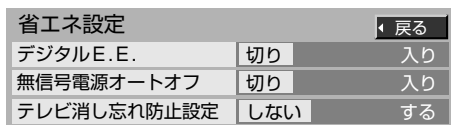
デジタルE.E.を使う

部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。節電になり、目にやさしい機能です。
デジタルE.E.の効果は、木の葉マークで画面に表示させることができます。

お知らせ
「E.E.」とは、Ecology & Economy（目にやさしい省電力）＋Electronic Eye（電子の目）の略です。

1 メニューボタンを押す
メニューが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す
「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「省エネ設定」を選び、決定ボタンを押す
「省エネ設定」画面が表示されます。

省エネ設定		◂ 戻る
デジタルE.E.	切り	入り
無信号電源オートオフ	切り	入り
テレビ消し忘れ防止設定	しない	する

4 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「デジタルE.E.」を選ぶ

5 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

入り
画面の明るさを自動的に調節します。

切り
画面の明るさを常に一定にします。

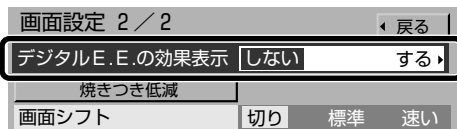
「省エネ設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

デジタルE.E.の効果を表示するには

1 メニューボタンを押す

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「画面設定」を選び、決定ボタンを押す
「画面設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「デジタルE.E.の効果表示」を選ぶ

4 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

「画面設定」画面は2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

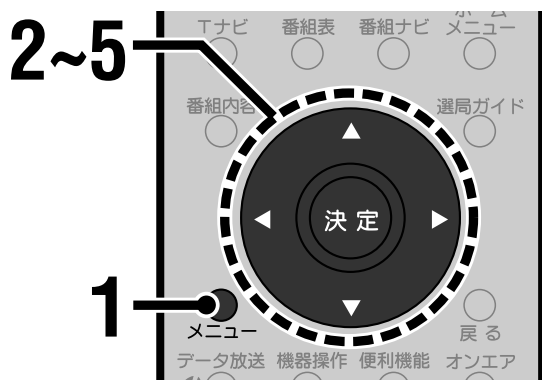
する
デジタルE.E.の効果のレベルが木の葉マークでテレビ画面に表示されます。

デジタルE. E. の効果表示
小　　　　大

しない
効果のレベルは表示されません。

5 オンエアボタンを押して終了する

無信号のときに電源を切る

放送終了後やビデオの再生終了後、約7分経過すると自動的に電源を切る機能です。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「省エネ設定」を選び、決定ボタンを押す

「省エネ設定」画面が表示されます。

省エネ設定		戻る
デジタルE.E.	切り	入り
無信号電源オートオフ	切り	入り
テレビ消し忘れ防止設定	しない	する

4 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「無信号電源オートオフ」を選ぶ

5 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

入り

放送終了後やビデオ再生の終了後、約7分経過すると、自動的に電源が切れます。

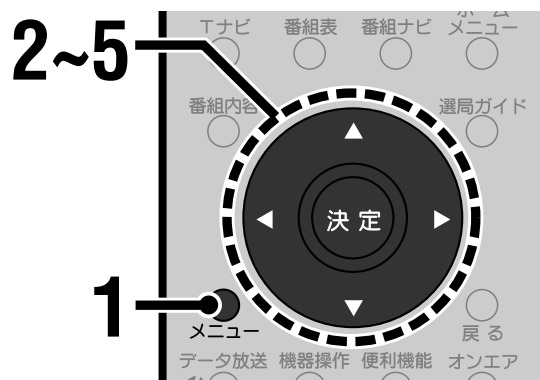
切り

この機能は働きません。

「省エネ設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

無操作のときに電源を切る

何も操作しない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「省エネ設定」を選び、決定ボタンを押す

「省エネ設定」画面が表示されます。

省エネ設定		戻る
デジタルE.E.	切り	入り
無信号電源オートオフ	切り	入り
テレビ消し忘れ防止設定	しない	する

4 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「テレビ消し忘れ防止設定」を選ぶ

5 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

する

何も操作しない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れます。

しない

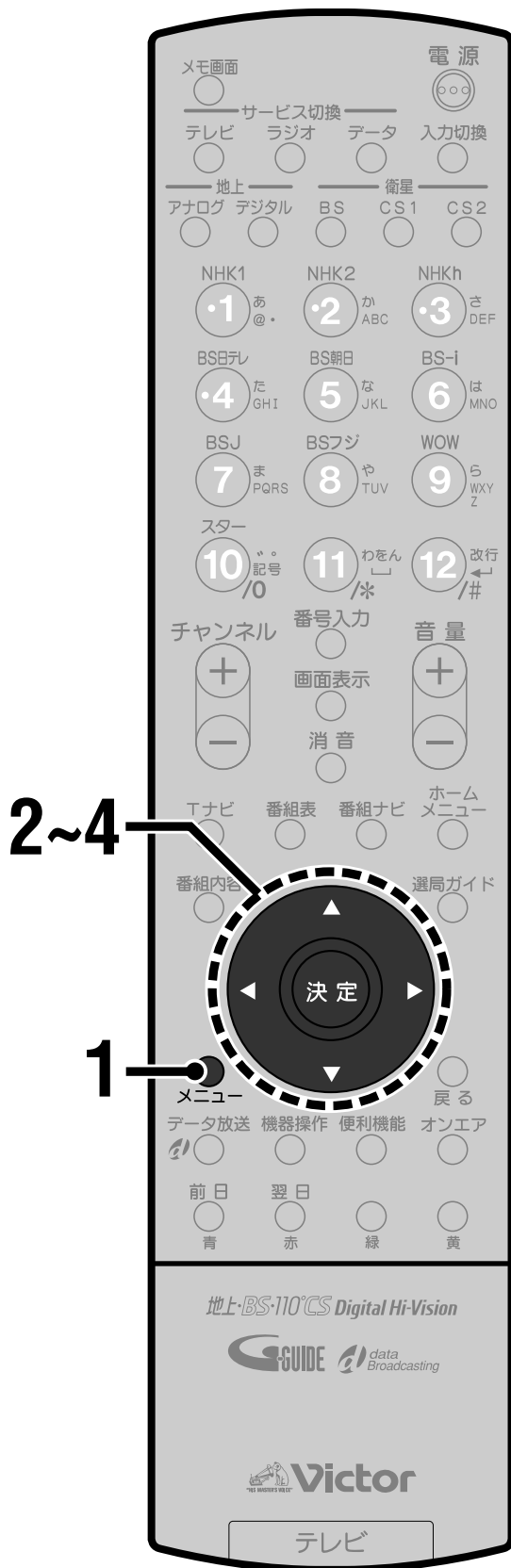
この機能は働きません。

「省エネ設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

画面の焼きつき防止

画面の焼きつきを防ぐ

本機には画面の焼きつき(☞16ページ)を防ぐための「画面シフト」機能があります。
一定の時間ごとに画面全体を斜めに少し動かすことによって、画面の焼きつきを防ぎます。
通常は「画面シフト」機能をご使用ください。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「画面設定」を選び、決定ボタンを押す

「画面設定」画面が表示されます。

画面設定 1／2			◂ 戻る
画面位置			
画面サイズ	フル		
ＳＮ連動	切り		入り
ナチュラルシネマ	切り	入り	自動
映画モード	切り		入り

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「画面シフト」を選ぶ

- 「画面設定」画面は2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

4 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

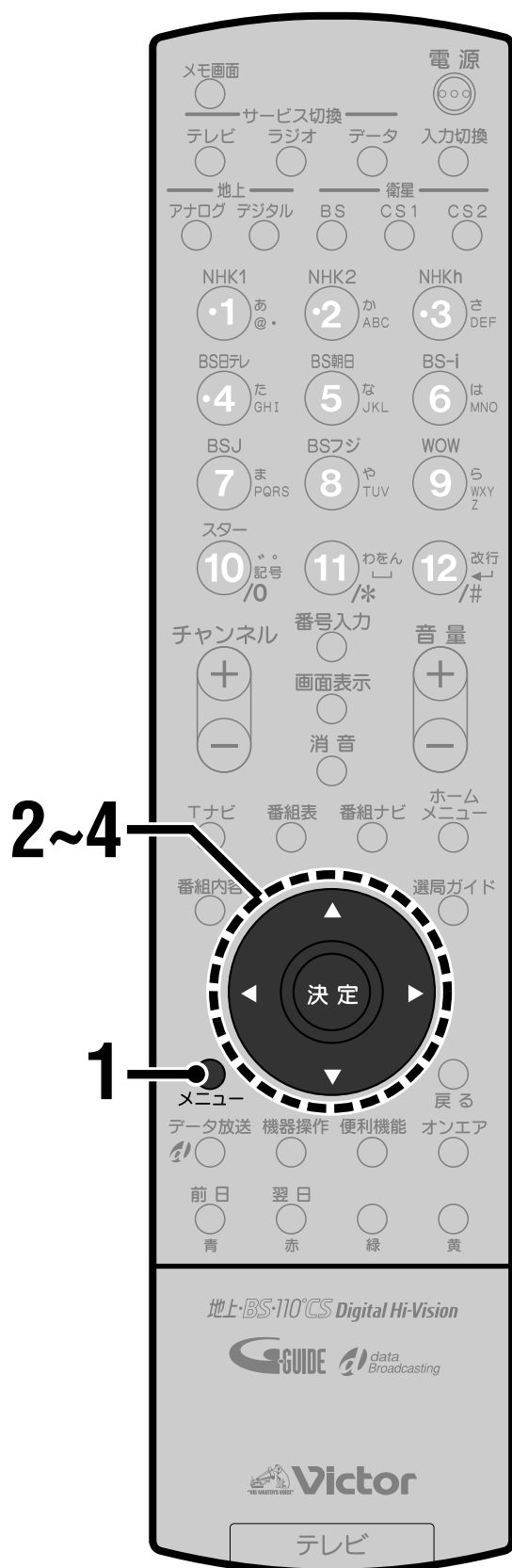
切り
「画面シフト」機能は働きません。

標準
約30分間隔で画面全体を斜めに少し動かします。

速い
約10分間隔で画面全体を斜めに少し動かします。

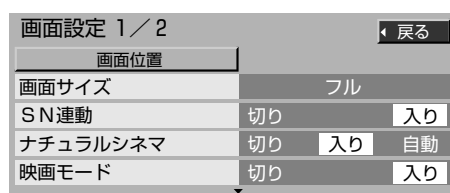
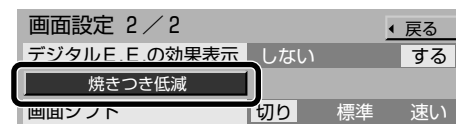
「画面設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

画面の焼きつきをやわらげる

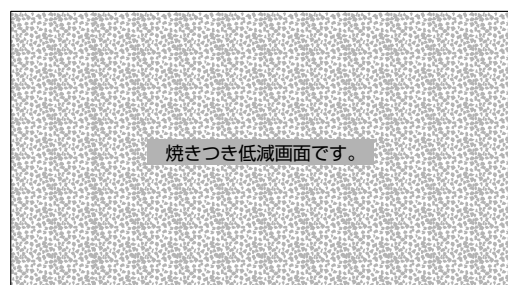
画面の焼きつきや残像(☞16ページ)を補正するときに使います。
画面の焼きつきが軽減され、残像がめだたなくなります。

1 メニューボタンを押す

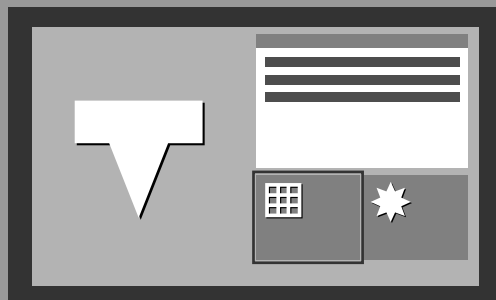
メニューが表示されます。

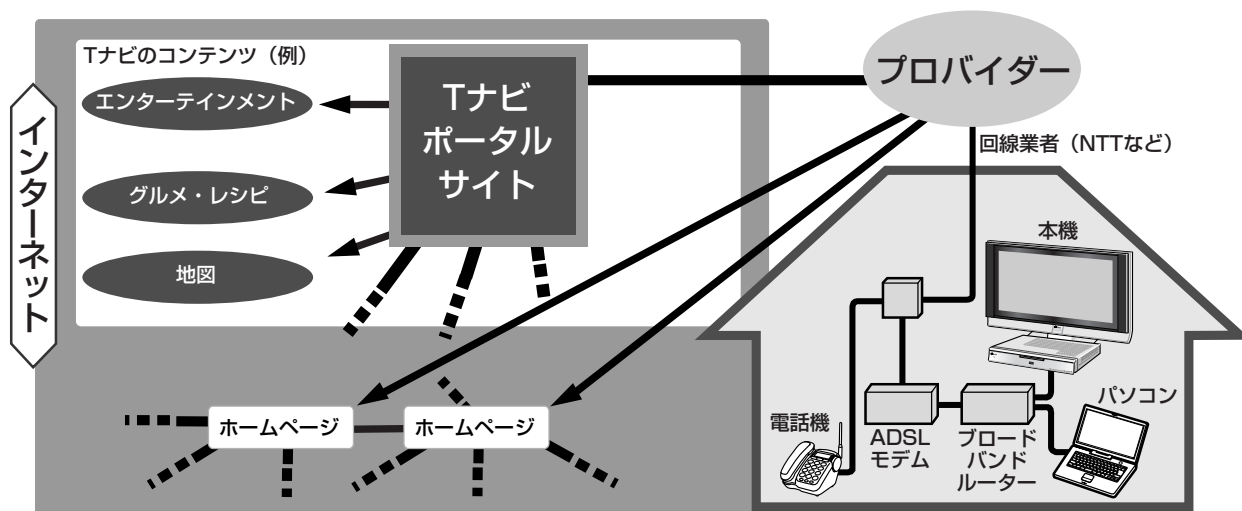
2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「画面設定」を選び、決定ボタンを押す

「画面設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「焼きつき低減」を選ぶ

- 「画面設定」画面は2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

4 決定ボタンを押す

焼きつき低減画面に変わります。

焼きつき低減画面を消すには
オンエアボタンを押す

Tナビで楽しむ

Tナビとは

インターネットを利用して、情報サービスが受けられるデジタルテレビの新しいしくみです。Tナビボタンで簡単につながるポータルサイト（ホームページ）を入り口に、テレビで安心して楽しめるコンテンツを見ることができます。

お知らせ

- ポータルサイトは、Tナビボタンを押したときに最初に表示されるホームページです。（「ポータル」とは玄関・入口の意味です）
- パソコン用のホームページなど、Tナビ用に作られていないホームページは正常に表示されない場合があります。また、有害な情報が含まれている場合があります。本機ではTナビのコンテンツ以外を表示させないように設定することができます。（☞135ページ）
- Tナビを楽しむには、ブロードバンド環境が必要になります。ブロードバンド環境とは、ご家庭でいつでもインターネットが楽しめる、ADSLなどのインターネット接続環境です。電話モデムなどを使用するのに比べて高速なアクセスが可能です。
- Tナビのホームページはリビングで楽しむことに配慮されていますので、安心してお楽しみいただけます。

ご注意

- 天災やシステム障害その他の事由により、Tナビのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- Tナビのポータルサイトの利用条件については別途ポータルサイトにてご確認ください。
- Tナビの画面は録画できません。
- Tナビを表示中はSDメモリーカードを再生できません。

Tナビでは・・・

● Tナビのコンテンツをパソコンで見ることはできますか？	基本的には見ることはできません。Tナビはテレビで見ることを前提に作られたホームページです。
● Tナビの機能で一般のホームページを見ることはできますか？	見ることは可能です。ただし画面が欠けて表示されたり、動画コンテンツなど見られない内容もあります。
● パソコンと同時に使えますか？	パソコンを2台接続するのと同じ事になりますので、ルーターなどで分配されていればお使いいただけます。
● 電話回線によるダイヤルアップでTナビを使えますか？	使えません。Tナビサービスはブロードバンド環境を前提としたサービスになっています。
● デジタル放送のデータ放送とはどう違うのですか？	デジタル放送のデータ放送サービスは放送電波でデータが送られ、返信は電話回線を使用します。Tナビは送信、受信ともにブロードバンド環境を使用します。
● TナビでEメールは使えますか？	インターネットのEメール（電子メール）については、本機単独では使用できません。

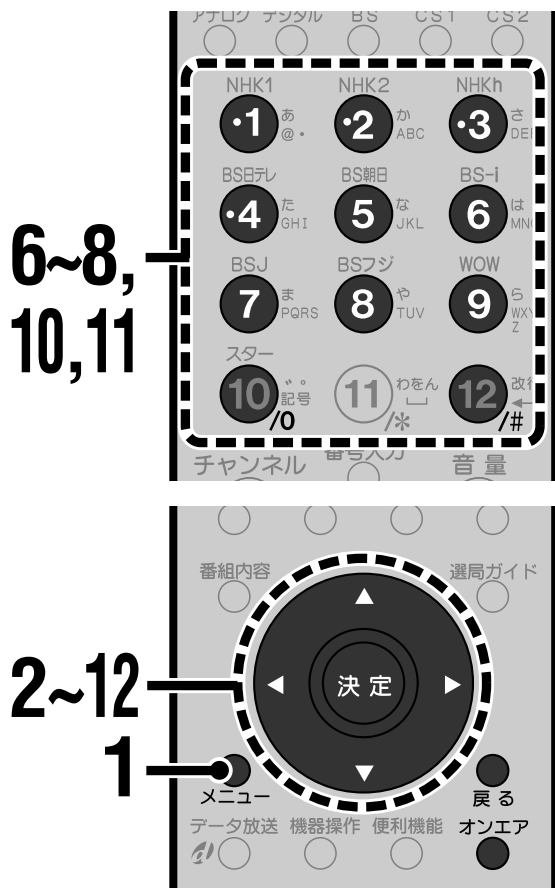
Tナビを設定する

Tナビは本機で情報サービスを見る機能です。インターネットを見るためには本機をADSLなどの常時接続インターネット回線に接続し、ネットワーク、ブラウザの設定をします。

お知らせ

設定をはじめる前に、プロバイダー(インターネットに接続するサービスを行う会社)に指定された設定を確認してください。ご不明な点は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

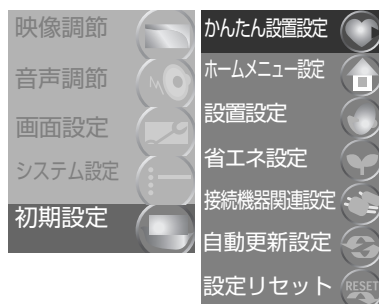
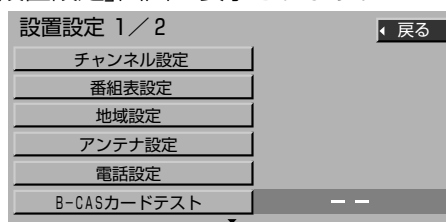
ネットワークを設定する

インターネットの接続に必要な、アドレスやDNSなどの設定を行います。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。-

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

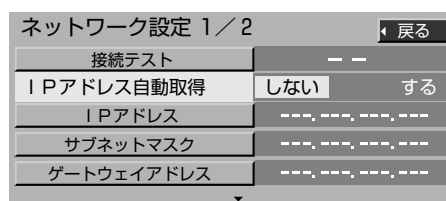
2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「設置設定」を選び、決定ボタンを押す

「設置設定」画面が表示されます。

- 「設置設定」画面は2ページ構成です。上記の画面イラストは1ページ目です。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「ネットワーク設定」を選び、決定ボタンを押す

「ネットワーク設定」画面が表示されます。

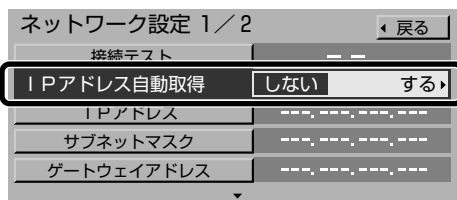
ネットワーク設定 1／2	戻る
接続テスト	ーー
ＩＰアドレス自動取得	しない　する
ＩＰアドレス	---.---.---.---
サブネットマスク	---.---.---.---
ゲートウェイアドレス	---.---.---.---

- 「ネットワーク設定」画面は2ページ構成です。上記の画面イラストは1ページ目です。

➡次のページへ

ネットワークを設定する（つづき）

5 「IPアドレス自動取得」を設定する

以下の手順で「IPアドレス自動取得」を設定します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「IPアドレス自動取得」を選ぶ

2）カーソルボタン（◀▶）を押して設定を選ぶ

する

DHCPの自動取得が使えるときに選択します。手順6～8の操作は必要ありません。

➡手順9へ

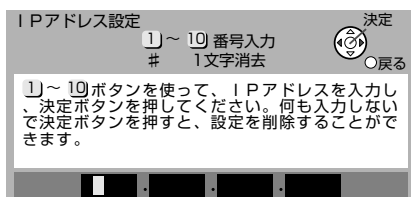
しない

IPアドレスを手入力するときに選択します。

➡手順6へ

6 「IPアドレス」を入力する

以下の手順で「IPアドレス」を入力します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「IPアドレス」を選び、決定ボタンを押す

2）チャンネル数字ボタンでアドレスを入力し、決定ボタンを押す

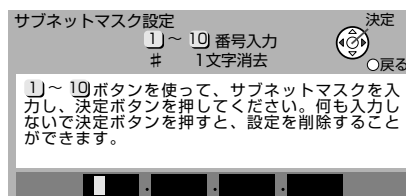
確認画面が表示されます。

• 修正するときは＃（12）ボタンで文字を消してから入力してください。

3）カーソルボタン（◀▶）を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

7 「サブネットマスク」を入力する

以下の手順で「サブネットマスク」を入力します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「サブネットマスク」を選び、決定ボタンを押す

2）チャンネル数字ボタンでアドレスを入力し、決定ボタンを押す

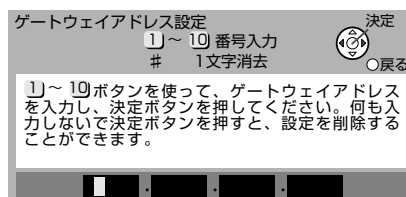
確認画面が表示されます。

• 修正するときは＃（12）ボタンで文字を消してから入力してください。

3）カーソルボタン（◀▶）を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

8 「ゲートウェイアドレス」を入力する

以下の手順で「ゲートウェイアドレス」を入力します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「ゲートウェイアドレス」を選び、決定ボタンを押す

2）チャンネル数字ボタンでアドレスを入力し、決定ボタンを押す

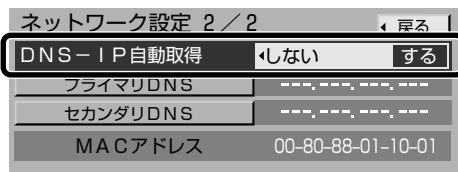
確認画面が表示されます。

• 修正するときは＃（12）ボタンで文字を消してから入力してください。

3）カーソルボタン（◀▶）を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

9 「DNS-IP自動取得」を設定する

以下の手順で「DNS-IP自動取得」を設定します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「DNS-IP自動取得」を選ぶ

- 「ネットワーク設定画面」は2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

2）カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

する

DHCPの自動取得が使えるときに選択します。手順10、11の操作は必要有りません。

- 「IPアドレス自動取得」を「しない」に設定しているときは、「DNS-IP自動取得」を「する」に設定できません。

➡手順12へ

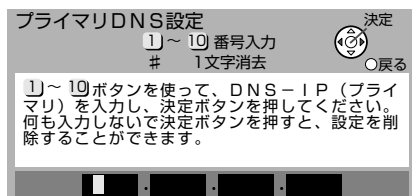
しない

「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」を手入力するときに選択します。

➡手順10へ

10 「プライマリDNS」を入力する

以下の手順で「プライマリDNS」を入力します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「プライマリDNS」を選び、決定ボタンを押す

2）チャンネル数字ボタンでアドレスを入力し、決定ボタンを押す

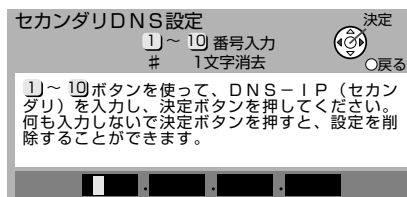
確認画面が表示されます。

- 修正するときは＃（12）ボタンで文字を消してから入力してください。

3）カーソルボタン（◀▶）を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

11 「セカンダリDNS」を入力する

以下の手順で「セカンダリDNS」を入力します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「セカンダリDNS」を選び、決定ボタンを押す

2）チャンネル数字ボタンでアドレスを入力し、決定ボタンを押す

確認画面が表示されます。

- 修正するときは＃（12）ボタンで文字を消してから入力してください。

3）カーソルボタン（◀▶）を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

12 カーソルボタン（▲▼）を押して「接続テスト」を選び、決定ボタンを押す

OK

接続が完了し,手順5～11の設定が有効になります。

NG

ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、手順1～11を確認して、もう一度テストしてください。

「ネットワーク設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

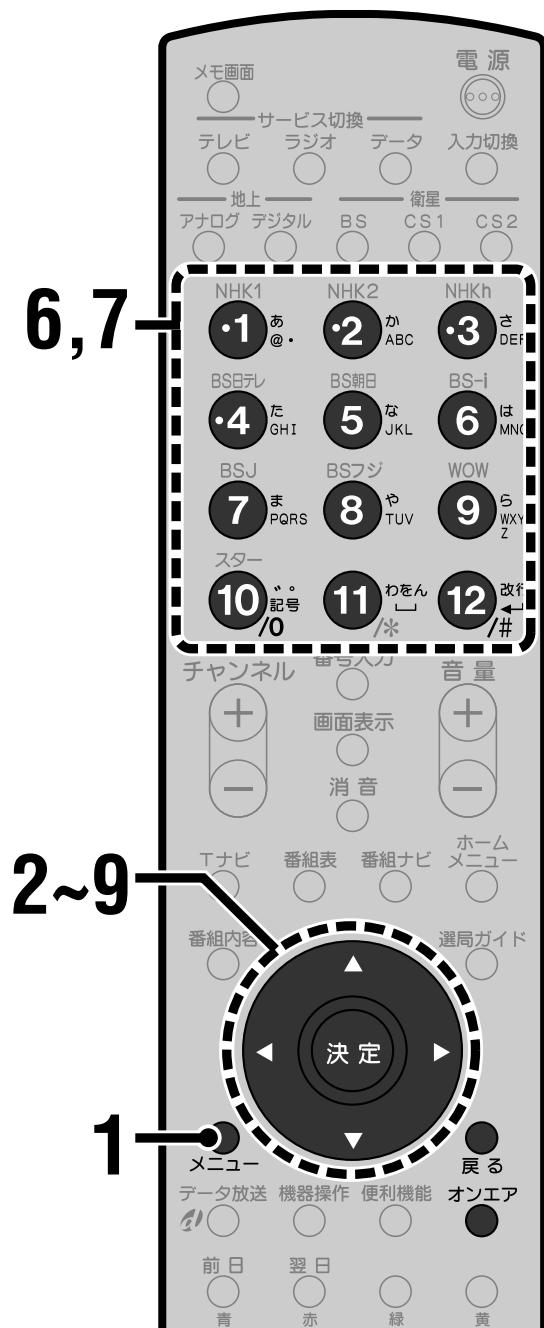
ご注意

- アドレスを入力する場合,0から255までの数字以外を入力するとエラーメッセージが表示されます。
- 設定を変更したときは,「ブラウザを設定する」（☞124ページ）で接続テストを行い、ポータルサイトに接続できることを確認してください。

ブラウザを設定する

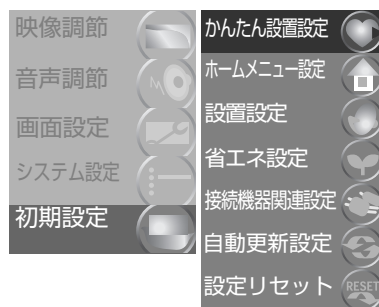
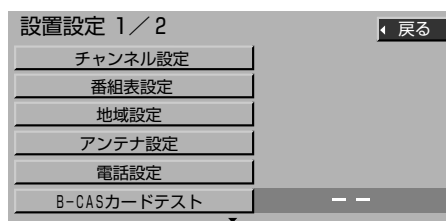
インターネットの接続に必要な、プロキシサーバーのアドレスなどの設定を行います。

お知らせ

- プロキシアドレスは、ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレスです。プロバイダーから指定があるときのみ、設定が必要です。
  プロキシポート番号は、プロキシアドレスとともにプロバイダーから指定される番号です。
- アドレスなどの設定をするときは文字を入力します。文字の入力方法は、チャンネル数字ボタンで入力する方法（リモコンボタン方式☞128ページ）と、画面にキーボードを表示させて入力する方法（画面キーボード方式☞130ページ）があります。（入力方法はあらかじめ設定できます。☞127ページ）本機の初期設定はリモコンボタン方式です。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「設置設定」を選び、決定ボタンを押す

「設置設定」画面が表示されます。

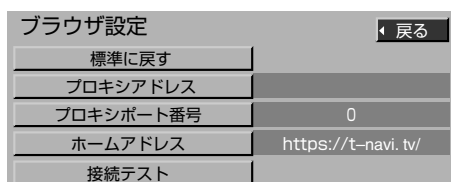
- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「ブラウザ設定」を選ぶ

- 「設置設定」画面は2ページ構成です。
  上記の画面イラストは2ページ目です。

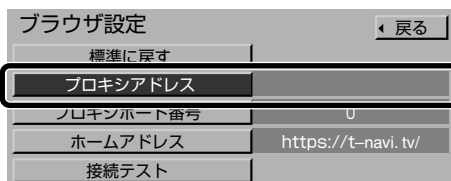
5 決定ボタンを押す

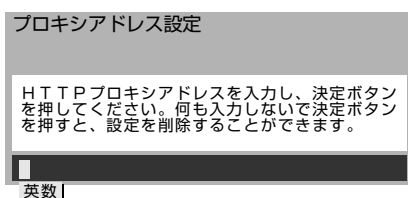
「ブラウザ設定」画面が表示されます。

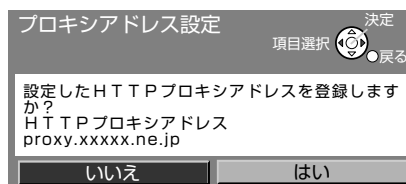
ブラウザ設定	戻る
標準に戻す	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
ホームアドレス	https://t-navi. tv/
接続テスト	

6 「プロキシアドレス」を設定する

以下の手順で「プロキシアドレス」を設定します。
プロバイダーから指定があるときのみ変更してください。

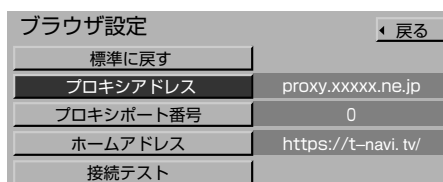
1）カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「プロキシアドレス」を選ぶ

ブラウザ設定	戻る
標準に戻す	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
ホームアドレス	https://t-navi. tv/
接続テスト	

2）決定ボタンを押す

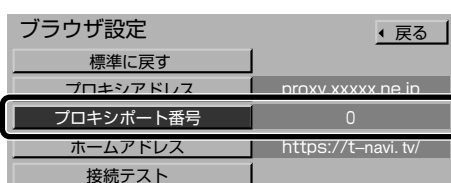
「プロキシアドレス設定」画面が表示されます。

3）チャンネル数字ボタンでアドレスを入力し、決定ボタンを押す

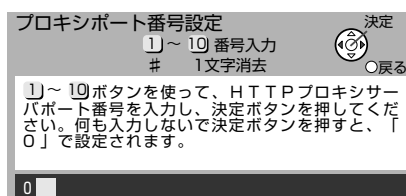
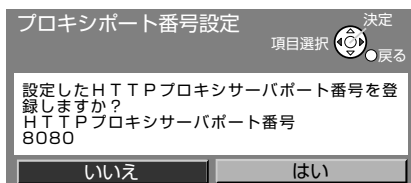
確認画面が表示されます。

- 文字入力の方法については127～131ページをご覧ください。
- 修正するときは文字クリアボタンで文字を消してから入力してください。

4）カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

ブラウザ設定	戻る
標準に戻す	
プロキシアドレス	proxy.xxxxx.ne.jp
プロキシポート番号	0
ホームアドレス	https://t-navi. tv/
接続テスト	

7 「プロキシポート番号」を設定する

以下の手順で「プロキシポート番号」を設定します。
プロバイダーから指定があるときのみ変更してください。

1）カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「プロキシポート番号」を選ぶ

2）決定ボタンを押す

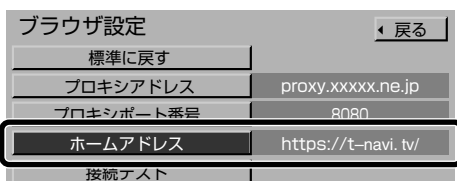
「プロキシポート番号設定」画面が表示されます。

➡次のページへ

ブラウザを設定する（つづき）

7

3）チャンネル数字ボタンでアドレスを入力し、決定ボタンを押す
確認画面が表示されます。

- 修正するときは＃（12）ボタンで文字を消してから入力してください。

4）カーソルボタン（◀▶）を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

8 カーソルボタン（▲▼）を押して「ホームアドレス」を選び、確認する

「ネット操作」（☞134ページ）で「ホーム」を選んだときに表示されるページを確認します。

- 「https://t-navi.tv/」（Tナビポータルサイトのアドレス）に設定されていることを確認してください。
- 「ホームアドレス」は変更できません。

9 カーソルボタン（▲▼）を押して「接続テスト」を選び、決定ボタンを押す

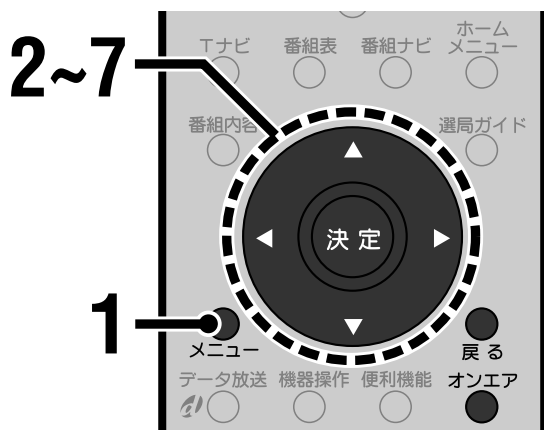
正しく設定されているとき
「正常に接続されました。」と表示されます。

正しく設定されていないとき
エラー画面が表示されます。ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、もう一度テストしてください。

- 戻るボタンを押すと「ブラウザ設定」画面に戻ります。

「ブラウザ設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

文字入力方法を設定する

リモコンのチャンネル数字ボタンを使って、携帯電話と似た操作で文字を入力する方法と、画面にキーボードを表示させ、カラーボタンで文字を入力する方法を選ぶことができます。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

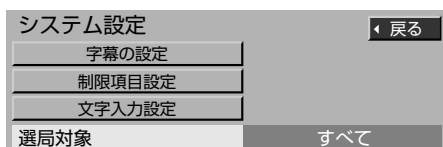
1 メニューボタンを押す

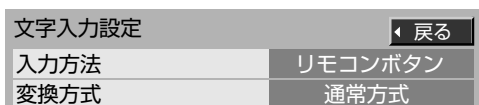
メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「システム設定」を選び、決定ボタンを押す

「システム設定」画面が表示されます。

システム設定　◂ 戻る

字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	すべて

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「文字入力設定」を選び、決定ボタンを押す

「文字入力設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)を押して「入力方法」を選ぶ

5 カーソルボタン(◀▶)を押して入力方法を選ぶ

リモコンボタン
チャンネル数字ボタンを押して、文字や数字を入力する方式です。
☞128ページ

画面キーボード
画面にキーボードを表示させて、1文字ずつ選択する方式です。
☞130ページ

6 カーソルボタン(▲▼)を押して「変換方式」を選ぶ

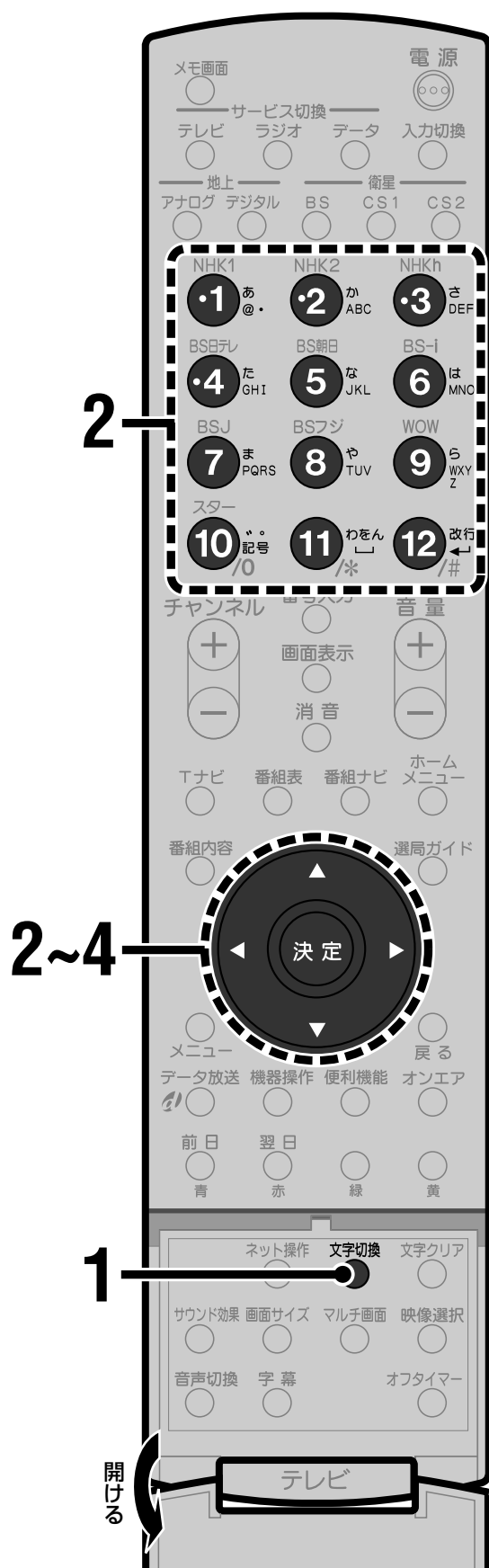
7 カーソルボタン(◀▶)を押して変換方式を選ぶ

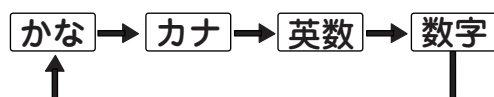
通常方式
入力したい単語を全文字入力して変換します。
☞128、130ページ

予測方式
入力したい単語の最初の1文字を入力して、変換候補を表示させます。
☞129、131ページ

「文字入力設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

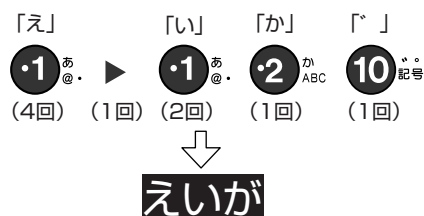
リモコンボタンで文字を入力する

リモコンのチャンネル数字ボタンとカーソルボタンを使って、携帯電話と似た操作で文字を入力します。お買い上げ時は、こちらに設定されています。

1 文字切換ボタンをくり返し押して入力モードを選び、決定ボタンを押す

入力モードが下図のように切り換わります。漢字を入力するときは「かな」を選びます。英数字、数字のみが入力できる項目では、「英数」と「数字」のみ選べます。数字のみを入力するときは、「数字」が便利です。

2 チャンネル数字ボタンとカーソルボタン（◀▶▲▼）を押して文字を入力する

例：「えいが」と入力するとき

「え」（4回）▶（1回）「い」（2回）「か」（1回）「゛」（1回）

えいが

「リモコンボタンの文字入力一覧表」もご覧ください。（☞129ページ）

3 漢字に変換するときはカーソルボタン（▼）を押す

変換したい漢字がでるまでくり返し押します。

- 漢字に変換しないときはこの操作は必要ありません。

4 決定ボタンを押して確定する

つづけて文字を入力するときは手順2からくり返します。

- 入力モードを切り換える必要があるときは手順1からくり返してください。

リモコンボタンの文字入力一覧表

ボタン ＼ 入力モード	かな	カナ	英数	数字
1 (あ @.)	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ 1	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ 1	@ . / : ~ _ 1	1
2 (か ABC)	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2	a b c A B C 2	2
3 (さ DEF)	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3	d e f D E F 3	3
4 (た GHI)	た ち つ て と っ 4	タ チ ツ テ ト ッ 4	g h i G H I 4	4
5 (な JKL)	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5	j k l J K L 5	5
6 (は MNO)	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6	m n o M N O 6	6
7 (ま PQRS)	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7	p q r s P Q R S 7	7
8 (や TUV)	や ゆ よ ゃ ゅ ょ 8	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ 8	t u v T U V 8	8
9 (ら WXYZ)	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9	w x y z W X Y Z 9	9
10 (゛゜ 記号 /0)	、 。 ? ! ・ ( ) 0	、 。 ? ! ・ ( ) 0	- , ; ' " ? ! ( ) & ¥ 0	0
11 (わをん ␣ /*)	わ を ん ゎ ー スペース	ワ ヲ ン ヮ ー スペース	スペース	*
12 (改行 ↵ /#)	改行	改行	改行	#
文字クリア	1文字削除	1文字削除	1文字削除	

ボタンを押すたびに、入力モードごとに表の左から順に文字が変わります。（例:「い」を入力するときは1ボタンを2回押す）
「英数」と「数字」は、半角で入力されます。カーソルボタン（▼）を押すと全角に変換される文字もあります。
濁点や半濁点を入力するときは、文字につづけて10ボタンを押します。

同じボタンでつづけて入力するときは

1　数字ボタンを押した後、カーソルボタン（▶）を押してカーソルを右に移動させてから、もう一度同じボタンを押す

例:「あい」

「あ」　　「い」

（1回）（1回）（2回）

文節を分けて変換するときは

1　文字を入力し、漢字に変換する

例:「映画」と入力したとき

映画

2　カーソルボタン（◀）を押して、変換する文字だけを選ぶ

えいが

3　カーソルボタン（▼）を押して、変換する

記号を入力するときは

1　「きごう」と入力する

2　変更したい記号が表示されるまでカーソルボタン（▼）を押す

「予測方式」で入力するときは

一文字入力されると、その文字で始まる単語を本機が予測して表示します。
（例:「テレビ」と入力する場合）

1　「て」と入力する

本機が予測して、「て」で始まる言葉の候補を表示します。思うような候補に変換されないときは、文字切換ボタンで一時的に通常方式に切り換えて変換できます。

て

2　カーソルボタン（▼）を押して「テレビ」を選び、決定ボタンを押す

文字の追加や削除をするときは

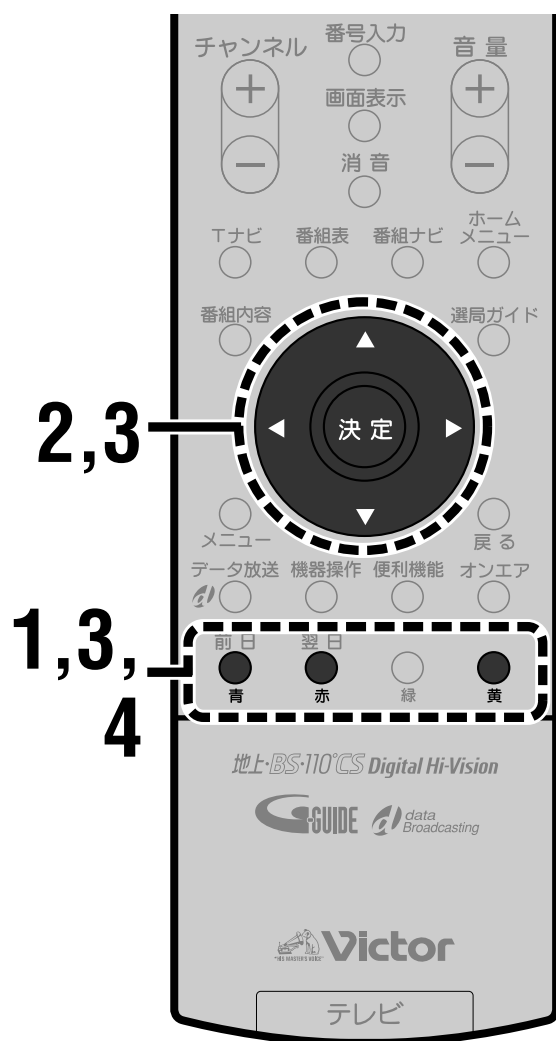
1　カーソルボタン（◀▶）をくり返し押して、カーソルを追加や削除したい文字の左側へ移動する

2　文字を追加するときは文字を入力し、削除するときは文字クリアボタンを押す

文字クリアボタンを押すと、カーソルの右側の文字が削除されます。

- 右側に文字がない場合は、左側の文字が削除されます。

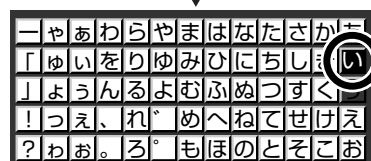
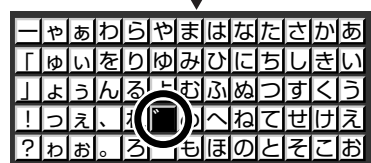
画面キーボードで文字を入力する

文字入力欄にカーソルが表示されると、画面にキーボードが表示され、1文字ずつ選択して文字を入力できます。

1 赤ボタンをくり返し押して入力モードを選ぶ

入力モードが下図のように切り換わります。
漢字を入力するときは「かな」を選びます。
英数字、数字のみが入力できる項目では、「英数」に固定されます。

2 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して文字を選び、決定ボタンを押す

- 選択されている文字は色が変わります。

例:「えいが」と入力するとき

3 漢字に変換するときは青ボタンを押す

画面キーボードが消え、漢字に変換されます。

- 変換された漢字が正しいときは決定ボタンを押します。
- 他の漢字に変換したいときはカーソルボタン(▲▼)を押して漢字を選び、決定ボタンを押します。
- 漢字に変換しないときは黄ボタンを押します。

4 つづけて文字を入力するときは手順1からくり返す

- 終了するときは黄ボタンを押します。

画面キーボードの使い方

かな表示

カナ表示

改行	ーャァワラヤマハナタサカア	カナ
空白	「ュィヲリユミヒニチシキイ	青 青
文字クリア	」ョゥンルヨムフヌツスクウ	赤 赤 文字切換
入力位置移動	！ッェ、レ゛メヘネテセケエ	緑 緑 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ移動
	？ヮォ。ロ゜モホノトソコオ	黄 黄 決定

英数表示

改行	ABCDEFGHIJ123	英数
空白	KLMNOPQRST456	青 青
文字クリア	UVWXYZ.@／:789	赤 赤 文字切換
入力位置移動	～＿ー,;'"?&¥＊0#	緑 緑 ｷｰﾎﾞｰﾄﾞ移動
	小文字 () !	黄 黄 決定

• 画面上に表示するキーボードの位置を変更するときは、緑ボタンを押します。

文節を分けて変換するときは

1 文字を入力して漢字に変換する
例:「映画」と入力したとき

映画

2 カーソルボタン(◀)を押して、変換する文字だけを選ぶ

えいが

3 カーソルボタン(▼)を押して、変換する

映が

記号を入力するするときは

1 「きごう」と入力する

2 青ボタンを押す
画面キーボードが消え、記号が表示されます。
他の記号に変更したいときはカーソルボタン(▼)を押し、候補の中から選びます。

3 決定ボタンを押す
選んだ記号が確定され、画面キーボードが表示されます。

「予測方式」で入力するときは

1 変換したい語の最初の1字を入力し、決定ボタンを押す
次の画面が表示されます。

予測候補1... 予測候補2... 予測候補3... 予測候補4... 予測変換
かな

2 (◀▶▲▼)ボタンを押して予測候補を選び、決定ボタンを押す
思うような候補に変換されないときは、青ボタンを押して一時的に通常方式に切り換えて変換できます。

文字の追加や削除をするときは

1 カーソルボタン(◀▶▲▼)をくり返し押して「入力位置移動」を選び、決定ボタンを押す

2 カーソルボタン(◀▶)をくり返し押して、カーソルを追加や削除したい文字の左側へ移動する

3 決定ボタンを押す

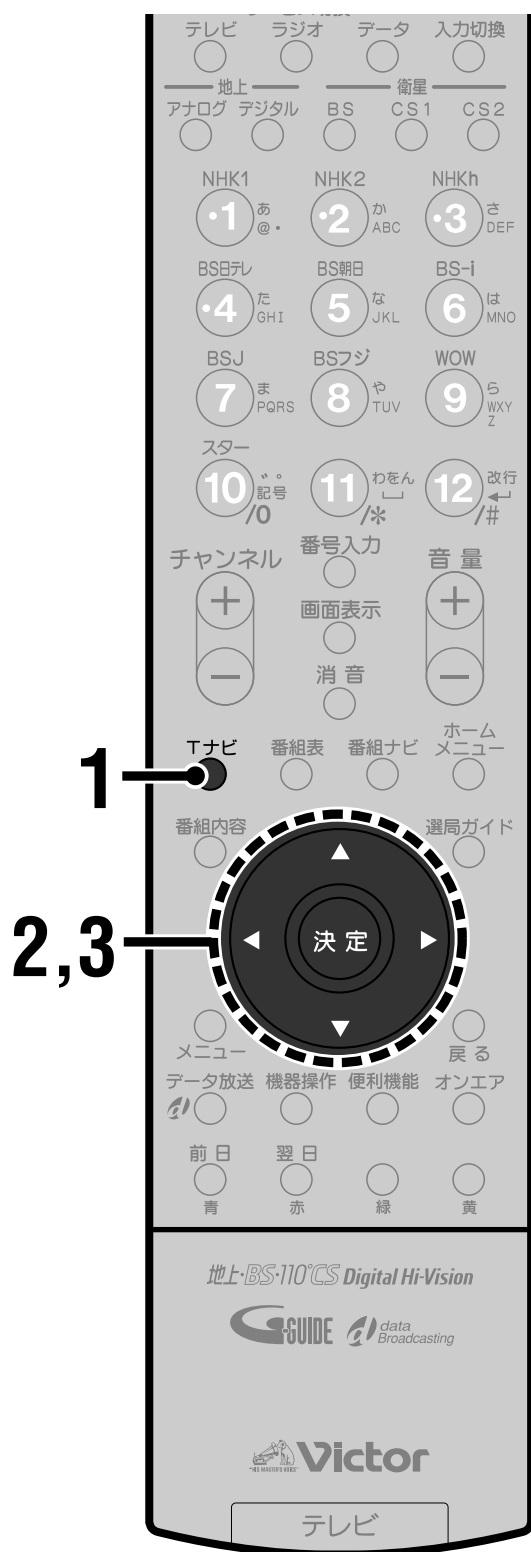
4 文字を追加するときは文字を入力し、削除するときは文字クリアボタンを押す
文字クリアボタンを押すと、カーソルの右側の文字が削除されます。
• 右側に文字がない場合は、左側の文字が削除されます。

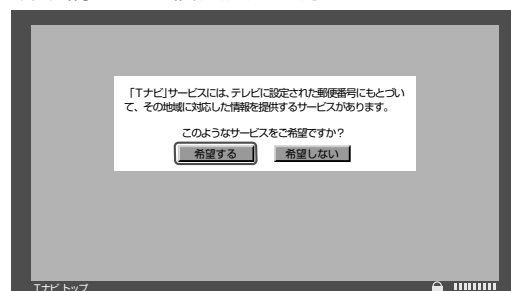
Tナビを見る

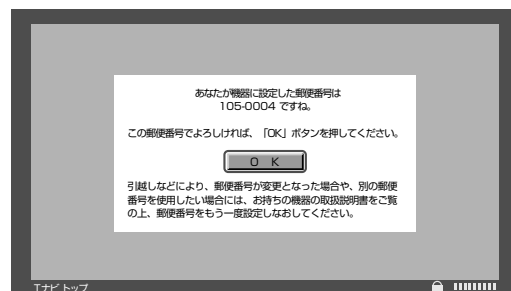
初めて使うときは

Tナビを初めてお使いになるときは、お使いになる前に端末情報を送信します。端末情報を送信すると、より便利なサービスを受けることができたり、お住まいの地域に対応した情報を得られます。

お知らせ

- 端末情報には、お客様が本機で設定したお住まいの地域情報や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)が含まれます。
- 端末情報を送信する際には、セキュリティで保護された安全な接続が保たれるようになっています。

1 Tナビボタンを押す

端末情報の送信画面が表示されます。

2 カーソルボタン(◀▶)を押して「希望する」を選択し、決定ボタンを押す

本機に設定した郵便番号の確認画面が表示されます。

3 決定ボタンを押す

送信が完了すると、ポータルサイトが表示されます。

一度送信を行うと、2回目以降は送信画面は表示されません。

ご注意

- 端末情報を送信しないとTナビ機能の一部が使えないことがあります。
- 端末情報を送信しなかった場合やお住まいの地域情報が正しくない場合、長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、送信画面が表示されることがあります。
- 郵便番号の設定が変更されると、次にTナビを利用したときに、「郵便番号確認」画面が表示されます。

ホームページを見る

Tナビポータルサイトから、他のいろいろなTナビのホームページを楽しむことができます。

お知らせ

ホームページを見るときは、画面を見ながらゆっくり操作してください。操作が速いと正しく反応しない事があります。

1 Tナビボタンを押す

Tナビが始まり、ポータルサイトが表示されます。

2 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して見たい項目を選ぶ

選ばれた項目が枠で囲まれます。

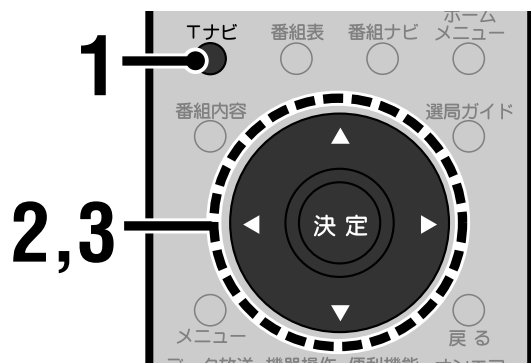
3 決定ボタンを押す

選んだホームページが表示されます。

手順2、手順3をくり返して、見たい情報のホームページを表示させます。

- ポータルサイトに戻るときはTナビボタンを押します。

Tナビを終了するときは

オンエアボタンを押す

アドレスを入力してホームページを見るには

ホームページのアドレス(URL)を直接入力して、一般のホームページを見ることができます。

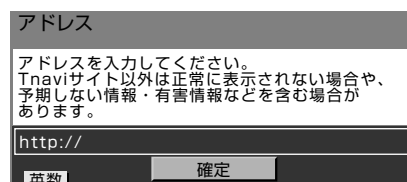
ご注意

- Tナビ以外の一般のホームページは、本機では正確に表示されない事があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれていることがあります。Tナビ以外のホームページを見られないようにするには135ページをご覧ください。
- クレジットカードの番号や氏名等の個人情報を入力する時は、そのページの提供者が信用できるか十分注意してください。

1 ネット操作ボタンを押す

操作パネルが表示されます(☞134ページ)。

2 カーソルボタン(▶)をくり返し押して「アドレス」を選び、決定ボタンを押す

アドレス入力画面が表示されます。

3 アドレスを入力してから「確定」を選び、決定ボタンを押す

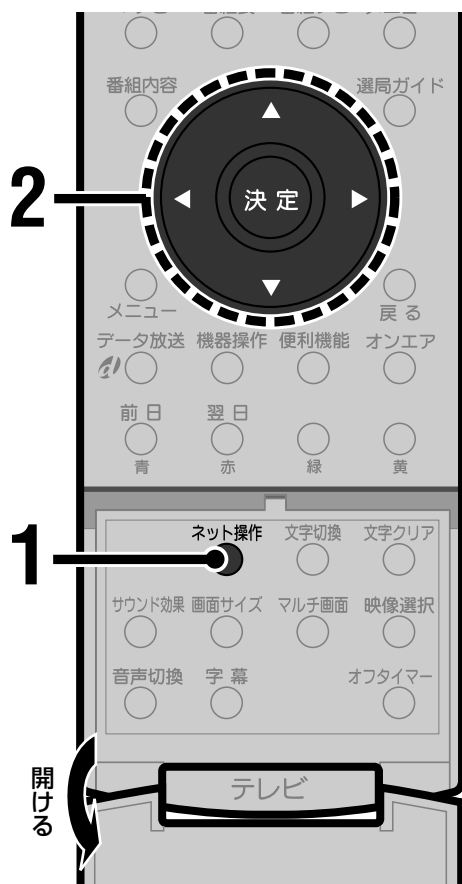
文字の入力方法については127〜131ページをご覧ください。

- アドレスとは、特定のページを指定するときに使う名前です。
  例:http://www.jvc-victor.co.jp(ビクターホームページ)

お知らせ

- 天災やシステム障害などの理由により、Tナビのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- Tナビのポータルサイトの利用条件については別途ポータルサイトをご確認ください。
- イラストはTナビポータルサイトの表示例です。レイアウトデザインや内容は変更される場合があります。
- デジタル録画(☞153ページ)が始まるとTナビは終了します。地上アナログ放送を録画(アナログ録画☞157ページ)する場合は終了しません。

ネット操作でホームページを見る

ネット操作を使うと、ホームページを見るときに便利な操作パネルを表示します。

1 ホームページを見ているときにネット操作ボタンを押す

操作パネルがホームページの下部に表示されます。

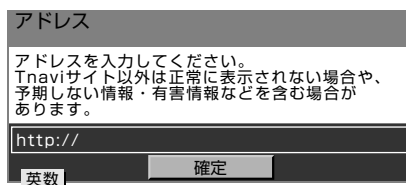
2 カーソルボタン(◄►)をくり返し押して操作したい項目を選び、決定ボタンを押す

選んだ操作が行われ、操作パネルが消えます。

例：「お好みページ」を選んだとき

お好みページの選択画面が表示されます。（☞136ページ）

例：「アドレス」を選んだとき

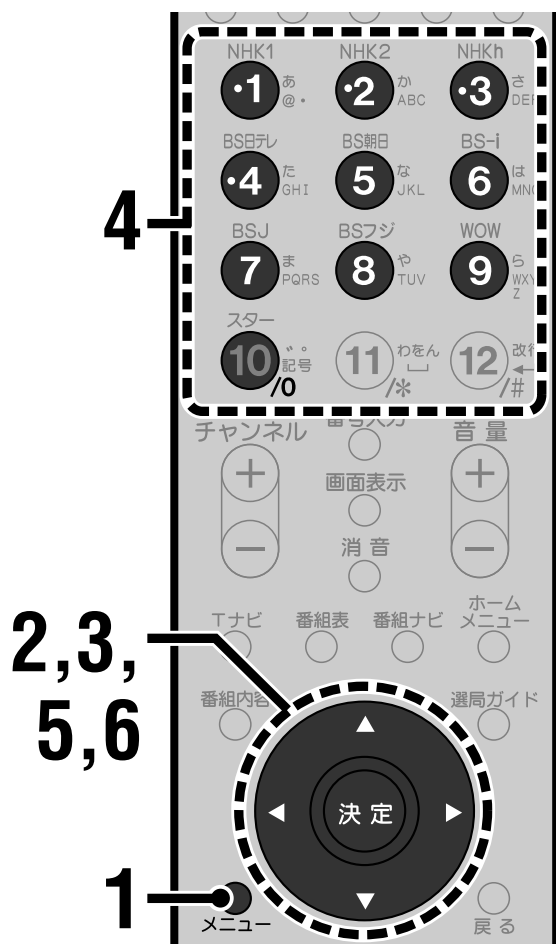
アドレス入力画面が表示されます。（☞133ページ）

3 他のネット操作を行うときは手順1と手順2をくり返す

操作パネルを消すには

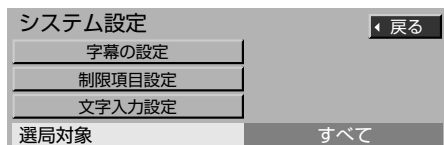
ネット操作ボタンを押す

- 戻るボタンを押しても消すことができます。

安心して使うためにーブラウザの表示を制限する

Tナビ以外の一般のホームページには予期しない情報や有害な情報が含まれているものがあります。これらのホームページを表示しないために、ブラウザの表示を制限するよう設定できます。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「システム設定」を選び、決定ボタンを押す

「システム設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「制限項目設定」を選び、決定ボタンを押す

「暗証番号入力」画面が表示されます。

- 暗証番号をまだ登録していないときは、暗証番号を登録してください。(☞87ページ)

4 4桁の暗証番号を入力する

「制限項目設定」画面が表示されます。

制限項目設定　◂ 戻る

項目	設定
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限

暗証番号変更
暗証番号取消し

5 カーソルボタン(▲▼)を押して「ブラウザ制限」を選ぶ

6 カーソルボタン(◀▶)を押して選ぶ

すべて制限

Tナビボタンを押すと、Tナビを見る前に暗証番号の入力が必要になります。

アドレス入力制限

アドレスを入力してTナビ以外のホームページを見るときに、暗証番号の入力が必要になります。

無制限

暗証番号を入力しなくてもTナビを見ることができます。

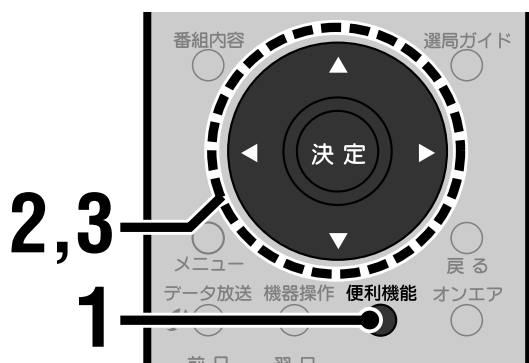
「制限項目設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

お知らせ

ブラウザとはネットワークにあるホームページを表示するためのソフトウェアのことです。本機にはTナビ用のブラウザがあらかじめ入っています。

お好みページを登録する

ご覧になっているホームページを「お好みページ」に登録すると、簡単にホームページを呼び出すことができます。お好きなホームページを20件まで登録できます。

1 登録したいホームページを見ているときに、便利機能ボタンを押す

便利機能メニューが表示されます。

お好みページ追加
お好みページ
データを保存
保存データを見る

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「お好みページ追加」を選び、決定ボタンを押す

「お好みページ確認」画面が表示されます。

タイトル：「乗換え案内」on TV
ＵＲＬ　：http://tv.jordan･･･/norimavi.cgi･･
をお好みページに登録しました。

確認	編集

3 カーソルボタン(◀▶)を押して「確認」を選び、決定ボタンを押す

- 「編集」を選び決定ボタンを押すと、「お好みページ一覧」画面が表示されます。タイトルやアドレスの編集ができます。（☞１３７ページ）

見ていたホームページに戻るには
戻るボタンを押す

登録したお好みページを見るには

1 **ホームページを見ているときにネット操作ボタンを押す**
操作パネルが表示されます。

2 **カーソルボタン(◀▶)をくり返し押して、「お好みページ」を選び、決定ボタンを押す**
お好みページの選択画面が表示されます。

3 **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して、見たいホームページを選び、決定ボタンを押す**
選んだホームページが表示されます。

番組ナビからお好みページを見るには

Tナビをご覧でないときでも「お好みページ」を簡単に表示できます。

1 **番組ナビボタンを押す**

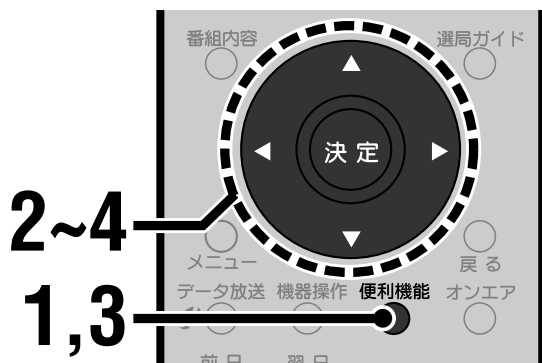
2 **カーソルボタン(▲▼)を押して「メール/情報」を選び、決定ボタンを押す**

3 **カーソルボタン(▲▼)を押して「お好みページ」を選び、決定ボタンを押す**

4 **カーソルボタン(▲▼)を押して見たいお好みページを選び、決定ボタンを押す**

ご注意
「お好みページ」に登録したホームページが提供者の都合により無くなった場合や、アドレスが変更された場合は表示できません。

お好みページを編集する

「お好みページ」に登録したホームページのタイトルやアドレスを変更したり削除できます。

1 ホームページを見ているときに、便利機能ボタンを押す

便利機能メニューが表示されます。

お好みページ追加
お好みページ
データを保存
保存データを見る

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「お好みページ」を選び、決定ボタンを押す

お好みページ一覧が表示されます。

- データ放送のお好みページ一覧を編集するときは、赤ボタンを押してデータ放送のお好みページ一覧を表示させます。

3 カーソルボタン(▲▼)を押して編集したいお好みページを選び、便利機能ボタンを押す

編集画面が表示されます。

タイトル	日本ビクター株式会社	
URL	英数 ://www.jvc-victor.co.jp/	
更新	削除	編集中止

4 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して項目を選び、編集する

- 文字入力方法が「画面キーボード」のときは、「タイトル」または「URL」が選ばれていると、カーソルボタンは文字選択に使われます。選んでいる項目を変更したくないときは黄ボタンを押してください。

下記をご覧になってお好みページのタイトルやアドレスの変更、登録したホームページの削除ができます。

- 編集を中止したいときは「編集中止」を選び、決定ボタンを押します。それまで行った変更は消されます。

見ていたホームページに戻るには
戻るボタンを押す

タイトルを変更するには

1. **手順1～3を行い、手順4で「タイトル」を選ぶ**
2. **新しいタイトルを入力する**
   元のタイトルを削除して新しいタイトルを入力します。文字の入力方法については127～131ページをご覧ください。
3. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して、「更新」を選び、決定ボタンを押す**
   確認画面が表示されます。
4. **カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す**

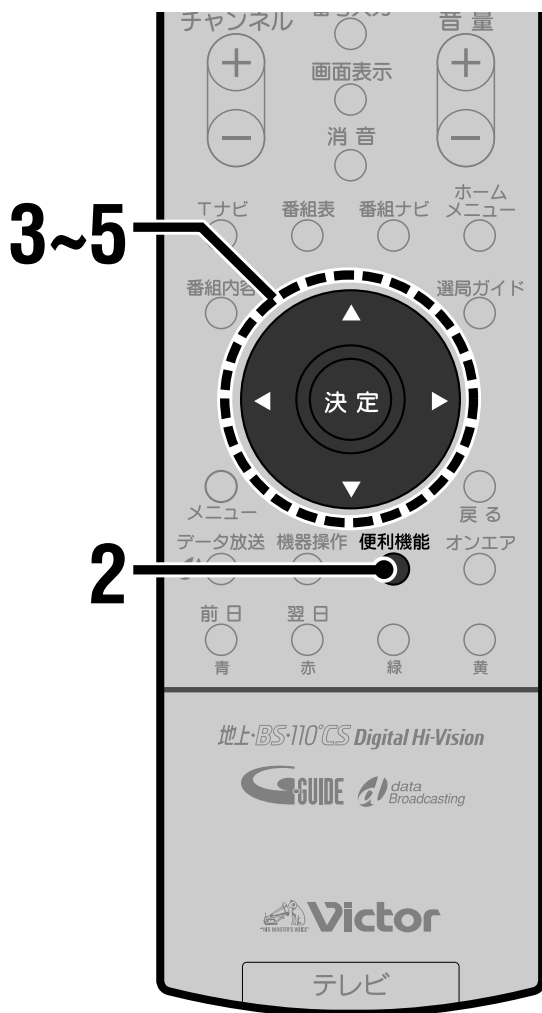
アドレスを変更するには

1. **手順1～3を行い、手順4で「URL」を選ぶ**
2. **新しいアドレスを入力する**
   元のアドレスを削除して新しいアドレスを入力します。文字の入力方法については127～131ページをご覧ください。
3. **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して、「更新」を選び、決定ボタンを押す**
   確認画面が表示されます。
4. **カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す**

削除するには

1. **手順1～3を行い、手順4で「削除」を選ぶ**
2. **決定ボタンを押す**
   確認画面が表示されます。
3. **カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す**
   選んだお好みページが削除されます。

ホームページのデータを保存する

ホームページ上のデータをSDメモリーカードに保存できます。

1 SDメモリーカードを入れる

SDメモリーカードの入れ方は143ページをご覧ください。

2 便利機能ボタンを押す

便利機能メニューが表示されます。

お好みページ追加
お好みページ
データを保存
保存データを見る

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「データを保存」を選び、決定ボタンを押す

4 カーソルボタン(▲▼)を押して「このディレクトリに保存」を選び、決定ボタンを押す

選んだホームページのデータが、SDメモリーカードのディレクトリ(特定の場所)に保存されます。

- SDメモリーカード内の他のディレクトリに保存するときは、カーソルボタン(▲▼)を押して、保存するディレクトリを選び、決定ボタンを押します。

保存が終わると確認画面が表示されます。

5 決定ボタンを押す

見ていたホームページに戻ります。

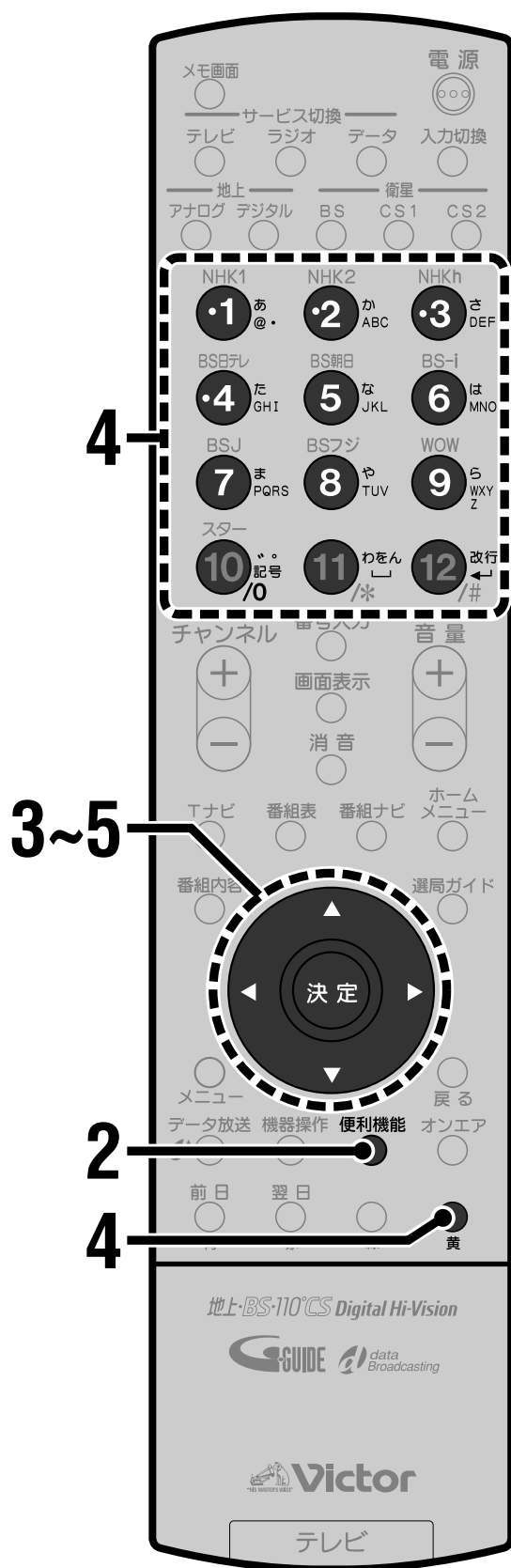
お知らせ

- 本機能は、将来のTナビサービスで提供予定の画像データなどを、SDメモリーカードに保存するためのものです。
- 見たままの形でホームページを保存することはできません。
- SDメモリーカードに、同じホームページが保存されていると、データを上書きするか確認画面が表示されます。「上書き」を選んで決定ボタンを押すと、SDメモリーカードのデータが更新されます。「戻る」を選んで決定ボタンを押すと、データ保存画面に戻ります。

ご注意

- SDメモリーカードを使用中は、電源を切ったりSDメモリーカードを抜かないでください。SDメモリーカードの内容が破損する事があります。

保存したページや画像を見る

SDメモリーカードに保存したホームページのデータを見ることができます。

1 ホームページを表示中にSDメモリーカードを入れる

SDメモリーカードの入れ方は143ページをご覧ください。

2 便利機能ボタンを押す

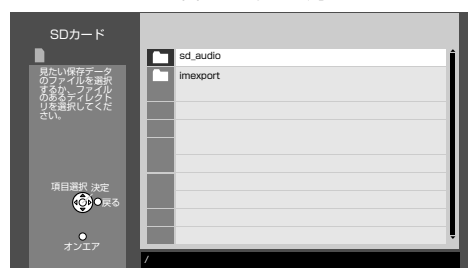
便利機能メニューが表示されます。

お好みページ追加
お好みページ
データを保存
保存データを見る

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「保存データを見る」を選び、決定ボタンを押す

アドレス入力画面が表示されます。

4 アドレスを入力する

- リモコンボタン方式のときは、チャンネル数字ボタンを使ってアドレスを入力し、「確定」を選んで決定ボタンを押します。
- 画面キーボード方式のときは、画面上のキーボードでアドレスを入力し、黄ボタンを押し、決定ボタンを押します。
- データが収録されているディレクトリがわからないときは、「file:///」と入力するとディレクトリ名が一覧表示されます。

➡次のページへ

保存したページや画像を見る(つづき)

5 カーソルボタン(▲▼)を押して見たいデータを選び、決定ボタンを押す

選んだホームページのデータが表示されます。保存されたデータは「お好みページ」に登録することもできます。(☞136ページ)

ご注意

- SDメモリーカードのデータを削除するときは、パソコンなどで行ってください。
- SDメモリーカードに保存したデータをお好みページに登録したときは、SDメモリーカードを挿入した状態で表示してください。
- SDメモリーカードから表示できるデータは、HTMLおよび画像ファイル(JPEG、PNG、GIF)です。
- 50万画素を超える画像や、参照データのないHTMLファイルなどは表示できない場合があります。

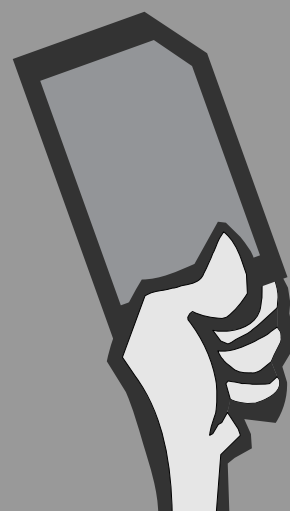
保存したデータを送信するときは

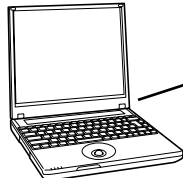
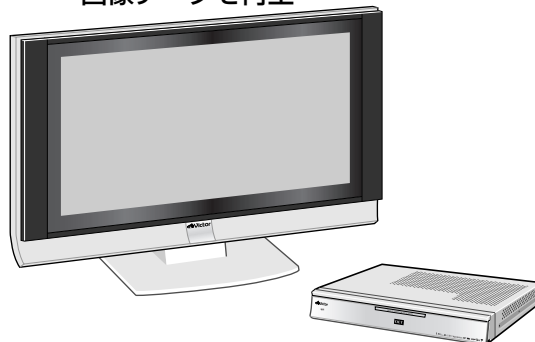
1 **Tナビのホームページで、データの送信を要求されたら、SDメモリーカードを挿入する**

2 **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して送信するデータを選び、決定ボタンを押す**

Tナビのページの説明にしたがって操作します。ページを提供しているサイトにデータが送られます。

- 送るデータと送信先を確認のうえ、操作を行ってください。

SD メモリーカードで楽しむ

SDメモリーカードの使い方

SDメモリーカードに記録されたデジタルカメラの静止画像などを再生できます。

本機で再生できる画像データ

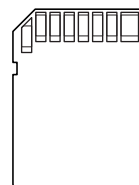
- DCF*規格の画像データ
- JPEG形式の画像データ（拡張子は「.jpg」にしてください。また長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます）
- SDメモリーカード対応の機器間データ転送用フォルダ「IMEXPORT」のExif2.1以上の画像データ（ただしファイル名が日本語の場合、ファイル名は表示されません。）

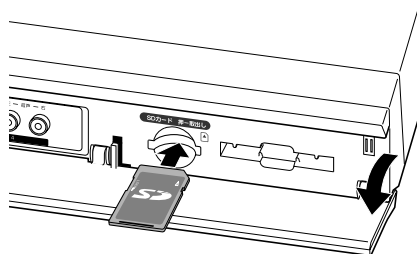
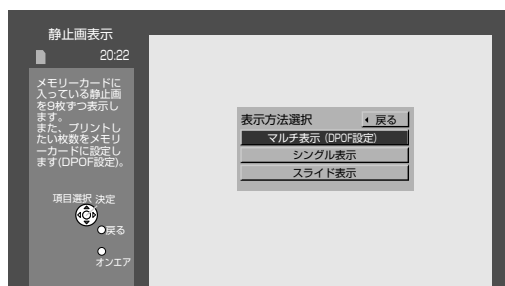
* DCF (Design rule for Camera File system)
デジタルカメラの統一フォーマットとしてJEITA（電子情報技術産業協会）によって制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器間で画像ファイルを相互に利用することが簡単にできます。

SDメモリーカードの使用上のご注意

- SDメモリーカードを再生中は、電源を切ったり、SDメモリーカードを抜いたりしないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。
- SDメモリーカードは松下製、東芝製および当社製のものを推奨します。

SDメモリーカードとは

SDメモリーカードは、著作権を保護する機能を内蔵した記録媒体です。幅24mm × 高さ32mm × 厚さ2.1mmという、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーで、MD（ミニディスク）やCD（コンパクトディスク）、カセットテープなどに替わる、次世代の記録媒体です。

1 レシーバーのカバーを開けて、SDメモリーカードを入れる

カードの表(ロゴが印刷されている面)を上に向けて、奥まで押し込んでください。

「表示方法選択」画面が表示されます。

各ページをご覧になって操作してください。

マルチ表示(DPOF設定)

画像データを縮小画像で一度に9枚まで表示できます。(☞144ページ)
また写真現像店などに出すときに、プリント枚数を設定できます。(☞145ページ)

シングル表示

画像データを1枚ずつ大きく表示できます。(☞146ページ)

スライド表示

画像データを連続して表示できます。(☞147ページ)

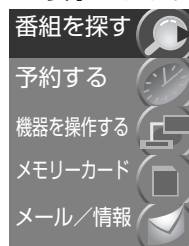
2 カバーを閉める

「表示方法選択」画面を消すには
オンエアボタンを押す

SDメモリーカードを抜くには
SDメモリーカードを指で奥に押し込む
カードが出てきます。

番組ナビから再生するには

番組ナビからもSDメモリーカードを再生することができます。

1 番組ナビボタンを押す
番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「メモリーカード」を選び、決定ボタンを押す
「表示方法選択」画面が表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して表示方法を選び、決定ボタンを押す
選択された表示方法で画像が再生されます。

ご注意

- 電源が「切」のときは、SDメモリーカードを挿入しても、再生画面は表示されません。
- 録画予約の実行中は、再生画面を表示できません。
- SDメモリーカードを抜くときは、必ずオンエアボタンを押して再生画面を消してから、抜いてください。再生画面が表示されているときは、本機がデータを読み込んでいます。データの読み込み中にSDメモリーカードを抜くと、データが壊れることがあります。
- SDメモリーカードの再生中に音声は出ません。また、音量調節や消音はできません。

便利機能ボタンを押すと…

SDメモリーカードの再生中に、便利機能メニューから映像を調節できます。

1 SDメモリーカードの再生中に便利機能ボタンを押す

例: マルチ表示のとき

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「画質調整メニュー」を選び、決定ボタンを押す
「映像調節」画面が表示されます。99ページをご覧になって、調節してください。

画像を一度に見る

SDメモリーカードに記録されている画像データを、縮小画像で一度に9枚まで表示できます。また、写真の現像を頼むときに、あらかじめプリント枚数を設定できます。

お知らせ

マルチ表示できるのは縮小画像データが記録されているときのみです。

「マルチ表示（DPOF）」画面

アクセス中表示
本機がSDメモリーカードのデータを読み込んでいるときは「▯アクセス中」と表示され、▯が赤く表示されます。（通常は▯が青く表示されます。）

ご注意
「▯アクセス中」と表示されているときはSDメモリーカードを抜かないでください。記録されているデータが壊れる場合があります。

総枚数　**現在選ばれている画像**　**画像番号**

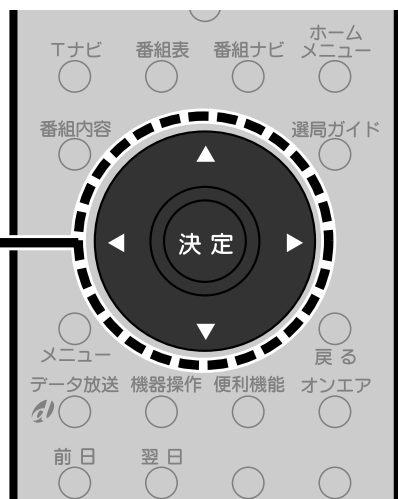
画像情報

「No.」: 画像番号（またはファイル名）
「日付」: 画像が記録された日付
「画素数」: 画像の実際の画素数（横×縦）
「プリント枚数」: 写真現像店などにプリントしてもらう枚数（☞145ページ）

エラー表示
画像データが読み込めないなど縮小画像が表示できないときに表示されます。

1 SDメモリーカードを入れる

「表示方法選択」画面が表示されます。

- 番組ナビからもSDメモリーカードを再生できます。（☞143ページ）

2 カーソルボタン（▲▼）を押して「マルチ表示（DPOF設定）」を選び、決定ボタンを押す

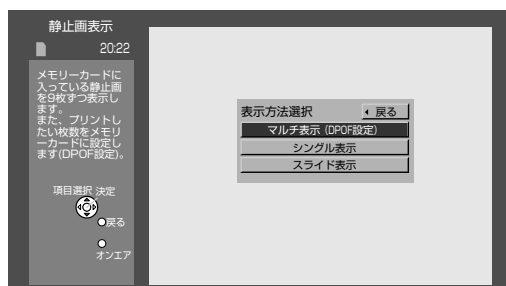
マルチ表示画面が表示されます。

3 カーソルボタン（◀▶▲▼）を押して画像を確認する

10枚以上の画像があるときは、カーソルボタン（▲▼）をくり返し押すと、順に表示されます。

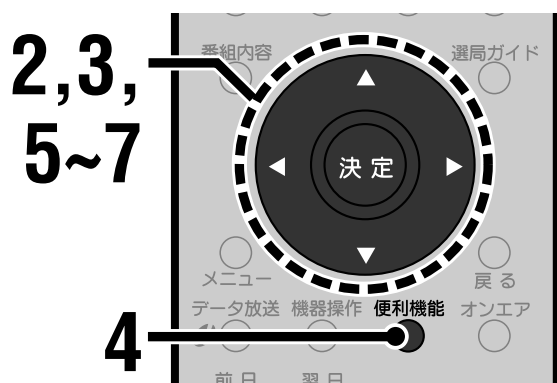
再生画面を消すには
オンエアボタンを押す

お知らせ

シングル表示中（☞146ページ）またはスライド表示中（☞147ページ）に青ボタンを押すと、マルチ表示画面になります。

画像のプリント枚数を設定する

写真現像店などに出すときに、画像のプリント枚数を設定することができます。

お知らせ

DCF規格の画像のみ設定できます。パソコンで編集したデータは設定できない場合があります。

2,3, 5~7

4

1 SDメモリーカードを入れる

「表示方法選択」画面が表示されます。

- 番組ナビからもSDメモリーカードを再生できます。(☞143ページ)

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「マルチ表示(DPOF設定)」を選び、決定ボタンを押す

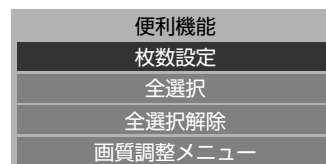
マルチ表示画面が表示されます。

3 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押してプリントする画像を選び、決定ボタンを押す

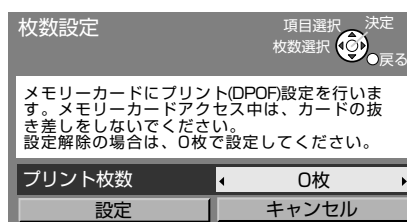
選んだ画像の右上に赤い三角印がつきます。

- すべての画像を選ぶときは便利機能ボタンを押し、「全選択」を選んで決定ボタンを押します。

4 便利機能ボタンを押す

便利機能メニューが表示されます。

5 カーソルボタン(▲▼)を押して「枚数設定」を選び、決定ボタンを押す

6 カーソルボタン(◀▶)をくり返し押してプリントする枚数を選ぶ

1つの画像につき、999枚まで設定できます。

7 カーソルボタン(◀▶▲▼)をくり返し押して「設定」を選び、決定ボタンを押す

プリント枚数が設定され、SDメモリーカードに記録されます。

- 「キャンセル」を選ぶと、「枚数設定」画面が消え、設定したプリント枚数がキャンセルされます。

8 別の画像のプリント枚数を設定するときは手順3～7をくり返す

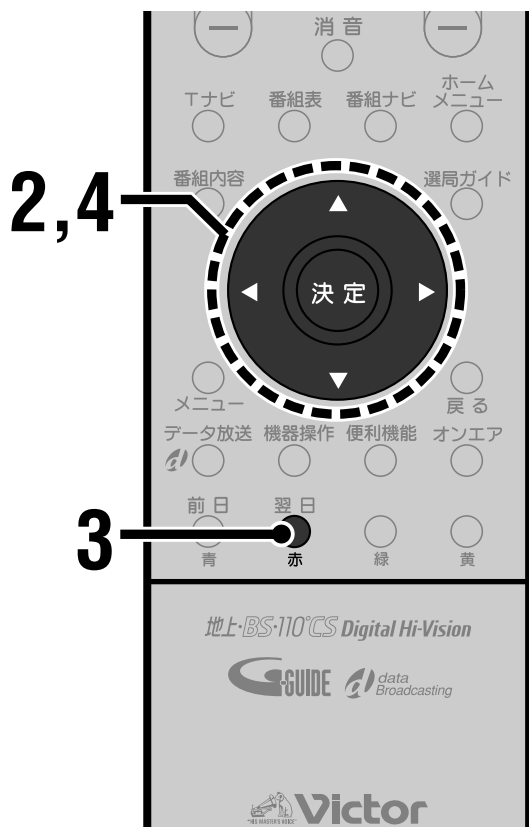
設定画面を消すには

戻るボタンを押す

ご注意

SDメモリーカードにロックがかかっていると、プリント枚数の設定はできません。

画像を1枚ずつ見る

SDメモリーカードに記録されている画像データを1枚ずつ大きく表示できます。
また、画像の拡大や縮小、回転ができます。

1 マルチ表示画面を表示させる

144ページをご覧ください。

2 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して見たい画像を選ぶ

- 10枚以上の画像があるときは、カーソルボタン(▲▼)をくり返し押すと、順に表示されます。

3 赤ボタンを押す

選んだ画像が大きく表示(シングル表示)されます。

- 画像の大きさ(画素数)によっては、画面に入るように拡大または縮小されます。

4 他の画像を見るにはカーソルボタン(▲▼)を押す

シングル表示のまま、画像が切り換わります。

再生画面を消すには
オンエアボタンを押す

お知らせ
「表示方法選択」画面(☞143ページ)で「シングル表示」を選んで決定ボタンを押しても、シングル表示に切り換わります。

ご注意
画像データが読み込めないなど、画像をシングル表示できないときはエラーメッセージが表示されます。

画像を回転するには

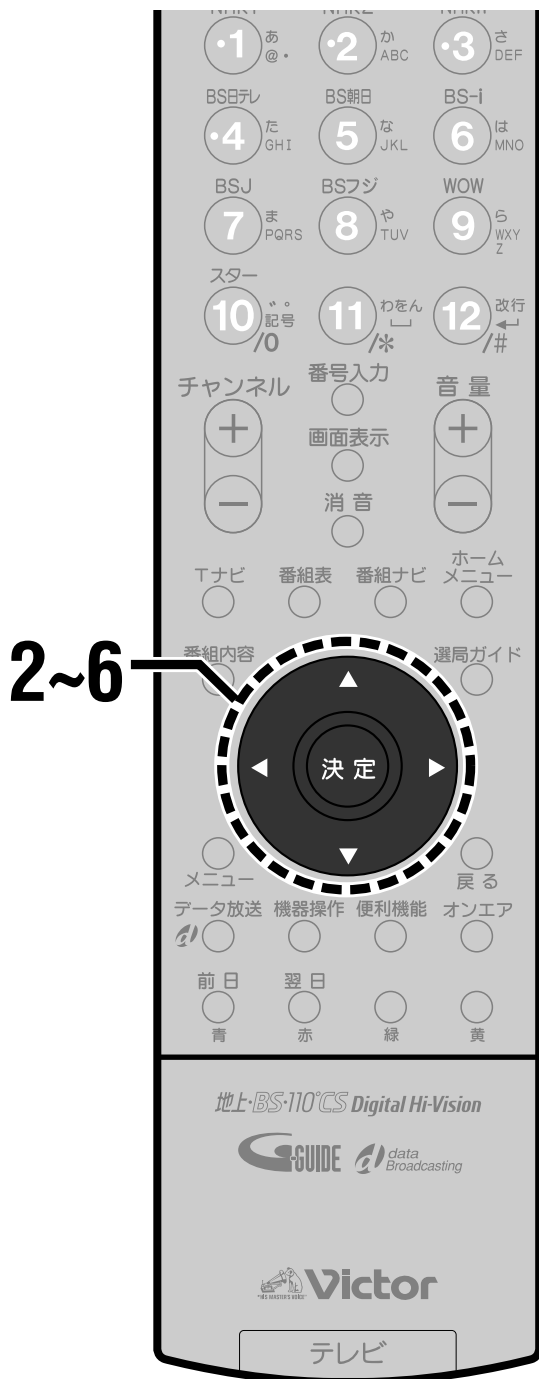
シングル表示中にカーソルボタン(▶)を押します。
押すごとに、画像が90°ずつ時計回りに回転します。
- 回転させた画像は、スライド表示するときも回転した状態で表示されます。
- 画像を回転させた状態でSDメモリーカードに記憶できます。(SDメモリーカードがロックされている場合は記憶できません。)

1. **画像を回転させる**
2. **決定ボタンを押す**
   確認画面が表示されます。
3. **カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す**

画像を連続して見る

SDメモリーカードに記録されている画像データを連続して再生することができます。

お知らせ

連続再生の順序が決められたファイル（DPOF自動再生ファイル）が記録されているときは、あらかじめ記録された順序で再生できます。

1 SDメモリーカードを入れる

「表示方法選択」画面が表示されます。

- 番組ナビからもSDメモリーカードを再生できます。（☞143ページ）

2 カーソルボタン（▲▼）を押して「スライド表示」を選び、決定ボタンを押す

「スライド表示選択」画面が表示されます。

- DPOF自動再生ファイルがSDメモリーカードに記録されていないときは、下記の画面は表示されません。手順4（☞148ページ）へ進んでください。

自動再生ファイル選択	戻る
全画像再生	
DPOF自動再生ファイル1	
DPOF自動再生ファイル2	
DPOF自動再生ファイル3	
DPOF自動再生ファイル4	

全画像再生

記録されているすべての画像を、マルチ表示画面で表示される順番で連続して再生します。

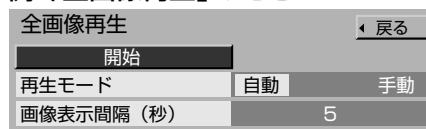
DPOF自動再生ファイル

ファイルに記録されている順番で再生します。

3 カーソルボタン（▲▼）を押して項目を選び、決定ボタンを押す

表示方法の選択画面が表示されます。
スライド表示を開始する前に、スライド表示の方法を選べます。

例：「全画像再生」のとき

全画像再生		戻る
開始		
再生モード	自動	手動
画像表示間隔（秒）	5	

➡次のページへ

4 カーソルボタン(▲▼)を押して項目を選ぶ

再生モード

「手動」: カーソルボタン(▲▼)を押すごとに画像が切り換わります。

「自動」: 「画像表示間隔(秒)」で設定した時間間隔で、自動的に次の画像に切り換わります。

画像表示間隔(秒)

「再生モード」を「自動」にしているときに、表示する画像の時間間隔を設定します。

- 「1」〜「10」、「15」、「20」、「30」、「45」、「60」、「120」から選べます。(秒単位)
- 表示間隔が「1」のときでも、画像データのサイズなどによっては、表示に数秒かかる場合があります。

5 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

6 カーソルボタン(▲▼)を押して「開始」を選び、決定ボタンを押す

スライド表示が始まります。

- 「再生モード」を「手動」にしたときはカーソルボタン(▲▼)で画像を切り換えてください。

スライド表示を止めるには

決定ボタンを押す

- 再びスライド表示を行うには、戻るボタンを押して表示方法の選択画面を表示させ、手順6を行ってください。

再生画面を消すには

オンエアボタンを押す

お知らせ

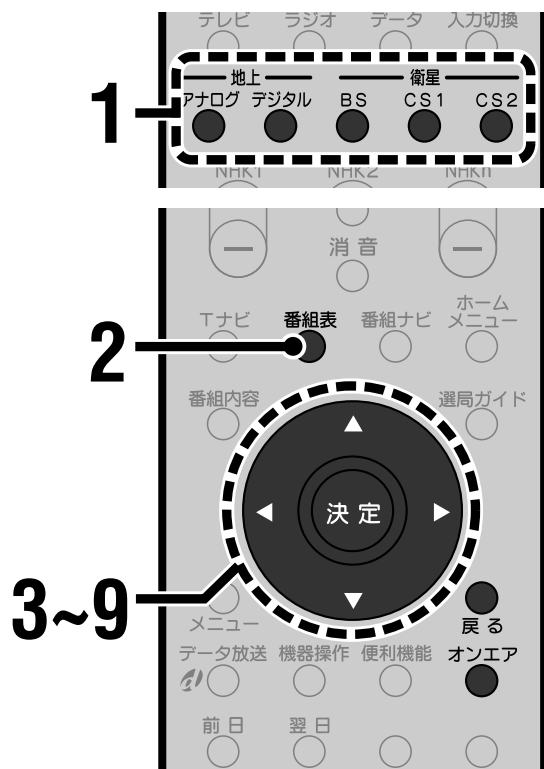
- 横向きの画像は、あらかじめシングル表示中に画像を回転させて縦向きにしておくと、縦向きの状態でスライド表示できます。(☞146ページ)
- スライド表示中に青ボタンを押すとマルチ表示画面(☞144ページ)になります。
- スライド表示中に赤ボタンを押すとシングル表示画面(☞146ページ)になり、表示されていた画像がシングル表示されます。

ご注意

- 画像データが読み込めないなど、画像をスライド表示できないときはエラーメッセージが表示され、次の画像に移ります。
- スライド表示中は画像を回転できません。
- 本機ではDPOF自動再生ファイルを作成できません。

番組を予約する

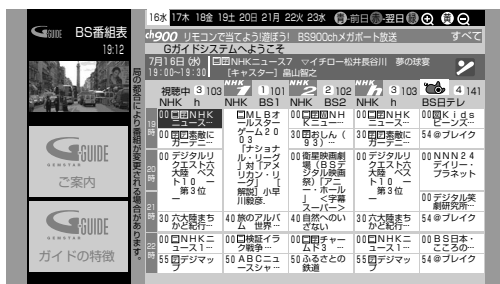
見たい番組を予約する

見たい番組を予約できます。他の放送やチャンネルを見ていても、番組の開始約5秒前になると予約したチャンネルに自動的に切り換わります。

・**操作を途中でやり直すときは**
戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
・**見ていた番組に戻るには**
オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

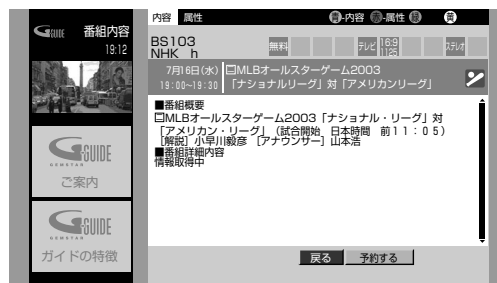
1 放送切換ボタンを押して予約したい放送に切り換える

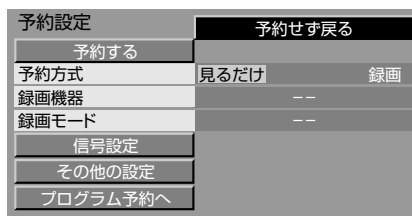
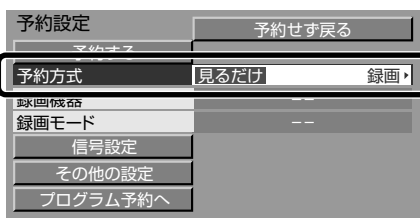
2 番組表ボタンを押す

選んでいる放送の番組表が表示されます。

例：BSデジタル放送の場合

3 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して予約したい番組を選び、決定ボタンを押す

番組の内容説明が表示されます。(☞72ページ)

例：放送予定の番組を選んだとき

4 カーソルボタン(◀▶)を押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す

「予約設定」画面が表示されます。

5 カーソルボタン(▲▼)を押して「予約方式」を選ぶ

6 カーソルボタン(◀▶)を押して「見るだけ」を選ぶ

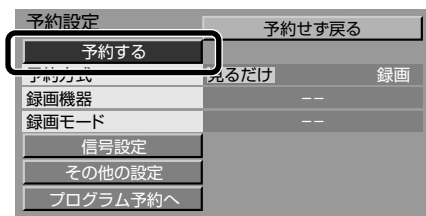
7 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して設定項目を選び、設定する

次の項目を設定できます。右記の「予約の詳細を設定する」をご覧になって設定してください。
• プログラム予約については163ページをご覧ください。

信号設定
デジタル放送の番組を予約するときの設定です。複数の映像や音声などの信号がある番組では、予約する信号を選べます。

その他の設定
時間変更追従や、イベントリレー、予約の開始時刻/終了時刻の設定などができます。

プログラム予約へ
日付や曜日などを指定して予約できます。連続ドラマなどを予約するときに便利です。

8 カーソルボタン(▲▼)を押して「予約する」を選ぶ

- 「予約せず戻る」を選んで決定ボタンを押すと、予約の手続きは中止され、番組の内容説明に戻ります。

9 決定ボタンを押す

予約完了のメッセージが表示されます。

予約が完了しました。

- 戻るボタンを押すと番組の内容説明に戻ります。

内容説明を消すには
番組内容ボタンを押す

予約した番組が始まる約30秒前になると、「まもなく予約された番組が開始します」と画面に表示されます。約5秒前になると予約したチャンネルに切り換わります。

お知らせ
予約の完了後しばらくすると番組の内容説明に戻ります。このとき「予約変更」を選び、決定ボタンを押すと「予約変更」画面が表示されます。変更するときは予約設定と同様に行ってください。また「予約取消」を選び、決定ボタンを押すと、予約を取り消せます。
予約の変更や取り消しについては152ページもご覧ください。

予約の詳細を設定する

信号設定（デジタル放送のみ）

ご注意
番組によっては設定できない項目もあります。

1 **「信号設定」を選び、決定ボタンを押す**

信号設定	戻る
マルチビュー	主番組
映像	映像1
音声	日本語
二重音声	主
データ	ーー
字幕	オフ　オン
字幕言語	日本語　英語
追加購入選択	追加金額：0円

2 **カーソルボタン(▲▼)を押して設定項目を選び、カーソルボタン(◀▶)を押して設定する**

マルチビュー
番組がマルチビュー放送の場合に番組を設定します。

映像
映像信号が複数ある場合に、映像を設定します。

音声
音声信号が複数ある場合に、音声を設定します。

二重音声
「自動」「主」「副」「主＋副」を設定します。
- 「見るだけ」の予約の場合は、「自動」に設定すると、予約時に設定されている二重音声の設定になります。

データ
データが複数ある場合にデータを設定します。「ーー」にすると、予約実行時にデータ放送の指示に従いデータ放送画面を表示します。

字幕
字幕放送がある場合に表示するかどうかを設定します。「オン」にすると、予約実行時に字幕を表示します。

字幕言語
字幕放送がある場合に表示する言語を設定します。「日本語」か「英語」が選べます。

- 「予約設定」画面に戻るには、戻るボタンを押します。
- 番組の中に追加購入が必要な信号がある場合は、「追加購入選択」を選んで決定ボタンを押すと、「追加購入選択」画面が表示されます。
カーソルボタン(▲▼)で購入したい信号を選び、決定ボタンを押して購入します。

➡次のページへ

その他の設定

ご注意
番組によっては設定できない項目もあります。

1 **「その他の設定」を選び、決定ボタンを押す**

その他の設定	戻る	
時間変更追従	しない	する
イベントリレー	オフ	オン
開始時刻修正 19:30	±0分	
終了時刻修正 20:00	±0分	
マルチビュー録画	オフ	オン

2 **カーソルボタン（▲▼）を押して設定項目を選び、カーソルボタン（◀▶）を押して設定する**

時間変更追従（デジタル放送のみ）
「する」に設定すると、放送時間の変更にあわせて、予約開始の設定時刻から最大で3時間の遅れまで対応します。

イベントリレー（デジタル放送のみ）
予約した番組が別のチャンネルで延長される場合に続けて予約を実行するときは、「オン」に設定します（デジタル放送で、放送局からの情報があるときのみ）。ただし、「時間変更追従」を「しない」にしている場合は無効になります。

開始時刻修正、終了時刻修正
予約時刻を修正できます。
- 開始時刻：番組の始まる1分前まで
- 終了時刻：番組の終わる1分後まで

ただし、開始時刻から終了時刻までが6分以下になるように設定することはできません。
- 6分以下の番組の場合は、開始時刻、終了時刻共に修正できません。

- 「予約設定」画面に戻るには、戻るボタンを押します。

お知らせ
- 番組ナビの「予約する」から番組を探して予約することもできます。（☞63～69ページ）
- 有料番組の場合は「予約する」の横に、購入するのに必要な金額が表示されます。
- 予約ができないときや予約が重複しているときはメッセージが表示されます。（☞下記の「予約時のメッセージについて」）

ご注意
- 「見るだけ」予約は本機の電源が入っていないと実行されません。
- Tナビをご覧のときは、「見るだけ」予約は実行されません。
- 有料番組を予約した場合、予約が実行されると自動的に番組が購入されます。予約が実行されると、実際に視聴しなくても料金が請求されます。

予約時のメッセージについて

「予約できません。」
契約していないチャンネルの番組を予約操作しようとしたとき表示されます。

「予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。」
これ以上予約できないとき表示されます。
予約できる件数は、録画予約と合わせて、24件までです。「予約を取り消す/変更する」（☞167ページ）で不要な予約を削除してから予約してください。

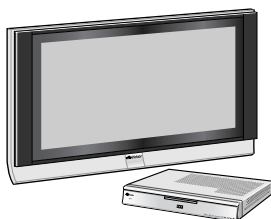
「予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。」
予約済みの番組と同じ時間帯の番組を予約したとき表示されます。予約の優先順位により、実行されない予約があります。（☞168ページ）
予約の重なりを解除するには、「予約を取り消す/変更する」（☞167ページ）で予約を修正または削除してください。

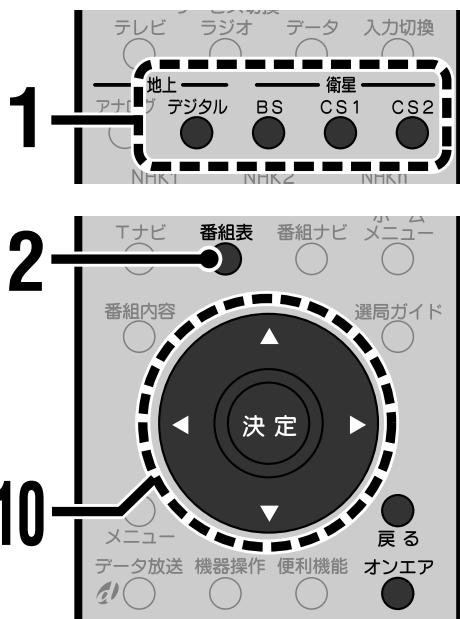
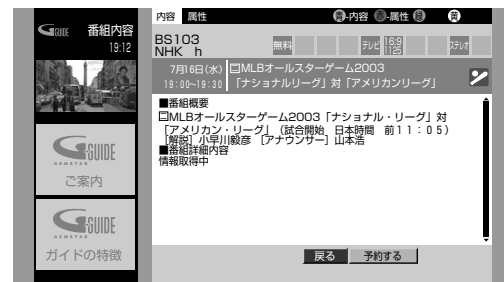
予約を変更するまたは取り消すには

予約がまだ実行されていないとき
「予約を取り消す/変更する」（☞167ページ）をご覧ください。

予約の実行中
中止の操作は必要ありません。「見るだけ」の予約をした番組をご覧のときも、通常の番組をご覧になっているときと同様に、チャンネルを変えたり、番組表を見たりできます。

デジタル録画で予約する（i.LINK）

本機と、i.LINK接続した録画機器を連動させて、デジタル放送をデジタル録画できます。

① デジタル放送の番組を録画予約する ➡ ② i.LINK経由で録画開始の信号とデジタル放送の信号を送る ➡ ③ 電源が自動的に入り、デジタル録画する

- 録画予約をする前に、i.LINKコードの接続と設定を行ってください。（☞212、213ページ）
- 録画機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 放送切換ボタンを押して、予約したいデジタル放送に切り換える

2 番組表ボタンを押す

番組表が表示されます。

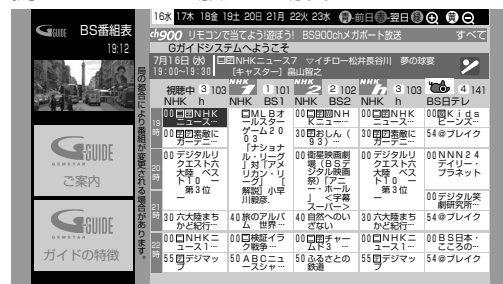
例：BSデジタル放送の場合

3 カーソルボタン（◀▶▲▼）を押して予約したい番組を選び、決定ボタンを押す

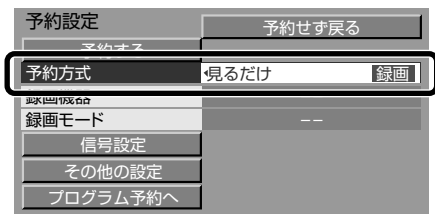
番組の内容説明が表示されます。（☞72ページ）

例：放送予定の番組を選んだとき

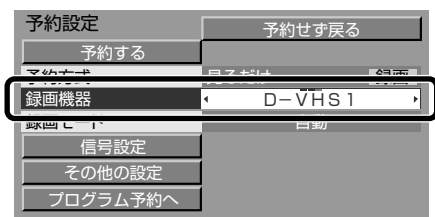
4 カーソルボタン（◀▶）をくり返し押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す

「予約設定」画面が表示されます。

➡次のページへ

5 カーソルボタン（▲▼）を押して「予約方式」を選ぶ

6 カーソルボタン（◀▶）を押して「録画」を選ぶ

7 デジタル録画する機器を設定する

以下の手順でデジタル録画する機器を選びます。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「録画機器」を選ぶ

2）カーソルボタン（◀▶）をくり返し押して「D-VHS※」または「HDR※」を選ぶ

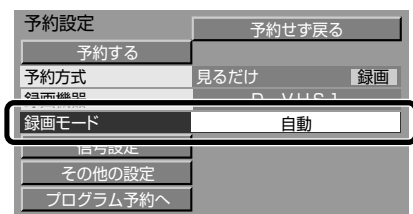
D-VHS※
D-VHSビデオデッキで録画するときに選びます。

HDR※
ハードディスクビデオレコーダーで録画するときに選びます。

- 末尾の※印は、i.LINK接続している機器に割り当てられる番号です。
  複数のD-VHSビデオデッキまたはハードディスクビデオレコーダーを接続しているときは、「i.LINK接続設定」画面（☞213ページ）で、録画したい機器の番号を確認してください。

8 「録画モード」を設定する

以下の手順で「録画モード」を設定します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「録画モード」を選ぶ

2）カーソルボタン（◀▶）をくり返し押して「自動」を選ぶ

- 「自動」以外の録画モードを選ぶとアナログ録画になります。（☞157ページ）

9 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して設定項目を選び、設定する

次の項目を設定できます。右記の「デジタル録画予約の詳細を設定する」をご覧になって設定してください。

- プログラム予約については163ページをご覧ください。

信号設定
複数の映像や音声などの信号がある番組では、予約する信号を選べます。

その他の設定
時間変更追従や、イベントリレー、予約の開始時刻/終了時刻の設定などができます。

プログラム予約へ
日付や曜日などを指定して予約できます。連続ドラマなどを予約するときに便利です。

10 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す

現在放送中の番組を選んだとき
選んだ番組に切り換わり、録画が始まります。

放送予定の番組を選んだとき
予約完了のメッセージが表示されます。

予約が完了しました。

- 戻るボタンを押すと番組の内容説明に戻ります。
- 「予約せず戻る」を選んで決定ボタンを押すと、予約の手続きは中止され、番組の内容説明に戻ります。

内容説明を消すには
番組内容ボタンを押す

予約した番組が始まる約30秒前になると、「まもなく予約された番組が開始します」と画面に表示されます。約5秒前になると予約したチャンネルに切り換わります。本機と連動して録画機器の電源が入り、録画が始まります。

お知らせ

予約の完了後しばらくすると番組の内容説明に戻ります。このとき「予約変更」を選び、決定ボタンを押すと「予約変更」画面が表示されます。変更するときは予約設定と同様に行ってください。また「予約取消」を選び、決定ボタンを押すと、予約を取り消せます。
予約の変更や取り消しについては156ページもご覧ください。

デジタル録画予約の詳細を設定する

信号設定

ご注意
番組によっては設定できない項目もあります。

1 「信号設定」を選び、決定ボタンを押す

信号設定	戻る
マルチビュー	主番組
映像	映像1
音声	日本語
二重音声	主
データ	ーー
字幕	オフ　オン
字幕言語	日本語　英語
追加購入選択	追加金額：0円

2 カーソルボタン(▲▼)を押して設定項目を選び、カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

マルチビュー
番組がマルチビュー放送の場合に番組を設定します。

映像
映像信号が複数ある場合に、映像を設定します。

音声
音声信号が複数ある場合に、音声を設定します。

二重音声
「自動」「主」「副」「主＋副」を設定します。
- 録画予約の場合は、「自動」に設定すると、「主＋副」の設定になります。

データ
データが複数ある場合にデータを設定します。「ーー」にすると、予約実行時にデータ放送の指示に従いデータ放送画面を表示します。

字幕
字幕放送がある場合に録画するかどうかを設定します。「オン」にすると、予約実行時に字幕を表示します。

字幕言語
字幕放送がある場合に録画する言語を設定します。「日本語」か「英語」が選べます。

- 「予約設定」画面に戻るには、戻るボタンを押します。
- 番組の中に追加購入が必要な信号がある場合は、「追加購入選択」を選んで決定ボタンを押すと、「追加購入選択」画面が表示されます。
  カーソルボタン（▲▼）で購入したい信号を選び、決定ボタンを押して購入します。

その他の設定

ご注意
番組によっては設定できない項目もあります。

1 「その他の設定」を選び、決定ボタンを押す

その他の設定	戻る
時間変更追従	しない　する
イベントリレー	オフ　オン
開始時刻修正 19:30	±0分
終了時刻修正 20:00	±0分
マルチビュー録画	オフ　オン

2 カーソルボタン(▲▼)を押して設定項目を選び、カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

時間変更追従
「する」に設定すると、放送時間の変更にあわせて、予約開始の設定時刻から最大で3時間の遅れまで対応します。(☞166ページ)

イベントリレー
予約した番組が別のチャンネルで延長される場合に続けて予約を実行するときは、「オン」に設定します（放送局からの情報があるときのみ）。ただし、「時間変更追従」を「しない」にしている場合は無効になります。

開始時刻修正、終了時刻修正
番組の一部分だけを録画したい（余分な放送部分をカットしたい）ときに予約時刻を修正できます。
- 開始時刻：番組の始まる1分前まで
- 終了時刻：番組の終わる1分後まで

ただし、開始時刻から終了時刻までが6分以下になるように設定することはできません。
- 6分以下の番組の場合は、開始時刻、終了時刻共に修正できません。

マルチビュー録画
マルチビュー放送の番組をデジタル録画するとき、副番組も同時に録画したい場合は「オン」に設定します。

- 「予約設定」画面に戻るには、戻るボタンを押します。

➡次のページへ

お知らせ

- 番組ナビの「予約する」から番組を探して予約することもできます。（☞63〜69ページ）
- 有料番組の場合は「予約する」の横に、購入するのに必要な金額が表示されます。
- 予約ができないときや予約が重複しているときはメッセージが表示されます。（☞右記の「予約時のメッセージについて」）
- 本機の電源が「切」のときでも、録画の開始時刻になると、本機と連動して録画機器の電源が入り、録画が始まります。ただし、テレビの画面には何も映りません。

ご注意

- i.LINK接続されていても、「i.LINK接続設定」で「使用」が「する」に設定されていないと「D-VHS※」または「HDR※」は表示されません。（☞212ページ）
- 電源プラグが抜かれていると録画予約は実行されません。
- 有料番組を予約した場合、予約が実行されると自動的に番組が購入されます。予約が実行されると、実際に録画しなくても料金が請求されます。
- 録画の設定動作には若干の時間が必要なため、開始時刻の直前に予約を設定しようとすると予約が設定できない場合があります。
- デジタル予約録画の実行中は、選局など一部の機能が使用できなくなります。録画中にそれらの操作を行うと、CH（チャンネル）ロック解除画面が表示されます。（☞右記の「録画予約を変更するまたは取り消すには」）
- 録画機器の機能や注意事項については、録画機器の取扱説明書を参照してください。

予約時のメッセージについて

「予約できません。」

契約していないチャンネルの番組を予約操作しようとしたとき表示されます。

「予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。」

これ以上予約できないとき表示されます。
予約できる件数は、「見るだけ」予約と合わせて、24件までです。「予約を取り消す/変更する」（☞167ページ）で不要な予約を削除してから予約してください。

「予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。」

予約済みの番組と同じ時間帯の番組を予約したとき表示されます。予約の優先順位により、実行されない予約があります。（☞168ページ）
予約の重なりを解除するには、「予約を取り消す/変更する」（☞167ページ）で予約を修正または削除してください。

録画予約を変更するまたは取り消すには

予約がまだ実行されていないとき

「予約を取り消す/変更する」（☞167ページ）をご覧ください。

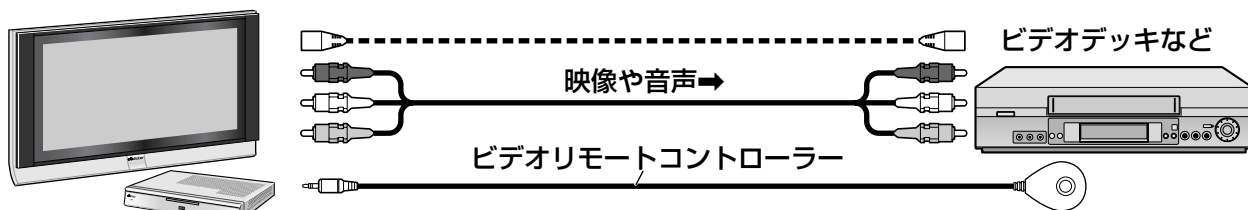
予約の実行中

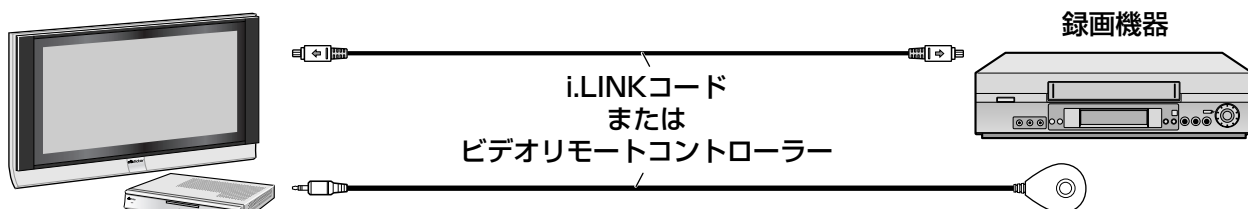
1. **便利機能ボタンを押して、CH（チャンネル）ロック解除画面を表示させる**
2. **カーソルボタン（◀▶）を押して「解除する」を選び、決定ボタンを押す**
   予約の実行が中止されます。
   - 必要に応じて録画機器を停止させます。

デジタル放送をデジタル録画するときは

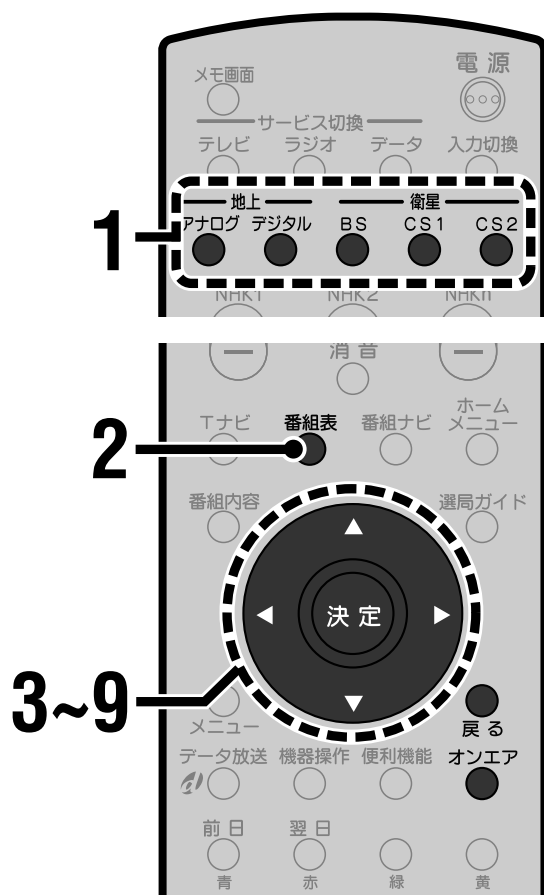
- 連動型データ放送の番組または複数の映像信号や音声信号がある番組の場合、これらの番組に関連するデータは、録画予約の際に設定にしたがって出力されます。ただし、番組によっては自動的に複数の信号が録画される場合があります。
- マルチチャンネル放送では、選択されたチャンネルの映像・音声がi.LINK入出力端子から出力されます。
- 標準放送番組をSTDモードで録画するときは、本機で選択した映像・音声のみが記録されます。
- データ放送を録画するときは次のようになります。
  ・D-VHSテープにHSまたはSTDモードで録画できます。
  ・HSまたはSTD以外の録画モードや、VHSまたはS-VHS方式では録画できません。
- データ放送に映像がある番組を録画するときは次のようになります。
  ・D-VHSテープにHSまたはSTDモードで録画できます。
  ・HSまたはSTD以外の録画モードや、VHSまたはS-VHS方式では、音声のみ録画できます。
- HSモードに対応していないD-VHSビデオデッキでは、ハイビジョン番組など標準放送以外の番組をデジタル録画できません。標準放送以外の番組を録画するときは、D-VHSビデオデッキの入力をi.LINK入力から本機のモニター/録画出力端子をつないだ入力に切り換えて、アナログ録画（VHS/S-VHS録画）してください。（☞157ページ）
- HM-DH20000/HM-DH30000/HM-DH35000/HM-DHX1（ビクター製D-VHSビデオデッキ）では、i.LINK接続による録画時にはD-VHSビデオデッキのビデオナビゲーションに番組情報が記憶されます。ただし、110度CSデジタル放送を録画したテープのビデオナビゲーションでは、チャンネルが正しく表示されません。
- 予約録画実行中にi.LINKコードの抜き差しは行わないでください。予約が終了しても録画機器の録画停止ができません。

アナログ録画で予約する

本機と録画機器を連動させて、地上アナログ放送やデジタル放送をアナログ録画できます。

- 録画予約をする前に、録画機器の接続およびビデオリモートコントローラー(Irシステム)の接続と設定を行ってください。(☞205、207〜210ページ)
- 予約の完了後に録画機器の準備が必要です。(☞159ページ)
- お使いの録画機器によってはGコード予約録画やタイマー予約録画ができます。(☞161ページ)
- 録画機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

- 録画機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

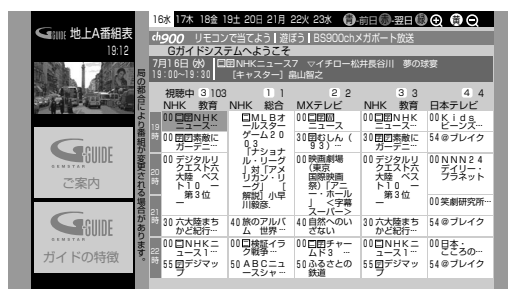
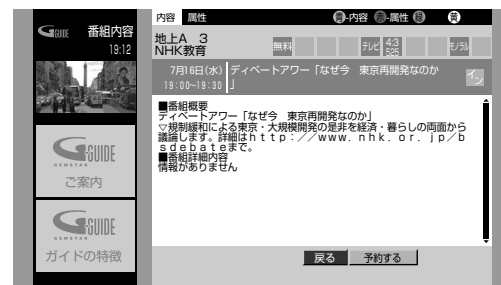
- 本機背面のモニター出力(S1映像端子)から地上アナログ放送の映像は出力されません。本機のチューナーを使って地上アナログ放送を録画するには、S映像コードを接続せずに、映像·音声コードのみ接続してください。
- Irシステムやi.LINKが使用できない場合には、本機での予約設定と別に、録画機器側でも予約設定を行う必要があります。録画機器側で本機と接続した外部入力を選択し、録画機器の録画予約をしてください。

➡次のページへ

・**操作を途中でやり直すときは**
　戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
・**見ていた番組に戻るには**
　オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

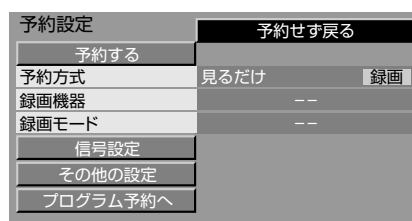
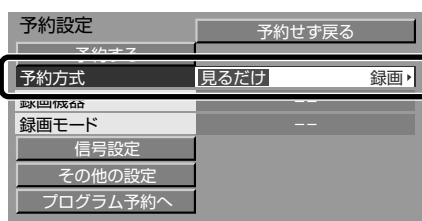
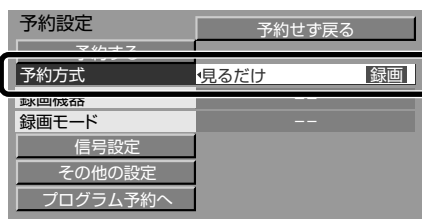
1 放送切換ボタンを押して予約したい放送に切り換える

2 番組表ボタンを押す

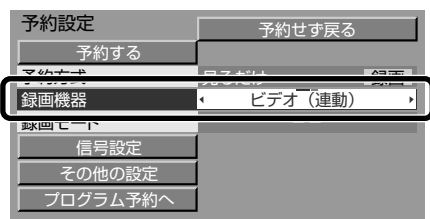
選んでいる放送の番組表が表示されます。

例：地上アナログ放送の場合

3 カーソルボタン（◀▶▲▼）を押して予約したい番組を選び、決定ボタンを押す

番組の内容説明が表示されます。（☞72ページ）

4 カーソルボタン（◀▶）を押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す

「予約設定」画面が表示されます。

5 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「予約方式」を選ぶ

6 カーソルボタン（◀▶）を押して「録画」を選ぶ

7 録画する機器を設定する

以下の手順で録画する機器を選びます。

1）カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「録画機器」を選ぶ

2）カーソルボタン(◀▶)をくり返し押して録画する機器を選ぶ

- 「Irシステム設定」(☞208ページ)の設定により、選べる機器が異なります。

ビデオ(連動)

ビデオリモートコントローラー(Irシステム)を使って、録画をするときに選びます。

- ビデオリモートコントローラー(Irシステム)を使ってハードディスクビデオレコーダーで録画する場合もこちらを選びます。

DVDレコーダー(連動)

ビデオリモートコントローラー(Irシステム)を使って、DVDレコーダーで録画をするときに選びます。

- 「Irシステム設定」で、「メーカー」を「松下」または「パイオニア」に設定している場合に、表示されます。

8 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して設定項目を選び、設定する

次の項目を設定できます。160ページの「アナログ録画予約の詳細を設定する」をご覧になって設定してください。

- プログラム予約については163ページをご覧ください。

信号設定

複数の映像や音声などの信号がある番組では、予約する信号を選べます。

その他の設定

デジタル放送の番組を予約するときの設定です。時間変更追従や、イベントリレー、予約の開始時刻/終了時刻の設定などができます。

プログラム予約へ

日付や曜日などを指定して予約できます。連続ドラマなどを予約するときに便利です。

9 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す

現在放送中の番組を選んだとき

選んだ番組に切り換わり、録画が始まります。

放送予定の番組を選んだとき

予約完了のメッセージが表示されます。

予約が完了しました。

- 戻るボタンを押すと番組の内容説明に戻ります。
- 「予約せず戻る」を選んで決定ボタンを押すと、予約の手続きは中止され、番組の内容説明に戻ります。

内容説明を消すには

番組内容ボタンを押す

**予約した番組が始まる約30秒前になると、「まもなく予約された番組が開始します」と画面に表示されます。約5秒前になると予約したチャンネルに切り換わります。
本機と連動して録画機器の電源が入り、録画が始まります。**

「ビデオ（連動）」または「DVDレコーダー（連動）」を選んだときは

録画機器で次の準備を行ってください。

1. **本機を接続した外部入力に切り換える**
2. **録画モード(標準・3倍・5倍など)を設定する**
3. **電源を「切」にする**

お知らせ

- i.LINK対応機器でアナログ予約録画を行うときは、手順7で使用する機器を選び、「録画モード」を「標準」、「3倍」、または「5倍」に設定してください。(選べる録画モードは機器により異なります。)
- 予約の完了後しばらくすると番組の内容説明に戻ります。このとき「予約変更」を選び、決定ボタンを押すと「予約変更」画面が表示されます。変更するときは予約設定と同様に行ってください。また「予約取消」を選び、決定ボタンを押すと、予約を取り消せます。
予約の変更や取り消しについては162ページもご覧ください。

➡次のページへ

アナログ録画予約の詳細を設定する

信号設定（デジタル放送のみ）

ご注意
番組によっては設定できない項目もあります。

1 「信号設定」を選び、決定ボタンを押す

信号設定	戻る
マルチビュー	主番組
映像	映像1
音声	日本語
二重音声	主
データ	ーー
字幕	オフ　オン
字幕言語	日本語　英語
追加購入選択	追加金額：0円

2 カーソルボタン（▲▼）を押して設定項目を選び、カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

マルチビュー
番組がマルチビュー放送の場合に番組を設定します。

映像
映像信号が複数ある場合に、映像を設定します。

音声
音声信号が複数ある場合に、音声を設定します。

二重音声
「自動」「主」「副」「主＋副」を設定します。
- 「自動」に設定すると、「主＋副」の設定になります。

データ
データが複数ある場合にデータを設定します。
「ーー」にすると、予約実行時にデータ放送の指示に従いデータ放送画面を表示します。

字幕
字幕放送がある場合に録画するかどうかを設定します。「オン」にすると、予約実行時に字幕を表示します。

字幕言語
字幕放送がある場合に録画する言語を設定します。「日本語」か「英語」が選べます。

- 「予約設定」画面に戻るには、戻るボタンを押します。
- 番組の中に追加購入が必要な信号がある場合は、「追加購入選択」を選んで決定ボタンを押すと、「追加購入選択」画面が表示されます。
  カーソルボタン（▲▼）で購入したい信号を選び、決定ボタンを押して購入します。

その他の設定

ご注意
番組によっては設定できない項目もあります。

1 「その他の設定」を選び、決定ボタンを押す

その他の設定	戻る
時間変更追従	しない　する
イベントリレー	オフ　オン
開始時刻修正 19:30	±0分
終了時刻修正 20:00	±0分
マルチビュー録画	オフ　オン

2 カーソルボタン（▲▼）を押して設定項目を選び、カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

時間変更追従（デジタル放送のみ）
「する」に設定すると、放送時間の変更にあわせて、予約開始の設定時刻から最大で3時間の遅れまで対応します。

イベントリレー（デジタル放送のみ）
予約した番組が別のチャンネルで延長される場合に続けて予約を実行するときは、「オン」に設定します（デジタル放送で、放送局からの情報があるときのみ）。ただし、「時間変更追従」を「しない」にしている場合は無効になります。

開始時刻修正、終了時刻修正
番組の一部分だけを録画したい（余分な放送部分をカットしたい）ときに予約時刻を修正できます。
- 開始時刻：番組の始まる1分前まで
- 終了時刻：番組の終わる1分後まで

ただし、開始時刻から終了時刻までが6分以下になるように設定することはできません。
- 6分以下の番組の場合は、開始時刻、終了時刻共に修正できません。

- 「予約設定」画面に戻るには、戻るボタンを押します。

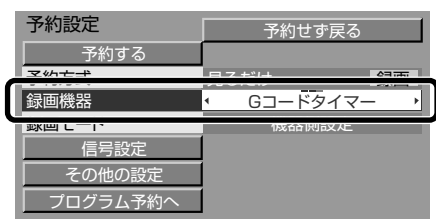
Gコード予約録画する

ビクター製のビデオデッキをお使いの場合、機器によってはGコード予約ができます。
Gコード予約は、番組のGコードをビデオデッキに送信し、予約録画を行います。
Gコード予約ができるのは以下のときです。

- 1999年以降発売のビクター製Gコード転送予約対応ビデオデッキをお使いのとき（ただし、お使いのビデオデッキによっては対応していない場合があります。）
- 「Irシステム設定」の「メーカー」および「リモコン種別」が次の設定のとき（☞209ページ）
  「メーカー」：　「ビクター」
  「リモコン種別」：「ビデオA」

1 **アナログ録画予約の設定を行う**
158ページをご覧ください。

2 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「録画機器」を選ぶ**

3 **カーソルボタン（◀▶）をくり返し押して「Gコードタイマー」を選ぶ**

4 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「録画モード」を選ぶ**

5 **カーソルボタン（◀▶）を押して設定する**
「標準」、「3倍」、「機器側設定」から選びます。

6 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す**
リモコン信号を送信するかどうかの確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。
ビデオデッキに番組のGコードが送信されます。

7 **ビデオデッキの本体またはリモコンのタイマーボタンを押して、ビデオデッキを予約待機状態にする**
- ビデオデッキの操作についてはビデオデッキの取扱説明書もご覧ください。

ご注意
- 「録画モード」を「機器側設定」にしているとき、Gコードの転送がうまくできない場合は、「録画モード」を「標準」または「3倍」に設定してください。
- ビデオデッキは予約待機状態のままにしてください。
- 「時間変更追従」はできません。
- Gコード予約やGコード予約時の注意についてはビデオデッキの取扱説明書もよくお読みください。

タイマー予約録画する

松下社製の録画機器をお使いの場合、機器によってはタイマー予約ができます。
タイマー予約は、本機で番組を予約したときに、ビデオリモートコントローラー（Irシステム ☞208ページ）で録画機器に予約の設定を一括送信し、録画機器を予約待機の状態にします。
タイマー予約ができるのは以下のときです。

- 1989年以降発売の松下製タイマー予約機能付き録画機器をお使いのとき
- 「Irシステム設定」の「メーカー」および「リモコン種別」が次の設定のとき（☞209ページ）
  「メーカー」：　「松下」
  「リモコン種別」：「ビデオ1〜3」または
  　「DVDレコーダー1〜3」

1 **アナログ録画予約の設定を行う**
158ページをご覧ください。

2 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「録画機器」を選ぶ**

3 **カーソルボタン（◀▶）をくり返し押して録画する機器を選ぶ**

ビデオ（タイマー）
ビデオデッキでタイマー録画をするときに選びます。

DVDレコーダー（タイマー）
DVDレコーダーでタイマー録画をするときに選びます。

4 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「録画モード」を選ぶ**

5 **カーソルボタン（◀▶）を押して設定する**
- **「ビデオ（タイマー）」を選んだとき**
  「標準」、「3倍」、「5倍」、「標3*」
  *「標準」でアナログ録画を行い、テープの残りが少なくなると、自動的に「3倍」に切り換わります。
- **「DVDレコーダー（タイマー）」を選んだとき**
  「XP」、「SP」、「LP」、「EP」、「FR」、「機器側設定」

6 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す**
リモコン信号を送信するかどうかの確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。
録画機器にタイマー予約設定情報が送信され、録画機器は予約待機状態になります。

ご注意
- タイマー予約をした後は、録画機器側で予約が設定されているかどうか確認してください。
- 録画機器は予約待機状態のままにしてください。
- 「時間変更追従」はできません。
- 深夜放送の番組や24時間番組など、日付が変わっても放送される番組の場合、録画機器の機能として正しい時間帯の予約ができなかったり、タイマー予約が無効になる場合があります。
- 設定した録画モードの機能がない録画機器の場合は、録画機器に設定されている録画モードでアナログ録画されます。ただし、「ビデオ（タイマー）」で「5倍」に対応していない録画機器の場合には「標準」で録画されます。

➡次のページへ

Irシステムやi.LINKが使えないときは

Irシステムやi.LINKが使えない録画機器をお使いのときは、本機での予約設定と別に、録画機器側でも予約設定を行う必要があります。その場合、本機では「録画機器」を「−−」に設定してください。
録画予約が終わったら、録画機器側で本機と接続した外部入力を選び、番組の開始時刻に合わせて録画機器の録画予約を行ってください。

ビクター製DVDビデオレコーダーをお使いのときは

ビクター製DVDビデオレコーダーDR-M1でビデオリモートコントローラー（Irシステム）を接続して録画した場合、「録画できない部分がありましたので一部録画できませんでした。」とのメッセージが表示されることがありますが、番組の録画には支障ありません。

お知らせ

- 番組ナビの「予約する」から番組を探して予約することもできます。（☞63〜69ページ）
- すでに予約してある番組を選んだときは、予約変更の画面が表示されます。（☞167ページ）
- 有料番組の場合は「予約する」の横に、購入するのに必要な金額が表示されます。
- 予約ができないときや予約が重複しているときはメッセージが表示されます。（☞右記の「予約時のメッセージについて」）
- 本機の電源が「切」のときでも、録画の開始時刻になると、本機と連動して録画機器の電源が入り、録画が始まります。ただし、テレビの画面には何も映りません。

ご注意

- 電源プラグが抜かれていると、録画予約は実行されません。
- ビデオリモートコントローラー（Irシステム）を設定しないと、「ビデオ（連動）」「ビデオ（Gコード予約）」「ビデオ（タイマー）」「DVDレコーダー（連動）」「DVDレコーダー（タイマー）」は表示されません。（☞208ページ）
- 有料番組を予約した場合、予約が実行されると自動的に番組が購入されます。予約が実行されると、実際に録画しなくても料金が請求されます。
- 録画の設定動作には若干の時間が必要なため、開始時刻の直前に予約を設定しようとすると予約が設定できない場合があります。
  DVDレコーダーの場合は90秒前、ビデオデッキの場合は15秒前には予約設定を終了してください。
- デジタル放送を録画予約した場合、予約の実行中は、選局など一部の機能が使用できなくなります。録画中にこれらの操作を行うと、予約録画を中止しても良いかの確認画面が表示されます。（☞右記の「録画予約を変更するまたは取り消すには」）
- データ放送はアナログ録画できません。デジタル録画してください。（☞153ページ）
- 録画機器の機能や注意事項については、録画機器の取扱説明書を参照してください。

予約時のメッセージについて

「予約できません。」
契約していないチャンネルの番組を予約操作しようとしたとき表示されます。

「予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。」
これ以上予約できないとき表示されます。
予約できる件数は、「見るだけ」予約と合わせて、24件までです。「予約を取り消す/変更する」（☞167ページ）で不要な予約を削除してから予約してください。

「予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。」
予約済みの番組と同じ時間帯の番組を予約したとき表示されます。予約の優先順位により、実行されない予約があります。（☞168ページ）
予約の重なりを解除するには、「予約を取り消す/変更する」（☞167ページ）で予約を修正または削除してください。

録画予約を変更するまたは取り消すには

予約がまだ実行されていないとき

「予約を取り消す/変更する」（☞167ページ）をご覧ください。

- Gコード予約やタイマー予約、その他の接続による予約の場合は録画機器側の予約も削除する必要があります。

予約の実行中

- **地上アナログ放送の時**
  「予約を取り消す/変更する」（☞167ページ）をご覧ください。
- **デジタル放送の時**

1 **便利機能ボタンを押して、CH（チャンネル）ロック解除画面を表示させる**

2 **カーソルボタン（◀▶）を押して「解除する」を選び、決定ボタンを押す**
予約の実行が中止されます。
- 必要に応じて録画機器を停止させます。

ご注意

Gコード予約やタイマー予約、その他の接続による予約の場合は、録画機器側の予約を中止することはできません。録画機器側の操作で録画予約を中止してください。

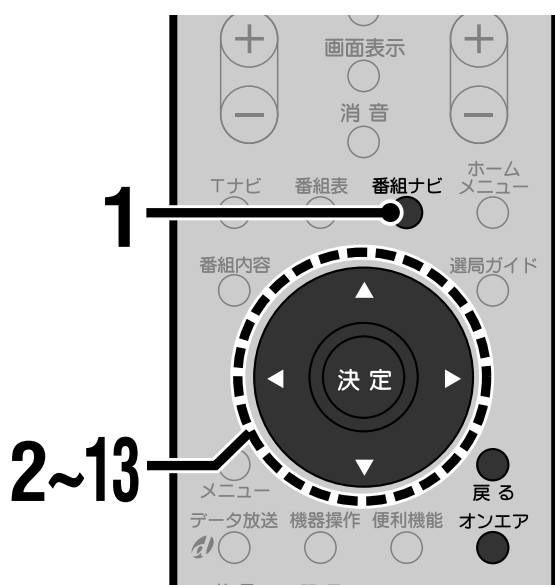
日時を指定して予約する（プログラム予約）

本機は日時とチャンネルを指定して予約することもできます（プログラム予約）。
プログラム予約には、次の3通りの方法があります。

プログラム予約の種類

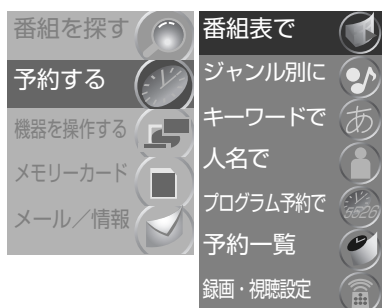
日付指定
最大1カ月先までの日付を指定して予約できます。

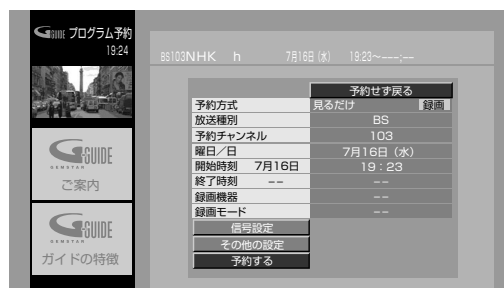
連続予約
「毎日」、「毎週（月）～（土）」（連続6日間）、「毎週（月）～（金）」（連続5日間）の3種類から選んで予約できます。

曜日予約
「毎週（日）」「毎週（月）」…「毎週（土）」の毎週決まった曜日を指定して予約できます。

・**操作を途中でやり直すときは**
　戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
・**見ていた番組に戻るには**
　オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

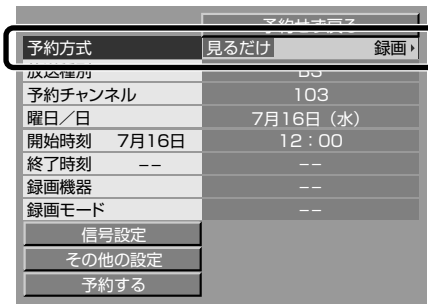
1 番組ナビボタンを押す

番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「プログラム予約で」を選び、決定ボタンを押す

「プログラム予約」画面が表示されます。

4 「予約方式」を設定する

以下の手順で「見るだけ」か「録画」を選びます。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「予約方式」を選ぶ

2）カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

➡次のページへ

5 「放送種別」を設定する

以下の手順で「放送種別」を設定します。
「地上アナログ」、「地上デジタル」、「BS」、「CS1」、「CS2」から選びます。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「放送種別」を選ぶ

2）カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

6 予約するチャンネルを設定する

以下の手順で予約するチャンネルを選びます。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「予約チャンネル」を選ぶ

2）カーソルボタン（◀▶）をくり返し押して予約したいチャンネルを選ぶ

7 予約する曜日または日を設定する

以下の手順で予約する曜日または日を設定します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「曜日/日」を選ぶ

2）カーソルボタン（◀▶）をくり返し押して予約したい曜日または日を選ぶ

最大1カ月先の日付まで選ぶことができます。
カーソルボタン（◀▶）をくり返し押すと、次のように切り換わります。

- 青または赤ボタンを押すと、日付指定、連続予約、曜日予約の先頭に切り換わります。

8 予約の開始時刻を設定する

以下の手順で予約の開始時刻を設定します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「開始時刻」を選ぶ

2）カーソルボタン（◀▶）をくり返し押して開始時刻を設定する

- カーソルボタン（◀▶）を押し続けると、15分刻みで時刻が変化します。
- 予約の開始時刻を直接入力することもできます。決定ボタンを押し、チャンネル数字ボタンで入力してください。

9 予約の終了時刻を設定する

以下の手順で予約の終了時刻を設定します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「終了時刻」を選ぶ

2）カーソルボタン(◀▶)をくり返し押して終了時刻を設定する

- カーソルボタン(◀▶)を押し続けると、15分刻みで時刻が変化します。
- 予約の終了時刻を直接入力することもできます。決定ボタンを押し、チャンネル数字ボタンで入力してください。

10 録画予約するときは録画機器、録画モードを設定する

以下の手順で録画機器と録画モードを設定します。

1）カーソルボタン(◀▶▲▼)をくり返し押して録画機器、録画モードを選ぶ

- デジタル録画するときは、154ページの手順7と手順8をご覧になって設定してください。
- アナログ録画するときは、159ページの手順7と手順8をご覧になって設定してください。

11 「信号設定」を設定する

以下の手順で「信号設定」を設定します。

- デジタル放送のみの設定です。地上アナログ放送の番組を予約するときは設定できません。手順13へ進んでください。
- プログラム予約の「信号設定」では「二重音声」のみ設定できます。

1）カーソルボタン(▲▼)を押してくり返し「信号設定」を選び、決定ボタンを押す

信号設定	◀ 戻る
二重音声	自動

2）カーソルボタン(▲▼)を押して「二重音声」を選ぶ

3）カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

「自動」「主」「副」「主＋副」を設定します。

- 「見るだけ」の予約の場合は、「自動」に設定すると、予約時に設定されている二重音声の設定になります。

4）戻るボタンを押す

「プログラム予約」画面に戻ります。

12 「その他の設定」を設定する

以下の手順で「その他の設定」を設定します。

- デジタル放送のみの設定です。地上アナログ放送の番組を予約するときは設定できません。手順13へ進んでください。
- プログラム予約の「その他の設定」では「マルチビュー録画」のみ設定できます。

1）カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「その他の設定」を選び、決定ボタンを押す

2）カーソルボタン(▲▼)を押して「マルチビュー録画」を選ぶ

3）カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

マルチビュー放送の番組をデジタル録画するとき、副番組も同時に録画したい場合は「オン」に設定します。

4）戻るボタンを押す

「プログラム予約」画面に戻ります。

13 カーソルボタン(▲▼)を押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す

予約完了メッセージが表示されます。

- 「予約せず戻る」を選んで決定ボタンを押すと、予約の手続きは中止され、番組の内容説明に戻ります。

見ていた番組に戻るには

オンエアボタンを押す

お知らせ

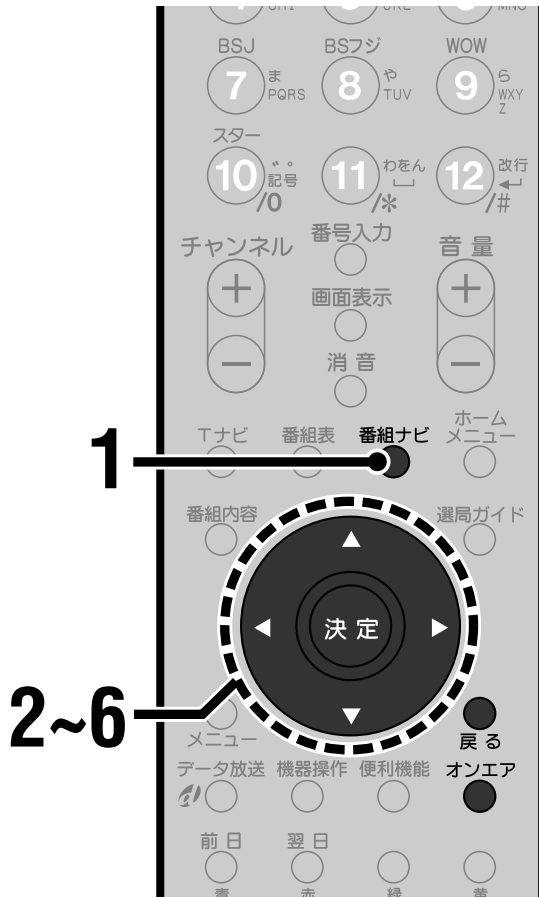
- デジタル放送のプログラム予約をするとき、次の画面が一時的に表示されることがあります。
  - ・視聴年齢制限を設定しているとき: 暗証番号の入力画面
  - ・暗証番号を設定していないとき: 暗証番号の登録画面

  視聴制限のある番組の視聴、録画をするときは、暗証番号を入力または登録してください。(☞91ページ)
  暗証番号を入力または登録しないと、視聴制限のある番組の視聴、録画 はできません。
  暗証番号の入力または登録画面は、戻るボタンを押すか、または数秒間何もしないでいると消えます。

ご注意

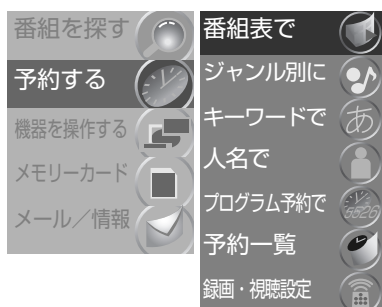
プログラム予約では、「時間変更追従」を設定することはできません。

予約の初期設定をする

番組の開始時間の変更に合わせて予約開始の時間を変更したり、i.LINK接続した機器でマルチビュー放送の番組をデジタル予約録画するときの設定をあらかじめ行えます。

- **操作を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 番組ナビボタンを押す

番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「録画・視聴設定」を選ぶ

4 決定ボタンを押す

「録画・視聴設定」画面が表示されます。

録画・視聴設定		戻る
時間変更追従	しない	する
マルチビュー録画	オフ	オン

5 カーソルボタン(▲▼)を押して設定したい項目を選ぶ

時間変更追従

番組の放送時間の変更に合わせて予約時間を変更します。

「する」: 放送時間の変更にあわせて、最大3時間まで予約時間を変更します。

「しない」: 放送時間に変更があっても予約時間を変更しません。

- Gコード予約とタイマー予約(☞161ページ)の場合は、時間を変更できません。録画機器側で変更してください。

マルチビュー録画

i.LINK接続した録画機器によるデジタル録画のときのみ有効です。

録画予約した番組がマルチビュー放送の場合、副番組も同時に録画するかどうかを設定します。

「オン」: 副番組の映像と音声も録画します。

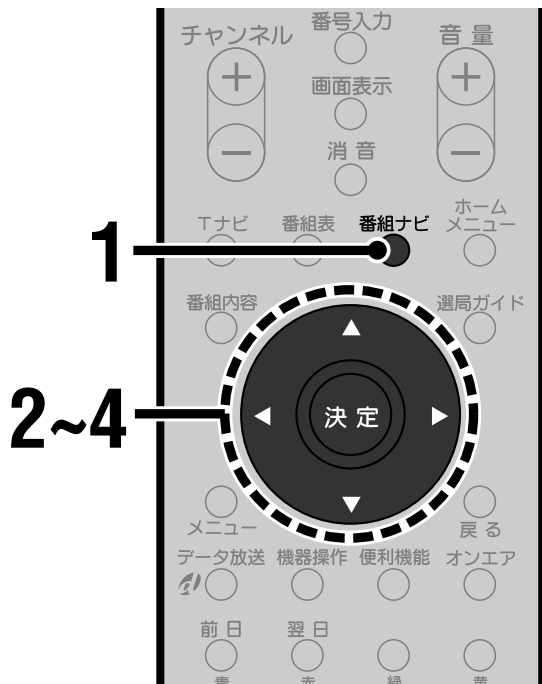
「オフ」: 主番組の映像と音声のみ録画します。

6 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

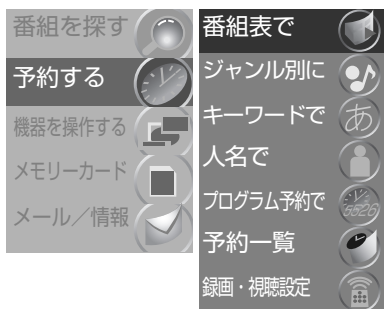
「録画・視聴設定」画面を消すには

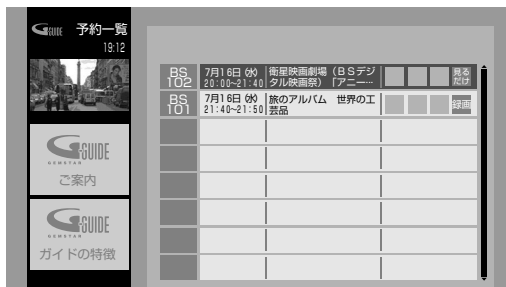
オンエアボタンを押す

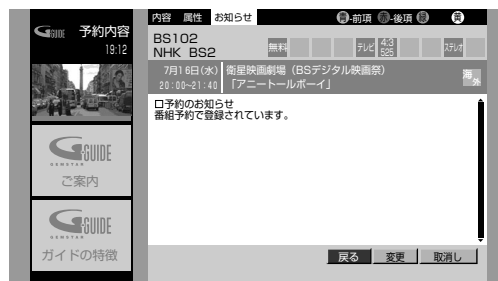
予約を取り消す/変更する

予約した番組の確認や変更、取り消しができます。また、すでに予約が実行された番組の履歴も確認できます。

1 番組ナビボタンを押す

番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「予約する」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「予約一覧」を選び、決定ボタンを押す

「予約一覧」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)を押して取り消し/変更したい予約を選び、決定ボタンを押す

予約した番組の情報が表示されます。

- 青または赤ボタンを押すと表示する内容を切り換えられます。

取消し

カーソルボタン(◀▶)で「取消し」を選び、決定ボタンを押す

予約が取り消されます。

- 履歴を取り消すときはカーソルボタン(◀▶)で「履歴削除」を選び、決定ボタンを押します。

変更

カーソルボタン(◀▶)で「変更」を選び、決定ボタンを押す

「予約変更」画面が表示されます。

予約設定時と同様の操作で、予約を修正することができます。(☞150〜162ページ)

予約の変更が終わったら、カーソルボタン(▲▼)を押して「修正する」を選んで、決定ボタンを押します。

- プログラム予約での予約を変更するときは「プログラム予約」画面が表示されます。プログラム予約をするときと同様の操作で修正できます。(☞163ページ)

「予約一覧」画面を消すには

オンエアボタンを押す

「予約一覧」画面の表示について

- 画面上に「視聴済」または「録画済」のアイコンが表示されている項目は、既に実行された予約の履歴です。
- 8件以上の予約がある場合は、カーソルボタン(▲▼)を押すと表示されます。
- プログラム予約での予約は、「番組タイトル」に「<プログラム予約>」と表示されます。

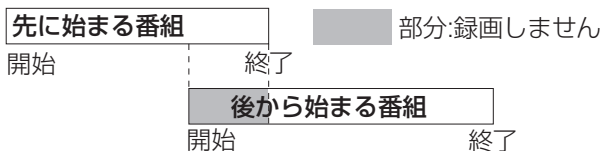
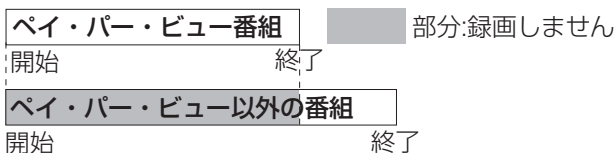
ご注意

- 予約開始の約2分前からは予約を変更しないでください。予約が正しく実行されない場合があります。
- Gコード予約とタイマー予約は予約一覧に表示されません。
- i.LINK接続した録画機器からの予約を変更または取り消す場合は、予約を設定した機器で行ってください。

予約についてのご注意

予約の優先順位

予約した番組の放送時間が重なってしまった場合には、本機は自動的に予約の優先順位をつけて予約を実行します。

1 **予約開始時間が先の番組が優先されます。**

2 **開始時間が同じ場合は、ペイ・パー・ビュー番組が優先されます。**

ペイ･パー･ビュー番組同士、またはペイ･パー･ビュー番組以外の番組同士の場合は、以下のように優先順位が付けられます。
・録画予約と見るだけ予約では、録画予約が優先されます。
・録画予約同士または見るだけ予約同士では、後から予約した番組が優先されます。

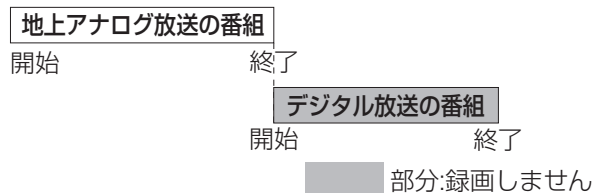
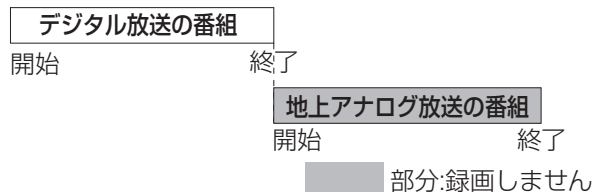
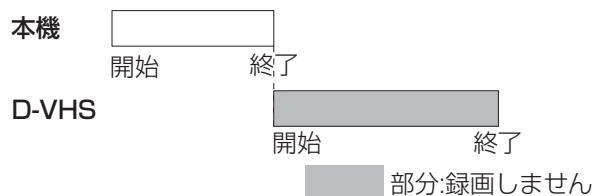
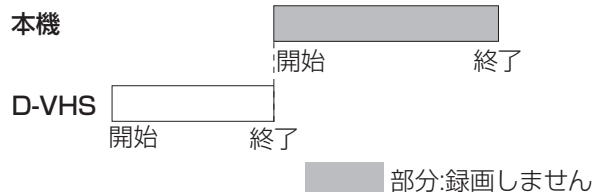
- 優先順位の低い番組の予約は、優先された予約の終了後に途中から実行されます。
- 一度開始した予約が、後から始まる予約によって中断することはありません。
- チャンネルが異なる番組を、時間を続けて録画予約した場合、前の番組の録画が約5秒早く終了します。
- 録画機器側で他の予約を設定し、本機での予約と重複した場合などには、録画予約がうまく動作しない場合があります。

コピーガードについて

- 番組によっては、デジタル録画ができないように設定されています。このような番組の場合はデジタル録画ではなくアナログ録画（☞157ページ）になります。
- 番組によっては、録画自体ができないようにコピーガードをかけているものもあります。このような番組は録画することはできません。
- 録画予約をする前に、番組の内容説明でデジタル録画が可能な番組かどうか確認してください。
（☞72ページ）

D-VHSビデオデッキで録画予約するとき

ビクター製D-VHSビデオデッキで、次のように連続した録画予約を行なった場合、2番組目の番組が録画できません。

- **「地上アナログ放送のあとに、デジタル放送を録画予約」した場合**

- **「デジタル放送のあとに、地上アナログ放送を録画予約」した場合**

- **本機の予約終了時刻とD-VHSビデオデッキの予約開始時刻が同じ場合**

- **D-VHSビデオデッキの予約終了時刻と本機の予約開始時刻が同じ場合**

このような場合は、以下のように予約してください。

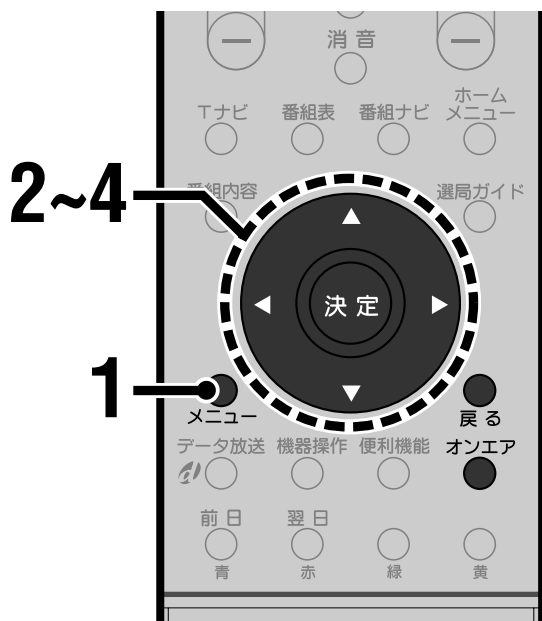
方法1
予約するときに、録画予約の「録画機器」の設定を「ビデオ（連動）」にしてください。（Irシステムでのアナログ録画になります。）

方法2
「プログラム予約」（☞163ページ）を使って、1番組目と2番組目のあいだに1分以上の間隔ができるように予約してください。
（デジタル放送をi.LINKでデジタル録画します。）

お知らせ
「地上アナログ放送のあとに地上アナログ放送を予約」したり、「デジタル放送のあとにデジタル放送を予約」した場合は、2番組目も録画できます。

受信設定をする

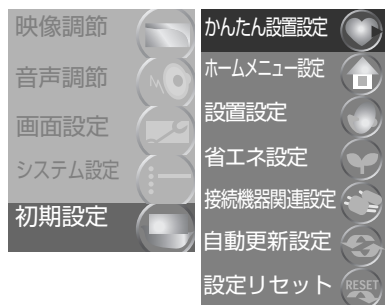
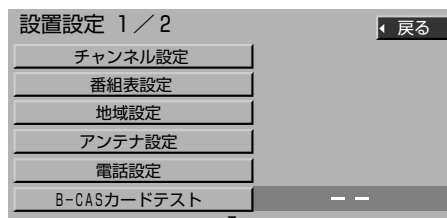
設定画面を表示する

「かんたん設置設定」が済んだ後で本機の受信設定を変更するときは、「初期設定」メニューの「設置設定」で行います。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「設置設定」を選び、決定ボタンを押す

「設置設定」画面が表示されます。

- 「設置設定」画面は2ページ構成です。
  上記の画面イラストは1ページ目です。

4 カーソルボタン(▲▼)を押して設定項目を選び、決定ボタンを押す

設定画面が表示されます。各ページをご覧になって設定してください。

チャンネル設定

各放送のチャンネル設定や受信設定です。

地上アナログ	☞171～177ページ
地上デジタル	☞180～184ページ
BS	☞185ページ
CS1	☞185ページ
CS2	☞185ページ

番組表設定 ☞187ページ

番組表を見るための設定です。

地域設定 ☞190ページ

お住まいの地域に合わせて情報を受信するための設定です。

アンテナ設定 ☞192ページ

アンテナ入力レベルの確認や衛星アンテナの設定です。

電話設定 ☞194ページ

有料番組の購入や双方向番組でのデータ送信に必要な電話回線の設定です。

設定画面を消すには

オンエアボタンを押す

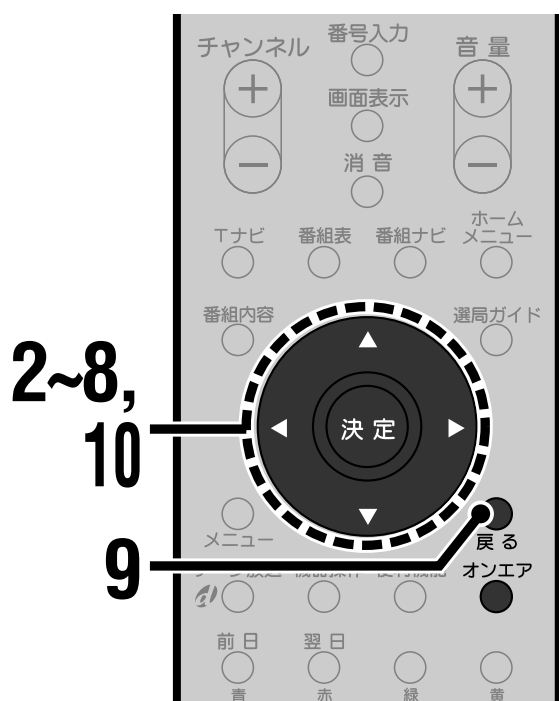
お知らせ

- 「B-CASカードテスト」については199ページをご覧ください。
- 設定画面などの表示中は、画面にリモコンボタンの操作ガイドが表示されます。設定を行うときは、画面上の操作ガイドもご覧になって、操作してください。

地上アナログ放送の受信設定をする

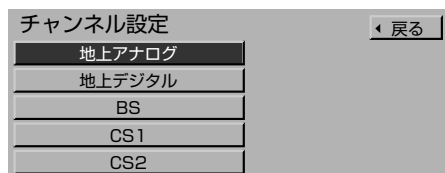
地上アナログ放送の受信設定を変更したり、個別にチャンネルを設定するときはこちらで行います。

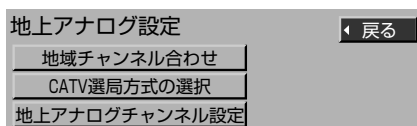
地域チャンネル合わせをする

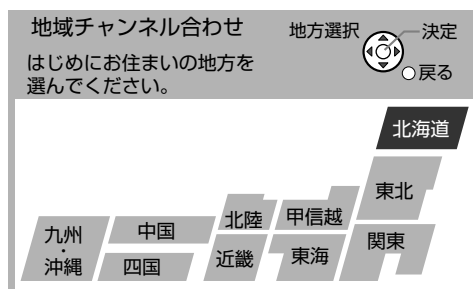
お住まいの地域を選ぶと、受信できる地上アナログ放送のチャンネルを一括して自動的に設定します。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 「チャンネル設定」画面を表示する

170ページをご覧ください。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「地上アナログ」を選ぶ

3 決定ボタンを押す

「地上アナログ設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「地域チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す

「地域チャンネル合わせ」画面が表示されます。

5 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押してお住まいの地方を選び、決定ボタンを押す

例:「関東」を選んだとき

地域チャンネル合わせ　地域選択　決定　戻る
次にお住まいの地域または近辺の地域を選んでください。

水戸	日立	宇都宮1
宇都宮2	矢板1	矢板2
前橋	桐生1	桐生2
さいたま	熊谷1	熊谷2
秩父1	秩父2	千葉
銚子	23区	八王子1
八王子2	多摩1	多摩2
横浜みなと	横浜	平塚
秦野	小田原	

➡次のページへ

地域チャンネル合わせをする（つづき）

6 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押してお住まいの都市を選び、決定ボタンを押す

選んだ地域のチャンネルが自動的に設定され、地上アナログ放送のチャンネル設定画面が表示されます。

- お住まいの地域名がないときは、地域チャンネル表(☞47～50ページ)から、お住まいに近い地域名をさがして設定してください。

例：「23区」を選んだとき

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

*チャンネル数字ボタンで選局するときの番号

7 カーソルボタン(◀)をくり返し押して「修正」を選び、決定ボタンを押す

チャンネル設定
修正したい設定を選択してください。
リモコン番号選択
項目選択
終了

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

8 カーソルボタン(▲▼)を押して各チャンネルが受信できることを確認する

選んだチャンネルに切り換わります。

- 番組表で表示するには「放送局名」が正しく設定されていることが必要です。
  地域チャンネル表(☞47～50ページ)をご覧になって、設定を確認してください。
  設定を修正するときは173ページをご覧ください。

9 戻るボタンを押す

10 カーソルボタン(▶)をくり返し押して「終了」を選び、決定ボタンを押す

「地上アナログ設定」画面が表示されます。

「地上アナログ設定」を消すには
オンエアボタンを押す

うまく受信できないチャンネルがあるときは

お住まいの場所によっては、近隣の地域を選んだ方がうまく受信できることがあります。戻るボタンを押して、近県または近隣の地域を選び直し、もう一度地域チャンネル合わせを行ってみてください。
「1」と「2」がある地域の場合、「1」でうまく受信できないときは「2」を選んで、もう一度地域チャンネル合わせを行ってみてください。
例：八王子市にお住まいの方で「八王子1」で放送が受信できないときは「八王子2」に設定してください。

ご注意
横浜市にお住まいの方は、はじめに「横浜」で設定してください。放送が受信できないときは「横浜みなと」に設定してください。

受信状態が悪いときは

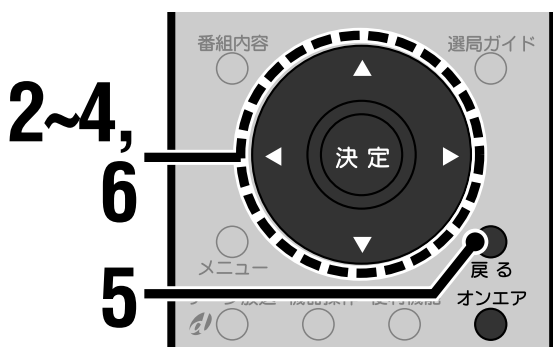
173～176ページをご覧になって、チャンネルごとに微調整を行ってください。

その他のチャンネル設定を変更するには

チャンネル数字ボタンに登録されているチャンネルを入れ替えたり、空きチャンネルや画面表示の設定を変えたいときは、173ページをご覧になって変更してください。

ご注意
地域チャンネル合わせはテレビの中継局には対応していません。中継局からの電波を受信したい場合は、個別にチャンネル合わせを行ってください。(☞173ページ)

地上アナログ放送のチャンネルを設定する

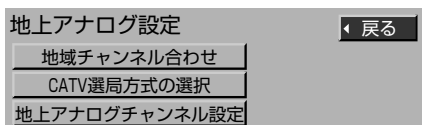
「地域チャンネル合わせ」(☞40、171ページ)ではうまく受信できないときは、こちらで設定してください。また、空きチャンネルや画面表示の設定を変更することもできます。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 「チャンネル設定」画面を表示する

170ページをご覧ください。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「地上アナログ」を選び、決定ボタンを押す

「地上アナログ設定」画面が表示されます。

地上アナログ設定　◀ 戻る
- 地域チャンネル合わせ
- CATV選局方式の選択
- 地上アナログチャンネル設定

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「地上アナログチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

地上アナログ放送のチャンネル設定画面が表示されます。

受信するチャンネル番号　放送局の名称

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

リモコン番号*　画面に表示する番号　ゴースト低減設定(☞175ページ)

*チャンネル数字ボタンで選局するときの番号

4 カーソルボタン(◀)をくり返し押して「修正」を選び、決定ボタンを押す

それぞれの設定方法をご覧になって設定してください。

受信するチャンネルを設定する
チャンネル数字ボタンを押したときに受信するチャンネルを設定します。
☞174ページ

画面表示やチャンネルスキップを設定する
画面表示や、チャンネルスキップ(空きチャンネルをチャンネル+/−ボタンで選べないようにする)を設定します。
☞174ページ

放送局名を設定する
番組表を表示するために放送局名を設定します。
☞174ページ

GR(ゴースト低減)を設定する
ゴースト(映像が2重・3重になって映る現象)を低減するか、しないかを設定します。
☞175ページ

映りが悪いチャンネルを微調整する
受信状態が悪いときに調整します。最も映像がきれいに映るように調整します。
☞175ページ

- 「CATV選択方式」が「数字入力方式」のときは、カーソルボタン(▲▼)をくり返し押すと、1〜12チャンネルに加えて、C13〜C38チャンネルまで設定できます。

5 設定が終わったら、戻るボタンを押す

6 カーソルボタン(▶)をくり返し押して「終了」を選び、決定ボタンを押す

「地上アナログ設定」画面が表示されます。

「地上アナログ設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

➡次のページへ

地上アナログ放送のチャンネルを設定する（つづき）

受信するチャンネルを設定する

チャンネル数字ボタンを押したときに受信するチャンネルを設定します。

1 カーソルボタン（▲▼）を押して設定したいリモコン番号を選ぶ

2 カーソルボタン（◀▶）を押して「CH」の行を選ぶ

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン

3 カーソルボタン（▲▼）を押して選局したいチャンネルを選ぶ

- 次のように変わります。

→1～62↔C13～C38←

4 他のリモコン番号も変更するときは、カーソルボタン（◀▶）を押して「リモコン」の行を選び、手順1からくり返す

ご注意

受信するチャンネルを変更したときは、番組表でそのチャンネルを表示するために、「放送局名」も設定し直してください。（☞右記の「放送局名を設定する」）

画面表示やチャンネルスキップを設定する

選局時の画面表示や、空きチャンネルをチャンネル＋/－ボタンで選べないようにする設定（チャンネルスキップ）を行います。

1 カーソルボタン（▲▼）を押して設定したいリモコン番号を選ぶ

2 カーソルボタン（◀▶）を押して「表示」の行を選ぶ

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン

3 カーソルボタン（▲▼）を押して設定する

- 次のように変わります。

→無表示（空欄）↔スキップ0↔1～62←
→C13～C38←

4 他のリモコン番号も変更するときは、カーソルボタン（◀▶）を押して「リモコン」の行を選び、手順1からくり返す

放送局名を設定する

番組表で表示するために放送局名を設定します。

お知らせ

- 番組表で表示するには正しい放送局名が必要です。地域チャンネル表（☞47～50ページ）をご覧になって、正しく設定してください。
- C13～C38チャンネルの放送局名は「－－－－」に設定してください。

1 カーソルボタン（▲▼）を押して設定したいリモコン番号を選ぶ

2 カーソルボタン（◀▶）を押して「放送局名」の行を選ぶ

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン

3 カーソルボタン（▲▼）を押して設定する

「CH」の項に設定されているチャンネルの放送局名を選びます。

4 他のリモコン番号も変更するときは、カーソルボタン（◀▶）を押して「リモコン」の行を選び、手順1からくり返す

放送局コードで設定するには

放送局名は放送局コード（☞178ページ）を入力して設定することもできます。

1 「放送局名」の行を選んでいるときに、決定ボタンを押す

「放送局名」が4桁の放送局コードに変わります。

2 カーソルボタン（▲▼）で数字を選び、カーソルボタン（◀▶）で桁を移動して、放送局コードを入力する

放送局コード一覧表（☞178ページ）をご覧になって、設定したい放送局のコードを入力してください。

3 決定ボタンを押す

入力したコードの放送局名が設定されます。

GR（ゴースト低減）を設定する

ゴースト（映像が2重･3重になって映る現象）を低減するための設定をします。

1　カーソルボタン（▲▼）を押して設定したいリモコン番号を選ぶ

2　カーソルボタン（◀▶）を押して「GR」の行を選ぶ

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン

3　カーソルボタン（▲▼）を押して設定する

オン

通常はこちらを選びます。

オフ

ゴースト低減機能は働きません。

4　他のリモコン番号も変更するときは、カーソルボタン（◀▶）を押して「リモコン」の行を選び、手順1からくり返す

お知らせ

「地域チャンネル合わせ」を行うと、自動的に「オン」に設定されます。

映りが悪いチャンネルを微調整する

受信状態が悪いときに調整します。最も映像がきれいに映るように調整します。

1　カーソルボタン（▲▼）を押して調整したいリモコン番号を選ぶ

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン

2　メニューボタンを3秒以上押す

調整画面が表示されます。

3　カーソルボタン（▲▼）を押して調整する

映像が最もきれいに映るように調整します。

- しばらく操作を行わないと、調整画面が消えます。

4　決定ボタンを押す

「チャンネル設定」画面に戻ります。

5　他のリモコン番号も調整するときは、手順1から手順4をくり返す

➡次のページへ

地上アナログ放送のチャンネルを設定する（つづき）

チャンネル数字ボタンの設定を入れ替える

チャンネル数字ボタンの設定を入れ替えることができます。

1 173ページの手順4で「入替」を選ぶ

チャンネル設定
修正　入替　終了
項目選択　決定　戻る

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

2 決定ボタンを押す

設定を入れ替えできるようになります。

チャンネル設定
入れ替えをしたい設定を選択してください。
リモコン番号選択　決定　終了

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

3 カーソルボタン（▲▼）を押して入れ替えたいリモコン番号を選び、決定ボタンを押す

チャンネル設定
入れ替え相手先を選択してください。
リモコン番号選択　決定　終了

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

4 カーソルボタン（▲▼）を押して入れ替える先のリモコン番号を選ぶ

チャンネル設定
入れ替え相手先を選択してください。
リモコン番号選択　決定　終了

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

5 決定ボタンを押す

設定が入れ替わります。

チャンネル設定
入れ替えをしたい設定を選択してください。
リモコン番号選択　決定　終了

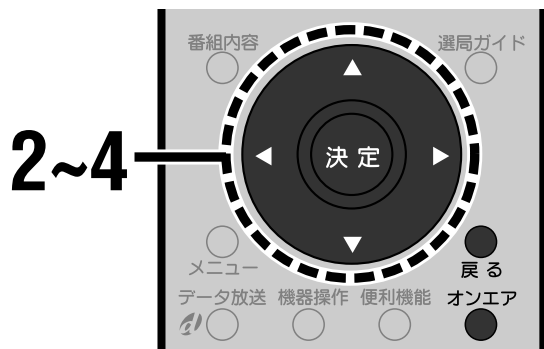
リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
5	16	5	放送大学	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

6 他のリモコン番号の設定も入れ替えるときは、手順3から手順5をくり返す

地上アナログ放送やCATVの選局方法を変える

**チャンネル番号をチャンネル数字ボタンで直接入力して選局することができます。
CATVをご覧の方は、こちらの設定を行ってください。**

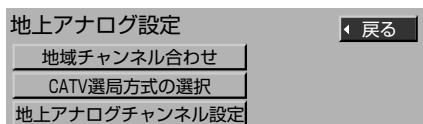
ご注意
- CATVをご覧にならないとき、またはCATVをご覧の場合でも受信できるチャンネル数が12以下のときは、この設定は必要ありません。(「12ボタン方式」を選んでください。)
- CATV(ケーブルテレビ)を受信するには、使用する機器ごとにCATV各社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはアダプターが必要です。詳しくはお住まいの地域のCATV各社にご相談ください。

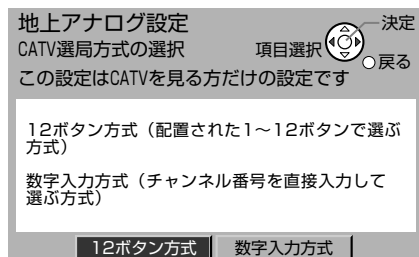
- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 「チャンネル設定」画面を表示する

170ページをご覧ください。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「地上アナログ」を選び、決定ボタンを押す

「地上アナログ設定」画面が表示されます。

地上アナログ設定　◀ 戻る
地域チャンネル合わせ
CATV選局方式の選択
地上アナログチャンネル設定

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「CATV選局方式の選択」を選び、決定ボタンを押す

「CATV選局方式の選択」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(◀▶)を押して「数字入力方式」を選び、決定ボタンを押す

設定画面を消すには
オンエアボタンを押す

「数字入力方式」でチャンネルを選ぶには

「数字入力方式」に設定した場合、地上アナログ放送やCATVのチャンネルを選ぶには、チャンネル番号をチャンネル数字ボタンで入力します。

例: VHFの1チャンネルを選局するときは
0(10)、1と押す

例: VHFの12チャンネルを選局するときは
1、2と押す

例: CATVのチャンネル34を選局するときは
3、4と押す

- 1～9のチャンネルを選局するときは、チャンネル番号を入力し、約3秒待つと自動的に切り換わります。

CATVチャンネルの設定を変更するには

選局方法を「数字入力方式」に設定のうえ、173ページをご覧になって地上アナログ放送のチャンネル設定と同様の手順で変更してください。

お買い上げ時の設定に戻すには

リモコンの1から12ボタンで直接選局できるように戻すには、手順4で「12ボタン方式」を選びます。

ご注意
「数字入力方式」に設定しているときでも、次の画面を表示中は「12ボタン方式」になります。(チャンネル数字ボタンを押すと、ボタンに登録されているチャンネルに切り換わります。)

地上A裏番組、ジャンル検索、キーワード検索、人名検索、番組内容、予約一覧

放送局コード一覧表

「地上アナログチャンネル設定」の「放送局名」を放送局コード（4桁の数字）を入力して設定するには、こちらの放送局コード一覧表をご覧ください。（☞174ページ）

地区		放送局名	放送局コード
北海道		NHK総合札幌	0336
北海道		NHK教育札幌	0346
北海道		HBCテレビ	0257
北海道		STVテレビ	0261
北海道		UHBテレビ	0283
北海道		HTBテレビ	0291
北海道		TV北海道	0273
青森		NHK総合青森	0592
青森		NHK教育青森	0602
青森		青森放送	0513
青森		青森テレビ	0294
青森		青森朝日放送	4386
秋田		NHK総合秋田	1360
秋田		NHK教育秋田	1370
秋田		秋田放送	0267
秋田		秋田テレビ	0293
秋田		秋田朝日放送	4383
岩手		NHK総合盛岡	0848
岩手		NHK教育盛岡	0858
岩手		IATテレビ	0276
岩手		テレビ岩手	0547
岩手		IBCテレビ	0262
岩手		めんこいテレビ	4385
山形		NHK総合山形	1616
山形		NHK教育山形	1626
山形		山形放送	0266
山形		さくらんぼ	0286
山形		テレビュー山形	0292
山形		山形テレビ	0550
宮城		NHK総合仙台	1104
宮城		NHK教育仙台	1114
宮城		東北放送	0769
宮城		仙台放送	0268
宮城		ミヤギテレビ	0546
宮城		東日本放送	0288
福島		NHK総合福島	1872
福島		NHK教育福島	1882
福島		福島放送	0803
福島		福島中央テレビ	4641
福島		テレビユー福島	0543
福島		福島テレビ	0523
関東	東京	NHK総合東京	2128
関東	東京	NHK教育東京	2138
関東	東京	日本テレビ	0260
関東	東京	TBSテレビ	0518
関東	東京	フジテレビ	0264
関東	東京	テレビ朝日	0522
関東	東京	テレビ東京	0524
関東	東京	MXテレビ	0270
関東	埼玉	テレビ埼玉	0806
関東	千葉	千葉テレビ	0302
関東	神奈川	TVKテレビ	4394
関東	群馬	群馬テレビ	0304
関東	栃木	とちぎテレビ	4631
新潟		NHK総合新潟	2384
新潟		NHK教育新潟	2394
新潟		新潟放送	0517

地区		放送局名	放送局コード
新潟		新潟総合テレビ	5155
新潟		テレビ新潟	0285
新潟		新潟テレビ21	0533
長野		NHK総合長野	2640
長野		NHK教育長野	2650
長野		長野放送	1062
長野		長野朝日放送	4628
長野		テレビ信州	0542
長野		信越放送	0779
山梨		NHK総合甲府	2896
山梨		NHK教育甲府	2906
山梨		山梨放送	0773
山梨		テレビ山梨	0549
静岡		NHK総合静岡	3920
静岡		NHK教育静岡	3930
静岡		SBSテレビ	1291
静岡		テレビ静岡	1315
静岡		静岡朝日テレビ	5153
静岡		静岡第一テレビ	4895
中部		NHK総合名古屋	4176
中部		NHK教育名古屋	4186
中部（愛知）		東海テレビ	1281
中部（愛知）		CBCテレビ	1029
中部（愛知）		メ〜テレ	5643
中部（愛知）		中京テレビ	1571
中部（愛知）		テレビ愛知	0537
中部	岐阜	岐阜テレビ	1061
中部	三重	三重テレビ	1313
富山		NHK総合富山	3152
富山		NHK教育富山	3162
富山		チューリップ	4640
富山		北日本放送	1025
富山		富山テレビ	0802
石川		NHK総合金沢	3408
石川		NHK教育金沢	3418
石川		石川テレビ	0805
石川		テレビ金沢	0801
石川		北陸朝日放送	4377
石川		MROテレビ	0774
福井		NHK総合福井	3664
福井		NHK教育福井	3674
福井		福井放送	1035
福井		福井テレビ	0295
関西	大阪	NHK総合大阪	4432
関西	大阪	NHK教育大阪	4442
関西	大阪	毎日放送	0516
関西	大阪	ABCテレビ	1030
関西	大阪	関西テレビ	0520
関西	大阪	読売テレビ	0778
関西	大阪	テレビ大阪	0275
関西	京都	京都テレビ	1058
関西	兵庫	サンテレビ	0548
関西	奈良	奈良テレビ	0311
関西	和歌山	テレビ和歌山	5150
関西	滋賀	びわ湖放送	0798
岡山		NHK総合岡山	5200
岡山		NHK教育岡山	5210

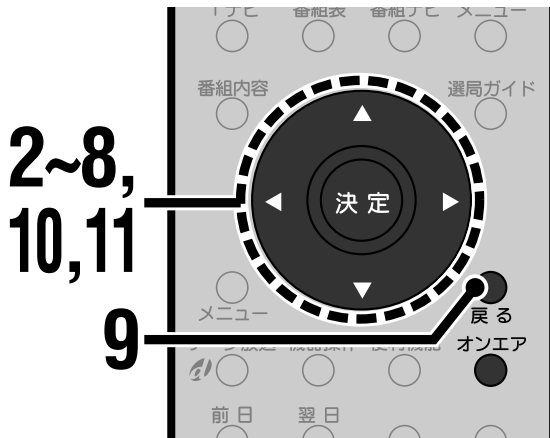
地区	放送局名	放送局コード
岡山	山陽放送	1803
	OHKテレビ	1827
	テレビ瀬戸内	4375
広島	NHK総合広島	5456
	NHK教育広島	5466
	中国放送	0772
	広島テレビ	0780
	テレビ新広島	5151
	広島ホーム	2083
鳥取	NHK総合鳥取	4688
	NHK教育鳥取	4698
	日本海テレビ	5633
	山陰放送	1034
島根	NHK総合松江	4944
	NHK教育松江	4954
	山陰中央テレビ	5410
山口	NHK総合山口	5712
	NHK教育山口	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	1318
	山口朝日放送	4380
香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK総合徳島	5968
	NHK教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK総合松山	6480
	NHK教育松山	6490
	南海放送	1290
	愛媛放送	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日テレビ	4889
高知	NHK総合高知	6736
	NHK教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK総合福岡	6992
	NHK教育福岡	7002
	KBCテレビ	2049
	RKB毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBSテレビ	1573
	TVQ九州放送	0531
佐賀	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK総合鹿児島	8528
	NHK教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK総合宮崎	8272
	NHK教育宮崎	8282

地区	放送局名	放送局コード
宮崎	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK総合大分	8016
	NHK教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
熊本	NHK総合熊本	7504
	NHK教育熊本	7514
	RKKテレビ	2315
	熊本朝日放送	4624
	KKTテレビ	0278
	テレビ熊本	1570
長崎	NHK総合長崎	7248
	NHK教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	5145
	長崎文化放送	4635
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
沖縄	NHK総合沖縄	8784
	NHK教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第1	0074
	衛星第2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	ハイビジョン	0075

地上デジタル放送の受信設定をする

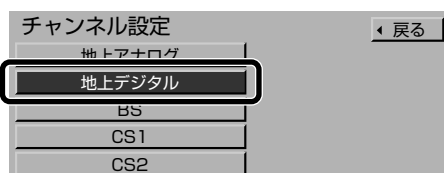
受信できる地上デジタル放送のチャンネルを自動的に探し出して設定します（チャンネルスキャン）。また、チャンネルごとの設定を変更できます。

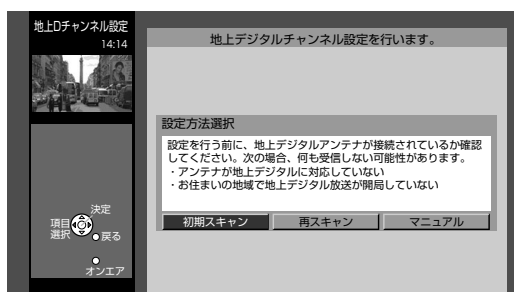
自動で受信設定する

お住まいの地域を選んで、受信できる地上デジタル放送のチャンネルを自動的に探し出し、設定します。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 「チャンネル設定」画面を表示する

170ページをご覧ください。

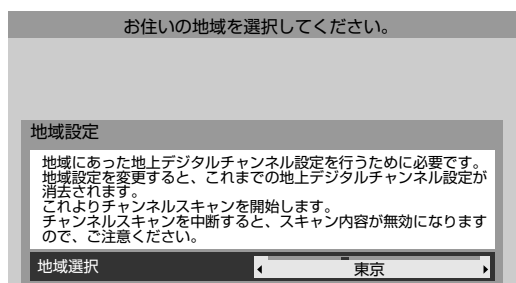
2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「地上デジタル」を選ぶ

3 決定ボタンを押す

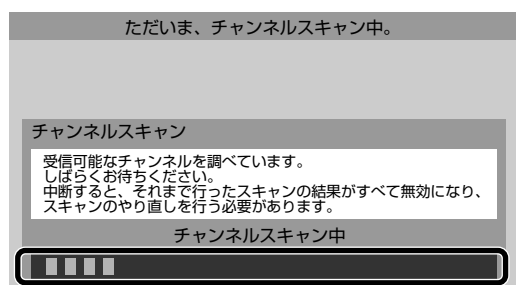
「設定方法選択」画面が表示されます。

4 カーソルボタン（◀▶）を押して設定方法を選び、決定ボタンを押す

初期スキャン ☞手順5
お住まいの地域を選んだ後、受信できるチャンネルを自動で探し出して設定します（チャンネルスキャン）。

再スキャン ☞手順6
地域設定は変更せずに、チャンネルスキャンを行います。地上デジタル放送が受信状況が変わった場合などは、こちらを行ってください。

マニュアル ☞182ページ
チャンネル数字ボタンに割り当てられているチャンネルの設定を変更します。

5 「初期スキャン」を選んだときは、カーソルボタン（◀▶）をくり返し押してお住まいの地域を選ぶ

6 決定ボタンを押す

チャンネルスキャンが始まります。受信できるチャンネルを自動で探し出し、設定します。

チャンネルスキャンの経過状態を示します。

- チャンネルスキャンには10分程度かかります。チャンネルスキャンが終わると、地上デジタル放送のチャンネル設定画面が表示されます。

受信するチャンネル番号　　放送サービスの種類（テレビ、データなど）

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

リモコン番号*　　放送局の名称

*チャンネル数字ボタンで選局するときの番号

7 カーソルボタン(◀)をくり返し押して「修正」を選び、決定ボタンを押す

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

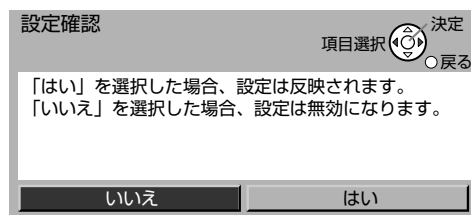
8 カーソルボタン(▲▼)を押して各チャンネルが受信できることを確認する

選んだチャンネルに切り換わります。

- 地上デジタルチャンネル表（☞51ページ）もご覧ください。

9 戻るボタンを押す

10 カーソルボタン(▶)をくり返し押して「終了」を選び、決定ボタンを押す

設定を確認する画面が表示されます。

11 カーソルボタン(▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

「チャンネル設定」画面が表示されます。

- 「いいえ」を選んで決定ボタンを押すと、設定は反映されません。

設定画面を消すには

オンエアボタンを押す

チャンネルスキャンがうまくいかないときは

- お住まいの地域で地上デジタル放送が開局されているかどうか確認してください。
- 地上デジタル放送用のUHFアンテナは正しく接続されているかどうか、またアンテナの向きは正しいかどうか確認してください。
- 個別に受信設定が必要な場合は、182ページをご覧ください。

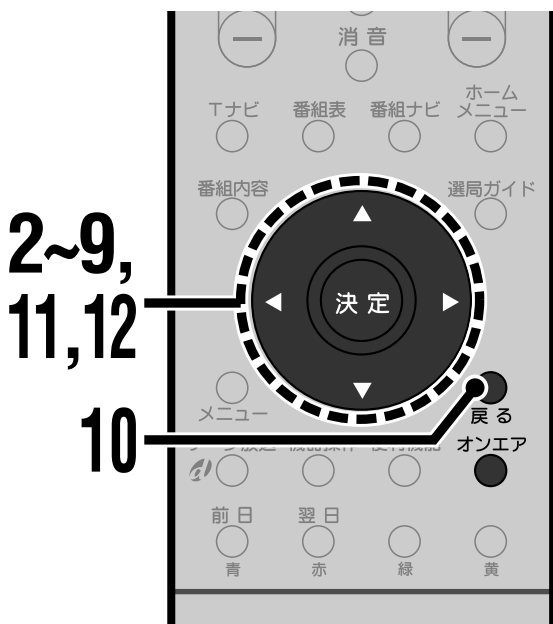
ご注意

地上デジタル放送用アンテナの設置や接続についてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

チャンネル設定を変更するには

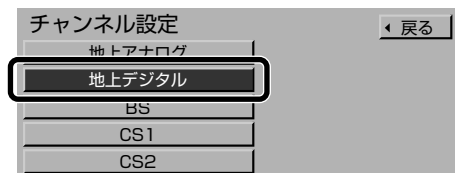
チャンネル数字ボタンに登録されているチャンネルを変更したり、入れ替えたいときは、182～184ページをご覧ください。

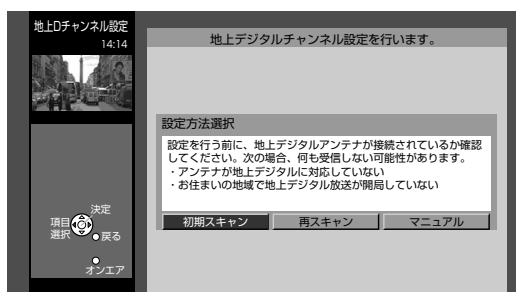
チャンネルごとに受信設定する

チャンネル数字ボタンに割り当てられている受信チャンネルを変更できます。また、空きチャンネルに受信できるチャンネルを割り当てることもできます。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 「チャンネル設定」画面を表示する

170ページをご覧ください。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「地上デジタル」を選ぶ

3 決定ボタンを押す

「設定方法選択」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▶)を押して「マニュアル」を選び、決定ボタンを押す

地上デジタル放送のチャンネル設定画面が表示されます。

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

*チャンネル数字ボタンで選局するときの番号

5 カーソルボタン(◀)をくり返し押して「修正」を選び、決定ボタンを押す

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

6 カーソルボタン(▲▼)を押して設定したいリモコン番号を選ぶ

- カーソルボタン(▲▼)をくり返し押すと「リモコン」の項目は1～36まで表示されます。

7 カーソルボタン(▶)を押して「CH」の行を選ぶ

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

8 カーソルボタン(▲▼)を押して選局したいチャンネルを選ぶ

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	011	NHK総合	テレビ
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

9 他のリモコン番号も変更するときは、カーソルボタン(◀)を押して「リモコン」の行を選び、手順6からくり返す

10 設定が終わったら戻るボタンを押す

11 カーソルボタン(▶)をくり返し押して「終了」を選び、決定ボタンを押す

設定を確認する画面が表示されます。

12 カーソルボタン(▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

「チャンネル設定」画面が表示されます。

- 「いいえ」を選んで決定ボタンを押すと、設定は反映されません。

設定画面を消すには

オンエアボタンを押す

チャンネルを選ぶときは

- 「リモコン」の「1」~「12」に設定されているチャンネルは、チャンネル数字ボタンを押すだけで選べます。
- 「リモコン」の「13」~「36」に設定されているチャンネルは、チャンネル+/−ボタンや番号入力、または選局ガイド(☞70ページ)で選べます。
- チャンネル番号に枝番が表示されているチャンネルは、便利機能メニューの「枝番選局」でも選べます。(☞57ページ)

お知らせ

「リモコン」の「13」~「36」に設定されているチャンネルを、「1」~「12」に設定されているチャンネルと入れ替えると、チャンネル数字ボタンを押すだけで選べるようになります。(☞184ページ)

地上デジタル放送のチャンネルを設定する（つづき）

チャンネル数字ボタンの設定を入れ替える

チャンネル数字ボタンの設定を入れ替えることができます。

1 182ページの手順5で「入替」を選ぶ

入れ替えをしたい設定を選択してください。

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

2 決定ボタンを押す

設定を入れ替えできるようになります。

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

3 カーソルボタン（▲▼）を押して入れ替えたいリモコン番号を選び、決定ボタンを押す

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
3	----	----	
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

4 カーソルボタン（▲▼）を押して入れ替える先のリモコン番号を選ぶ

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
11	----	----	
12	----	----	

5 決定ボタンを押す

設定が入れ替わります。

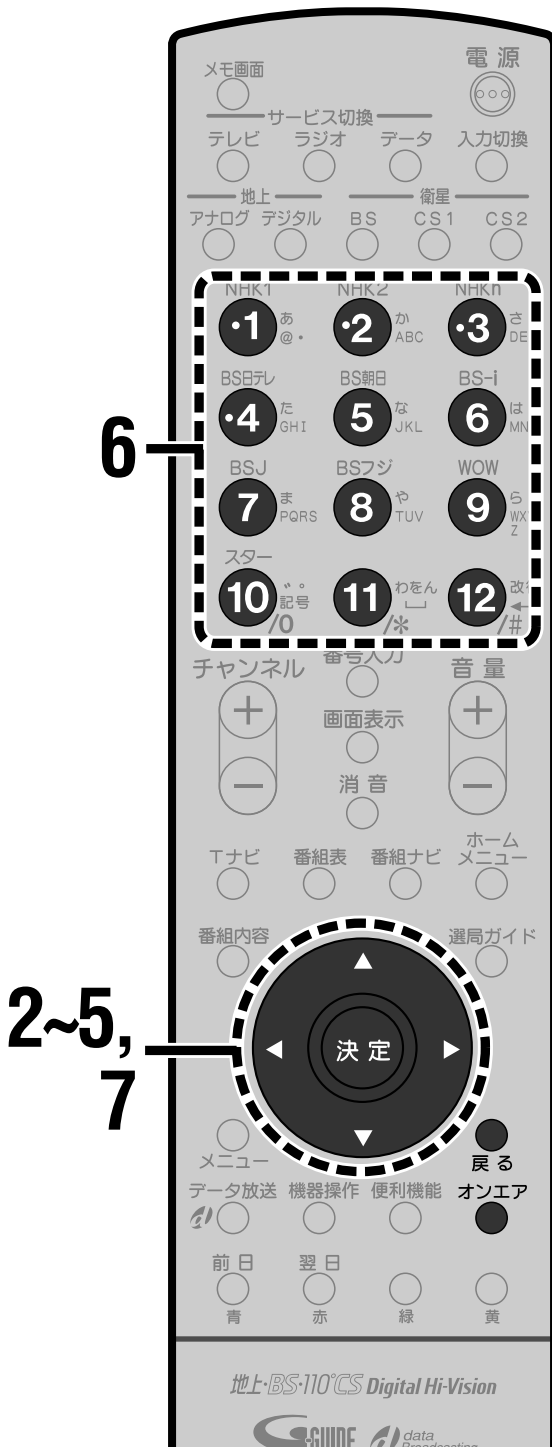
チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	091	MXテレビ	テレビ
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	----	----	
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

6 他のリモコン番号の設定も入れ替えるときは、手順3から手順5をくり返す

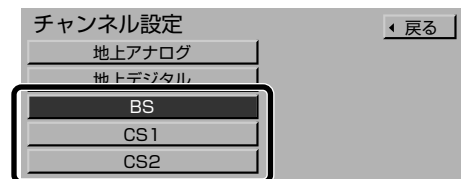
衛星デジタル放送のチャンネルを設定する

リモコンのチャンネル数字ボタンで選局(プリセット選局)できる衛星デジタル放送のチャンネルを、お好みのチャンネルに設定できます。BSデジタル放送、CS1デジタル放送、CS2デジタル放送をそれぞれ36チャンネルずつ登録できます。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 「チャンネル設定」画面を表示する

170ページをご覧ください。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「BS」、「CS1」、または「CS2」を選ぶ

チャンネルを設定したい衛星デジタル放送を選んでください。

3 決定ボタンを押す

「衛星チャンネル設定」画面が表示されます。

*チャンネル数字ボタンで選局するときの番号

4 カーソルボタン(▲▼)を押して、設定したいリモコン番号を選ぶ

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	141	テレビ	BS日テレ
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS−i テレビ⑥
7	171	テレビ	BSジャパン
8	181	テレビ	BSフジ・181

- リモコン番号の1〜12はチャンネル数字ボタンを押しても選べます。

➡次のページへ

5 カーソルボタン（◀▶）を押して「CH」の項目を選ぶ

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	141	テレビ	BS日テレ
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS−i テレビ⑥
7	171	テレビ	BSジャパン
8	181	テレビ	BSフジ・181

6 チャンネル数字ボタンで登録したいチャンネル番号を入力する

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	182	テレビ	BSフジ・182
3	103	テレビ	NHK h
4	141	テレビ	BS日テレ
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS−i テレビ⑥
7	171	テレビ	BSジャパン
8	181	テレビ	BSフジ・181

- 入力する番号を間違えたときは、#(12)ボタンを押します。最後の桁が取り消されます。
- カーソルボタン（▲▼）でもチャンネル番号を選べます。

7 他のリモコン番号も変更するときは、カーソルボタン（◀）を押して「リモコン」の行を選び、手順4〜6をくり返す

- 他の放送のチャンネルを登録するときは、戻るボタンを押して、手順1からくり返してください。

「衛星チャンネル設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

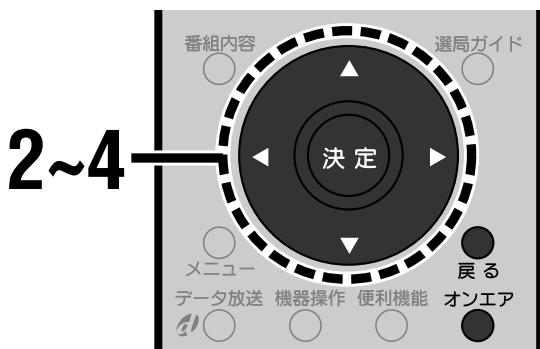
登録されたチャンネルについて

- 1〜10に登録されたチャンネルは、チャンネル数字ボタンを押すだけで選局できます。
- 選局ガイド（☞70ページ）で、登録したチャンネルを画面に表示して選べます。
- 選局対象（☞86ページ）を「ガイド」に設定すると、登録されたチャンネルだけをチャンネル+/−ボタンで選べるようにできます。

番組表を設定する

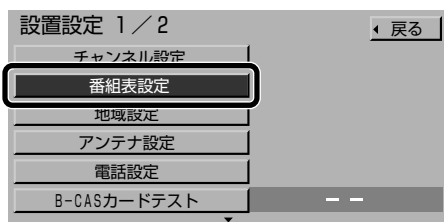
お住まいの地域に合わせて番組表を正しく表示させる設定などを行います。

お知らせ

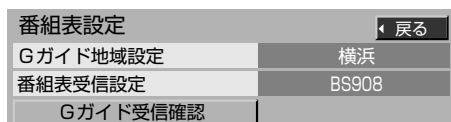
「地域チャンネル合わせ」を行うと、「番組表設定」も自動的に設定されます。通常は変更する必要はありません。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 「設置設定」画面を表示する

170ページをご覧ください。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「番組表設定」を選ぶ

3 決定ボタンを押す

「番組表設定」画面が表示されます。

番組表設定	戻る
Gガイド地域設定	横浜
番組表受信設定	BS908
Gガイド受信確認	

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して項目を選び、設定する

右記をご覧になって設定してください。

Gガイド地域設定

番組表受信設定

Gガイド受信確認

「番組表設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

地域に合った放送局を番組表に表示する－「Gガイド地域設定」

お住まいの地域に合わせて、番組表に表示する放送局を設定します。

1 カーソルボタン(▲▼)を押して「Gガイド地域設定」を選ぶ

2 カーソルボタン(◀▶)を押してお住まいの地域を選ぶ

ご注意

- 選んだ地域に登録されていない放送局は番組表に表示されません。Gガイド地域一覧表(☞188ページ)をご覧になって確認してください。
- 設定を変更すると、番組表データがリセットされます。

番組表を送信する放送局を設定する－「番組表受信設定」

番組表を送信する放送局を設定します。

ご注意

放送局からの案内がない限り、変更しないでください。番組表が受信できなくなります。

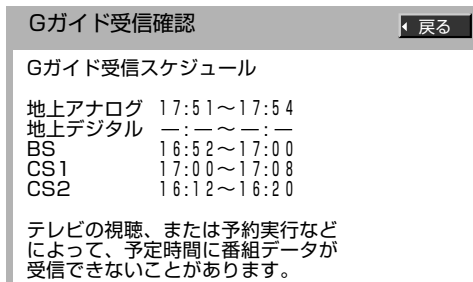
1 カーソルボタン(▲▼)を押して「番組表受信設定」を選ぶ

2 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

番組データを受信する時刻を確認する－「Gガイド受信確認」

番組データを受信する時刻を確認できます。

1 カーソルボタン(▲▼)を押して「Gガイド受信確認」を選び、決定ボタンを押す

番組データ受信の予定時刻が表示されます。

- Gガイドの受信スケジュールを確認するため、一度Gガイドの受信チャンネルに切り換わります。

Gガイド地域一覧表

「Gガイド地域設定」(☞187ページ)で、お住まいの地域を選んだときに番組表に表示される放送局の一覧です。

お知らせ

- 受信できるできないに関わらず、選んだ地域に登録されている放送局のみが番組表に表示されます。
- 放送局の都合により変更になる場合があります。

お住まいの地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	帯広、網走、北見	青森、八戸、むつ	盛岡、釜石、二戸	仙台、石巻、気仙沼	秋田、大館、大曲	山形、鶴岡、米沢
番組表に表示される放送局	HBCテレビ	UHBテレビ	青森放送	NHK総合盛岡	東北放送	NHK教育秋田	NHK教育山形
	NHK総合札幌	NHK総合札幌	NHK総合青森	IBCテレビ	NHK総合仙台	秋田朝日放送	テレビュー山形
	STVテレビ	HBCテレビ	青森朝日放送	NHK教育盛岡	NHK教育仙台	NHK総合秋田	NHK総合山形
	UHBテレビ	HTBテレビ	NHK教育青森	テレビ岩手	東日本放送	秋田放送	山形放送
	HTBテレビ	STVテレビ	青森テレビ	IATテレビ	ミヤギテレビ	秋田テレビ	さくらんぼ
	TV北海道	NHK教育札幌		めんこいテレビ	仙台放送		山形テレビ
	NHK教育札幌						

お住まいの地域	福島、いわき、会津若松	水戸、日立	宇都宮、矢板	前橋、桐生	さいたま	熊谷、秩父	千葉
番組表に表示される放送局	NHK教育福島	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京
	テレビュー福島	NHK教育東京	NHK教育東京	NHK教育東京	MXテレビ	NHK教育東京	MXテレビ
	福島中央テレビ	日本テレビ	日本テレビ	日本テレビ	NHK教育東京	日本テレビ	NHK教育東京
	NHK総合福島	TBSテレビ	TBSテレビ	TBSテレビ	日本テレビ	TBSテレビ	日本テレビ
	福島放送	フジテレビ	フジテレビ	フジテレビ	TBSテレビ	フジテレビ	TBSテレビ
	福島テレビ	テレビ朝日	テレビ朝日	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	フジテレビ
		テレビ東京	テレビ東京	群馬テレビ	テレビ朝日	テレビ埼玉	テレビ朝日
		MXテレビ	とちぎテレビ	テレビ東京	テレビ埼玉	テレビ東京	千葉テレビ
		千葉テレビ	MXテレビ	MXテレビ	テレビ東京		テレビ東京
				テレビ埼玉			TVKテレビ

お住まいの地域	銚子	横浜、平塚、秦野、小田原	23区、八王子、多摩	新潟、上越	甲府	長野、松本、飯田、岡谷・諏訪	富山、高岡
番組表に表示される放送局	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	新潟テレビ21	NHK総合甲府	NHK総合長野	北日本放送
	NHK教育東京	NHK教育東京	MXテレビ	テレビ新潟	NHK教育甲府	長野朝日放送	NHK総合富山
	日本テレビ	日本テレビ	NHK教育東京	新潟放送	山梨放送	テレビ信州	富山テレビ
	TBSテレビ	TBSテレビ	日本テレビ	NHK総合新潟	テレビ山梨	長野放送	NHK教育富山
	フジテレビ	フジテレビ	TBSテレビ	新潟総合テレビ		NHK教育長野	チューリップ
	テレビ朝日	テレビ朝日	テレビ埼玉	NHK教育新潟		信越放送	
	千葉テレビ	TVKテレビ	フジテレビ				
	テレビ東京	テレビ東京	TVKテレビ				
	TVKテレビ	MXテレビ	テレビ朝日				
			千葉テレビ				
			テレビ東京				

お住まいの地域	金沢、七尾	福井、敦賀	岐阜、高山、中津川、名古屋、豊橋、豊田	静岡、浜松、富士、三島・沼津、島田、藤枝	津、伊勢、名張	京都、舞鶴、福知山、大阪	奈良、五條
番組表に表示される放送局	石川テレビ	NHK教育福井	東海テレビ	NHK教育静岡	東海テレビ	NHK総合大阪	NHK総合大阪
	NHK総合金沢	NHK総合福井	NHK総合名古屋	静岡第一テレビ	NHK総合名古屋	京都テレビ	奈良テレビ
	MROテレビ	福井放送	CBCテレビ	静岡朝日テレビ	CBCテレビ	毎日放送	毎日放送
	NHK教育金沢	福井テレビ	中京テレビ	テレビ静岡	中京テレビ	テレビ大阪	テレビ大阪
	テレビ金沢		NHK教育名古屋	NHK総合静岡	NHK教育名古屋	ABCテレビ	ABCテレビ
	北陸朝日放送		岐阜テレビ	SBSテレビ	三重テレビ	関西テレビ	関西テレビ
			名古屋テレビ		名古屋テレビ	読売テレビ	サンテレビ
			テレビ愛知		テレビ愛知	NHK教育大阪	読売テレビ
			三重テレビ			サンテレビ	NHK教育大阪
							京都テレビ

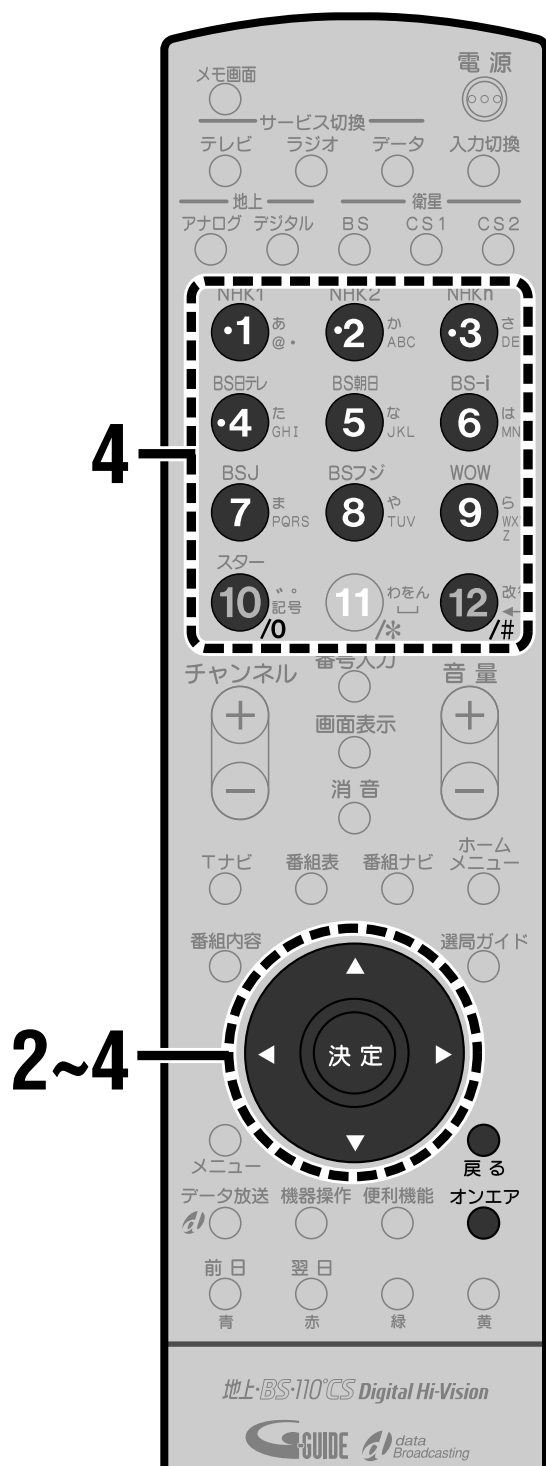
(2003年9月現在)

お住まいの地域	神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石	大津、彦根	和歌山、海南・田辺	鳥取	松江、浜田	岡山、津山、笠岡	広島、福山、尾道、呉
番組表に表示される放送局	NHK総合大阪	NHK総合大阪	NHK総合大阪	日本海テレビ	日本海テレビ	テレビ瀬戸内	テレビ新広島
	サンテレビ	毎日放送	テレビ和歌山	NHK総合鳥取	NHK総合松江	NHK教育岡山	NHK総合広島
	毎日放送	ABCテレビ	毎日放送	NHK教育鳥取	NHK教育松江	NHK総合岡山	中国放送
	ABCテレビ	京都テレビ	ABCテレビ	山陰中央テレビ	山陰中央テレビ	瀬戸内海放送	NHK教育広島
	関西テレビ	関西テレビ	関西テレビ	山陰放送	山陰放送	OHKテレビ	広島ホーム
	読売テレビ	読売テレビ	読売テレビ			西日本放送	広島テレビ
	テレビ大阪	びわ湖放送	NHK教育大阪			山陽放送	
	NHK教育大阪	NHK教育大阪					

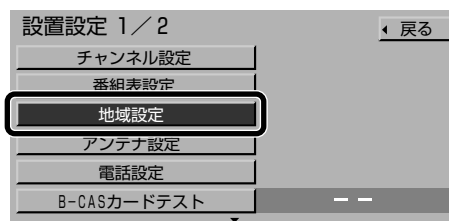
お住まいの地域	山口、下関、宇部、岩国	徳島	高松、丸亀	高知	松山、新居浜、今治、宇和島	福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋	佐賀1
番組表に表示される放送局	NHK教育山口	四国放送	テレビ瀬戸内	NHK総合高知	NHK教育松山	KBCテレビ	NHK教育佐賀
	山口朝日放送	NHK総合徳島	NHK教育高松	NHK教育高知	あいテレビ	NHK総合福岡	KBCテレビ
	テレビ山口	毎日放送	NHK総合高松	高知放送	NHK総合松山	RKB毎日放送	RKB毎日放送
	NHK総合山口	ABCテレビ	瀬戸内海放送	テレビ高知	愛媛放送	NHK教育福岡	TXN九州
	山口放送	関西テレビ	OHKテレビ	高知さんさん	愛媛朝日テレビ	テレビ西日本	サガテレビ
		NHK教育徳島	西日本放送		南海放送	TXN九州	NHK総合佐賀
			山陽放送			FBSテレビ	FBSテレビ

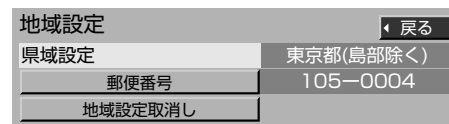
お住まいの地域	佐賀2	熊本	大分、中津	長崎、佐世保、諫早	鹿児島、阿久根、鹿屋	宮崎、延岡	沖縄
番組表に表示される放送局	NHK教育佐賀	NHK教育熊本	NHK総合大分	NHK教育長崎	南日本放送	テレビ宮崎	NHK総合沖縄
	KBCテレビ	熊本朝日放送	大分放送	NHK総合長崎	NHK総合鹿児島	NHK総合宮崎	琉球朝日放送
	TXN九州	KKTテレビ	テレビ大分	長崎放送	NHK教育鹿児島	宮崎放送	沖縄テレビ
	サガテレビ	テレビ熊本	大分朝日放送	長崎国際テレビ	鹿児島放送	NHK教育宮崎	琉球放送
	NHK総合佐賀	NHK総合熊本	NHK教育大分	長崎文化放送	鹿児島テレビ		NHK教育沖縄
	FBSテレビ	RKKテレビ		テレビ長崎	鹿児島読売		
	RKKテレビ						

地域を設定する

地上デジタル放送や衛星デジタル放送では、緊急警告放送やデータ放送のときに、それぞれの地域に関する情報が放送されます。これらの情報を正しく受信するために、お住まいの郵便番号や都道府県を設定します。正しく設定されることをおすすめします。

1 「設置設定」画面を表示する

170ページをご覧ください。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「地域設定」を選ぶ

3 決定ボタンを押す

「地域設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して項目を選び、設定する

各ページをご覧になって設定してください。

県域設定	☞191ページ
郵便番号	☞191ページ
地域設定取消し	☞191ページ

「地域設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

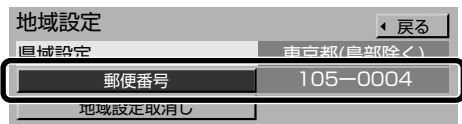
お住まいの都道府県を設定する ー「県域設定」

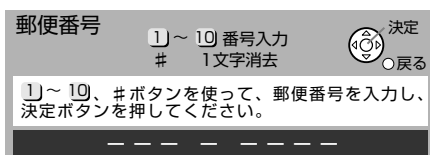
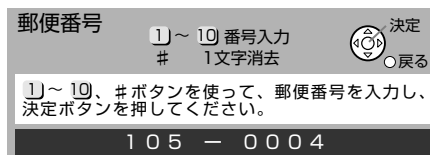
1 カーソルボタン(▲▼)を押して「県域設定」を選ぶ

2 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

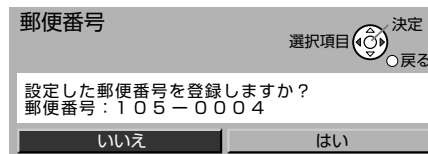
- 伊豆諸島、小笠原諸島地域にお住まいのかたは、「東京都島部」を選んでください。
- 南西諸島の鹿児島県地域にお住まいのかたは、「鹿児島県島部」を選んでください。

郵便番号を設定する ー「郵便番号」

1 カーソルボタン(▲▼)を押して「郵便番号」を選ぶ

2 決定ボタンを押す

郵便番号の設定画面が表示されます。

3 チャンネル数字ボタンを押して7桁の郵便番号を入力する

- 0を入力するときはチャンネル数字ボタンの10を押します。
- 入力した番号を取り消すには、#(12)ボタンを押します。押すたびに最後に入力した桁が消えます。

4 決定ボタンを押す

設定確認の画面が表示されます。

5 カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

入力した郵便番号が設定されます。

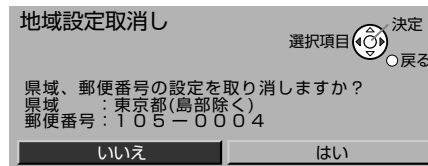
- 「いいえ」を選んで決定ボタンを押すと入力した郵便番号は取り消されます。

「地域設定」をお買い上げ時の設定に戻すー「地域設定取消し」

ご注意
正常に受信できているときは変更しないでください。受信できなくなる場合があります。

1 カーソルボタン(▲▼)を押して「地域設定取消し」を選ぶ

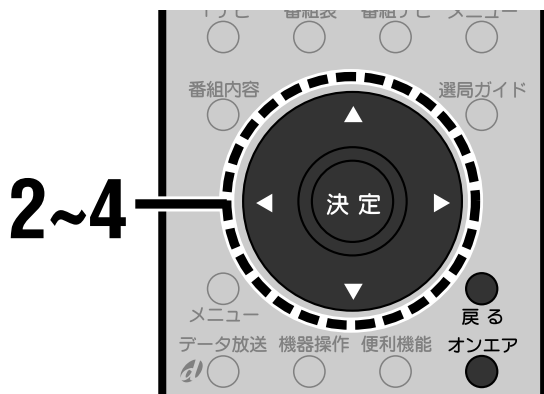
2 決定ボタンを押す

設定取り消しを確認する画面が表示されます。

3 カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

「県域設定」と「郵便番号」の設定が工場出荷状態に戻ります。

- 「いいえ」を選んで決定ボタンを押すと設定は取り消されません。

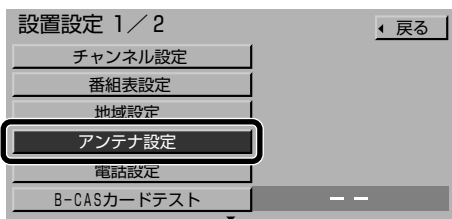
アンテナを設定する

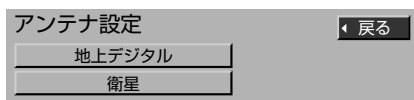
デジタル放送のアンテナ入力レベルを確認できます。また、衛星アンテナへの電源供給を設定します。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

お知らせ
共同アンテナをお使いの場合は、設定する必要はありません。

1 「設置設定」画面を表示する

170ページをご覧ください。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「アンテナ設定」を選ぶ

3 決定ボタンを押す

「アンテナ設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して項目を選び、設定する

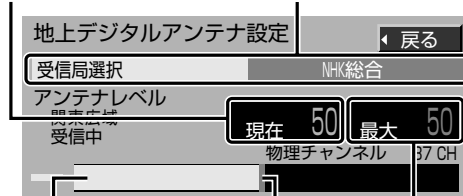
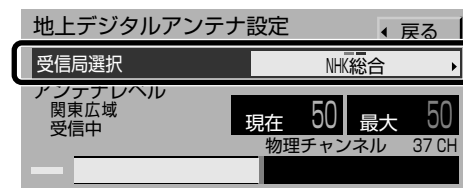
地上デジタル	☞右記
衛星	☞193ページ

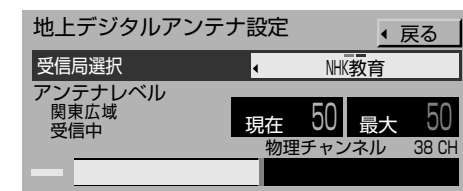
「アンテナ設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

地上デジタル放送のアンテナ入力レベルを確認する－「地上デジタル」

地上デジタル放送のアンテナ入力レベルを確認できます。

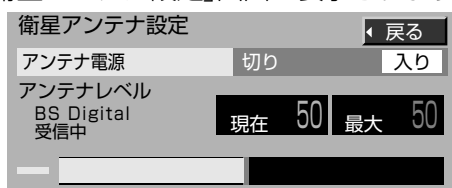
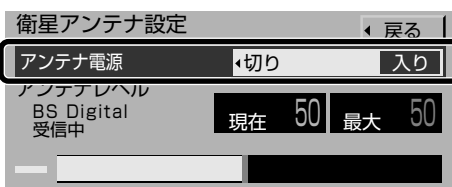
1 カーソルボタン(▲▼)を押して「地上デジタル」を選び、決定ボタンを押す

「地上デジタルアンテナ設定」画面が表示されます。
地上デジタル放送を受信中は、受信している局が表示されます。

2 地上デジタル放送を受信していないときは、カーソルボタン(▲▼)を押して「受信局選択」を選ぶ

3 カーソルボタン(◀▶)を押してアンテナ入力レベルを確認する放送局を選ぶ

「NHK総合」または「NHK教育」のどちらかを選べます。
選んだ放送局を受信すると、アンテナ入力レベルが表示されます。

ご注意
- アンテナの設置や調節は、専門業者またはお買い上げの販売店にご依頼ください。
- アンテナの入力レベルは、天候や季節、地域によって異なります。
- アンテナ入力レベル値が50以下のときは、放送を受信できないことがありますのでご注意ください。

衛星デジタル放送のアンテナを設定する－「衛星デジタル」

本機から衛星アンテナへ電源を供給するかしないかを設定します。
また衛星デジタル放送のアンテナ入力レベルを確認できます。アンテナ入力レベルが最大になるようにアンテナの向きを調節します。
- 「かんたん設置設定」で衛星アンテナの種類を設定すると、衛星アンテナへの電源供給は自動的に設定されます。(☞40ページ)

1 カーソルボタン(▲▼)を押して「衛星デジタル」を選び、決定ボタンを押す
「衛星アンテナ設定」画面が表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「アンテナ電源」を選ぶ

3 カーソルボタン(◀ ▶)を押して設定する
衛星アンテナへ電源を供給するかしないかを選びます。

入り
衛星アンテナに電源を供給します。ご自宅で個別に衛星アンテナを設置している場合など、本機に直接衛星アンテナをつないでいるときに選びます。

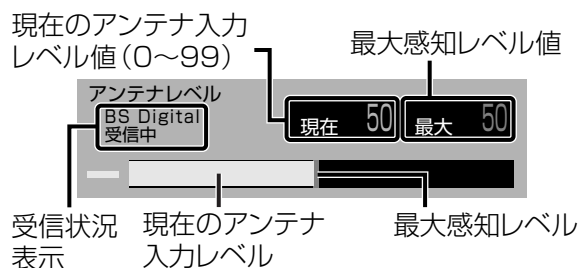
切り
衛星アンテナに電源を供給しません。マンションなどで共聴システムをお使いのときに選びます。

4 アンテナを調節する(「入り」を選んだときのみ)
アンテナ入力レベルが最大になるように調節します。

お買い上げの時の設定に戻すには

「初期設定」メニューの「設定リセット」で、衛星デジタルの「アンテナ電源」の設定を工場出荷状態に戻すことができます。
ただし正常に受信できているときは行わないでください。(☞202ページ)

衛星アンテナを調節するには

画面のアンテナ入力レベルを確認しながら、衛星アンテナの向きを調節します。
- アンテナの調節方法は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

受信可能なレベルに達すると、受信状況表示に「 BS Digital 受信中」や「SKY PerfecTV!2 受信中」などと表示されます。表示が出ている状態で、アンテナ入力レベルが最大になる向きを探し、衛星アンテナを固定してください。

お知らせ
- 110度CSデジタル放送をご覧になる場合は、110度CSデジタル放送のチャンネルを選局し、調節してください。そのままの向きでBSデジタル放送も受信できます。
- 衛星アンテナは少しずつ動かしてください。画面のレベル表示は衛星アンテナの動きより少し遅れて表示されます。

ご注意
- 受信状況表示に「他の衛星受信中」と表示されている場合は、BS･110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。正しい向きをご確認のうえ、再度アンテナを調節してください。
- アンテナ入力レベル値が50以下のときは、放送を受信できないことがありますのでご注意ください。
- アンテナの最大入力レベルは受信チャンネル、天候、季節、アンテナの調節具合、受信している地域などによって異なります。

便利機能ボタンを押すと…

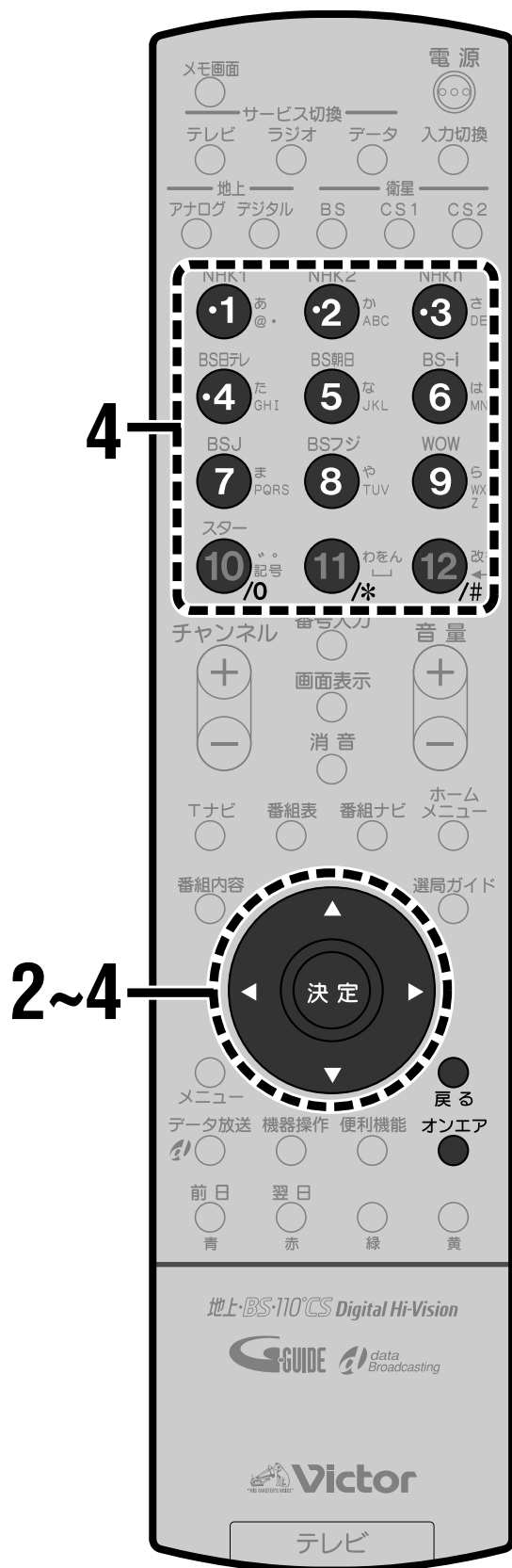
デジタル放送をご覧のときに、便利機能メニューから現在のアンテナレベルを確認できます。

1 デジタル放送をご覧のときに便利機能ボタンを押す

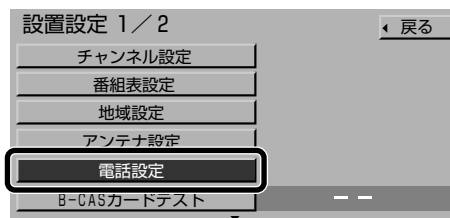
2 カーソルボタン(▲▼)を押して「アンテナレベル」を選び、決定ボタンを押す
現在のアンテナ入力レベルが表示されます。

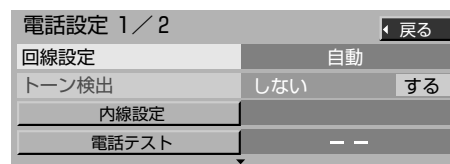
3 確認が終わったらオンエアボタンを押す

電話を設定する

有料番組の購入や、クイズの解答・ショッピングの申し込みなどといった双方向番組への参加には、電話線の接続と設定が必要です。電話線を接続して(☞32、34ページ)、電話設定を行います。

1 「設置設定」画面を表示する

170ページをご覧ください。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「電話設定」を選ぶ

3 決定ボタンを押す

「電話設定」画面が表示されます。

- 「電話設定」画面は2ページ構成です。
  上記の画面イラストは1ページ目です。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して項目を選び、設定する

各ページをご覧になって設定してください。

回線設定	☞195ページ
トーン検出	☞195ページ
内線設定	☞195ページ
電話テスト	☞197ページ
発信者番号通知	☞196ページ
電話会社設定	☞196ページ
マイラインプラス	☞197ページ

「電話設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

お知らせ
「電話設定」を変更したときは、最後に「電話テスト」を行って、正しく設定できていることを確認してください。

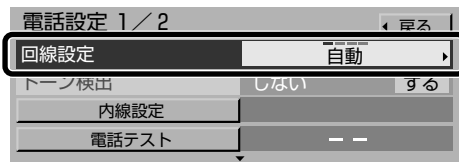
お買い上げの時の設定に戻すには

「初期設定」メニューの「設定リセット」で、「電話設定」を工場出荷状態に戻すことができます。
ただし正常に通信できているときは行わないでください。(☞202ページ)

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

電話回線の種類を設定する －「回線設定」

本機に接続された電話回線に合わせて、回線の種類を設定します。

1 カーソルボタン(▲▼)を押して「回線設定」を選ぶ

2 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

自動
通常はこちらを選びます。
電話テスト(☞197ページ)を行うと、自動で回線の種類を検出し、設定します。

プッシュ
プッシュ回線をお使いの場合に選びます。

ダイヤル20
20PPSのダイヤル回線をお使いの場合に選びます。

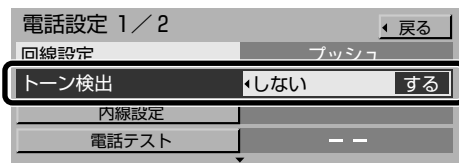
ダイヤル10
10PPSのダイヤル回線をお使いの場合に選びます。

ご注意

- 「回線設定」を「自動」に設定していても、電話テストで種類が検出できない場合があります。その場合は、ご使用の電話回線の種類を確認のうえ、「プッシュ」、「ダイヤル20」、「ダイヤル10」に設定してください。
- 接続している電話回線の種類がわからないときは、電話会社にお問い合わせください。

トーン検出を設定する －「トーン検出」

トーン検出は、本機が電話回線につながっているかどうかを検出する機能です。

1 カーソルボタン(▲▼)を押して「トーン検出」を選ぶ

2 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

する
通常はこちらを選びます。

しない
受話器を上げても無音で、「ツー」音が聞こえない内線電話などの場合に選びます。

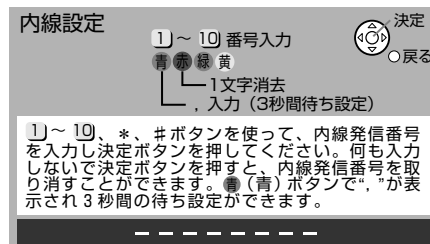
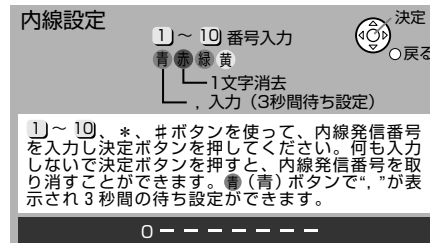
ご注意

- 「回線設定」を「自動」に設定していると、「トーン検出」は「しない」に設定できません。
- 「トーン検出」を「しない」に設定していると、同じ回線に接続している電話機などが回線を使用中でも、本機で通信操作が行われてしまいます。このような場合、使用中の電話機などにダイヤル音が混入し、通信障害の原因となります。

内線発信番号を設定する －「内線設定」

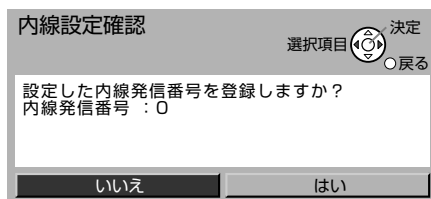
外線に電話をするときに0発信などが必要な電話回線に本機をつないでいるときはこの設定が必要です。

1 カーソルボタン(▲▼)を押して「内線設定」を選び、決定ボタンを押す

「内線設定」画面が表示されます。

2 チャンネル数字ボタンを押して内線発信番号を入力する

- 時間待ち設定が必要な場合は、青ボタンを押して「,」(カンマ)を入力します。
「,」(カンマ)1つで3秒間の待ち時間設定になります。
- 番号を間違えて入力したときは、赤ボタンを押します。押すたびに最後に入力した桁が消えます。
- すでに設定した内線発信番号を取り消すときは、何も入力せずに決定ボタンを押し、手順4で「はい」を選んで決定ボタンを押します。

➡次のページへ

3 **決定ボタンを押す**

設定確認の画面が表示されます。

4 **カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す**

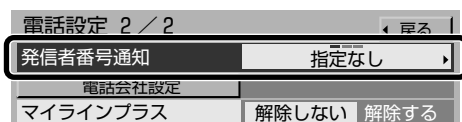
入力した内線発信番号が設定されます。

- 「いいえ」を選んで決定ボタンを押すと、入力した内線発信番号は取り消されます。

電話番号を通知するかどうか設定する－「発信者番号通知」

電話回線を使用するときに、相手先に電話番号を通知するかしないかを設定します。

1 **カーソルボタン(▲▼)を押して「発信者番号通知」を選ぶ**

電話設定 2／2	戻る
発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	
マイラインプラス	解除しない　解除する

- 「電話設定」画面は2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

2 **カーソルボタン(◀▶)を押して設定する**

指定なし

登録している電話番号をそのままダイヤルします。番号を通知するかしないかは、お客様が通信事業者と契約されている内容に従います。

通知する

番号を相手に通知します。（登録している電話番号の頭に「186」を付けてダイヤルします。）

通知しない

番号を相手に通知しません。（登録している電話番号の頭に「184」を付けてダイヤルします。）

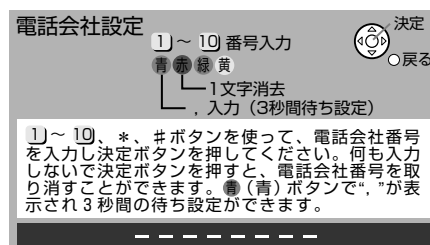
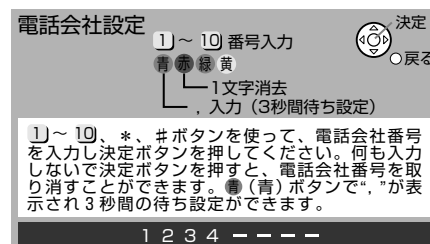
ご注意

「発信者番号通知」を「通知しない」または「指定なし」に設定しても、データ放送によっては通知する場合があります。

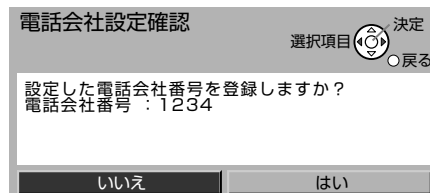
接続する電話会社を設定する－「電話会社設定」

本機から通信を行うときに、いつも使用している電話会社とは違う電話会社を使用するときに、設定します。

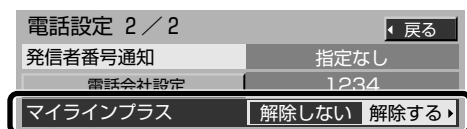
1 **カーソルボタン(▲▼)を押して「電話会社設定」を選び、決定ボタンを押す**

「電話会社設定」画面が表示されます。

2 **チャンネル数字ボタンを押して電話会社番号を入力する**

- 番号を間違えて入力したときは、赤ボタンを押します。押すたびに最後に入力した桁が消えます。
- すでに設定した番号を取り消すときは、何も入力せずに決定ボタンを押し、手順4で「はい」を選んで決定ボタンを押します。

3 **決定ボタンを押す**

設定確認の画面が表示されます。

4 **カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す**

- 「いいえ」を選んで決定ボタンを押すと、入力した番号は取り消されます。

お知らせ

マイラインプラスをご契約の場合、マイラインプラスで登録した以外の電話会社を使用するときは、「マイラインプラス」を「解除する」に設定してください。（☞197ページ）

登録とは別の電話会社を使用する－「マイラインプラス」

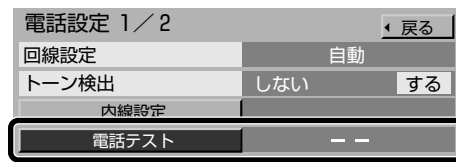
マイラインプラスで特定の電話会社を登録している場合、登録している電話会社とは別の電話会社を使用するときに設定します。
あらかじめ「電話会社設定」で使用したい電話会社の番号を登録してください。（「電話会社設定」に番号が登録されていないときは設定できません。☞196ページ）

1 カーソルボタン（▲▼）を押して「マイラインプラス」を選ぶ

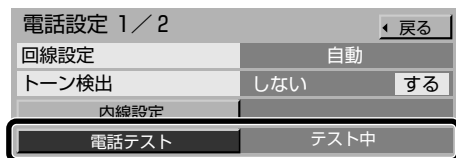
電話設定 2／2　戻る
発信者番号通知　指定なし
電話会社設定　1234
マイラインプラス　解除しない　解除する

• 「電話設定」画面は2ページ構成です。
上記の画面イラストは2ページ目です。

2 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

解除する
サービス解除番号（122）を電話会社番号の前に付けてダイヤルします。

解除しない
マイラインプラスで登録している電話会社を通じて通信を行います。

正しく設定されているかテストする－「電話テスト」

• 同じ電話回線に接続している電話機などが使用中でないことを確認してから行ってください。

1 カーソルボタン（▲▼）を押して「電話テスト」を選ぶ

2 決定ボタンを押す

電話のテストが開始されます。
• テストには数分かかる場合があります。

電話のテストが終わると、「電話テスト」の項目にテスト結果が表示されます。

OK
正しく設定されています。

NG
不具合が発生しています。画面上の説明に従って原因を取り除いてください。また、電話線の接続も確認してください。
• 「電話設定」画面に戻るには、戻るボタンを押してください。

テスト中
テスト中です。

－－
テストをしていない状態です。

ご注意
電話回線の種類がわからないなど、お使いの電話回線の設定にご不明の点がある場合は、電話会社にお問い合わせください。

その他の受信設定をする

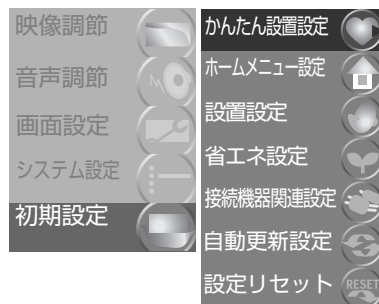
B-CASカードの動作テストや放送衛星の受信設定を行います。

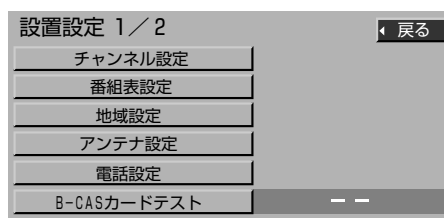
- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「設置設定」を選び、決定ボタンを押す

「設置設定」画面が表示されます。

- 「設置設定」画面は2ページ構成です。
  上記の画面イラストは1ページ目です。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して押して項目を選び、テストまたは設定する

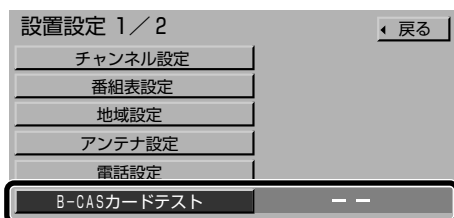
各ページをご覧になってテストまたは設定してください。

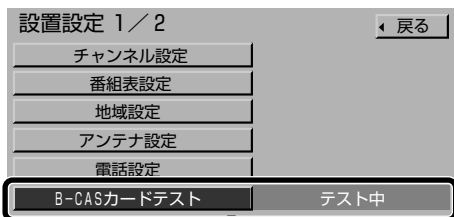
B-CASカードテスト	☞199ページ
受信設定	☞199ページ

「設置設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

B-CASカードの動作テストをする －「B-CASカードテスト」

B-CASカードの動作テストを行います。B-CASカードがレシーバーに入っていることを確認してください。（☞36ページ）

1 カーソルボタン（▲▼）を押して「B-CASカードテスト」を選ぶ

2 決定ボタンを押す

テストが開始されます。

テストが終わると、「B-CASカードテスト」の項目にテスト結果が表示されます。

OK
正常に動作しています。

NG
正常に動作していません。
B-CASカードが挿入されているか、B-CASカードの挿入方向が間違っていないか、使用できないB-CASカードが挿入されていないかなどを確認してください。（☞36ページ）

テスト中
テスト中です。

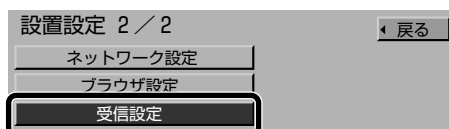
－－
テストをしていない状態です。

ご注意
B-CASカードの挿入方向を確認するなど、B-CASカードを抜く必要があるときは、電源プラグをコンセントから抜いた後、ゆっくりと抜いてください。（☞36ページ）

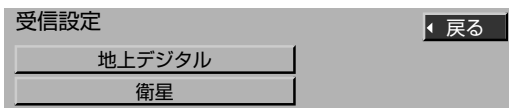
放送衛星の受信設定をする －「受信設定」

デジタル放送局から電波を受信するのに必要な設定です。

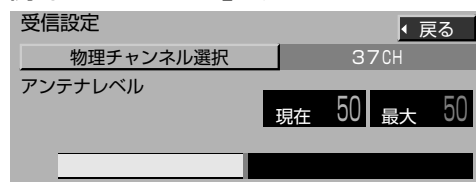
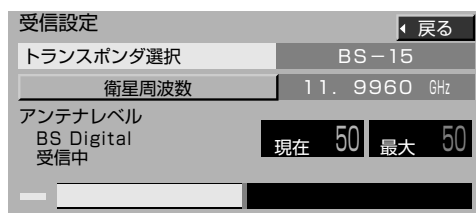
ご注意
放送衛星の受信設定は、デジタル放送局からの指示がない限り変更しないでください。

1 カーソルボタン（▲▼）を押して「受信設定」を選ぶ

- 「設置設定」画面は2ページ構成です。上記の画面イラストは2ページ目です。

2 決定ボタンを押す

「受信設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）を押して設定する放送を選び、決定ボタンを押す

選んだデジタル放送の「受信設定」画面が表示されます。

例：「地上デジタル」を選んだとき

例：「衛星」を選んだとき

- 放送局からの案内に従って設定してください。
- 設定を変更すると衛星デジタル放送が受信できなくなる場合があります。

ダウンロードの設定をする

本機は、衛星からの情報を取り込む(ダウンロード)ことでプログラムを更新し、機能の追加やサービスへ対応します。ダウンロードを自動で行うかどうかを設定できます。

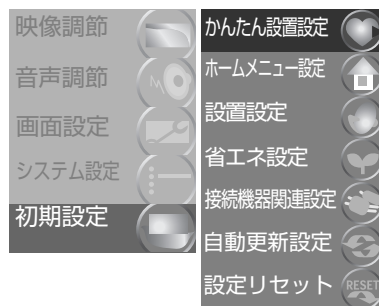
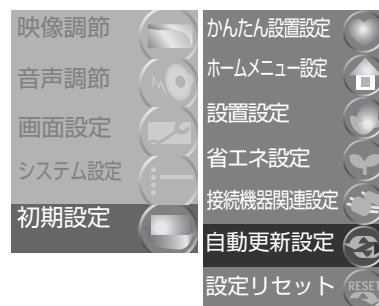
お知らせ
- 工場出荷時は、「ダウンロード予約」の設定は「自動」になっています。(通常は「自動」に設定します。)
- ダウンロードするプログラムがあるときには放送メールでお知らせします。(☞93ページ)

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「自動更新設定」を選ぶ

4 決定ボタンを押す

「自動更新設定」画面が表示されます。

自動更新設定		戻る
ダウンロード予約	自動	手動

5 カーソルボタン(▲▼)を押して「ダウンロード予約」を選ぶ

自動更新設定　◂ 戻る
ダウンロード予約　自動　手動▸

6 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

自動

通常はこちらを選びます。
電源が「切」のときにダウンロード情報が届いた場合、自動的にダウンロードを行います。

手動

全てのダウンロードを、放送メール(ダウンロード予約選択のメール)でダウンロードを行うか選択します。(☞ 右記の「手動でダウンロードするには」)

「自動更新設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

ダウンロードを行うときのご注意

- ダウンロードは、電源が「切」の状態でないと実行されません。電源プラグを抜かず、リモコン、レシーバー、またはディスプレイの電源ボタンで電源を切っておいてください。
- ダウンロードが終了すると、放送メールでダウンロードの実行結果が届きます。(☞93ページ)

手動でダウンロードするには

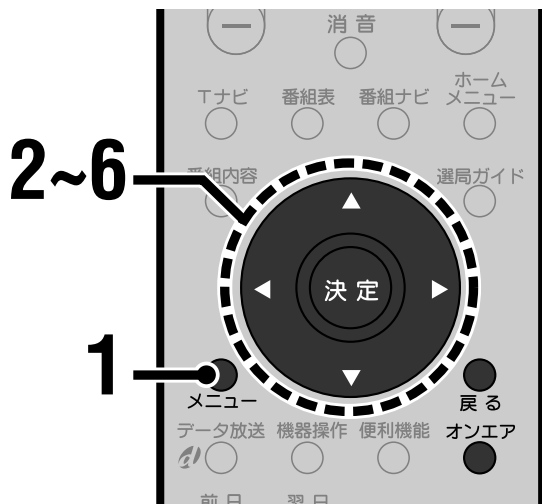
「自動」を選んでいても、プログラムによっては、ダウンロードをするかしないかを選んで、決定しなくてはならないものがあります。

1. 放送メールを開く(☞93ページ)
2. 放送メールをよく読んで内容を確認する
3. カーソルボタン(◀▶)を押して「する」を選び、決定ボタンを押す

電源が「切」になると、自動的に選択されたダウンロードが行われます。

設定項目をリセットする

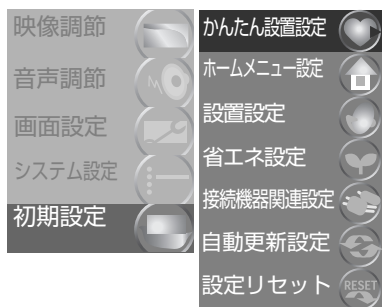
「アンテナ電源」(衛星アンテナ)と「電話設定」を工場出荷時の設定に戻します。
また、本機を譲渡または廃棄する際に、本機に記録されている視聴履歴などの個人情報を消去します。

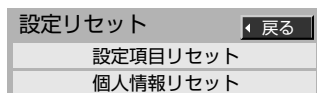
ご注意:
- 正常に受信または通信できているときは、「設定項目リセット」を行わないでください。受信できなくなる場合があります。
- 本機を他人に譲渡したり廃棄する際は、お客さまのプライバシーを保護するために、必ず「個人情報リセット」を行ってください。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)を押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「設定リセット」を選び、決定ボタンを押す

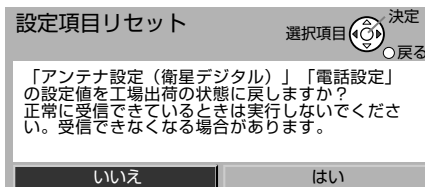
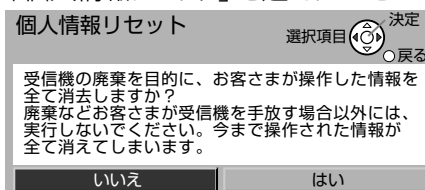
「設定リセット」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押してリセットする項目を選ぶ

設定項目リセット
「アンテナ電源」(衛星アンテナ)と「電話設定」が工場出荷状態に戻ります。

個人情報リセット
本機を初期化して、本機に記録されている視聴履歴などの個人情報を消します。

5 決定ボタンを押す

リセットするかどうか確認する画面が表示されます。

「設定項目リセット」を選んだとき

「個人情報リセット」を選んだとき

6 カーソルボタン(◀▶)を押して「はい」を選び、決定ボタンを押す

- 「個人情報リセット」を行うときは、リセットが終わるまで電源の「入/切」などの操作を行わないでください。リセット終了のメッセージが画面に表示された後、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 「いいえ」を選んで決定ボタンを押すとリセットされません。

「設定リセット」画面を消すには
オンエアボタンを押す

他の機器をつなぐ

本機に接続できる機器

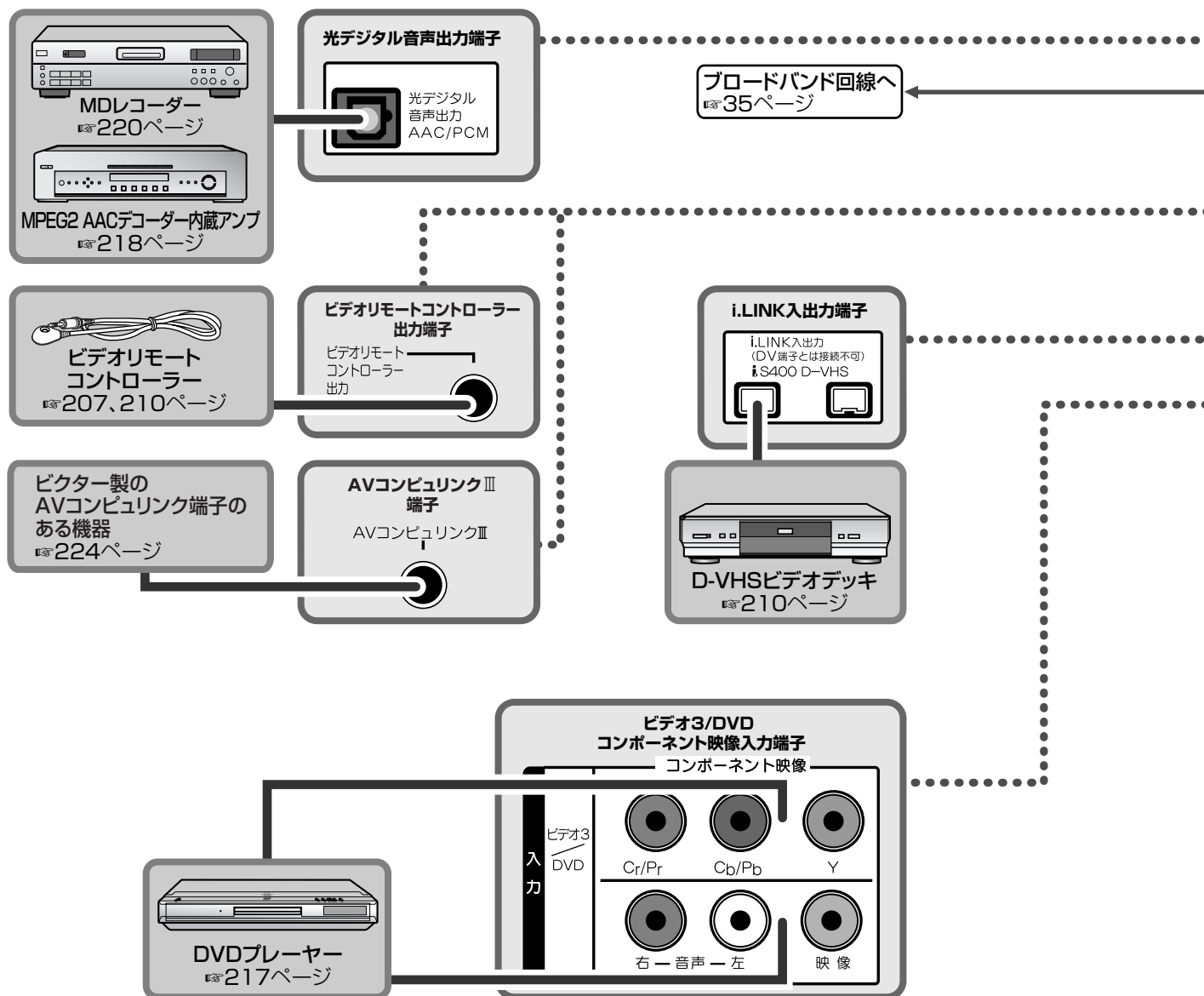
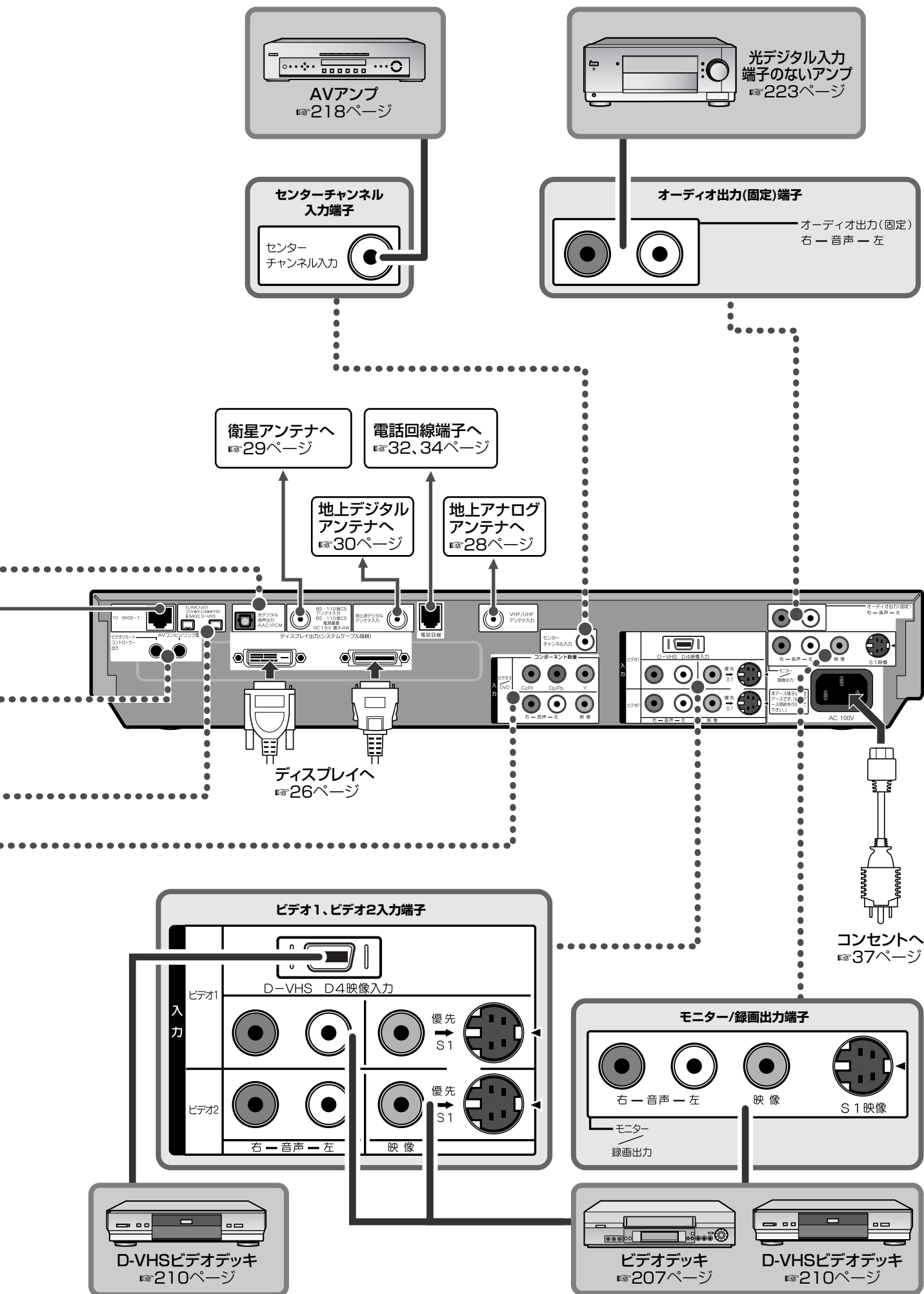
レシーバー後面の端子と、接続できる機器の一例です。詳しい接続の説明は、各ページをご覧ください。
レシーバー前面のビデオ入力4端子への接続は206ページをご覧ください。

お知らせ

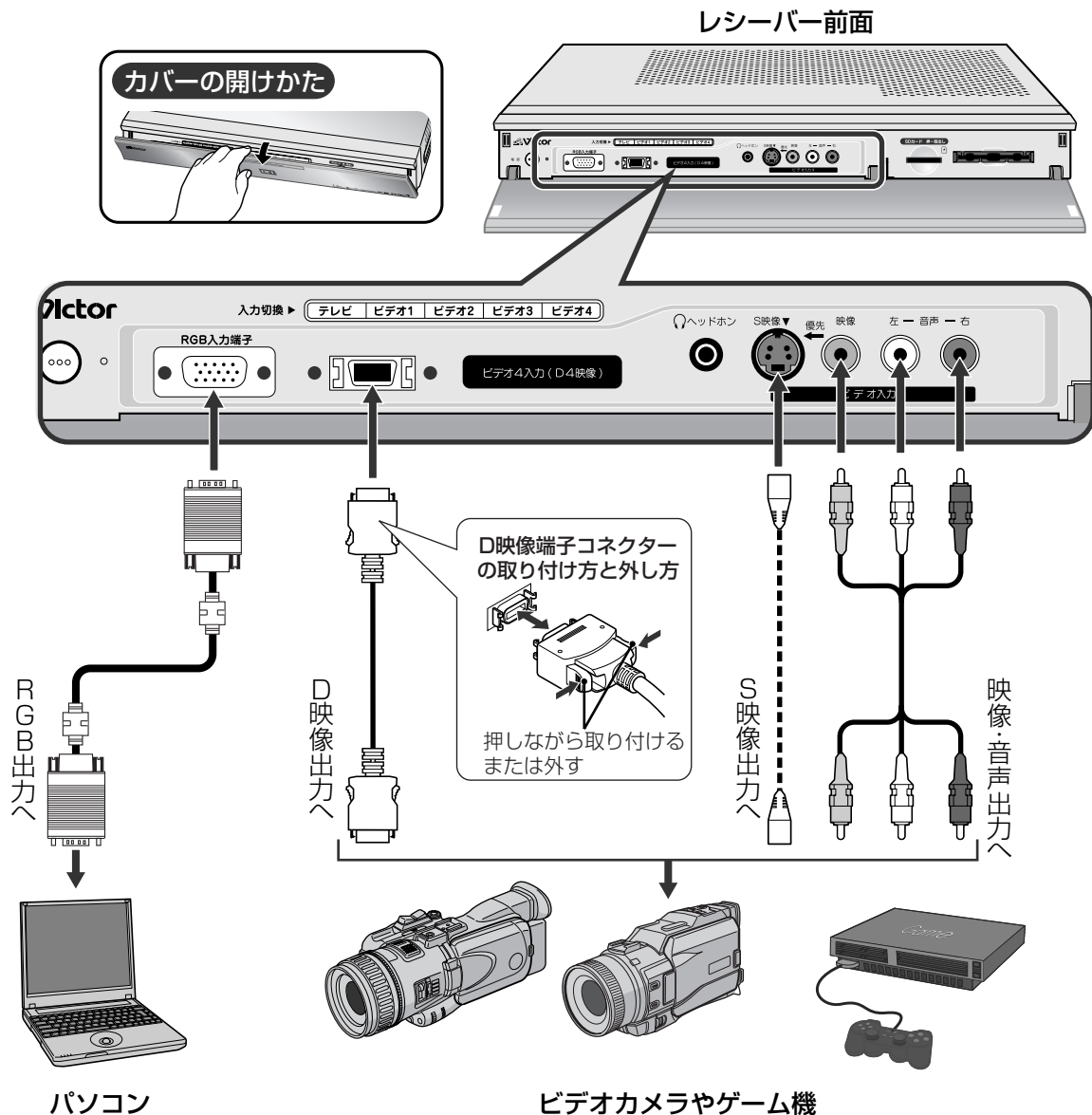
- デジタル録画予約を行うには、i.LINK対応録画機器をi.LINKコードで接続してください。また接続した後で、i.LINK接続設定を確認してください。(☞212ページ)
- アナログ録画予約を行うには、録画機器の接続とビデオリモートコントローラーの接続及び設定を行ってください。(☞207〜209ページ)
- お手持ちの機器にS映像入出力端子があるときは、S映像コードで接続することをおすすめします。映像端子よりも鮮明な映像で録画または再生できます。
  映像コードも同時に接続されているときは、S映像コードからの信号が優先されます。
- お手持ちの機器にD映像出力があるときは、D映像コードで接続することをおすすめします。
  S映像コードや映像コードも同時に接続されているときは、D映像コードからの信号が優先されます。

ご注意

- **接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。**
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。
- 接続コードのプラグはしっかり奥まで差し込んでください。
- 他の機器の映像をご覧のとき、画面にノイズ(たて線など)が出る場合は、ケーブルをとおしてノイズが入っていることが考えられます。シールドのしっかりしたケーブルに交換したり、ケーブルの位置をかえて、ノイズが少なくなるようにしてください。

AVアンプ
☞218ページ
光デジタル入力
端子のないアンプ
☞223ページ
センターチャンネル
入力端子
センター
チャンネル入力
オーディオ出力(固定)端子
オーディオ出力(固定)
右 ー 音声 ー 左
衛星アンテナへ
☞29ページ
電話回線端子へ
☞32、34ページ
地上デジタル
アンテナへ
☞30ページ
地上アナログ
アンテナへ
☞28ページ
ディスプレイへ
☞26ページ
コンセントへ
☞37ページ
ビデオ1、ビデオ2入力端子
D−VHS D4映像入力
ビデオ1
ビデオ2
入力
優先
S1
右 ー 音声 ー 左
映像
モニター/録画出力端子
右 ー 音声 ー 左
映像
S1映像
モニター/録画出力
D-VHSビデオデッキ
☞210ページ
ビデオデッキ
☞207ページ
D-VHSビデオデッキ
☞210ページ

ビデオカメラやゲーム機、パソコンをつなぐ

ビデオカメラやゲーム機、パソコンなど、取り外すことが多い機器はレシーバー前面のビデオ入力4端子につなぎます。
またパソコンをつなげる場合は、レシーバー前面のRGB入力端子とつなぎます。

お知らせ
- ビデオカメラやゲーム機、パソコンの接続には、専用の接続コードやアダプターが必要な場合があります。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- D映像出力があるときは、D映像コードで接続することをおすすめします。S映像コードや映像コードも同時に接続されているときは、D映像コードからの信号が優先されます。
- パソコンの音声出力端子とつなぐ場合は、ビデオ4入力の音声入力端子につないでください。

パソコンをつなぐときは

RGB入力端子は、次の信号に対応しています。
・VGA（640×480）60Hz
・XGA（1024×768）60Hz
パソコンの画面解像度の調節で、上記のいずれかを選んでください。

ビデオカメラやゲーム機、パソコンを見る

入力切換ボタンを押して「ビデオ4」を選ぶ

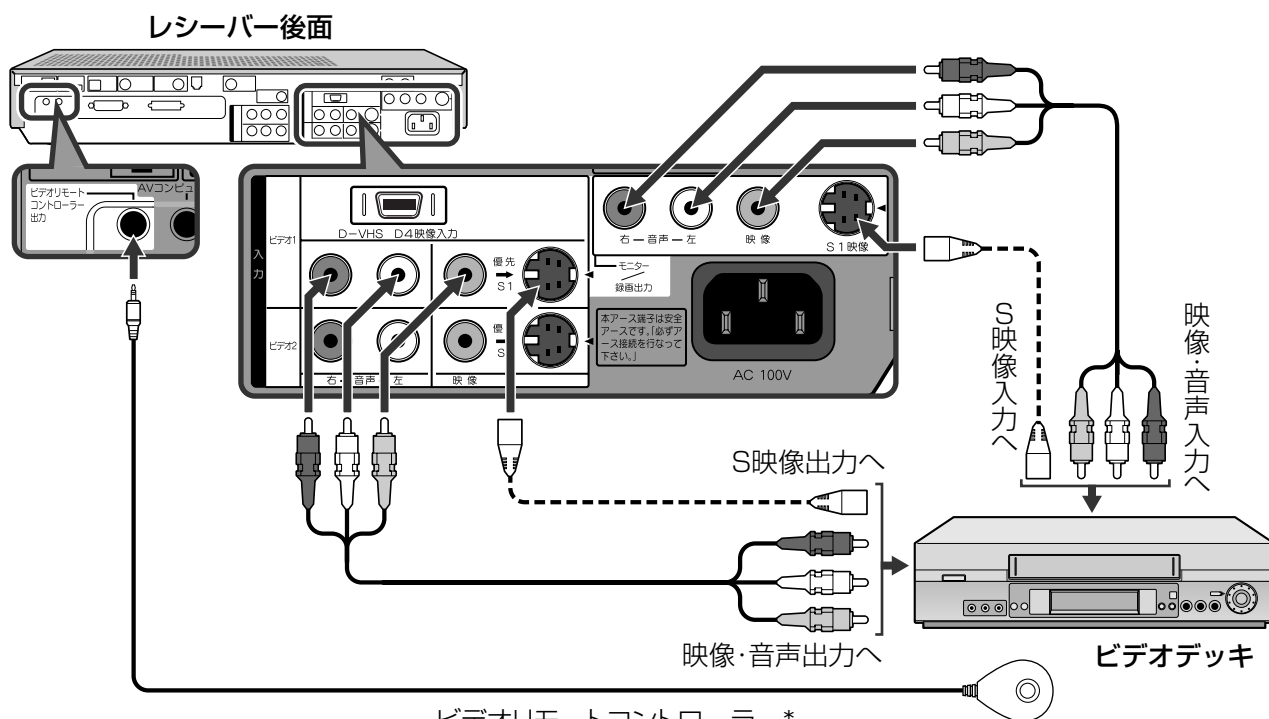
- 外部入力の表示名を変更した場合（☞227ページ）は、変更した表示名をお選びください。

ビデオデッキをつなぐ

お知らせ

- VHF/UHFアンテナはビデオデッキ経由で本機につなぎます。(☞28ページ)
- AVコンピュリンク端子のあるビクター製ビデオデッキにつなぐときは224ページをご覧ください。
- 「BSデジタルリンク予約」や「BSデジタル予約[着信予約]」機能のあるビクター製ビデオデッキの場合は、ビデオデッキの取扱説明書にしたがって、接続と操作を行ってください。

ご注意

ビデオデッキで録画や再生をしているときに、映像や音声にノイズが入ることがあります。本機からの電磁波による影響です。影響を受けなくなるまでビデオデッキを離して、ご使用ください。

*設置と準備のしかたは、「ビデオリモートコントローラー(Irシステム)を設定する」(☞208ページ)をご覧ください。

ビデオを見る

入力切換ボタンを押して「ビデオ1」を選ぶ

- 外部入力の表示名を変更した場合(☞227ページ)は、変更した表示名をお選びください。

番組を見ながら録画する

番組を見ながら録画することもできます。

- 大事な番組を録画するときは、録画予約(☞153、157ページ)をされることをおすすめします。

ご注意

- モニター/録画出力端子のS1映像端子から地上アナログ放送の映像は出力されません。
- 番組を見ながら録画しているときに、番組表などを表示させるとビデオテープに記録された映像や音声が乱れることがあります。

ビデオ1入力の映像が乱れるときは

ビデオ1入力の映像が乱れるときは、ビデオ1入力端子からの信号をモニター出力しないように設定します。

1 **メニューボタンを押す**

2 **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**

3 **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「接続機器関連設定」を選び、決定ボタンを押す**

4 **カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「ビデオ1入力信号のモニター出力」を選ぶ**

接続機器関連設定 2/2		◂戻る
ビデオ1入力信号のモニター出力	◂しない	する
i.LINK自動切換	しない	する
センターチャンネル入力	切り	入り
AVコンピュリンクⅢ端子	使わない	使う

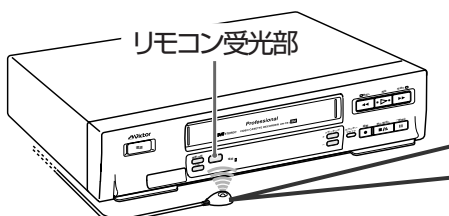
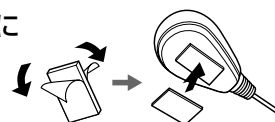
6 **カーソルボタン(◀▶)を押して「しない」を選ぶ**

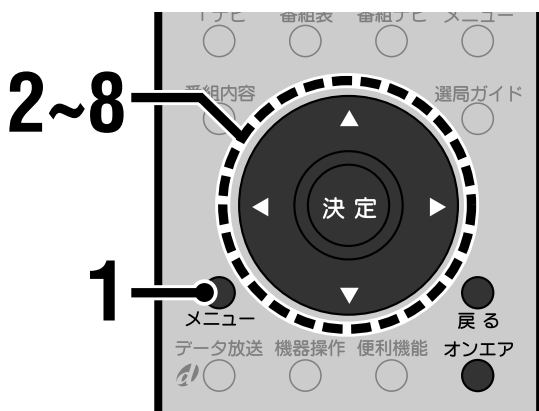
7 **オンエアボタンを押して終了する**

ビデオリモートコントローラー(Irシステム)を設定する

本機とビデオデッキなどの録画機器を連動させてアナログ録画予約をするために、ビデオリモートコントローラー(Irシステム)の設定をします。ビデオリモートコントローラー(Irシステム)からの信号を、録画機器のリモコン信号に合わせます。

設定を始める前に

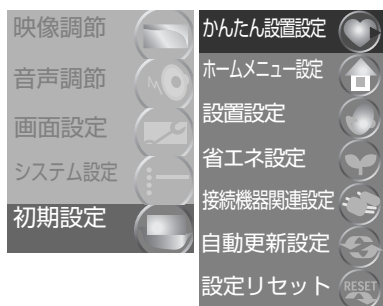
- ビデオリモートコントローラーを接続のうえ（☞207、210ページ）、録画機器のリモコン受光部の下に設置します。（録画機器の取扱説明書をご覧になって、リモコン受光部の位置をお確かめください。）

1 ビデオリモートコントローラーに付属の両面テープを張り付ける

2 ビデオリモートコントローラーを固定する

- 次のように録画機器を準備します。
  －リモコンで操作できるように設定してください。（設定のある録画機器のみ）
  －録画機器の電源は切っておいてください。
- 録画機器が予約待機中や予約録画の実行中でないときに行ってください。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「接続機器関連設定」を選び、決定ボタンを押す

「接続機器関連設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「Irシステム設定」を選び、決定ボタンを押す

「Irシステム設定」画面が表示されます。

Ｉｒシステム設定	◂ 戻る
Ｉｒシステム	オフ　オン
メーカー	ビクター
リモコン種別	ビデオA
外部入力	外部入力1
テスト	－－

5 「Irシステム」を「オン」にする

以下の手順で「Irシステム」を「オン」に設定します。

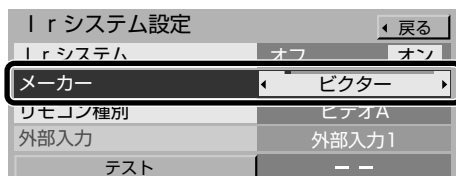
1) カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「Irシステム」を選ぶ

Ｉｒシステム設定	◂ 戻る
Ｉｒシステム	オフ　オン ▸
メーカー	ビクター
リモコン種別	ビデオA
外部入力	外部入力1
テスト	－－

2）カーソルボタン（◀▶）を押して「オン」を選ぶ

6 録画機器のメーカーを設定する

以下の手順で本機に接続している録画機器のメーカーを設定します。

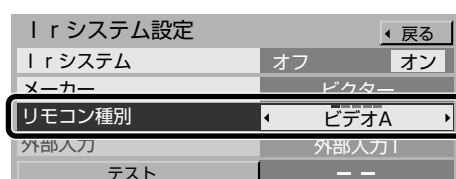
1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「メーカー」を選ぶ

2）カーソルボタン（◀▶）を押して録画機器のメーカー名を選ぶ

- 接続できる録画機器のメーカーは次のとおりです。
  ビクター･松下･東芝･三菱･三洋･シャープ･ソニー･日立･アイワ･NEC･パイオニア

7 リモコン信号の種類を設定する

各メーカーとも複数のリモコン信号があります。
以下の手順でお使いの録画機器が動作するリモコン信号に設定します。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「リモコン種別」を選ぶ

Ｉｒシステム設定　戻る
Ｉｒシステム　オフ　オン
メーカー　ビクター
リモコン種別　ビデオA
外部入力　外部入力1
テスト　－－

2）カーソルボタン（◀▶）を押してリモコン信号の種類を選ぶ

8 録画機器の動作テストを行う

以下の手順で録画機器の電源が「入/切」するかどうか、テストします。

1）カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「テスト」を選ぶ

Ｉｒシステム設定　戻る
Ｉｒシステム　オフ　オン
メーカー　ビクター
リモコン種別　ビデオA
外部入力　外部入力1
テスト　－－

2）決定ボタンを押す

動作テストが開始されます。

テストを実行すると、録画機器に電源「入/切」のリモコン信号をくり返し送ります。

録画機器の電源が「入/切」したときは

ビデオリモートコントローラー（Irシステム）の設定は終了です。
決定ボタンを押してテストを終了します。

録画機器の電源が「入/切」しないときは

手順7から8をくり返して、別のリモコン信号でテストしてください。

「Irシステム設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

お知らせ

「メーカー」を「松下」または「パイオニア」に設定しているときは、「リモコン種別」で「DVDレコーダー」が選べます。DVDレコーダーを接続しているときは「DVDレコーダー」の中から機器が動作するリモコン信号を選んでください。

ご注意

- 「Irシステム」が「オフ」のときは、「Irシステム設定」画面の他の項目を設定できません。
- 他のリモコン信号でテストを行っても録画機器の電源が「入/切」しないときは、以下のことを行ってください。
  - ･ 録画機器が録画機器のリモコンで電源の「入/切」ができるかどうか確認してください。
  - ･ ビデオリモートコントローラー（Irシステム）の接続と設置を確認してください。
  - ･ 録画機器がテストのリモコン信号を受け付けないときは、「Irシステム」を「オフ」にして、録画機器側で録画予約を行ってください。
- 一部のメーカーの録画機器には動作しないものもあります。

タイマー予約録画をするときは

松下社製の録画機器でタイマー予約録画（☞161ページ）をするには、録画機器の「外部入力」を指定する必要があります。「メーカー」および「リモコン種別」が次の設定のときのみ設定できます。

「メーカー」：「松下」
「リモコン種別」：「ビデオ1～3」または「DVDレコーダー1～3」

1 ビデオリモートコントローラー（Irシステム）の設定を行い、「メーカー」と「リモコン種別」をお使いの録画機器（松下社製）に合わせて設定する

2 カーソルボタン（▲▼）を押して「外部入力」を選ぶ

3 カーソルボタン（◀▶）を押して、録画機器の外部入力の番号を選ぶ

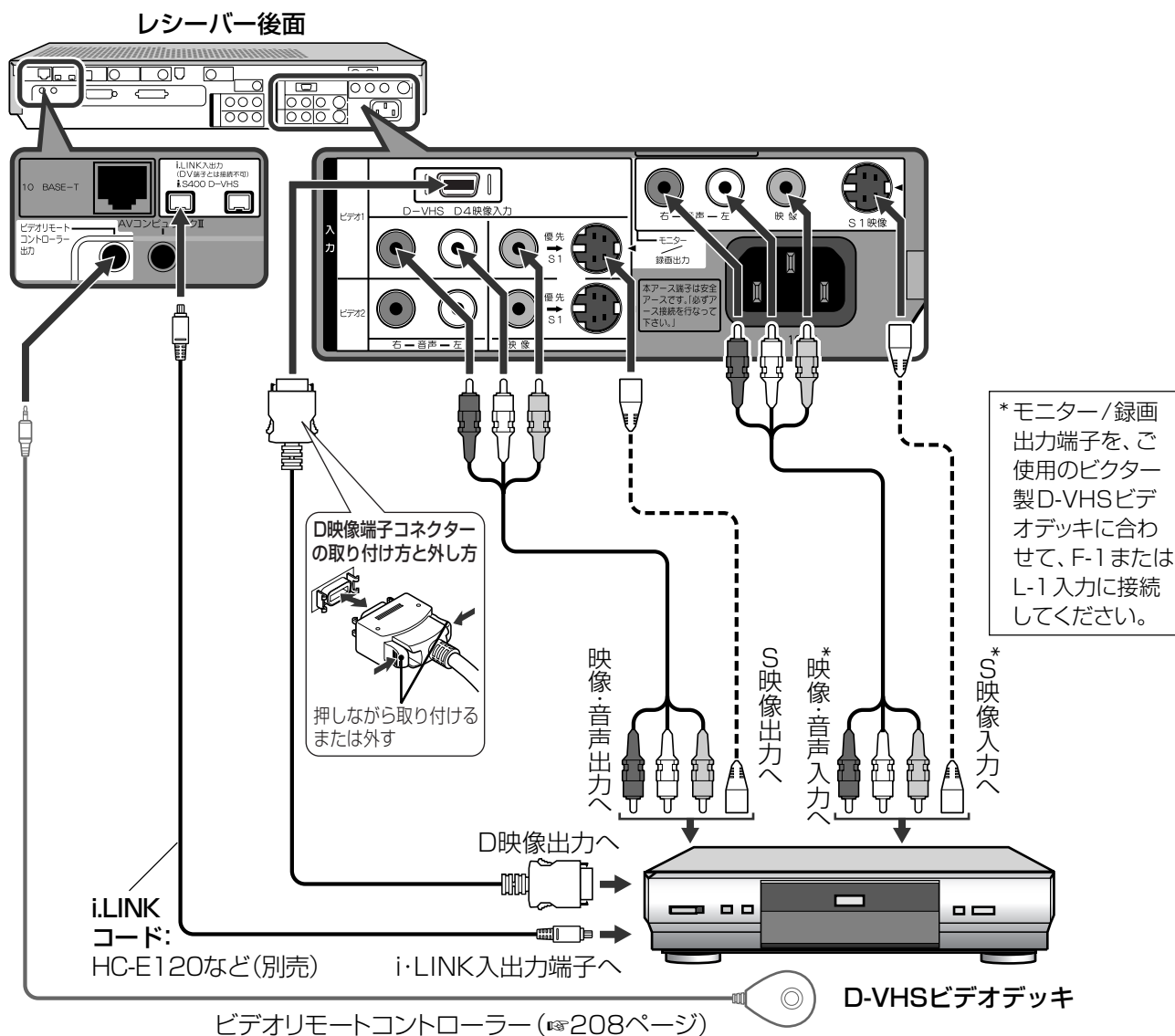
本機との接続に使用している録画機器の外部入力を選びます。

D-VHSビデオデッキをつなぐ

i.LINKコードを接続するだけで使用できます。
接続が終わったら、212ページの「i.LINK機器の設定を確認する」を必ず行ってください。

お知らせ

- VHF/UHFアンテナはビデオデッキ経由で本機につなぎます。(☞28ページ)
- 複数のD-VHSビデオデッキをi.LINK接続するときは、「i.LINKでつなぐ」(☞212ページ)をご覧ください。
- ハードディスクビデオレコーダーも同様に接続できます。接続するときは、ハードディスクビデオレコーダーの取扱説明書もご覧ください。i.LINK未対応のハードディスクビデオレコーダーを接続する場合は、ビデオリモートコントローラーを接続のうえ、「Irシステム設定」(☞208ページ)を行い、連動予約録画を行ってください。

ご注意

- i.LINKコードはS400の規格に対応したものをご使用ください。S400の規格の表示のないi.LINKコードは使用できません。
- HM-DR10000、HM-DH20000(ビクター製D-VHSビデオデッキ)をご使用の場合:
  D映像端子からのビデオデッキ側のメニュー画面が出力されません。
  D4映像入力端子に接続した場合は、映像コードを「ビデオ2」または「ビデオ3」の映像入力端子に接続してください。ビデオデッキのメニュー画面を使って操作するには、入力切換ボタンをくり返し押して、「ビデオ2」または「ビデオ3」を選びます。詳しくは、お使いのD-VHSビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。
- D-VHSビデオデッキをi.LINK接続しているときは、同時にAVコンピュリンクを接続しないでください。正しく連携動作できない場合があります。i.LINK接続での連携動作でお楽しみください。
- MPEG2 AACデコード機能のないD-VHSビデオデッキではデジタル放送の音声の再生ができません。本機にi.LINK入力をして再生します。
- モニター/録画出力端子のS1映像端子から地上アナログ放送は出力されません。i.LINK接続した録画機器で地上アナログ放送を録画する場合には、S映像コードを接続せずに、映像・音声コードのみ接続して録画してください。
- 番組を見ながら録画しているときに、番組表などを表示させるとビデオテープに記録された映像や音声が乱れることがあります。

番組を見ながら録画する

番組を見ながら録画することもできます。
- 大事な番組を録画するときは、録画予約（☞153、157ページ）をされることをおすすめします。

デジタル録画したデジタル放送を見る

デジタル録画したデジタル放送の再生はi.LINK接続で行います。i.LINKコードの接続と設定を確認してください。（☞212ページ）
- お買い上げ時は、D-VHSビデオデッキの再生を始めると、自動的にi.LINK入力に切り換わるように設定されています。（☞下記の「i.LINK自動切換を設定する」）

1 **D-VHSテープの再生を始める**
自動的にD-VHSビデオデッキを接続した入力に切り換わります。

お知らせ
- 「i.LINK自動切換」で「しない」を選んでいるときは、リモコンの入力切換ボタンをくり返し押して、見たい機器を選んでください。（☞226ページ）
- 機器操作パネルからD-VHSビデオデッキを操作することもできます。（☞215ページ）
- データ放送が録画されているときは、実際の放送をご覧になっているときとほぼ同様に操作できます。（☞74ページ）ただし、双方向サービスなど、一部操作が制限される場合があります。

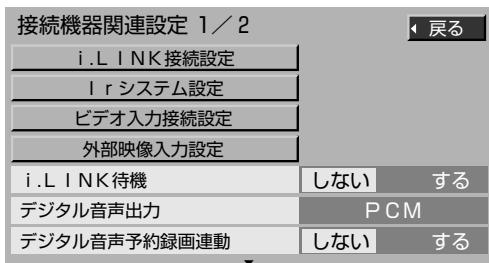
i.LINK自動切換を設定する

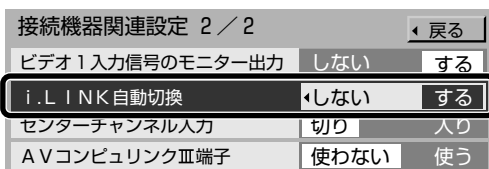
D-VHSテープの再生を始めると、自動的にi.LINK入力に切り換わるように設定できます。

1 **メニューボタンを押す**

2 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**

3 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「接続機器関連設定」を選び、決定ボタンを押す**

接続機器関連設定 1／2	◂ 戻る	
ｉ.ＬＩＮＫ接続設定		
Ｉｒシステム設定		
ビデオ入力接続設定		
外部映像入力設定		
ｉ.ＬＩＮＫ待機	しない	する
デジタル音声出力	ＰＣＭ	
デジタル音声予約録画連動	しない	する

4 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「i.LINK自動切換」を選ぶ**

接続機器関連設定 2／2	◂ 戻る	
ビデオ１入力信号のモニター出力	しない	する
ｉ.ＬＩＮＫ自動切換	◂しない	する
センターチャンネル入力	切り	入り
ＡＶコンピュリンクⅢ端子	使わない	使う

- 「接続機器関連設定」画面は2ページ構成です。上記のイラストは2ページ目です。

5 **カーソルボタン（◀▶）を押して設定する**

する
i.LINK接続した機器の再生を始めると、自動的にi.LINK入力に切り換わります。
- ビデオ入力の自動切換（下記）を設定しているときも、こちらを選びます。

ない
i.LINK接続した機器を操作したあと、リモコンの入力切換ボタンをくり返し押して、見たい機器を選びます。

6 **オンエアボタンを押して終了する**

VHS/S-VHS（アナログ）テープを見る

入力切換ボタンを押して「ビデオ1」を選ぶ
- 外部入力の表示名を変更した場合（☞227ページ）は、変更した表示名をお選びください。
- VHS/S-VHSテープの再生を始めると、自動的にD-VHSビデオデッキを接続したビデオ入力に切り換わるように設定できます。（☞下記の「アナログ再生時の自動切換を設定する」）

アナログ再生時の自動切換を設定する

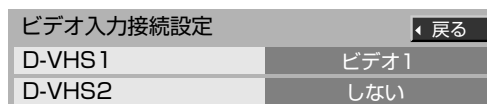
VHS/S-VHS（アナログ）テープの再生を始めると、自動的にビデオ入力に切り換わるように設定できます。
- i.LINKコードおよび映像・音声コードを接続のうえ、「i.LINK自動切換」を「する」に設定してください。（☞i.LINK自動切換を設定する）
- i.LINKの設定を確認してください。（☞212ページ）

1 **メニューボタンを押す**

2 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**

3 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「接続機器関連設定」を選び、決定ボタンを押す**

4 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「ビデオ入力接続設定」を選び、決定ボタンを押す**

ビデオ入力接続設定	◂ 戻る
D-VHS1	ビデオ1
D-VHS2	しない

5 **カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して設定するD-VHSビデオデッキを選ぶ**

6 **カーソルボタン（◀▶）を押して設定する**
映像・音声コードを接続したビデオ入力（ビデオ1～4）を選びます。
- 「しない」に設定するとこの機能は働きません。

7 **オンエアボタンを押して終了する**

お知らせ
「ビデオ入力接続設定」で設定したビデオ入力は入力切換の設定画面（☞226ページ）には表示されません。入力切換ボタンで切り換えるには、リモコンまたはディスプレイの入力切換ボタンをくり返し押して、見たい機器を選んでください。（☞226ページ）

i.LINK（アイリンク）でつなぐ

i.LINKについて

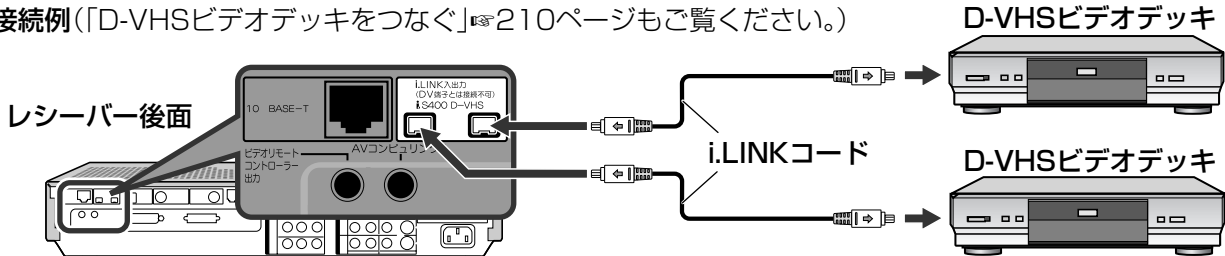
i.LINK端子を持つ機器同士を1本のi.LINKコードで接続するだけで、デジタル信号（本機ではデジタル放送の映像・音声・データ放送）を双方向でやりとりできます。また他の機器を中継していても、直接接続しているときと同じようにやりとりできます。そのため順序を気にせずに、複数の機器を接続できます。

接続例（「D-VHSビデオデッキをつなぐ」☞210ページもご覧ください。）

レシーバー後面

i.LINKコード

D-VHSビデオデッキ

D-VHSビデオデッキ

お知らせ

- 録画/再生や相手機器の操作を行うには、相手機器を指定する操作が必要です。（☞下記の「i.LINK機器の設定を確認する」）
- i.LINKは、国際標準化規格「IEEE1394-1995」およびその拡張仕様を示す呼称です。
  i.LINKとi.LINKのロゴ「 」はソニー株式会社の商標です。

i.LINKで接続するときのご注意

- i.LINKコードはS400の規格に対応したものをご使用ください。S400の規格の表示のないものは使用できません。
- i.LINK対応機器を接続するときは、各機器がループ状（閉じた輪）にならないように接続します。

- i.LINK接続しているすべての機器の電源プラグはいつも差し込んだままにしてください。
  またi.LINK接続での操作を行っているときは、i.LINKコードを抜き差ししないでください。
- あまり多くの機器を同時に接続すると、機器同士の相性などにより思わぬ動作をする場合がありますので、D-VHSビデオデッキ以外は接続しないでください。
- パソコンやパソコン周辺機器を接続していると誤作動を起こす場合があります。
- 本機のi.LINK端子で扱えるデータは、デジタル放送の映像、音声、データ放送の信号です。デジタルビデオカメラなどのDVデータやパソコン用のデータには対応していません。

i.LINK機器の設定を確認する

i.LINK接続した録画機器で、デジタル録画/再生や本機からの操作を行うには、「i.LINK接続設定」で「使用」を「する」に設定する必要があります。下記をご覧になって、正しく設定してください。

お知らせ

録画をするには録画機器側のi.LINK入力設定が必要です。必ず設定を行ってください。設定や操作方法は録画機器の取扱説明書をお読みください。

「i.LINK接続設定」画面の項目について

機器

i.LINK接続されている機器の名称です。
- 番号は接続した順番です。
- 入力切換ボタンを押してi.LINK機器の映像に切り換えるときは、見たい機器を選びます。

メーカー

i.LINK接続されている機器のメーカー名です。
- 本機で認識できないときは「不明」と表示されます。

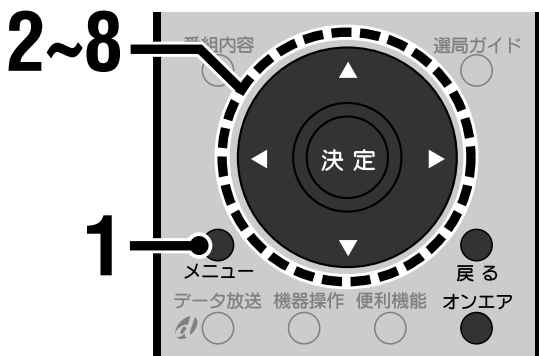
機種

i.LINK接続されている機器の機種名です。
- 本機で認識できないときは「不明」と表示されます。

接続状態

「オン」：電源「入」の状態で接続されています。
「オフ」：i.LINKで制御できる電源「切」の状態で接続されています。
「未接続」：i.LINKで制御できない電源「切」の状態で接続されています。または、一度接続されたが現在は接続されていない状態です。
「予約」：予約録画の待機状態です。
「不明」：i.LINKで制御できない機器または「使用」を「しない」に設定している機器です。

使用

「する」：本機で録画/再生または操作できます。
「しない」：本機で録画/再生または操作できません。
「不可」：本機でi.LINKでの制御ができない機器です。

- **設定を途中でやり直すには**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

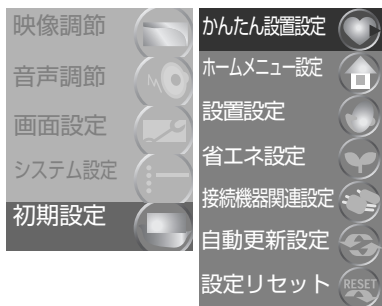
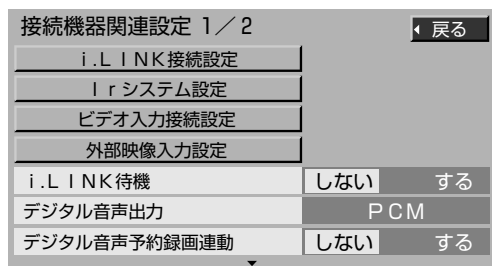
2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「接続機器関連設定」を選び、決定ボタンを押す

「接続機器関連設定」画面が表示されます。

接続機器関連設定 1／2　　◂ 戻る

項目	設定	
i.L I NK接続設定		
I r システム設定		
ビデオ入力接続設定		
外部映像入力設定		
i.L I NK待機	しない	する
デジタル音声出力	PCM	
デジタル音声予約録画連動	しない	する

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「i.LINK接続設定」を選び、決定ボタンを押す

「i.LINK接続設定」画面が表示されます。

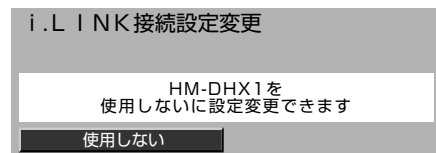
5 接続しているi.LINK機器を確認する

i.L I NK接続設定　　機器選択 決定　○戻る

	機器	メーカー	機種	接続状態	使用
1	D-VHS1	VICTOR	HM-DHX1	オン	する
2					
3					
4					

- 各項目の内容については212ページをご覧ください。
- **i.LINK対応機器の設定を変更するときは ➡手順6へ**
- **設定を変更しないときは**
  オンエアボタンを押す

6 カーソルボタン(▲▼)を押して設定を変更する機器を選び、決定ボタンを押す

「i.LINK接続設定変更」画面が表示されます。

7 カーソルボタン (◀▶)を押して設定項目を選ぶ

使用する

本機で録画/再生や操作をする場合に選びます。
- 「使用しない」に設定されているときのみ表示されます。
- すでに2台のi.LINK対応機器が「使用する」に設定されているときは、さらに他の機器を「使用する」に設定できません。

使用しない

本機で録画/再生や操作をしない場合に選びます。
- 「使用する」または「未接続」のときに表示されます。

削除する

この機器を「i.LINK接続設定」から削除します。
- 「接続状態」が「未接続」のときのみ表示されます。

8 決定ボタンを押す

「i.LINK接続設定変更」画面が消えます。

「i.LINK接続設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

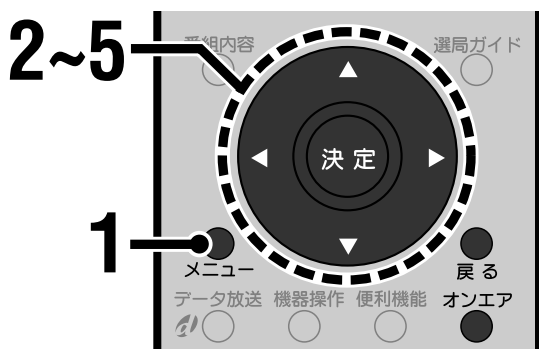
お知らせ

本機で「使用」を「する」に設定できるi.LINK対応機器はD-VHSビデオデッキ2台までです。

i.LINK待機を設定する

本機は、電源が「切」のときでもi.LINK接続した機器からの制御やデータの中継ができるように設定できます。

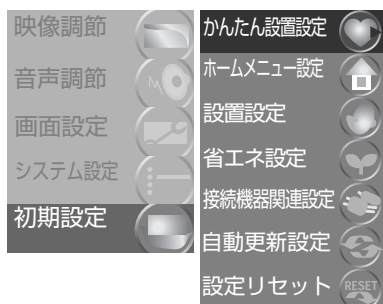
お知らせ

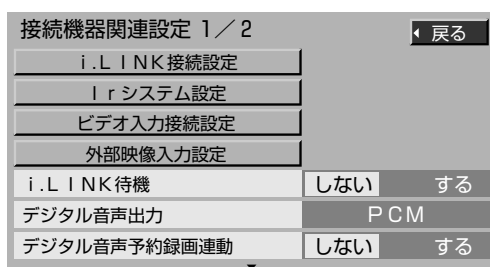
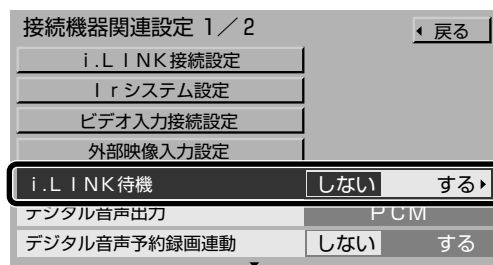
- 番組表から録画予約を行うときや「i.LINK自動切換」を「する」に設定しているときは、「i.LINK待機」を「する」に設定してください。
- i.LINK接続している機器がないときは、「しない」に設定してください。待機時の消費電力を抑えることができます。

- **設定を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「接続機器関連設定」を選び、決定ボタンを押す

「接続機器関連設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「i.LINK待機」を選ぶ

5 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

する

電源が「切」のとき、i.LINK接続した機器からの制御やデータの中継ができます。
i.LINK接続した機器から再生の信号を受け付けると、本機の電源が自動的に「入」になります。

- 「する」に設定すると、電源が「切」のときでも電源/機能待機ランプが赤く点灯します。

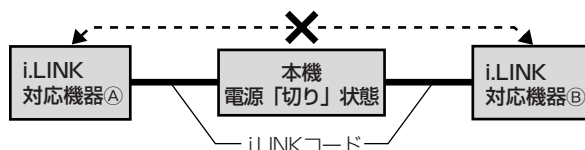
しない

電源が「切」のとき、i.LINK接続した機器からの操作の受け付けやデータの中継はできません。消費電力を抑えられます。

「接続機器関連設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

「しない」に設定すると

本機を中継して接続されているi.LINK対応機器の間で、制御やデータの中継はできません。
データのやりとりや相手機器の操作を行うときは、「i.LINK待機」を「する」に設定してください。

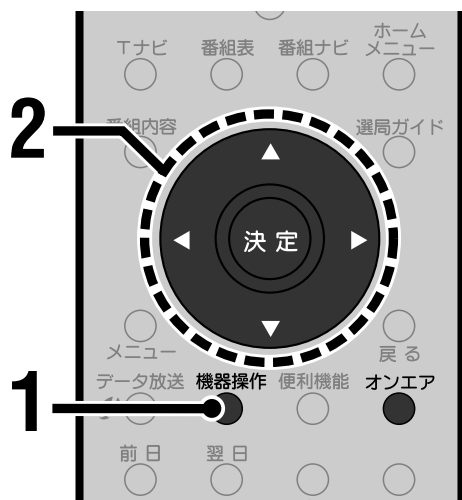
ⒶⒷ間で信号やデータのやりとりができない。

ご注意

電源プラグを抜いて電源を「切」にしたときは、「する」に設定していても、i.LINK接続した機器からの操作は受け付けません。電源を切るときは、リモコン、レシーバー、またはディスプレイの電源ボタンで切ってください。

i.LINK接続した機器を操作する

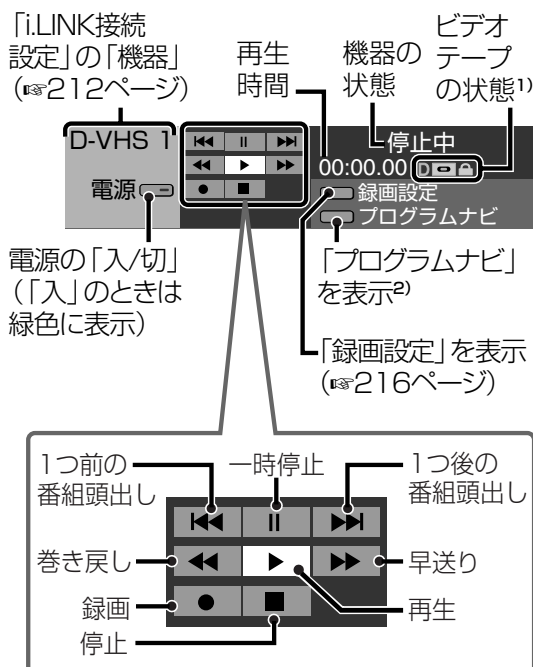
本機では、i.LINK接続したD-VHSビデオデッキの基本的な操作ができます。画面に表示された操作パネルを使って、現在見ている衛星デジタル放送の番組をデジタル録画したり、デジタル録画したD-VHSテープを見ることができます。

お知らせ

- D-VHSビデオデッキが「i.LINK接続設定」で「使用」を「する」に設定されているかどうか確認してください。(☞212ページ)
- D-VHSビデオデッキの取扱説明書をご覧になって、D-VHSビデオデッキをi.LINKでの操作を受け付ける状態に設定してください。

- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 機器操作ボタンをくり返し押して操作したいD-VHSビデオデッキを選ぶ

操作パネルが表示されます。押すたびに操作するD-VHSビデオデッキが切り換わります。

- 1台のD-VHSビデオデッキしか接続していない場合は切り換わりません。

1) ビデオテープの状態

D: ビデオテープの種類(「D」:D-VHS、「S」:S-VHS、表示なし:VHS)

(テープ): ビデオテープが入っているとき

(錠): 録画できないビデオテープのとき(誤消去防止用のつめが折れているとき)

2) プログラムナビ

対応しているD-VHSビデオデッキを接続しているときのみ、表示されます。
カーソルボタン(◀▶▲▼)で「プログラムナビ」を選び、決定ボタンを押すと、録画されている番組の情報が表示されます。
見たい番組を選んで再生できます。

- プログラムナビについては、D-VHSビデオデッキの取扱説明書もご覧ください。

2 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して操作したいボタンを選び、決定ボタンを押す

操作パネルを消すには

戻るボタンを押す

お知らせ

- D-VHSテープの再生を始めると自動的に機器を接続した入力に切り換わります。(☞211ページ)
- ビデオ入力の自動切換を設定しているときは、VHSまたはS-VHSテープの再生を始めると自動的に機器を接続した入力に切り換わります。(☞211ページ)
- 操作中は本機の機能が一部使用できなくなります。
- 新しい種類のi.LINK機器が発売された場合、ダウンロード機能を使って本機の機能を変更し、その機器を操作できるようにする場合があります。この場合は新しいパネルが表示されます。

ご注意

- i.LINKコードが接続されていても、「i.LINK接続設定」で「使用」を「する」に設定されていないと、「機器操作」画面は表示できません。(☞212ページ)
- デジタル放送の予約録画を実行中は、D-VHSビデオデッキを操作できません。
- i.LINK接続したD-VHSビデオデッキで、地上アナログ放送の予約録画を実行中に、操作パネルから録画を停止しても、予約は取り消しになりません。予約を取り消すには、「予約一覧」画面(☞167ページ)で取消しをしてください。
- 2台のD-VHSビデオデッキをi.LINK接続している場合、1台が本機からの信号を録画しているときはもう1台を操作することはできません。

➡次のページへ

i.LINK接続した機器を操作する（つづき）

デジタル放送を録画するには

操作パネルからデジタル放送を録画するときは、次のように行います。

1 録画したいデジタル放送のチャンネルを選ぶ

2 操作パネルを表示させる

3 カーソルボタン（◀▶▲▼）を押して「●（録画）」を選び、決定ボタンを押す

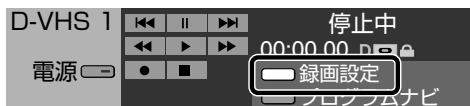
録画が開始されます。

お知らせ

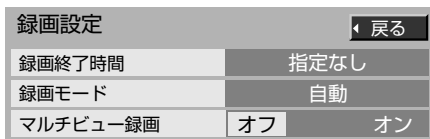
- 録画中は本機の機能が一部使用できなくなります。
- 録画中に他のチャンネルを選局するとCHロック解除画面が表示されます。（☞156ページ）
- 地上アナログ放送の番組は、操作パネルから録画できません。

録画の設定をするには

操作パネルを使って録画するときに、録画の設定を行えます。

1 操作パネルを表示中に、カーソルボタン（◀▶▲▼）を押して「録画設定」を選ぶ

2 決定ボタンを押す

「録画設定」画面が表示されます。

録画設定	戻る
録画終了時間	指定なし
録画モード	自動
マルチビュー録画	オフ　オン

3 カーソルボタン（▲▼）を押して設定する項目を選ぶ

録画終了時間

録画を終了する時間を設定します。

「指定なし」:
録画を停止するかテープが終了するまで録画します。

「番組終了まで」:
番組が終了するまで録画します。

「15分」、「30分」、「60分」、「90分」、「120分」、「180分」:
設定した時間だけ録画します。

録画モード

「自動」:
デジタル録画します。

「標準」、「3倍」、「5倍」
設定した録画モードでアナログ録画します。（映像・音声コードの接続が必要です。☞210ページ）

- 選んだ録画モードのないD-VHSビデオデッキの場合は、D-VHSビデオデッキに設定されている録画モードで録画します。

マルチビュー録画

マルチビュー放送の番組をデジタル録画するとき、副番組も同時に録画したい場合は「オン」に設定します。

4 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

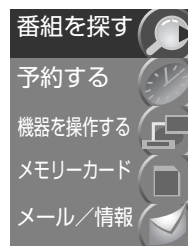
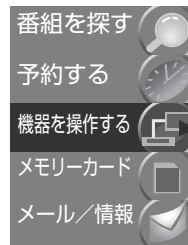
5 戻るボタンを押す

「録画設定」画面が消え、操作パネルに戻ります。

番組ナビから操作パネルを表示するには

番組ナビから操作パネルを表示することもできます。

1 番組ナビボタンを押す

番組ナビが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「機器を操作する」を選ぶ

3 決定ボタンを押す

4 カーソルボタン（▲▼）を押して操作したい機器を選ぶ

- 1台のD-VHSビデオデッキしか接続していない場合は必要ありません。

5 決定ボタンを押す

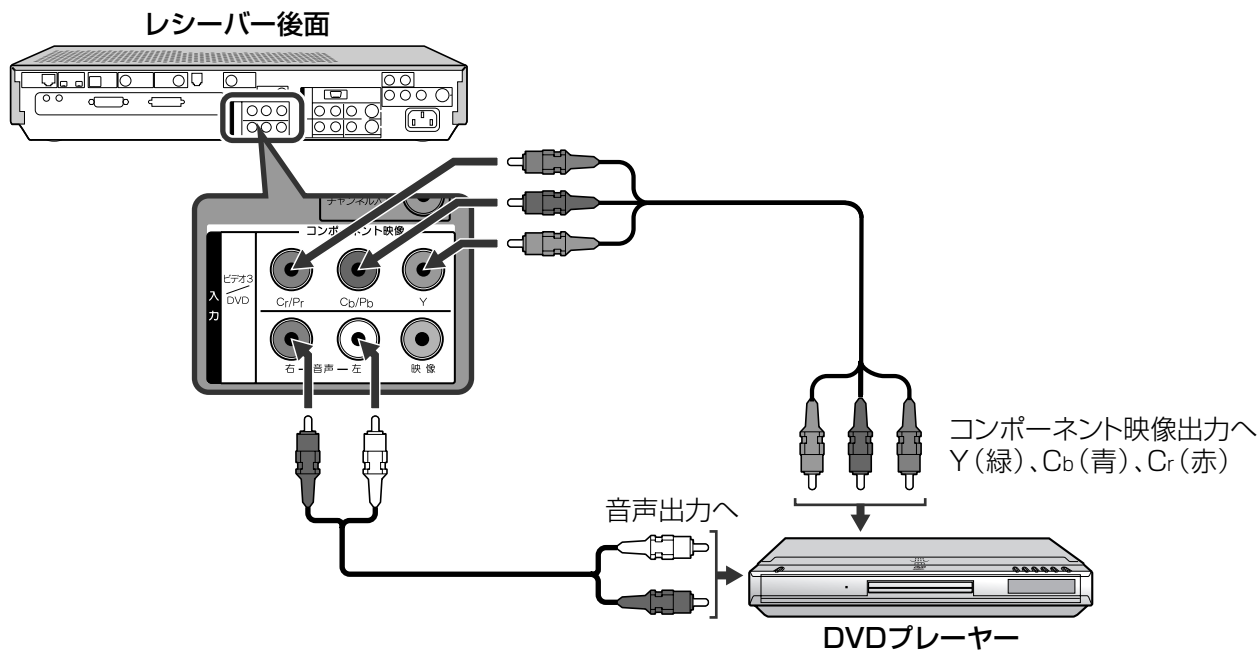
操作パネルが表示されます。

DVDプレーヤーをつなぐ

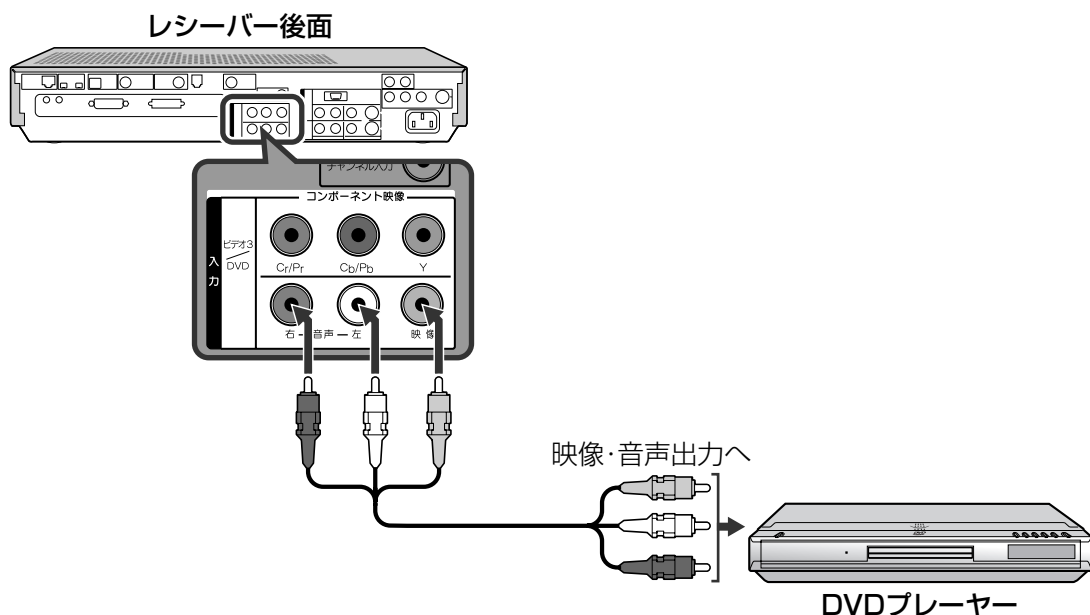
コンポーネント映像出力端子付きのDVDプレーヤーをつなぐ

DVDプレーヤーの映像出力端子がD映像端子のときは、片端がDコネクターのコード(VX-DS210など)をお使いください。

お知らせ

AVコンピュリンク端子のあるビクター製DVDプレーヤーにつなぐときは224ページをご覧ください。

コンポーネント映像出力端子のないDVDプレーヤーをつなぐ

お知らせ

• AVコンピュリンク端子のあるビクター製DVDプレーヤーにつなぐときは224ページをご覧ください。

接続が終わったら

DVDプレーヤー側で、TV画面サイズの設定をワイド画面(画面サイズ16:9)用の設定にしてください。
詳しくは、お手持ちのDVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

DVDを見る

入力切換ボタンを押して「ビデオ3」を選ぶ

• 外部入力の表示名を変更した場合(☞227ページ)は、変更した表示名をお選びください。

オーディオ機器をつなぐ

マルチチャンネル音声のセンターチャンネルをつなぐ

デジタル放送やDVDの5.1chなどマルチチャンネルの音声を楽しむときに、本機のスピーカーをセンタースピーカーとしてお使いになれます。

お知らせ

5.1chなどマルチチャンネルの音声では、登場人物の台詞などをセンタースピーカーから再生します。映画館のセンタースピーカーは、会話のシーンなどをより自然に再現するために、スクリーンの裏に設置されています。本機のスピーカーをセンタースピーカーとして使用することで、映画館と同じ効果が得られます。

接続例

光デジタル
音声出力
AAC/PCM

センター
チャンネル入力

コンポーネント映像

レシーバー後面

コンポーネント映像
入力
ビデオ3／DVD
Cr/Pr　Cb/Pb　Y
右 ― 音声 ― 左　映像

光デジタル
音声入力へ

センターチャンネル
出力へ

MPEG2 AAC
デコーダー
内蔵アンプ

光デジタル
音声入力へ

コンポーネント
映像出力へ

音声出力へ

DVDプレーヤー

光デジタル音声出力へ

接続が終わったら

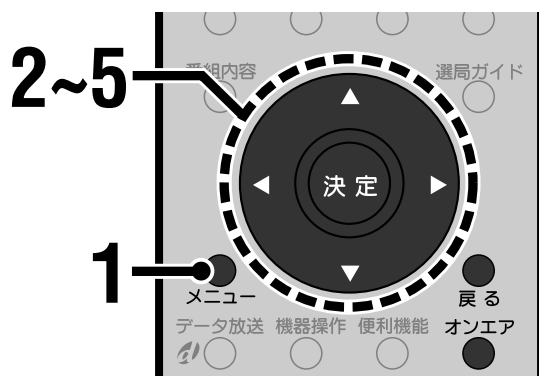
次のように「接続機器関連設定」を設定します。

- **「センターチャンネル入力」→「入り」**☞219ページ
- **「デジタル音声出力」→「AAC」**☞221ページ

お知らせ

- DVDの音声が、ステレオ（2ch）や、センターチャンネルのないマルチチャンネル音声などのときでも音声が聞こえるように、DVDプレーヤーのアナログ音声出力を本機のビデオ3/DVD入力に接続してください。
- DVDプレーヤーとAVアンプの接続などについては、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

センターチャンネル入力を設定する

本機のスピーカーをセンタースピーカーとして使うには、接続(☞218ページ)の後でこちらの設定を行ってください。

- **設定を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

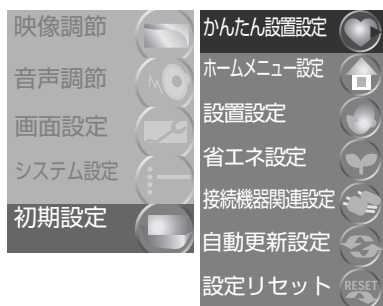
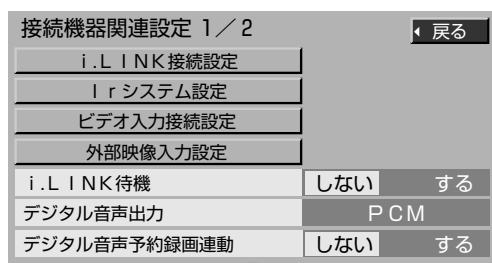
2 カーソルボタン(▲▼) をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「接続機器関連設定」を選び、決定ボタンを押す

「接続機器関連設定」画面が表示されます。

接続機器関連設定 1／2　　◂ 戻る

項目	設定	
ｉ.ＬＩＮＫ接続設定		
Ｉｒシステム設定		
ビデオ入力接続設定		
外部映像入力設定		
ｉ.ＬＩＮＫ待機	しない	する
デジタル音声出力	ＰＣＭ	
デジタル音声予約録画連動	しない	する

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「センターチャンネル入力」を選ぶ

接続機器関連設定 2／2　　◂ 戻る

項目	設定	
ビデオ１入力信号のモニター出力	しない	する
ｉ.ＬＩＮＫ自動切換	しない	する
センターチャンネル入力	切り	入り ▸
ＡＶコンピュリンクⅢ端子	使わない	使う

- 「接続機器関連設定」画面は2ページ構成です。上記のイラストは2ページ目です。

5 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

入り

本機のスピーカーをセンタースピーカーとして使います。
5.1chなどマルチチャンネル音声の番組やDVDソフトをご覧になるときは「入り」に設定してください。

切り

通常の音声を再生します。
5.1chなどマルチチャンネル音声以外の番組やDVDソフトをご覧になるときは「切り」に設定してください。

「接続機器関連設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

お知らせ

- 「センターチャンネル入力」が「入り」のときは音量が記憶されます。「切り」に変更した場合でも、再び「入り」に設定すると、前回センターチャンネル音声を聴いていたときの音量に戻ります。
- マルチチャンネル音声の再生については、AVアンプの取扱説明書もご覧ください。

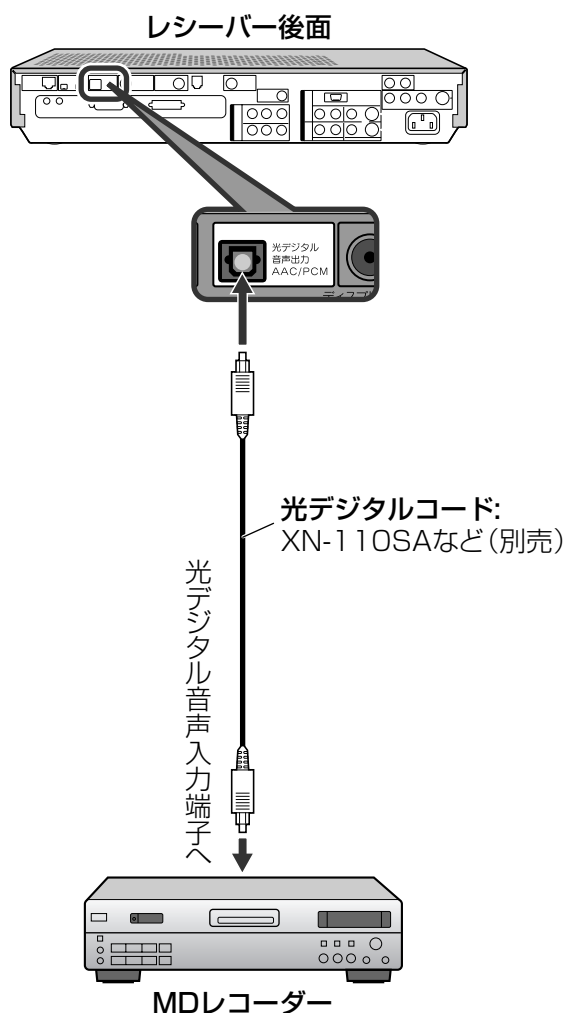
ご注意

- 5.1chなどマルチチャンネル音声以外の番組をご覧の時に「センターチャンネル入力」を「入り」にすると、本機のスピーカーから音声が出ません。「切り」に設定してください。
- 消音ボタンを押しても、本機のスピーカー以外の音声は消えません。本機のスピーカー以外の音声を消すには、AVアンプ側で操作してください。

MDレコーダーをつなぐ

デジタル放送の音声をデジタルのまま録音できます。

お知らせ

サンプリングレートコンバーターを内蔵しているMDレコーダーをお使いください。
お手持ちのMDレコーダーがサンプリングレートコンバーターを内蔵しているかどうかはMDレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

サンプリングレートコンバーターについて

本機は、3つのサンプリング周波数（32kHz、44.1kHz、48kHz）を使用しています。しかし、MDレコーダーには44.1kHzのサンプリング周波数でしか録音できません。そこで、32kHzや、48kHzのサンプリング周波数のデジタル音声を録音するためにはそれらのサンプリング周波数を44.1kHzに変換する必要があります。
その変換機能をサンプリングレートコンバーターといいます。

接続が終わったら

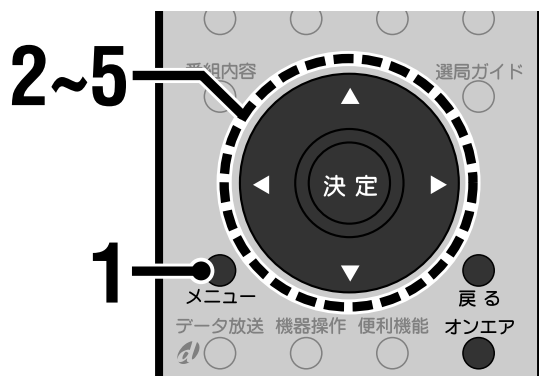
「接続機器関連設定」の「デジタル音声出力」を「PCM」に設定してください。（☞221ページ）

- 録画予約した番組のデジタル音声を確実に録音するためには、「デジタル音声予約録画連動」を「する」に設定してください。（☞222ページ）

ご注意

- デジタルコピーガードがかかっている番組は、接続しているオーディオ機器で録音できない場合があります。
- 録音中に番組表などを表示させると、MDに録音された音声が乱れることがあります。

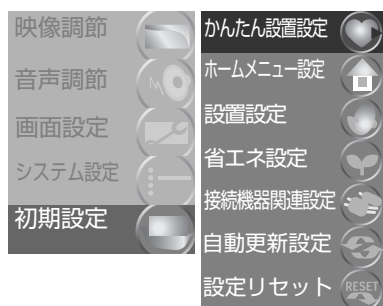
光デジタル音声出力端子の出力信号を設定する

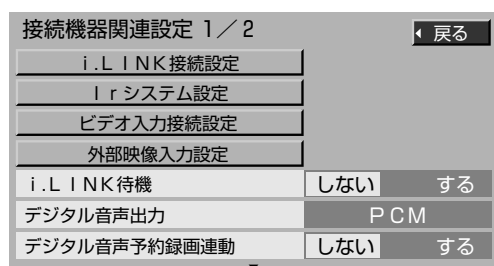
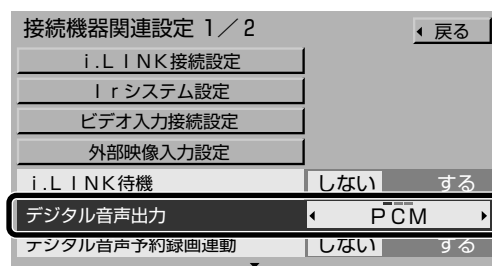
接続している機器にあわせて、光デジタル音声信号を設定します。

- **設定を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼) をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「接続機器関連設定」を選び、決定ボタンを押す

「接続機器関連設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「デジタル音声出力」を選ぶ

5 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する

PCM
MDレコーダーでデジタル録音するときに選びます。

AAC
MPEG2 AACデコーダー内蔵アンプをつないでいるときに選びます。

自動
マルチチャンネル音声の場合のみ、自動的に「AAC」に切り換わります。

「接続機器関連設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

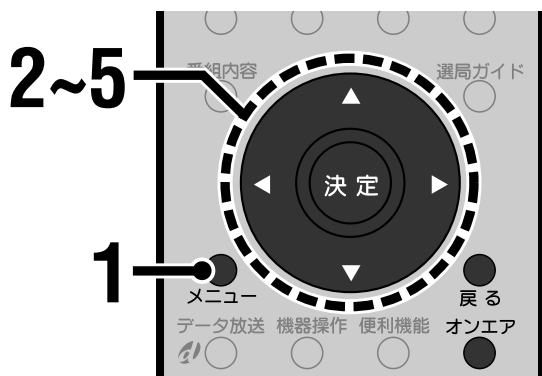
お知らせ

- 本機の光デジタル音声出力端子から出力されるデジタル音声信号は、次のとおりです。

光デジタル音声出力端子から出力される放送と入力信号	光デジタル音声出力端子から出力されない放送と入力信号
• 地上デジタル放送 • BSデジタル放送 • 110度CSデジタル放送（CS1、CS2） • i.LINK入出力端子からの信号	• 地上アナログ放送 • ビデオ1入力からの信号 • ビデオ2入力からの信号 • ビデオ3入力からの信号 • ビデオ4入力からの信号

- 「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、光デジタル音声出力端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター/録画出力の音声端子をお使いください。
- AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをお勧めします。

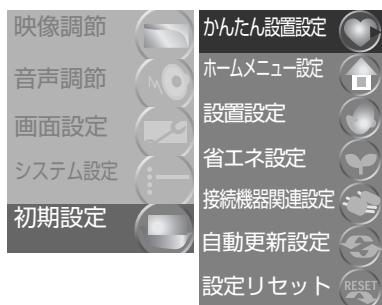
予約した番組のデジタル音声を確実に録音する

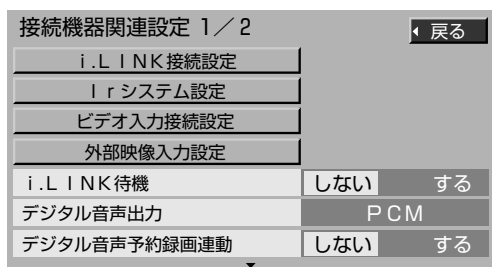
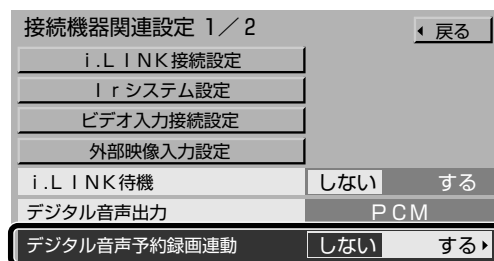
録画予約した番組の音声を光デジタル音声出力端子から録音しているときに、チャンネルを変えても確実に録音するように設定できます。

- **設定を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「接続機器関連設定」を選び、決定ボタンを押す

「接続機器関連設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン（▲▼）をくり返し押して「デジタル音声予約録画連動」を選ぶ

5 カーソルボタン（◀▶）を押して設定する

する

録画予約の実行中は、録画中の番組の音声を光デジタル音声出力端子から出力します。MDレコーダーでデジタル録音するときなどに選びます。

- 「デジタル音声出力」を「PCM」に設定してください。（☞221ページ）「自動」にしていると、マルチチャンネル音声はAAC出力になります。

しない

見ている番組の音声が出力されます。

「接続機器関連設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

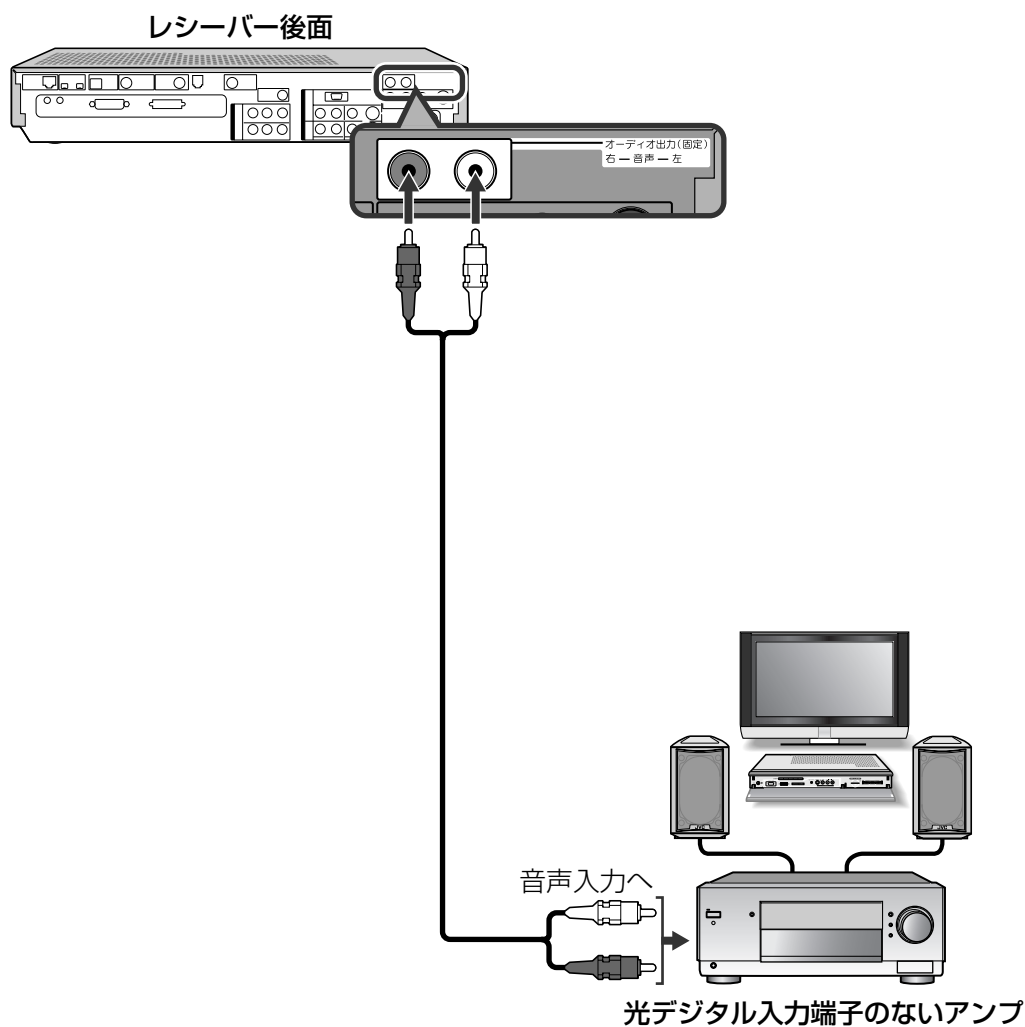
ご注意

デジタルコピーガードがかかっている番組は、「デジタル音声予約録画連動」を「する」に設定しても、録音できない場合があります。

アンプやスピーカーをつなぐ

本機のオーディオ出力(固定)端子をアンプにつないでお楽しみになれます。

お知らせ

- 本機の音量を「0」にして、アンプで音量を調節してください。
- アンプ内蔵のスピーカーもオーディオ出力につないで楽しむことができます。
- MPEG2 AACデコーダー内蔵アンプ(光デジタル入力端子付き)でデジタル放送の5.1chなどマルチチャンネル音声をお楽しみになるときは、218ページをご覧になってください。

AVコンピュリンクでつなぐ

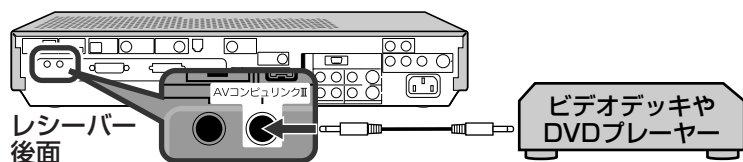
AVコンピュリンクの接続をする

本機のＡＶコンピュリンクⅢ端子に、ＡＶコンピュリンク対応のビクター製ビデオデッキ、ＤＶＤプレーヤー、ＡＶアンプなどを接続すると、接続した機器と連携した動作ができ、操作が簡略化されます。本機はAVコンピュリンクⅢに対応しています。

お知らせ

- 接続が終わったら、225ページをご覧になってAVコンピュリンクの設定をしてください。
- AVコンピュリンクの接続には、別売のAVコンピュリンクコード（CN-120A）をお使いください。
- AVコンピュリンク以外の接続は、207、210、217ページ、または接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- AVアンプと接続する場合、詳しい操作や設定についてはAVアンプの取扱説明書をお読みください。

接続例

• ビデオデッキ、またはDVDプレーヤーを接続するとき

ご注意

D-VHSビデオデッキをi.LINK接続しているときは、同時にAVコンピュリンクを接続しないでください。正しく連携動作できない場合があります。
i.LINK接続での連携動作でお楽しみください。

• ビデオデッキとDVDプレーヤーを接続するとき

• AVアンプとビデオデッキまたはDVDプレーヤーを接続するとき

ビデオデッキの設定

ビデオデッキでリモコンコードを次のように設定します。

- **ビデオ1入力端子に接続したとき**
  「Aコード」に設定します。
- **ビデオ2入力端子に接続したとき**
  「Bコード」に設定します。

DVDプレーヤーの設定

DVDプレーヤーでAVコンピュリンクモードを次のように設定します。

- **ビデオ3入力端子に接続したとき**
  「DVD1」に設定します。
- **ビデオ1入力端子に接続したとき**
  「DVD2」に設定します。
- **ビデオ2入力端子に接続したとき**
  「DVD3」に設定します。

AVコンピュリンクを接続したときの動作

• ビデオデッキを接続したとき

ビデオデッキ側の操作	本機の動作
ツメを折ったビデオテープを入れる	本機の電源が入る （電源が切れていたとき） ビデオデッキをつないだ入力に切り換わる
再生の操作をする	

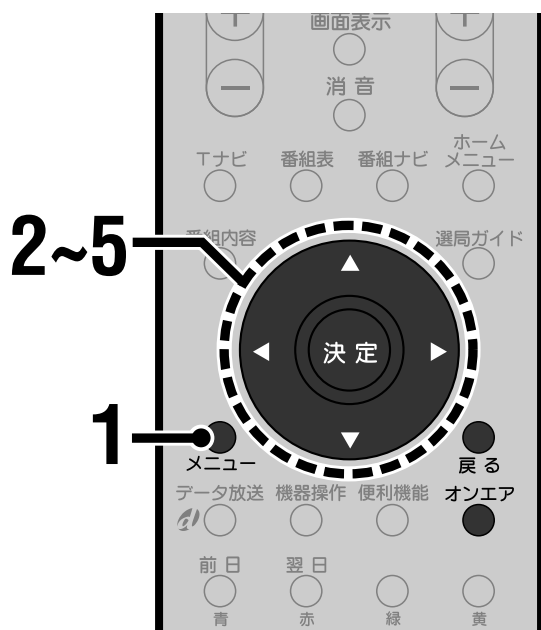
• DVDプレーヤーを接続したとき

DVD プレーヤー側の操作	本機の動作
再生の操作をする	本機の電源が入る （電源が切れていたとき） DVDプレーヤーをつないだ入力に切り換わる

• AVアンプとビデオデッキやDVDプレーヤーを接続したとき

AVアンプ側の操作	本機の動作
電源を入れる	本機の電源が入る （前回AVアンプ側でビデオデッキまたはDVDを選んでいて、本機の電源が切れていたとき）
ビデオデッキやDVDの入力を選ぶ	AVアンプをつないだ入力に切り換わる
電源を切る	電源が切れる

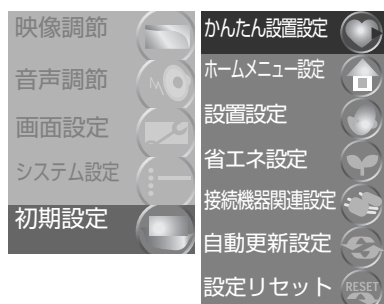
AVコンピュリンクを使えるようにする

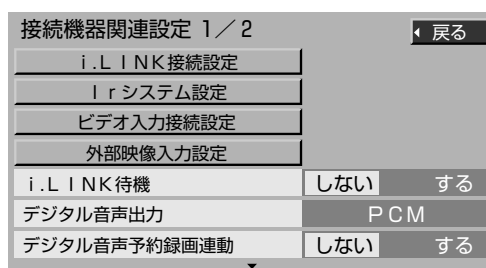
ＡＶコンピュリンクⅢ端子へ機器を接続した後で、ＡＶコンピュリンクⅢ端子の設定を行います。

- **設定を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼) をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「接続機器関連設定」を選び、決定ボタンを押す

「接続機器関連設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「AVコンピュリンクⅢ端子」を選ぶ

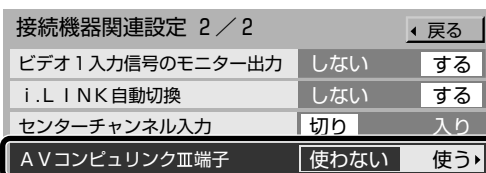
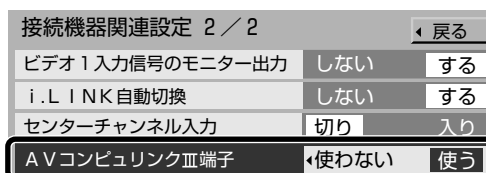
接続機器関連設定 2／2　戻る

ビデオ１入力信号のモニター出力	しない	する
i.L I NK自動切換	しない	する
センターチャンネル入力	切り	入り
ＡＶコンピュリンクⅢ端子	使わない	使う

- 「接続機器関連設定」画面は2ページ構成です。上記のイラストは2ページ目です。

5 カーソルボタン(◀▶)を押して「使う」を選ぶ

接続機器関連設定 2／2　戻る

ビデオ１入力信号のモニター出力	しない	する
i.L I NK自動切換	しない	する
センターチャンネル入力	切り	入り
ＡＶコンピュリンクⅢ端子	使わない	使う

- AVコンピュリンクⅢを使わないときは「使わない」を選びます。

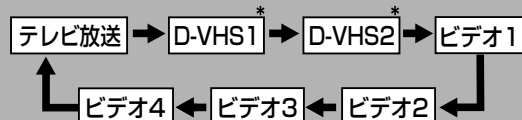
「接続機器関連設定」画面を消すには
オンエアボタンを押す

つないだ機器の映像を見る

外部機器の映像を見るときは、機器をつないだ外部入力に切り換えます。

入力を切り換える

入力切換ボタンを押す

設定画面が表示されます。
押すたびに、入力が次のように切り換わります。

入力切換
6
D-VHS1
D-VHS2
ビデオ1
ビデオ2
ビデオ3
ビデオ4

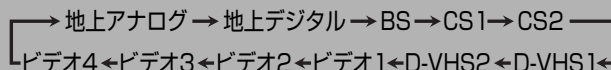
* i.LINK対応機器をi.LINK接続しているときは、「i.LINK接続設定」の「機器」が表示されます。（上記はD-VHSビデオデッキを2台接続しているときの例です。☞212ページ）

- レシーバーの入力切換ボタンを押して、ビデオ1～ビデオ4入力を直接選ぶこともできます。(i.LINK入力は選べません。)

しばらくすると、設定画面が消えます。

お知らせ

- ディスプレイの入力切換ボタンで切り換えるときは、次のようになります。

  地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ4→ビデオ3→ビデオ2→ビデオ1→D-VHS2→D-VHS1→（地上アナログへ戻る）

- 外部入力の表示名を変更するときや使用していない外部入力をスキップしたいときは、「機器に合わせて入力表示を変更する」(☞227ページ)をご覧ください。

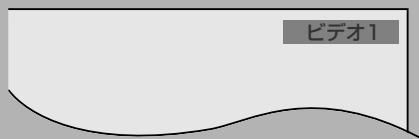
外部入力を直接選ぶ

入力切換ボタンを押してから、チャンネル数字ボタン(・1から・4)を押す

選んだ外部入力(ビデオ1からビデオ4)に切り換わります。

外部入力名を画面に表示する

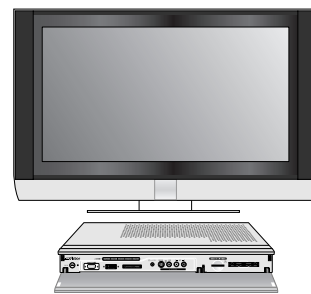
画面表示ボタンを押す

画面右上に外部入力名が表示されます。

ビデオ1

画面表示を消すには

もう一度画面表示ボタンを押す。

ご注意

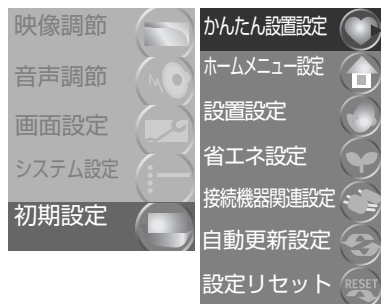
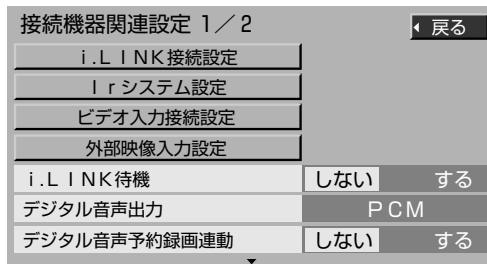
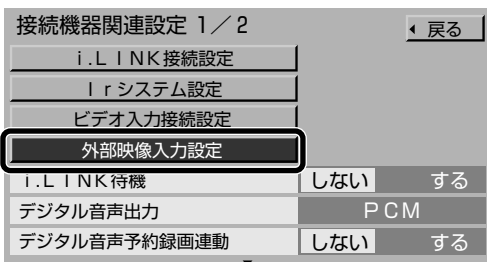
映像が映っていないとき(無信号)は、本機の電源が入っていることを示すため、表示を消すことはできません。

機器に合わせて入力表示を変更する

本機の外部入力端子(ビデオ1からビデオ4)につないだ機器に合わせて、画面に表示される外部入力名を変更したり、使わない外部入力を選ばないようにスキップさせることができます。

ご注意
- i.LINK入力の設定を変更することはできません。

- **設定を途中でやり直すときは**
  戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。
- **見ていた番組に戻るには**
  オンエアボタンを押します。それまで見ていた番組に戻ります。

1 メニューボタンを押す
メニューが表示されます。

2 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「初期設定」を選び、決定ボタンを押す
「初期設定」メニューが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「接続機器関連設定」を選び、決定ボタンを押す
「接続機器関連設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン(▲▼)をくり返し押して「外部映像入力設定」を選ぶ

➡次のページへ

5 決定ボタンを押す

「外部映像入力設定」画面が表示されます。

外部映像入力設定	戻る
設定する入力	ビデオ1
画面の表示	ビデオ1
入力スキップ設定	見ない　見る

6 カーソルボタン（▲▼）を押して設定を変更する項目を選ぶ

設定する入力

設定を変更する外部入力名を選びます。
（ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3、ビデオ4）

画面の表示

画面に表示される外部入力名を選びます。
（ビデオ1～4、VTR1、VTR2、DVD、BSデジタル、CSデジタル、BS/CS、ムービー、ゲーム）

入力スキップ設定

リモコンの入力切換ボタンでその外部入力を選べるようにするかしないかを設定します。
使用していない外部入力をスキップしたいときは、「見ない」を選びます。

7 カーソルボタン（◀▶）を押して設定を変更する

外部映像入力設定	戻る
設定する入力	ビデオ1
画面の表示	ビデオ1
入力スキップ設定	見ない　見る

8 他の外部入力の設定も変更するときは、カーソルボタン（▲▼）を押して「設定する入力」を選び、手順6と手順7をくり返す

「外部映像入力設定」画面を消すには

オンエアボタンを押す

こまったときは

故障かな?と思ったら−症状とその原因と対処方法

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは故障ではありません

本機は、マイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、改めてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

- ディスプレイパネルに手を触れると弱い電気を感じることがありますが、これはディスプレイパネルが静電気を帯びているためで、人体に影響はありません。
- ディスプレイやレシーバーの天面や背面の一部は温度が高くなっておりますが、品質、性能には異常はありません。
- 部屋の温度変化により、本機から「ミシッ」という音がすることがあります。画面や音声に異常がなければ心配はありません。
- ディスプレイの内部から動作音が聞こえる場合がありますが、画面や音声に異常がなければ心配ありません。

Q 症　状	A 原因と対処(参照ページ)
電源操作	
●電源が入らない ●リモコンで操作できない	■ 電源プラグがはずれていませんか?(☞37ページ) ■ ディスプレイとレシーバーを接続するシステムケーブルがはずれていませんか?(☞26ページ) ■ 本機は、電源を入れてから映像が映るまでしばらく時間がかかります。電源ボタンを繰り返し押さないようにしてください。電源が入っているかどうかは、ディスプレイの電源/機能待機ランプの点灯をご確認ください。(☞22ページ) ■ リモコンの電池が消耗していたり、電池の向きが間違っていたりしていませんか?(☞37ページ)
●正常に動作しない ●リモコンも、レシーバーやディスプレイも、操作できなくなった	■ 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなったときは、一度電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れてください。
地上アナログ放送・CATV	
●地上アナログ放送が映らない	■ アンテナは正しく接続されていますか?(☞28ページ) ■ チャンネル設定は済んでいますか?(☞40、171ページ) ■ チャンネルスキップが設定されていませんか?(☞174ページ)
●CATVが映らない	■ 受信契約はお済みですか? ■ ケーブルは正しく接続されていますか? ■ チャンネルスキップが設定されていませんか?(☞174ページ) ■ CATVのチャンネル(C13〜C38)がチャンネル+/−ボタンで選べないときは、「CATV選局方式の選択」の設定を「数字入力方式」にしてください。(☞177ページ)

Q 症　状	A 原因と対処（参照ページ）
衛星デジタル放送	
●衛星デジタル放送が映らない	■ かんたん設置設定は済んでいますか？（☞38～46ページ） ■ アンテナ設定は正しいですか？（☞44、193ページ） ■ 衛星アンテナはBS･110度CSデジタル放送対応ですか？（☞29ページ） ■ 衛星アンテナを衛星に向けて正しく設置しましたか？また衛星アンテナの前方に建物や樹木などの障害物はありませんか？ ■ 衛星アンテナの接続には衛星デジタル放送対応の同軸ケーブルや分配器を使用していますか？ ■ 大雨や雪が降っていませんか？大雨や雪が降っていると、衛星からの電波が弱くなり、映らないことがあります。また、衛星アンテナに着雪していると映らないことがあります。 ■ B-CASカードは入っていますか？また向きは正しいですか？（☞36ページ） ■ 放送のない時間帯ではありませんか？ ■ 受信契約をしていないチャンネルではありませんか？（☞8ページ） ■ ペイ･パー･ビューのチャンネルではありませんか？（☞84ページ） ■ 電話回線の接続や設定は正しいですか？（☞32、35、194ページ）
●衛星デジタル放送の投票や申し込みができなくなった	■ 電話回線の接続や設定は正しいですか？（☞32、35、194ページ）
地上デジタル放送	
●地上デジタル放送が受信できない	■ お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力で放送されるため、受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。（☞30ページ） ■ アンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。（☞30ページ） ■ 地上デジタル放送対応のアンテナですか？地上アナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターや混合器、分配器などが必要な場合があります。（☞30ページ） ■ B-CASカードは入っていますか？また向きは正しいですか？（☞36ページ） ■ かんたん設置設定、または地上デジタル放送の受信設定は済んでいますか？（☞38～46、180ページ）

Q 症 状	A 原因と対処（参照ページ）

地上デジタル放送（つづき）

●映像が出ない、またはときどき静止する ●音声が出ない、またはときどき出なくなる	■ アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナケーブルの劣化などはありませんか？（☞30ページ） ■「アンテナ設定」の「地上デジタルアンテナ設定」で、アンテナ入力レベルが50以上あるか確認してください。（☞192ページ）

Tナビ・SDメモリーカード

●Tナビが映らない	■ ネットワーク設定、ブラウザ設定は正しく設定されていますか？（☞121、124ページ） ■ ダイヤルアップ接続を行っていませんか？Tナビをご覧になるにはブロードバンド環境でのインターネット接続が必要です。（☞34ページ） ■「ブラウザ制限」を設定していませんか？（☞135ページ）
●SDメモリーカードの画像が再生できない	■ 本機で再生できる画像データが記録されていますか？（☞142ページ） ■ 録画予約の実行中はSDメモリーカードの再生はできません。

番組表・予約

●番組表が表示できない	■ 衛星アンテナは接続されていますか？番組表を受信するには衛星アンテナの接続と設定が必要です。（☞29、44、193ページ） ■ お買い上げ後、本機の電源を入れてから時間が経っていますか？番組データは１日に数回送られてきます。リモコンで電源を切った状態または地上アナログ放送を受信した状態で、しばらくお待ちください。番組表の受信スケジュールを確認するには、「番組表設定」の「Gガイド受信確認」をご覧ください。（☞187ページ）
●地上アナログ放送のチャンネルが番組表に表示されない	■「地上アナログチャンネル設定」で「放送局名」が正しく設定されていますか？（☞174ページ） ■ 番組表には「番組表設定」で選んでいる地域の地上アナログチャンネルが表示されます。地域の境界付近にお住まいの場合、受信できても番組表には表示されないチャンネルがある場合があります。（☞187ページ）
●予約録画ができない	■ ビデオリモートコントローラー（Irシステム）の接続や設置、設定は正しいですか？（☞208ページ） ■ 本機に対応しているi.LINK機器を接続していますか？（☞212ページ） ■ i.LINKコードの接続は正しいですか？（☞210、212ページ） ■ D-VHSビデオデッキをi.LINK接続している場合、「i.LINK接続設定」は正しいですか？（☞212ページ）

Q 症　状	A 原因と対処(参照ページ)
●予約録画ができない	■ ビデオデッキの入力切換は正しいですか？ ■ 録画予約の設定は正しいですか？(☞153〜162ページ) ■ 録画できない番組ではありませんか？(☞168ページ)

テレビの操作

Q 症　状	A 原因と対処(参照ページ)
●2画面にならない	■ 左右の画面にデジタル放送の映像を映すことはできません。(☞111ページ) ■ 左右の画面に同じチャンネルや外部入力の映像を映すことはできません。(☞111ページ) ■ 録画予約の実行中は2画面で表示できません。
●メモ画面(静止画)にならない	■ 2画面、番組一覧を表示中のときは静止画をご覧になることはできません。(☞111ページ)
●設定画面の項目が選べない	■ 選べない項目は、設定するための条件を満たしていないためか、または録画予約の実行中のため、選ぶことはできません。設定を見直すか、録画予約の終了後に行ってください。
●チャンネルを選ぶときの動作がおかしい	■ **地上アナログ放送のとき** 「CATV選局方式の選択」が「数字入力方式」に設定されているときは、地上アナログ放送のチャンネル選局も2桁入力になります。CATVをご覧にならないときは、CATVのチャンネル選局方式を「12ボタン方式」にしてください。(☞177ページ) ■ **デジタル放送のとき** デジタル放送(地上または衛星)のチャンネルをチャンネル＋/－ボタンで選ぶとき、チャンネルは「システム設定」メニューの「選局対象」の設定にしたがって順番に表示され、設定にあてはまらないチャンネルは選べません。チャンネル＋/－ボタンで選べるチャンネルを変更したい場合は、設定を変更してください。(☞86ページ)
●設定画面や操作画面が表示できない	■ 録画予約の実行中ではありませんか？録画予約の実行中は、正しく録画できるように、設定画面の表示やその他の操作が制限されます。(☞153、157ページ)
●電源を「切」にしたのに電源/機能待機ランプが赤く光っている	■ 電源が「切」のときでも、録画予約の実行中や番組表のデータを取得しているなどの場合は、電源/機能待機ランプが赤く点灯します。 ■ 「i.LINK待機」を「する」に設定している場合(☞214ページ)、電源が「切」のときでも電源/機能待機ランプが赤く点灯します。
●メニュー画面が表示中に消えてしまう	■ メニュー設定の途中で3分間以上操作を行わないと、画面の焼きつきを防ぐためにメニューが消えます。そのときは、もう一度メニューを表示させて操作を行ってください。

Q 症　状	A 原因と対処(参照ページ)
テレビの操作(つづき)	
●予約録画が終わったのに電源/機能待機ランプが赤く光っている	■ 終了処理のため、数分間赤く点灯する場合があります。
●映像が乱れる	■ 本機の近くで携帯電話を使用していませんか?2m以上離れて使用してください。
●色が出ない、おかしい	■ 色あいや色の濃さの調節がズレていませんか?映像調節をやり直してください。(☞99ページ) ■ 地上アナログ放送やCATVの場合は、受信周波数がズレていませんか?地上アナログ放送の「チャンネル設定」で微調整してみてください。(☞175ページ)
●音が出ない	■ ヘッドホン端子にヘッドホンを接続していませんか? ■ 消音ボタンを押していませんか?(☞54ページ) ■「センターチャンネル入力」が「入り」になっていませんか?(☞219ページ)
●音声が重なって聞こえる	■ 二重音声放送の音声が「主+副音声」になっていませんか?(☞81、104ページ)
●音声が切り換えられない	■ **地上アナログ放送のとき** モノラル放送やステレオ放送ではありませんか?(☞104ページ) ■ **デジタル放送(地上または衛星)のとき** ・音声多重の番組ですか?(☞81ページ) ・複数の音声信号のある番組ですか?(☞81ページ)
●画面表示が消えない	■ 外部機器の映像が映っていますか?受信できるチャンネルを選んでいますか? 入力信号がないときは強制的に表示され、消すことはできません。(☞226ページ)

外部機器

Q 症　状	A 原因と対処(参照ページ)
●外部入力が選べない	■「外部映像入力設定」の「入力スキップ設定」が「見ない」に設定されていませんか?(☞227ページ) ■ i.LINK接続した機器の映像を見る場合、「i.LINK接続設定」は正しいですか?(☞212ページ)
●接続したAV機器からの映像、音声が出ない	■ AV機器は正しく接続されていますか。(☞204〜223ページ) ■ 正しい外部入力を選んでいますか。(☞226ページ) ■ AV機器の電源は入っていますか。 ■ D-VHSビデオデッキをi.LINK接続している場合、「i.LINK接続設定」は正しいですか?(☞212ページ) ■ D-VHSモードで記録された内容がデジタル放送(地上または衛星)の番組以外の場合は、D映像端子か、S映像端子、または映像端子を接続した入力に切り換えてご覧ください。

Q 症　状	A 原因と対処(参照ページ)
●ビデオデッキなどを使用しているときに、映像、音声にノイズが入る	■ 本機からの電磁波による影響です。影響をうけなくなるまで(最低40cm以上)ビデオデッキなどを離してご使用ください。
●センターチャンネルの音声が出ない	■ AVアンプの接続は正しいですか？(☞218ページ) ■「センターチャンネル入力」の設定は正しいですか？(☞219ページ) ■ センターチャンネル音声の無い番組やソフトではありませんか？ ■ AVアンプの音量が0または消音になっていませんか？

その他

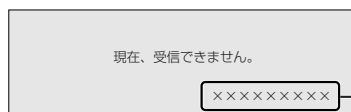
Q	A
●電源を切っているのに本体があたたかい	■ 電源を切っていても、一部の電気回路は動作しています。故障ではありません。
●突然電源が切れた	■ オフタイマーを設定していませんか？(☞55ページ) ■ 放送終了後に電源が切れたときは、無信号電源オートオフ機能が働いたためです。(☞116ページ) ■ テレビ消し忘れ防止を設定していませんか？(☞116ページ)
●焼きつきが発生してしまった	■ 静止画などの同じ映像を長時間映し続けたり、「ノーマル」の画面サイズで長時間ご覧になったりすると、「焼きつき」を発生することがあります。これは、プラズマディスプレイの蓄積効果による現象ですので、故障ではありません。(☞16ページ) ■ 軽いレベルの焼きつきは、焼きつき低減機能の活用で目立たなくなる場合があります。(☞118ページ)

以下のようなときは、アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられなこともあります。

Q	A
●雪が降っているような画面になる(スノーノイズ)・雑音が出る	■ アンテナは正しく接続されていますか。 ■ 屋外のアンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。 ■ アンテナの向きが変わっていたり、壊れていたりしていませんか。
●画面にはん点が出る・雑音が出る(妨害)	■ ドライヤー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。
●画面にしま模様が出る・雑音が出る(混信)	■ 無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。

こんなメッセージが出たら

本機は、設定や操作、または受信の状況に合わせてメッセージを表示します。以下は主なメッセージとその原因や内容です。表示されたときは、原因欄をご確認いただいて、正しく操作または設定してください。

お願い： カスタマーセンターなどにお問い合わせになるときは、画面右下に表示されるメッセージ番号もお知らせください。

一般操作/地上アナログ放送のとき

画面メッセージ	原因
2画面で同じCHは選べません。	2画面の両画面に同じ地上アナログ放送のチャンネルを映そうとしています。(☞111ページ)
デジタル使用中。	2画面の両画面にデジタル放送またはi.LINK入力の映像を映そうとしています。(☞111ページ)
予約録画実行中は操作できません。	予約録画の実行中は本機の操作が一部制限されます。録画が終了してから操作してください。
音声調節の値をサウンド効果(ユーザー)に記憶しました。	音声調節を行って、その設定値をユーザーモードに記憶させました。(☞107ページ)
無信号のためまもなく電源が切れます。	無信号電源オートオフが働く3分前です。(無信号でなくなるまでメッセージは消えません。)(☞116ページ)
無操作のためまもなく電源が切れます。 続けてみる場合は音量ボタンを押して下さい。	テレビ消し忘れ防止を設定しているときに、何も操作しない状態のまま3時間たちました。3分後に電源が切れます。何かのボタンが押されるかまたは電源が切れるまでメッセージは消えません。(☞116ページ)
番組データ受信待ちです。	地上アナログ放送の番組表データをまだ受信していません。(☞60ページ)
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。	本機は時刻情報や番組情報を衛星デジタル放送から取得しています。衛星アンテナが接続されていない、または設定が正しくないときは、番組表や番組検索、その他の情報表示などの操作ができません。衛星アンテナの接続と設定を確認してください。(☞29ページ)
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップするように設定されているチャンネルの番組内容は表示できません。チャンネル設定をやり直してください。(☞174ページ)

地上デジタル放送/衛星デジタル放送のとき

画面メッセージ	原　因
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードが入っていません。 B-CASカードを挿入してください。(☞36ページ)
このチャンネルは契約されていません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	契約の確認、または新たな契約を行ってください。

画面メッセージ	原　因
視聴条件によりご覧いただけません。 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	契約を変更するか、または新たな契約を行ってください。
購入受け付け期間を終了しています。	購入しようしている番組の受付期限が切れてしまっています。他の番組を選んでください。
購入できません。電話の接続･設定を確認のうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	購入データがいっぱいになっています。電話回線を接続してデータを送信してください。(☞32、35、85、194ページ)
視聴できません。 視聴するには、決定ボタンを押してください。	有料番組の購入をしなかった場合などに表示されます。決定ボタンを押すと購入するための操作画面が表示されます。(☞84ページ)
アンテナとの接続に不具合があります。 接続をもう一度確認してください。	アンテナケーブルやコネクターが傷んでいる可能性がありますので点検してください。
受信できません。 アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や向きの調節が正しくされていない場合や、雨や雪などの気象条件により一時的に受信レベルが低下している場合、または放送されていないチャンネルを選んでいる場合に表示されます。(☞29、30、192ページ)
時刻の情報がありません。アンテナの設定や調整を確認してください。	本機は時刻情報を衛星デジタル放送から取得しています。衛星放送をプログラム予約する場合は衛星アンテナの接続と設定を行ってください。(☞29、193ページ)
選局中です。 しばらくお待ちください。	選局動作中です。
現在、受信できません。	受信するデータに異常がある場合や、雨や雪などの気象条件により一時的に受信レベルが低下している場合に表示されます。 またはアンテナケーブルやコネクターに接触不良などがあります。(☞29、30ページ)
降雨対応放送に切り替わりました。	雨や雪などの気象条件により一時的に受信レベルが低下しています。またはアンテナケーブルやコネクターに接触不良などがあります。(☞29、30ページ)
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	選んだチャンネルの放送は休止中です。別のチャンネルを選んでください。
このチャンネルは、受信機にデータを送るための放送です。	選んだチャンネルは蓄積放送のチャンネルです。別のチャンネルを選んでください。
このチャンネルはありません。	選んだチャンネルは地上デジタルまたは衛星デジタル放送のチャンネルではありません。別のチャンネルを選んでください。
緊急警告放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警告放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
ダウンロードが中断されました。 このメッセージ消えるまで電源を切らずにお待ちください。	前回のダウンロード中に、受信異常が起きた場合や電源が切られましたため、ダウンロードが中断されました。自動的に復旧しますので、そのままお待ちください。(最大で約3分間)

Tナビのとき

画面メッセージ	原　因
サーバーが見つかりません。	ネットワーク設定やブラウザ設定、またはブローバンドルーターなどの設定に問題があるか、指定したアドレス（URL）が間違っています。（☞34、121、124ページ）
サーバーへの接続に失敗しました。	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。まったくホームページに接続できない場合は、ネットワーク設定やブラウザ設定、またはブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
認証に失敗しました。	回線業者やプロバイダーからのIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。 接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをお勧めします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。
IPアドレスが取得できませんでした。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。	• ハブをお使いの場合は、ハブの電源やハブ～ルーター間の接続を確認してください。 • コネクターの接触不良やLANコード以外のコードの使用、クロスコードとストレートコードの間違いが考えられます。コードやコネクターを確認してください。 • ブロードバンドルーターなどのDHCPが動作していないことが考えられます。ブロードバンドルーターの設定や動作を確認してください。また、ブロードバンドルーターのリセットを行ってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。パソコンや本機、ブロードバンドルーターのIPアドレスを確認してください。
接続テストを実行できませんでした。	一度、本機の電源プラグをコンセントから抜き、しばらくたってから入れ直し、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
アドレスが正しく設定されませんでした。	

i.LINK操作のとき

画面メッセージ	原　因
i.LINK接続による再生ができません。	i.LINK端子に入力されている信号を再生できない場合に表示されます。
i.LINK接続による再生ができません。 外部機器との接続･設定を確認してください。	i.LINKコードの接続や、i.LINK接続している機器との設定が正しくない場合に表示されます。接続や設定を確認してください。（☞212ページ）
操作できません。 i.LINK機器の接続/設定を確認してください。	i.LINKコードの接続や設定が正しくないため、本機からの操作ができません。接続や設定を確認してください。（☞212ページ）

アイコン一覧

本機はアイコン(各種の情報を簡単に表したマーク)によってさまざまな情報を表示します。主なアイコンとその内容は次のとおりです。

お知らせ

- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。
- 「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でもi.LINKでのダビングができない場合があります。

		内容		内容
番組情報関連	無料	無料の番組	有料	有料の信号を含む番組(ペイ・パー・ビュー番組)
	テレビ	テレビ放送(映像+音声)の番組	ラジオ	ラジオ放送の番組
	データ	デジタルデータ放送の番組	d テレビ	テレビ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組
	d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組	+d テレビ	テレビ放送で、番組関連の連動データ放送を行っている番組
	+d ラジオ	ラジオ放送で、番組関連の連動データ放送を行っている番組	16:9 1125i	番組の映像信号情報(上:アスペクト比、下:信号方式)
	臨時	臨時ニュースなどの予定外の番組	マルチビュー	マルチビュー放送の番組
	デジタル 1COPY	1回のみデジタルコピーが可能な番組	デジタル XCOPY	デジタルコピーガードがかかっている番組
	デジタル X出力	i.LINK端子からデジタル信号を出力しない番組	アナログ XCOPY	アナログコピーガードがかかっている番組
	アナログ X出力	モニター出力端子から映像・音声信号を出力しない番組	主	二重音声信号があり「主」を選択している場合
	主+副	二重音声信号があり「主+副」を選択している場合	副	二重音声信号があり「副」を選択している場合
	サラウンド	サラウンド音声の番組	ステレオ	ステレオ音声の番組
	モノラル	モノラル音声の番組	20才〜	視聴年齢制限がある番組(表示される年齢は4〜20才まであります)
	●●● 信号	映像、音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組	字幕	番組の中の字幕(日本語/英語)の情報が含まれている番組
放送メール関連	(未読メールアイコン)	お客様がまだ読まれてない放送メール(未読メール)	(既読メールアイコン)	お客様が既に読まれた放送メール(既読メール)
予約一覧関連	見るだけ	見るだけ予約している番組	PPV	有料の番組(ペイ・パー・ビューの番組)
	録画 Ir	連動予約、Gコード予約、またはタイマー予約で設定した録画予約	録画 D-VHS	D-VHSビデオデッキで設定した録画予約
	録画 HDR	ハードディスクビデオレコーダーで設定した録画予約	録画	連動予約、i-LINKでの予約、Gコード予約、タイマー予約以外の方法での録画予約
	録画 i.LINK	外部のi-LINK機器から設定されている予約	変更	予約した番組が放送開始時間を変更して予約が実行された番組
	重複	予約時間が重なっており優先順位が低い予約	視聴実行中 録画実行中	現在、予約を実行している予約
	視聴済 録画済	予約の実行が予定通り終了した予約	月〜金 月〜土 毎日 毎週	プログラム予約で「曜日指定」「毎日「毎週」での予約
	リレー	イベントリレー予約が実行された予約(☞152、155、160ページ)	検索中	「時間変更追従」を実行中(時間確認中)

用語解説

エーエーシー
AAC
MPEG2の新しい音声方式。
衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、音声のビットレートを原音の約1/12まで圧縮。CD並みの音質でモノラルから5.1chなどのマルチチャンネルまで聴くことができます。

エーディーエスエル
ADSL
電話線を使ったブロードバンド接続の方法。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。

ビーキャス
B-CASカード
視聴者の色々な情報を管理しているカード。

ビーエス
BSデジタル放送
2000年12月から開始された、すべてデジタル方式のBS放送。

ディー
D4映像端子
コンポーネント映像を1本のコードで接続できる端子。数字は扱える信号を意味しています。本機(D4)ではハイビジョン(1125i)・プログレッシブ(750p、525p)・従来の信号(525i)が扱えます。
対応信号は下記の通りです。

	映像信号フォーマット			
対応する映像出力	1125i	750p	525p	525i
D4	○	○	○	○
D3	○	―	○	○
D2	―	―	○	○
D1	―	―	―	○

ディーエイチシーピー
DHCP機能
サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り振る仕組み。

ディーエヌエス
DNS
ドメイン・ネーム・システム。
ＩＰアドレスを、人が覚えやすいように、ドメイン名と呼ばれる「jvc-victor.co.jp」などの名前に置き換えるシステムです。ネームサーバーなどともいいます。
プライマリDNSはDNSのサービスを行うメインのサーバーを指し、セカンダリDNSはプライマリDNSが機能しないときに働くサーバーを指します。

アイリンク
i.LINK
i.LINK端子を持つ機器間でデジタル映像やデジタル音声などのマルチメディア系のデータの双方向通信を行ったり、接続した機器を操作したりできるシリアル転送方式のインターフェース。

アイピー
IPアドレス
インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てるのが一般的です。

アイアール
Irシステム
本機からの録画予約を実行するためのシステム。録画開始の時刻になると、設定されたリモコン信号を、ビデオリモートコントローラーから録画機器へ送ります。

ピーシーエム
PCM
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つ。「パルス・コード・モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

エス
S1映像信号
S映像信号にフルモード(縦長の映像)を自動判別するための識別信号を重畳させた信号。画面サイズが16:9のテレビでは識別信号を検出して自動的に画面サイズを「フル」に切り換えます。

エス
S映像信号
映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号。鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。

110度CSデジタルチューナー
現行のハイビジョンテレビやBSまたはCS受信機で110度CSデジタル放送を見るときに接続する機器。
本機は110度CSデジタルチューナーを内蔵しています。

110度CSデジタル放送
CSデジタル放送の中でも特に、東経110度に打ち上げられた新衛星からの放送。2002年3月より放送開始されました。

525i/525p/1125i/750p/1125p
デジタル放送の各種映像信号の走査線数と走査方式を表した呼称。本機は525i/525p/1125i/750pの4方式に対応しています。(数字は走査線数、「i」は「インターレース」、「p」は「プログレッシブ」を表します。)

アイコン
各種の情報を簡単な図などで、シンボルとして表示。

暗証番号
視聴年齢制限のかかった番組を視聴するときや、ペイ・パー・ビュー番組を購入する際などに使用する番号。最初の設定を行う際に、登録します。

インターレース
従来の映像方式。半分の走査線を交互に表示することによって映像を再現します。

衛星デジタルチューナー
現行のハイビジョンテレビや衛星放送受信機で衛星デジタル放送を見るときに接続する機器。
本機は衛星(BS・110度CSデジタルチューナーを内蔵しています。

共聴(共同受信)
集合住宅で、一カ所のアンテナで受信した電波を各家庭に配るしくみ。

ゲートウェイアドレス
インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレス。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスをさします。

ゴースト
地上アナログ放送で映像が2重3重に映る現象。放送局からの電波が地上波アンテナに届く前に、建物や地形に反射することで主電波より遅れて届くために起こる現象です。

コピーガード
著作権保護のため、録画ができないようにするための機能。

コンポーネント映像端子
映像信号を輝度信号(Y)と色差信号(Cb/Pb、Cr/Pr)の3つのコンポーネント(構成要素)に分離して伝送する接続方法。
コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード(コンポーネントコード)を用います。
通常の映像端子に比べ、色のキレがよく、ちらつきのない画質が得られます。

サブネットマスク
ネットワークを効率的に使うため、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字。

視聴年齢制限
大人向けの番組などで、視聴できる年齢を制限する機能。

ジャンル
番組の種類。見たい番組をさがすときに使います。

受信契約
有料放送を受信するために各放送会社とかわす契約。

受信チャンネル
受信できる放送局のチャンネル。新聞のテレビ欄などに載っているチャンネル番号のことです。

信号切換
複数の映像・音声・データを切り換える機能。

ダウンロード
地上・BS・110度CSデジタルチューナーのマイコンプログラムを電波を使って新しくすること。

地上デジタルチューナー
地上デジタル放送を見るときに接続する機器。
本機は地上デジタルチューナーを内蔵しています。

地上デジタル放送
2003年12月から関東・中京・近畿の三大都市圏で新たに開始された全てデジタル方式の地上波放送。

デジタルE.E.
部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節する省エネ機能。
Ecology & Economy(目にやさしい省電力)+Electronic Eye(電子の目)の略です。

デジタルテレビ放送
デジタル放送の1つ。標準画質放送と、デジタルハイビジョン放送がある。マルチチャンネル放送、連動型データ放送といった特長があります。

デジタルデータ放送
デジタル放送の1つ。独立型データ放送と(番組)連動型データ放送があります。

デジタルラジオ放送
主に衛星デジタル放送で行なわれているデジタル放送の1つ。音声だけではなく、データ放送形式で映像や、付加情報などがある番組も放送されています。

デジタルピュア(Digital pure)
高画質を実現する「受信チューナー・映像を処理するデジタル回路・ブラウン管に表示する回路など」の技術の総称。

内線発信番号
外に電話をかけるときに、相手の電話番号の前につける番号。

番組表(電子番組ガイド / EPG)
地上波放送と衛星デジタル放送のデータとして送られてくる番組の情報を、見やすくまとめて表示する機能。番組を探したり、予約したりできます。

ハブ
複数の機器をネットワークに接続するための機器。

ビデオリモートコントローラー
録画予約時に、Irシステムによるリモコン信号を録画機器に送り、操作する機器。リモコンの送信部に相当します。

プラズマディスプレイ
ガス放電による蛍光体発色を利用したディスプレイ。ブラウン管よりも薄くて軽い、液晶よりも見やすいといった特長があります。

プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。

プログレッシブ(750p、525p)
一度にすべての走査線で表示(インターレースではその半分)しているため、従来より高精細な映像方式。本機はDETを使い、さらに最適化しています。

ブロードバンドルーター
複数の機器を同時にインターネットに接続するための機器。

ペイ・パー・デイ(PPD)
1日単位で料金を払うシステム。

ペイ・パー・ビュー(PPV)
見た分だけ料金を支払うシステム。

放送メール
放送局から送られる個人あての手紙。
本機からのメッセージもメールとして扱われる場合があります。

ボード
放送局から送られる受信者あてのお知らせ。

マルチチャンネル放送
デジタル放送の特長の1つ。情報を圧縮することによって、1チャンネルで最大3チャンネルの放送が可能です(標準画質放送時)。

見るだけ予約
予約の1つ。予約した時間になると、その番組に切り換わります。

録画予約
予約の1つ。予約した時間になると、録画が始まります。

MPEG2 AACに関する使用特許番号の表示

本機において、MPEG2 AAC に関する下記番号の特許 (出願中も含む) を使用しています。
特許番号 (出願番号)
5,848,391 5,291,557 5,451,954 5,400,433 5,222,189 5,357,594 5,752,225 5,394,473
5,583,962 5,274,740 5,633,981 5,297,236 4,914,701 5,235,671 07/640,550 5,579,430
98/03037 97/02875 97/02874 98/03036 5,227,788 5,285,498 5,481,614 5,592,584
5,781,888 08/039,478 08/211,547 5,703,999 08/557,046 08/894,844 5,299,238 5,299,239
5,299,240 5,197,087 5,490,170 5,264,846 5,268,685 5,375,189 5,581,654 5,548,574
08/506,729 08/576,495 5,717,821 08/392,756

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期限

当社はカラーテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」にお問い合わせください。(☞243～244ページ)

修理を依頼されるときは

230～235ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビクタープラズマシステム
型　名	PD-50DH4/PD-42DH4
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	(　　)　　－

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検　**●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！**

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。

ご使用を中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

サービス窓口案内

ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		北海道		
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東五条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東6条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
		東北		
青森	青森S.C.	(017)723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイツシンフォニー101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
		関東・甲信越		
新潟	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上越S.S.	(025)545-1734	942-0081	上越市五智1-11-2
長野	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	前橋S.C.	(027)255-5921	371-8543	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター㈱ 前橋工場第2棟
栃木	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	水戸S.C.	(029)246-1560	310-8528	水戸市元吉田町1030 日本ビクター㈱ 水戸工場技術棟1F
	土浦S.S.	(029)821-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
山梨	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
		千葉		
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏 S.C.	(04)7175-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		東京		
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	CSセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
		埼玉		
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	331-0814	さいたま市北区東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
		神奈川		
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	**(03)5803-2888**	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
	横浜T.C.	(046)234-4500	243-0401	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
		静岡		
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055)922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
		東海・北陸		
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市柱曙3-10-12
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0028	豊橋市多米東町１丁目1-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津 S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0310

➡次のページへ

サービス窓口案内（つづき）

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿				
滋賀	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良S.C.	(0744)24-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺S.C.	(072)254-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	**(06)6304-5731**	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国				
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.S.	(084)931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(083)973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	周南市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088)882-0546	781-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄				
福岡佐賀	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
山陰ビクター販売（株）				
島根	松江S.C.	(0852)31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
鳥取	鳥取S.S.	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

主な仕様

システム

- ●受信方式　NTSC（VHF/UHF/CATV）
- ●受信チャンネル
  VHF 1～12、UHF 13～62
  CATV C13～C38
  地上デジタル放送のチャンネルに対応
  001～999
  BSデジタル放送のチャンネルに対応
  001～999
  110度CSデジタル放送のチャンネルに対応
  001～999
- ●画面寸法（幅X高さX対角）
  PD-50DH4：110.7 cm x 62.2 cm x 127 cm
  PD-42DH4：93.4 cm x 53.2 cm x 107.5 cm
- ●表示画素数
  PD-50DH4：水平：1365　垂直：768
  PD-42DH4：水平：1024　垂直：768
- ●スピーカー　1 cm x 9.5 cmダイレクトドライブスピーカー、2個
  2 cm 丸型、2個
  6.5 cm x 13 cm 楕円型、2個
- ●音声出力　20 W＋20 W

入出力端子

- ●アンテナ端子
  VHF/UHF：75 Ω、F型
  UHF（地上デジタル）：75 Ω、F型
  BS･110度CS：75 Ω、F型
  （BS･110度CSコンバーター用電源
  DC15V 4W 重畳）
- ●ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3/DVD、ビデオ入力4入力端子
  S1映像(S映像)：
  Y：1V(p-p)、75 Ω、同期負
  C：0.286V(p-p)（バースト信号）、75 Ω
  （ビデオ3/DVDを除く）
  映像：　1V(p-p)、75 Ω、同期負
  音声：　0.5V(rms)、ハイインピーダンス
- ●ビデオ3/DVDコンポーネント映像入力端子
  (1125i)
  Y　：1V(p-p)、75Ω±20%
  同期信号分±0.35V(p-p)、3値同期
  P_b、P_r：±0.35V(p-p)、75Ω±20%
  (750p/525p/525i)
  Y　：1V(p-p)、75Ω、同期負
  C_b、C_r：0.7V(p-p)、75Ω±20%
- ●D4映像入力（ビデオ 1/D-VHS、ビデオ4入力）端子
  映像：　D端子（D4）
- ●RGB入力（ビデオ入力4）端子
  映像：　D-SUB 15pin
- ●モニター/録画出力端子
  S1映像：　Y　1V(p-p)、75 Ω、同期負
  C　0.286V(p-p)（バースト信号）、75 Ω
  映像：　1V(p-p)、75 Ω、同期負
  音声：　0.5V(rms)、ローインピーダンス
- ●センターチャンネル入力端子
  音声：　0.5V(rms)、ハイインピーダンス
- ●オーディオ出力（固定）端子
  音声：　0.5V(rms)、ローインピーダンス
- ●AVコンピュリンク Ⅲ 端子：
  直径　3.5 mm、ミニジャック
- ●i.LINK入出力端子（2系統）　4ピン　S400
- ●光デジタル音声出力端子
  －18dBm、660nm
  メニュー設定によりMPEG2 AACとPCMを切り換えて出力
- ●電話回線端子　2Pモジュラージャック
  モデム伝送レート　2400bps
- ●ビデオリモートコントローラー出力端子　ミニジャック
- ●ヘッドホン端子　直径 3.5 mm、ステレオミニジャック
- ●イーサネット端子（10 BASE-T 端子）

ブラウザ

- ●記述言語　HTML4.0準拠
- ●スタイルシート規格　CSS1/CSS2（Subset）
- ●動作記述言語 JavaScript 1.4/ECMAScript（ECMA-262）
- ●セキュア通信　SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
- ●Cookie　バージョン0
- ●モノメディア（静止画）JPEG、PNG、GIF
- ●プラグイン　なし
- ●文字入力　画面キーボード方式、携帯（リモコン）方式
- ●外部入出力　SDカード
- ●画面解像度　800 x 450
- ●カラーモデル　フルカラー

電源部・その他

- ●使用電源　AC100V、50/60Hz
- ●消費電力
  ディスプレイ：PD-50DH4：452W（待機時0.82W）
  PD-42DH4：348W（待機時0.83W）
  レシーバー：46W（待機時 0.12W）
  BS･110度CSデジタルチューナー部動作時（機能待機時）
  23.5W（BS･110度CSコンバーター最大4Wを除く）
- ●最大外形寸法（幅x高さx奥行）
  ディスプレイ：
  PD-50DH4：135.0 cm x 83.6 cm x 11.0 cm
  PD-42DH4：116.0 cm x 73.1 cm x 10.8 cm
  レシーバー：43.5 cm x 7.0 cm x 31.3 cm
- ●質量（重さ）：
  ディスプレイ：PD-50DH4：51kg
  PD-42DH4：38 kg
  レシーバー：4.3 kg
- ●付属品　24ページ参照
- ●別売品　・テーブルトップスタンド：RK-C600TS5
  ・アンテナ混合器：VZ-84

※ このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。
※ テレビのV型（50V型、42V型など）は、有効画面の対角寸法を基準とした目安です。
※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張･省略･合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。
※ 電源を切っていても番組表データが取得できるまでは、機能待機時と同様の消費電力となります。
※ 本機は「家電･汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に適合しています。

索　引

アルファベット／数字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

アンケート及びユーザー登録のお願い

このたびは、ビクター地上•BS•110度CSデジタルプラズマシステムをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。お客様の貴重なご意見を参考に、今後のよりよい商品の開発に努力したいと存じます。
つきましては、お手数ですが、本機をおもにお使いになる方に、アンケート及びユーザー登録にご協力頂きたく、お願い申し上げます。

●下記アドレスのホームページより、ご回答ください。

http://www.victor.co.jp/reg/tv/

なお、同梱されているはがき（ご愛用者カード）でもアンケートに回答して頂けます。
ご愛用者カードにご記入後、ポストへ投函してください。

※お客様の個人情報は弊社の責任で保管し、お客様の承諾なしに公表する事は一切ありません。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 **ビクターサービスエンジニアリング株式会社**	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 **お客様ご相談センター**
243、244ページをご覧ください。	フリーダイヤル **0120−2828−17** 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は **電話 (03) 5684−9311** **FAX (03) 5684−9317** 〒113-0033 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル

ビクターホームページ　http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
AV＆マルチメディアカンパニー
〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

0304HHH-MW-VP